

取扱説明ガイド

液晶カラーテレビ 形名 LC-55W35/LC-50W35/LC-40W35/LC-32W35



取扱説明ガイドの使いかた

-  ボタンを押すと取扱説明ガイドが開きます。
-  ボタンを押すとカーソルが移動します。
-  ボタンを押すと選択したページが開きます。
-  ボタンを押すと前に見たページに戻ります。
-  ボタンを押すと「故障かな？」のページが開きます。
-  ボタンを押すと「索引」のページが開きます。
-  ボタンを押すと前ページが開きます。
-  ボタンを押すと次ページが開きます。
-  ボタンを押すと取扱説明ガイドが終了します。

お知らせ

- インターネット、コンテンツマネージャー、全画面録画リストを使用中は、取扱説明ガイドを表示することができません。その他の入力に切り換えたあと操作してください。
- 取扱説明ガイドに掲載しているイラストは説明用のものです。実際の表示とは多少異なることがあります。
- 製品改良のため仕様の一部を予告なく変更することがあります。
- カタログおよび包装箱などに表示されている形名の最後のアルファベットは製品の色を示す記号です。色は異なっても、操作方法や仕様は同じです。
- 特に機種名を明示している場合を除いて、LC-40W35を例にとって説明しています。LC-55W35/LC-50W35/LC-32W35は外形寸法などは異なりますが使いかたは同じです。

1. 各部のなまえ
1-1. 本体各部のなまえ
1-8. リモコンボタンのなまえ
1-12. リモコン番号とは
2. ふだんの使いかた
2-1. ふだんの使いかた
2-3. 電子番組表 (Gガイド) の使いかた
2-12. 視聴中の便利な機能
2-38. タイマー機能を使う
2-55. カレンダーや時計を表示する
2-62. ヘッドホンで音声を聞く
3. メニュー操作
3-1. ホーム画面の使いかた
3-3. 設定メニューの使いかた
3-4. 設定メニュー項目の一覧
3-61. ツールメニューの使いかた
3-62. ツールメニュー項目の一覧
3-75. 文字を入力する (ソフトウェアキーボード)
4. コンテンツマネージャー
4-1. コンテンツマネージャーをお使いになる前に
4-12. 写真を楽しむ
4-29. 音楽を楽しむ
4-32. 動画を楽しむ
5. USBハードディスク
5-1. USBハードディスク (市販品) の準備をする
5-11. USBハードディスクの名前を変えたいときは
5-12. USBハードディスクを省エネで使うには
5-13. USBハードディスクを取りはずすときは
5-14. 本機に登録したUSBハードディスクの登録を削除するときは
5-16. 録画するときに自動的に入るチャプター間隔を変えたいときは (オートチャプター設定)
5-18. 録画をする前にお読みください
5-21. USBハードディスクにデジタル放送の番組を録画・録画予約する
5-34. 予約の確認・取り消し・変更をするには
5-41. USBハードディスクに録画した番組を再生する
5-49. 再生時の操作
5-56. USBハードディスクに録画した番組の管理
5-63. タイトル (録画した番組) が消されないように保護する／保護を解除する
5-69. タイトル (録画した番組) を消去する
5-72. USBハードディスクに録画した番組をダビングする
6. ネットワーク
6-1. 双方向通信 / インターネット / ホームネットワークの準備をする
6-27. インターネットに接続できない場合は
6-33. 双方向サービス / インターネット / ホームページへの接続を制限する
6-37. インターネットを楽しむ
6-50. IPTV (ひかりTV) を視聴するための準備
6-60. IPTV (ひかりTV) を見る
6-73. 携帯端末を使ってホームネットワークで映像・写真・音楽を楽しむ
6-75. AQUOSインフォメーションを表示する
7. ファミリンクや他機器
7-1. ファミリンク対応機器をつなぐ
7-4. ファミリンクで使う
7-37. レコーダー・プレーヤー・ゲーム機などをつなぐ
7-53. オーディオ機器をつなぐ
7-54. スマートフォンなどをMiracastTMでつなぐ
7-58. スマートフォンなどをBluetooth[®]でつなぐ
7-62. 携帯端末などに表示される本機の機器名を変更する
7-63. パソコンとつないで使う
8. 放送の設定と種類
8-1. デジタル放送の受信の設定を個別に行うときは
8-17. 放送の種類について
9. 故障かな？
9-1. 故障かな？と思ったら
9-39. シャープサポート ビジュアルガイド
9-40. エラーメッセージが出たら
9-58. こんなときは
10. 用語・索引
10-1. 用語の解説
10-8. 索引
11. English Guide
11-1. Part Name
11-9. Switching the Display Language to English
ホーム画面などの言語を英語にする
12. お問い合わせ
12-1. お客様ご相談窓口のご案内
12-4. 保証とアフターサービス
12-8. お問い合わせの前にスマートフォンで確認

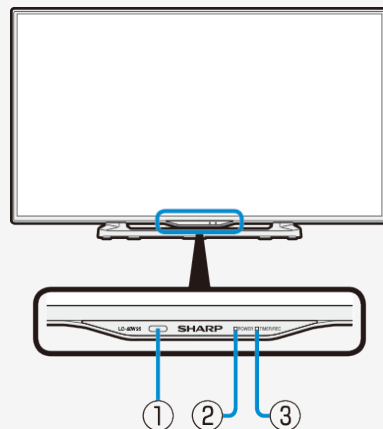


各部のなまえ

本体各部のなまえ

- LC-40W35を例に説明しています。

前面

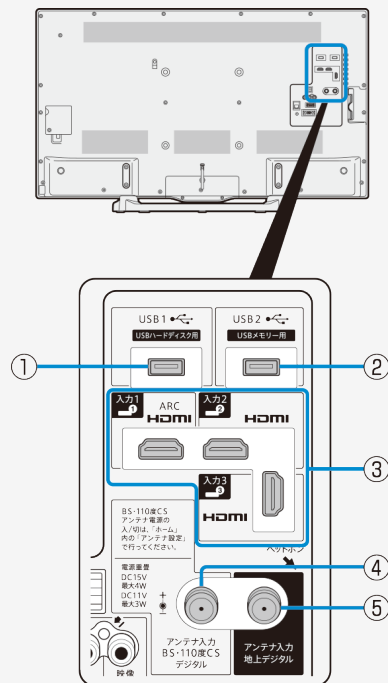


名称		ページ
①	明るさセンサー／リモコン受光部 • リモコンをここに向けて操作します。	—
②	POWER(電源)ランプ • 緑色点灯: 動作状態 • 赤色点灯: 待機状態 • 消灯: 電源オフ状態	2-1
③	TIMER/REC (タイマー／録画)ランプ	5-28
	• 赤色点灯: 市販のUSB-HDDに録画中 • 橙色点灯: 予約やおはようタイマー設定中	2-45・3-47

本体各部のなまえ

- LC-40W35を例に説明しています。

背面



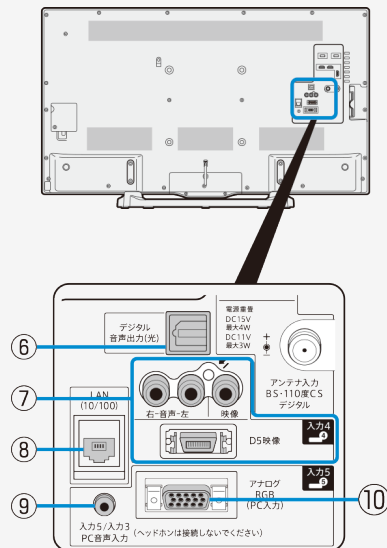
名称		ページ
①	USB1端子(録画用) - 外付けハードディスクをつなぎます。 - USBハードディスク、USBポータブルハードディスクに対応しています。	5-5
②	USB2端子 - USBメモリーをつなぎます。 - USBメモリーに保存した写真・音楽・映像を本機で楽しめます。	2-58
③	入力1・入力2・入力3(HDMI) - HDMI対応機器をつなぎます。 - レコーダー・プレーヤー・ゲーム機などをつなぎます。	7-1 ・ 7-2 ・ 7-35 ・ 7-41 ・ 7-67 ・ 7-68
④	アンテナ入力(BS・110度CSデジタル) アンテナをつなぎます。	—
⑤	アンテナ入力(地上デジタル) アンテナをつなぎます。	—

各部のなまえ

本体各部のなまえ

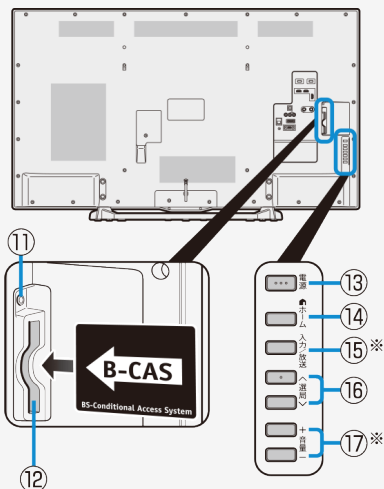
- LC-40W35を例に説明しています。

背面



	名称	ページ
⑥	デジタル音声出力(光)端子 オーディオ機器をつなぎます。	7-3
⑦	入力4 (D5・映像・音声) レコーダー・プレーヤー・ゲーム機などをつなぎます。	7-43
⑧	LAN端子 (10BASE-T / 100BASE-TX) インターネットや映像配信サービス、IPTV、デジタル放送の双方向通信、ホームネットワークで使⽤します。 (LAN: ローカルエリアネットワークの略称)	6-8
⑨	入力5 / 入力3 音声入力端子 パソコンの音声出力端子とつなぎます。	7-68 ・ 7-69
⑩	入力5 (アナログRGB) パソコンのアナログRGB出力端子とつなぎます。	7-69

各部のなまえ



※画面左下に「リモコン番号の設定が異なります。」と表示されたときは、本体のボタンで、本体側のリモコン番号を切り換えることもできます。

1. 本体の「入力／放送」ボタンを5秒以上押す(本体側のリモコン番号メニューが表示されます。)
2. 本体の「音量(+/-)」ボタンで「1」または「2」を選ぶ
3. 本体の「入力／放送」ボタンを押して決定する

本体各部のなまえ

LC-55W35/LC-50W35

背面

名称		ページ
⑪	ヘッドホン端子 - ステレオミニプラグ(Φ3.5mm)の付いたヘッドホンをご用意ください。 - ヘッドホンをつないだときでも、スピーカーから音を出すようにすることができます。	2-62 3-52
⑫	B-CASカード挿入口	—
⑬	電源ボタン	2-1
⑭	ホームボタン ホーム画面を表示します。	3-3
⑮	入力／放送ボタン ホーム画面を操作するときは、決定ボタンとして使います。	—
⑯	選局(∧順／∨逆)ボタン - ホーム画面を操作するときは、上下カーソルボタンとして使います。 「∧」ボタンは「上カーソル」「∨」ボタンは「下カーソル」としてはたらかします。	—
⑰	音量(+/-)ボタン - ホーム画面を操作するときは、左右カーソルボタンとして使います。 「+」ボタンは「右カーソル」「-」ボタンは「左カーソル」としてはたらかします。	—

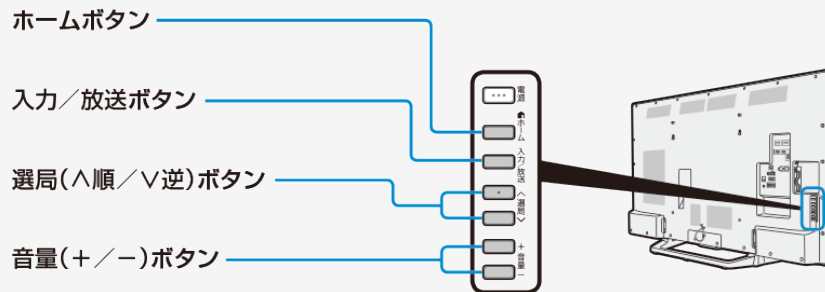


各部のなまえ

本体各部のなまえ

LC-55W35/LC-50W35

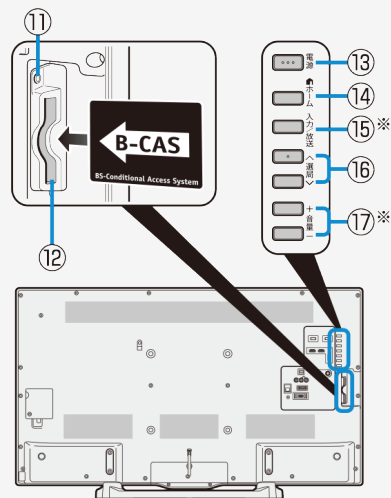
本体のボタンでチャイルドロックを解除する



画面上に「リモコン操作ロック中のため操作できません。」と表示されたときは
本体の操作ボタンで、チャイルドロックを解除してください。

1. 本体のホームボタンを押す
2. 本体の音量ボタンで「設定」を選び入力／放送ボタンを押す
3. 本体の音量ボタンと選局ボタンで設定メニューの「 安心・省エネ」―「チャイルドロック」を選び入力／放送ボタンを押す
4. 「しない」を選び入力／放送ボタンを押す

各部のなまえ



※画面左下に「リモコン番号の設定が異なります。」と表示されたときは、本体のボタンで、本体側のリモコン番号を切り換えることもできます。

1. 本体の「入力／放送」ボタンを5秒以上押す(本体側のリモコン番号メニューが表示されます。)
2. 本体の「音量(+/-)」ボタンで「1」または「2」を選ぶ
3. 本体の「入力／放送」ボタンを押して決定する

本体各部のなまえ

LC-40W35/LC-32W35

背面

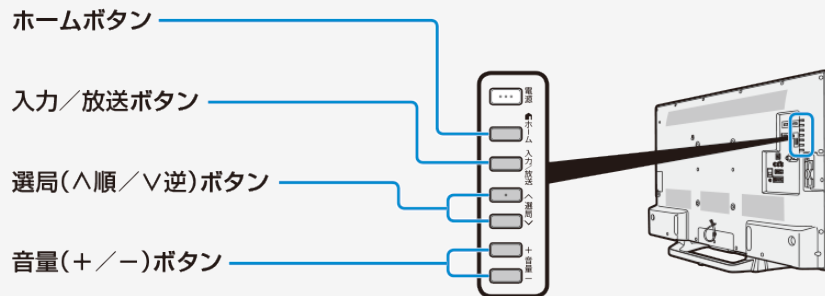
名称		ページ
⑪	ヘッドホン端子 - ステレオミニプラグ(Φ3.5mm)の付いたヘッドホンをご用意ください。 - ヘッドホンをつないだときでも、スピーカーから音を出すようにすることができます。	2-62 3-52
⑫	B-CASカード挿入口	—
⑬	電源ボタン	2-1
⑭	ホームボタン ホーム画面を表示します。	3-3
⑮	入力／放送ボタン ホーム画面を操作するときは、決定ボタンとして使います。	—
⑯	選局(∧順／∨逆)ボタン - ホーム画面を操作するときは、上下カーソルボタンとして使います。 「∧」ボタンは「上カーソル」「∨」ボタンは「下カーソル」としてはたらかします。	—
⑰	音量(+/-)ボタン - ホーム画面を操作するときは、左右カーソルボタンとして使います。 「+」ボタンは「右カーソル」「-」ボタンは「左カーソル」としてはたらかします。	—

各部のなまえ

本体各部のなまえ

LC-40W35/LC-32W35

本体のボタンでチャイルドロックを解除する



画面上に「リモコン操作ロック中のため操作できません。」と表示されたときは
本体の操作ボタンで、チャイルドロックを解除してください。

1. 本体のホームボタンを押す
2. 本体の音量ボタンで「設定」を選び入力／放送ボタンを押す
3. 本体の音量ボタンと選局ボタンで設定メニューの「 安心・省エネ」―「チャイルドロック」を選び入力／放送ボタンを押す
4. 「しない」を選び入力／放送ボタンを押す

各部のなまえ



リモコンボタンのなまえ

ボタン名		ページ
①	電源	2-1
②	番組情報 デジタル放送を視聴中に、番組の詳細情報を表示します。	2-25
③	時計/画面表示 - 放送の種類やチャンネル・時計などの情報を表示します。 5秒以上長押しするとリモコン番号変更画面を表示します。	2-33
④	取扱説明(操作ガイド)	—
⑤	インフォメーション AQUOSインフォメーションを表示します。	6-75
	2画面 2画面メニューを表示します。	2-15
	3桁入力 3桁のチャンネル番号を入力するときに使います。	3-44
	ファミリーリンク	7-7 ～ 7-36

各部のなまえ

リモコンボタンのなまえ



	ボタン名	ページ
⑥	放送切換 (地上デジタル／BSデジタル／110度CSデジタル)	2-1
	IPTV	6-62
⑦	チャンネル(数字) - チャンネルの選局 - IPTV(ひかりTV)の選局 - 文字や数字の入力、インターネットを見る画面の操作、本機の設定操作にも使います。	2-1・6-60
⑧	音声切換 音声を切り換えます。	2-27
⑨	音量	2-1
⑩	消音	2-2
⑪	検索 スマートサーチ画面を表示します。	2-12
⑫	選局	2-1
⑬	入力切換 ゲーム機、パソコン、コンテンツマネージャーなどの入力に切り換える操作に使います。	2-2・4-1・7-46・7-48・7-66

各部のなまえ

リモコンボタンのなまえ



ボタン名		ページ
⑭	番組表(予約) ・ 番組表から行う操作に使います。	2-5・5-27・7-26
	ホーム(インターネット)	3-3
	裏番組 ・ 現在放送中の裏番組を表示します。	2-2
⑮	データ(dボタン) ・ 連動データ放送画面を表示します。	2-36・6-61
⑯	カーソル(上/下/左/右)/決定 ・ ホーム画面、文字入力、インターネットを見る画面の操作などに使います。	
⑰	終了 ・ ホーム画面、文字入力、インターネットを見る画面の操作などを終了するときに使います。	
⑱	ツール(字幕) ・ ツールメニューを表示します。	3-61~3-74
⑲	戻る ・ ホーム画面、文字入力、インターネットを見る画面の操作などに使います。	
⑳	カラー(青/赤/緑/黄) ・ 連動データ放送の操作 ・ 文字入力の操作 ・ インターネットを見る画面の操作などに使います。	2-36・3-75

各部のなまえ

リモコンボタンのなまえ



ボタン名	ページ
②① 録画・再生操作	5-21 ～ 5-25 ・ 5-43 ～ 5-51
②② 前／早戻し - いま見ているチャプターの先頭に戻ります。 - 長押しで早戻しになります。 そのまま押し続けると、速度が速くなります。(4段階)	5-44
②③ 早送り／次 - 次のチャプターを頭出しします。 - 長押しで早送りになります。 そのまま押し続けると、速度が速くなります。(4段階) - 早送り1は約1.5倍速の早見・速聞き視聴ができます。 ※コンテンツマネージャーでホームネットワーク上のサーバー機器に保存されている動画を再生しているときは、早送り再生では音声が出力されない場合があります。	5-44
②④ NETFLIX(オンラインストリーミング) 「NETFLIX」アプリが起動します。 - 電源オフ時は電源が入り、「NETFLIX」アプリが起動します。 ※視聴には、Netflix視聴プランのメンバーシップが必要です。詳細は http://netflix.com/TermsOfUse をご覧ください。	

各部のなまえ

リモコン番号とは

- 2台のAQUOSを近くに設置している場合、リモコン操作で2台とも動作してしまうことがあります。
リモコン誤動作の可能性があるこのような使用環境の場合、リモコン番号の設定で、別々の番号に設定しておくとのAQUOSの誤動作を防ぐことができます。(リモコン番号は、「1」または「2」に設定します。)



本体側のリモコン番号を変更するには

- (インターネット)  を押してホーム画面を表示する
- 上下左右カーソルボタンで「設定」―「 視聴準備」―「各種設定」―「リモコン番号設定」を選び、 を押す
- 「リモコン番号1」または「リモコン番号2」を選び、 を押す
- 「する」を選び、 を押す
 - 本体側のリモコン番号が変更されます。この後リモコン側のリモコン番号を変更してください。

リモコン側のリモコン番号を切り換えるには

-  または  を押したまま、
電源
-  を5秒以上押す
 - 本体側で設定した番号に合わせてください。
 - リモコンの乾電池が消耗したときや、乾電池を交換したときは、リモコン番号が「1」に戻る場合があります。

リモコン番号とは

リモコン側と本体側でリモコン番号が異なっている場合、下記の操作で本体側のリモコン番号を変更することもできます。



1.  を5秒以上押す

2. 本体側のリモコン番号変更画面が表示されたら、左右カーソルボタンで「する」を選び、 を押す

する

しない

3. 左右カーソルボタンで「リモコン番号1」または「リモコン番号2」を選び、 を押す

リモコン番号1

リモコン番号2

ふだんの使いかた

ふだんの使いかた



1. 電源を入れる

- リモコンの電源ボタンを押すことにテレビをつけたり、消すことができます。
- 本体背面の電源ボタンを押して「入」にすると、POWER(電源)ランプが緑色になります。
- 電源ボタン設定が「モード1」になっている場合は本体の電源ボタンを押して電源を切ってもPOWER(電源)ランプは消えません。
⇒「電源ボタン設定」([3-18](#)ページ)をご覧ください。



2. 放送(地上デジタル放送/BSデジタル放送/CSデジタル放送)を選ぶ

3. チャンネルを選ぶ

- 選局ボタンまたはチャンネル(数字)ボタンを使って、見たいチャンネルを選びます。
- チャンネル(数字)ボタンは選局番号に対応しています。
- BSデジタル放送視聴中に **BS** を押すと、表示されたBS新サービスの選局がチャンネル(数字)ボタンで行えます。
※110度CSデジタル放送を初めて選局するときは、
⇒[9-8](#)ページをご覧ください。

4. 音量を調整する

- 「+」で音が大きく、「-」で音が小さくなります。



ふだんの使いかた

ふだんの使いかた



5. 音を一時的に消す

- ・ 消音ボタンを押すと音量が0になります。
- ・ もう一度押すと元の音量に戻ります。
- ・ 消音となってから30分経過すると自動的に音量0になります。この状態から音声聞くには、音量＋ボタンで音量を調節してください。

6. BD/DVDプレーヤー・ゲーム機・PC(パソコン)などの画面に切り換える

- ・ 選択した入力に切り換わります。
(⇒[7-46](#)ページ)
- ・ 上下カーソルボタンでも選べます。

7. 番組表で番組を探す

- ・ ⇒[2-3](#)ページをご覧ください。

8. 裏番組

- ・ 現在放送している番組の一覧を表示します。番組名を選んでチャンネルを切り換えられます。

お知らせ

- ・ 接続している機器や再生するディスクによって入力される音声レベルが異なる場合があります。本機は、入力ごとに別々の音量に設定できます。

ふだんの使いかた

電子番組表(Gガイド)の使いかた

- テレビ画面に番組表を表示して、その中から番組を選べます。

番組表の画面例

選んでいる番組の情報

選択中の放送の種類と
テレビ/ラジオ/データの種別

予約している番組は
赤くなります。

データ
広告 (d) を押すと
詳細が表示されます。

番組名

放送局名(チャンネル名)／
チャンネル番号／
3桁のチャンネル番号

選択している日にち／時間帯
(AM:午前/PM:午後)

予定	番組表	[地上]・[テレビ]	8/10[水]午	8:14	XXXXXX		
1	全日本 101	全日本テレビ 午後6:00~午後9:25		GUIDE			
忍 者 その姿が今夜あきらかになる。そして二人の隠された過去が...							
	テレビSH	2hanテレビ	全日本テレビ	SH	SEMCテレビ	ふじやまテレビ	夕日テレビ
	3 SH 103	4 SH 141	1 全日本 101	5 SH 151	6 SH 161	7 SH 171	8 SH 18
10 (水)	8 PM 00 橋刑事の捜査フ ァイル 第5話「真実と は？」	00 リアルジャパン ニュース 日本代表最新情 報。昨年のリパ ンシなるか。気 になる対戦チ ーム情報も。	忍 者 その姿が今夜あきらかになる。そして二人の隠された過去が...	00 いたく気分 月日は明日の 夏が吹く、とま はいきませ...	00 THE通関PM ニュース 銀座ファッション	00 ながるストリー ト なにもかも自由 に見えた手に...	00 トリッキーラ フ 怪実に暮らし てきたカーンに...
12 (金)	9 PM 00 橋刑事の捜査 30 BPニュース 50 SH気象情報	00 ナッぽっ！芸 能LIVE 今夜帰ってく... 50 ニュースde ニュース	25 時代劇 江戸騒乱 第14話「人生を賭けた仇討ち」	00 せ い ど どわりガーデ ン ぶくらから始 まるライブ...	00 30 マーケットジ ブ	00 流行最先端レポ ート 今、10代20代 の女子に大...	00 青春の散歩道 高校をやめ、定 職にもつかずフ ラ過す美の...
14 (土)	10 PM 00 おじゃましま〜 っす！日本！ 列島横断の旅は まだまだ続く...	00 最強！クイズリーグ あのアイドルグループとイケてない 芸人グループがデスマッチ！まさか の展開で、あすの朝台復活！	00 ニュースの株 激化する外食産業。値上り競争の 行く先は。国内での全体的な値上 りが...	00 学ばふ英会 英語 日はCL在住 と韓国と中国...	00 サプライズ！ 空飛ぶ車？！明 日じゃないけど 不可能じゃな...	00 A・RA・KI 酸と合流したカ イは、再び冒険 を始めて18...	00 アニメ シマリ スクんの冒険 あの俳優が、ダ ーツであたた 民家を訪ね...
15 (日)	11 PM 00 クラシック・ミ ステリー オーストラ による演奏と背...	00 熱闘ベースボー ル 日本代表vsス ペイン代表 第...	00 世界にでよう！ 世界のワーストスポットを巡る特集も今 回は最終回！困難を乗り越えてたど り着いた地で感動の涙。そのとさ旅の...	00 語 学 に は CL 在住 と 中 国 と 中 国...	00 ゴールドニュー スラッシュ 女子フリーの演 技とランキン...	00 ゴルフキング スラッシュ 女子フリーの演 技とランキン...	00 再会の雨 みづ子と別れて 4年が経つ。か ずおとはす...
17 (月)	0 AM 00 ミュージックマ シン12	00 NEWSMAX RELAXTIME	00 華と宝樹 秘宝を知り、失墜のどん底のアオ。都 内では北村の上司浦田が、彼を呼び...	00 世界+グローバ ルNEWS 30 週刊花粉情報	00 保険だより さまざまな企 業の保険を、接...	00 ゴーリーとメ ソット 弾けるような...	00 ミーツ・ザ ニュース 国会中継の前...
1 AM							
◆ 選択 (決定) 道局 ツール 機能メニュー (d) 広告詳細 (青) 予約リスト (赤) 拡大・標準 (黄) 翌日							

見つかる検索(⇒ [2-9](#)ページ)で検索された番組は、緑・青・黄のいずれかの色になります。



ふだんの使いかた

電子番組表(Gガイド)の使いかた

ジャンルを示すアイコン

 スポーツ	 ニュース／報道
 ドラマ	 情報／ワイドショー
 パラエティ	 音楽
 アニメ／特撮	 映画
 劇場／公演	 ドキュメンタリー／ 教養
 福祉	 趣味／教育

番組情報を示すアイコン

アイコン	項目
	視聴予約している番組
	ファミリンク録画予約している番組
	USB-HDD録画予約している番組
	有料放送
	デジタルコピーが禁止されている番組
	デジタルコピーが制限されている番組

お知らせ

表示される情報の期間

- テレビ放送 … 8日分
- データ放送 … 最低1日分
- 表示時間 … 3時間または6時間
(「文字サイズ設定」により変わります。
⇒右記)

番組表の表示のしかたについて

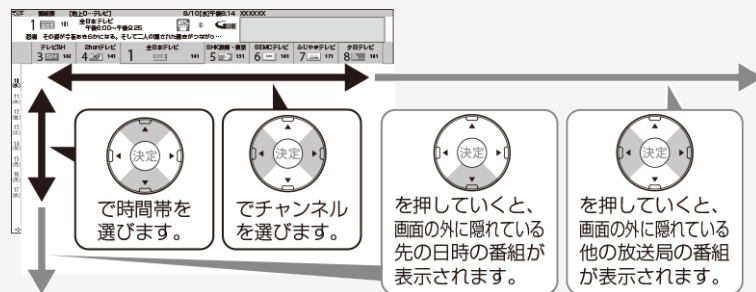
-  で番組表の文字の大きさを変更することができます。押すたびに「標準」と「拡大」を切り換えます。
- 「サブチャンネル設定」⇒ [2-7](#)ページ

番組表で番組を選ぶ

1. (予約) **番組表** を押し、番組表を表示する

- **地上** **BS** **CS** を押して、放送の種類(番組表の表示内容)を変更できます。
- 「チャイルドロック」(⇒ [3-41](#) ページ)をかけているとき、「地デジ限定設定」(⇒ [3-40](#) ページ)を「有効」にしているときなど、放送を切り換えることができない場合があります。

2. 上下左右カーソルボタンで、見たい番組を選ぶ



- 現在の時間帯より前の番組表は表示できません。
- 番組内容が表示されないチャンネルがあるときは、「番組表の更新について」(⇒ [2-6](#) ページ)をご覧ください。



番組表で番組を選ぶ

3. を押す

- 放送中の番組を選んだときは、選んだ番組が選局されます。
- 放送予定の番組を選んだとき録画機器を接続している場合は、「録画機器選択」で設定した機器への録画予約となります。USBハードディスクを接続していない場合は、視聴予約選択画面になります。
を押しても番組録画や録画予約が行えます。
 予約については⇒[5-26](#)、[7-23](#)～[7-27](#)ページをご覧ください。

番組表の更新について

- 番組表の更新は、を押し、上下カーソルボタンで「番組表更新」を選んで を押すと更新できます。ただし、地上デジタル放送の番組表は、各チャンネルを個別に更新する必要があります。
- 番組表を更新しているときは、一時的に音声 que 停止します。
- 検索画面を表示したり、番組表の表示を終了したときは、番組表の更新は停止します。
- 番組表は、電源待機中に自動で取得することもできます。
 「番組表取得設定」(⇒[2-7](#)ページ)
- 外部入力で番組表を表示しているときは、番組表の更新はできません。
- デジタル放送録画中は、番組表は更新できません。



番組表の機能メニューの使いかた

- 番組表の文字を大きくしたり、見たい番組の検索、放送の切り換えなどが、番組表の「機能メニュー」で行えます。
- 機能メニューは、番組表を表示させている状態で  を押します。

番組表の機能メニューからできること

機能	説明
日時移動	番組表で表示する日時を素早く選べます。
予約リスト	予約した番組の設定や情報を表示します。
番組検索	ジャンルや番組カテゴリ、人名などで番組を検索できます。(⇒ 2-8 ～ 2-14 ページ)
番組表更新	番組表を更新します。
番組情報	選択した番組の内容など、番組情報を表示します。
放送切換	地上デジタル放送、BSデジタル放送、CSデジタル放送の番組表に切り換えます。
テレビ/ラジオ/データ	テレビ放送／ラジオ放送／データ放送の番組表に切り換えます。
サブチャンネル設定	番組表にサブチャンネルを表示する／表示しないの設定ができます。
表示順設定	番組表のチャンネルの並び順を変えられます。
番組表取得設定	番組表をスムーズに表示させるために、番組表を電源待機中に自動取得するよう設定できます。





ふだんの使いかた

電子番組表(Gガイド)の使いかた

条件を指定して番組を探す(番組検索)

- 番組表の番組情報から設定した条件(「ジャンル別表示」、「番組詳細検索」、「見つかる検索」、「番組カテゴリ検索」、「人名検索」、「関連番組検索」)に該当する番組を検索する機能です。

■番組カテゴリとは

- 番組のシリーズ名(ドラマの番組名など)や分類名(例えば「スポーツーゴルフ」)などの番組属性データのことです。

お知らせ

- 番組表を使用した同時刻、同一番組の複数予約は行えません。
- 番組カテゴリ／人名データは、変更されることがあります。
- 電子番組表(Gガイド)の番組データが取得できていない場合、番組カテゴリ／人名検索／関連番組検索はできません。本機を6時間以上待機状態にすることでデータを取得できます。
- IP放送では番組カテゴリ／人名検索／関連番組検索は選択できません。

条件を指定して番組を探す(番組検索)

1. 番組表を表示させている状態で ^{ツール}  を押す
2. 上下カーソルボタンで「番組検索」を選んで  を押す
3. 番組検索項目を選んで  を押す



項目	説明
ジャンル別表示	ジャンルで番組を検索できます。
番組詳細検索	特徴やキーワードで番組を検索できます。
見つかる検索	特徴・ジャンル・キーワードを組み合わせた詳しい条件で、番組を検索できます。
番組カテゴリ検索	番組カテゴリを選択し、関連した番組を検索できます。
人名検索	番組情報に含まれる人名を選択し、番組を検索できます。
関連番組検索	選択した番組に関連した情報を元に番組を検索できます。

条件を指定して番組を探す(番組検索)

4. 検索条件を指定して決定する

- 例えば、「番組カテゴリ検索」の「スポーツ・ゴルフ」を選びます。
- 検索された番組が表示されます。

■「人名検索」から番組を検索したときに表示される「検索履歴」を削除したいときは

- 削除したい「検索履歴」の番組を選び  (変更・消去)を押します。
- 履歴は最新の5件まで記録として残ります。





ふだんの使いかた

電子番組表(Gガイド)の使いかた

条件を指定して番組を探す(番組検索)

5. 番組を選ぶ

- 放送中の番組を選んだときは

決定を押す⇒選局されます

- 未放送中の番組を選んだときは

決定を押す⇒ 手動で予約内容の設定をします

終了

- 決定で検索を終了します。





ふだんの使いかた

視聴中の便利な機能

スマートサーチ(検索機能)を使う

- ・ キーワードを入力し、番組表、録画リスト、Webサイト、VOD(レンタルビデオのネットサービス)を検索することができます。
- ・ Webサイト、VOD(レンタルビデオのネットサービス)を検索するには、インターネットへの接続が必要です。
⇒ [6-3](#)～[6-4](#)ページをご覧ください。
- ・ 録画リストを検索するには、USBハードディスクの接続が必要です。
⇒ [5-5](#)ページをご覧ください。

キーワードを設定する操作について



1.  を押してスマートサーチ画面を表示する

2. テキストボックスを選び、 を押す

- ・ 過去にキーワードを入力した場合、検索履歴が表示されます。
- ・ 上下カーソルボタンで検索履歴を選ぶと、選択されたキーワードで検索します。



視聴中の便利な機能

スマートサーチ(検索機能)を使う

キーワードを設定する操作について(つづき)

3. キーワードを入力する

- ソフトウェアキーボードを使って、キーワードを入力します。(⇒ [3-75](#)～[3-80](#)ページ)
- 全角20文字まで入力できます。

4. 左右カーソルボタンで検索対象を選び、を押す

- 決定ボタンを押すと、検索された番組表、録画リスト、Webサイト、VOD(レンタルビデオのネットサービス)が表示されます。
- インターネットに接続されていない場合は、Webサイト、VOD(レンタルビデオのネットサービス)を検索することはできません。
- USBハードディスクが接続されていない場合は、録画リストを検索することはできません。





ふだんの使いかた

視聴中の便利な機能

スマートサーチ(検索機能)を使う

ホーム画面からスマートサーチ機能を使用する

1. ^(インターネット) を押してホーム画面を表示する
2. 上下左右カーソルボタンで「Smart Search(検索)」を選んで を押す
3. スマートサーチ画面が立ち上がる
 - ^{戻る} を押すと、ホーム画面に戻ります。





ふだんの使いかた

視聴中の便利な機能

2画面で見る

本機は2つの異なる映像を同時に表示できます。

1.  を押し、2画面メニューを表示する
2. 上下カーソルボタンで表示のしかたを選んで  を押す
 - 2画面表示になります。
 - 「操作切換」、「サイズ切換」、「左右入換」は、2画面表示のときに選べます。





2画面で見る

- 2画面のとき、「♪」マークのある操作画面(⇒ [2-21](#)ページ)は、チャンネルや入力の切り換え、音量調整ができます。
- IPTV録画中は2画面にできません。
- コンテンツマネージャーとの2画面はできません。
- 内容によっては、テレビとインターネットを同時に表示することもできます。
- デジタル放送を2画面で表示している場合、データ放送は左画面のみ表示できます。
- 2画面機能を入／切すると、まれに画面の映像が一瞬途切れた状態になることがあります。
- 2画面表示中に視聴予約が開始されたときは、1画面に戻ります。
2画面表示しているとき、次の操作はできません。
 - 番組表の表示
 - 画面サイズの切り換え
 - AVポジションの切り換え
 - 画面の静止 など



ふだんの使いかた

視聴中の便利な機能

2画面で見る

お知らせ

- テレビを営利目的または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等にて、2画面機能を利用して表示を行うと、著作権法上で保護されている著作権者の権利を侵害するおそれがありますので、ご注意ください。
- 2画面表示しているとき、表示される放送番組／接続機器の解像度により、映像補正の関係で、右側の画面やPinP小画面の映像がちらつく場合がありますが、故障ではありません。
ちらつきが気になる場合は、全画面でご視聴いただくか、左右入換操作により、左側画面でご視聴いただくことをおすすめします。



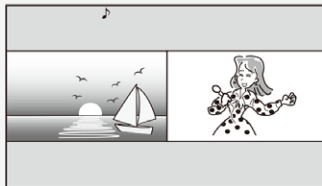
視聴中の便利な機能

2画面で見る

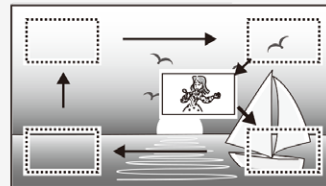
2画面表示の種類

- 「2画面」「PinP」があります。

2画面



PinP



- 2画面のときは、「左右入換」を選ぶと左右の画面が入れ替わります。
- PinPのときは、上下左右カーソルボタンで小画面の位置を移動できます。を押すと、小画面が画面の4隅を移動します。また、「左右入換」を選ぶと大画面と小画面が入れ替わります。





ふだんの使いかた

視聴中の便利な機能

2画面で見る

2画面表示の種類

お知らせ

- 「左右入換」をしても、「♪」マークの付いた操作画面
(⇒ [2-21](#) ページ)は変わりません。
- 複数の映像／音声のあるデジタル放送を大小2画面、PinP表示しているときに左右の画面を入れかえると、映像／音声はそれぞれ映像1／音声1に戻ります。(本体のスピーカーからは「♪」マークのついている側の音声が再生されます。)
- 「PinP」のとき、データ放送は表示されません。
- 「PinP」のとき、小画面にデジタル放送の字幕放送を選局しても字幕は表示されません。

視聴中の便利な機能

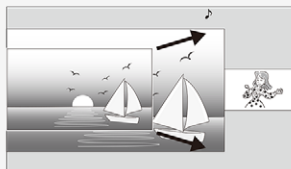
2画面で見る

画面のサイズを変える

- 「2画面」または「PinP」表示中、画面のサイズを変えることができます。

- 「2画面」または「PinP」表示中、^{2画面}を押して2画面メニューを表示し、上下カーソルボタンで「サイズ切替」を選んで^{決定}を押す
- 左右カーソルボタンで画面サイズを変える

2画面にしている場合



PinPにしている場合



- 操作を終了する場合は、^{終了}を押します。
- 1画面に戻すには、を押します。



視聴中の便利な機能

2画面で見る

2画面のうち操作する画面を選ぶ



1. 2画面表示中に ^{2画面} を押し、上下カーソルボタンで2画面メニュー中の「操作切換」を選んで ^{決定} を押し、操作画面を切り換える

- 上記操作を繰り返すたびに、「♪」マークが左／右に移動して、操作画面が切り換わります。
- 「♪」マークのある操作画面は、選局や音量調整ができます。
「♪」マークが表示されている画面がスマートフォンの画面の場合は、選局や放送切換などの操作はできません。
(「♪」が表示されている画面がファミリンク機器の場合は「選局キー」設定によっては選局操作しないことがあります。)
- 1画面に戻すときは、 ^{終了} を押してください。
- 「♪」マークのある画面が1画面表示されます。
- 右画面は、最後に右画面で選局していたチャンネルまたは外部入力が保持されます。



ふだんの使いかた

視聴中の便利な機能

2画面で見る

2画面のうち操作する画面を選ぶ

- 表示できる画面は、画面の左右、放送や入力、録画状態によって異なります。

		右画面(小画面)			
		地上D	BS/CS	外部入力	USB-HDD再生
左画面 (大画面)	地上D	×	×	○	×
	BS/CS	×	×	○	×
	外部入力	○	○	×	×
	USB-HDD再生	×	×	○	×

- IPTV録画中は2画面表示にできません。
- コンテンツマネージャーとの2画面表示はできません。
- 内容によってはテレビとインターネットを同時に表示することもできます。
(⇒[6-42](#)ページ)



視聴中の便利な機能

画面を静止させる

- いま見ている放送や映像を静止できます。

1. を押して、視聴中に映像を静止させる

- 動画と静止画の2画面になります。
- 静止画表示中に を押すと、そのときに表示されていた動画が静止画として表示されます。
- をもう一度押すと、視聴中のチャンネルの現在の映像に戻せます。 
または を押しても元に戻せます。





ふだんの使いかた

視聴中の便利な機能



画面を静止させる

次の場合は、映像を静止することはできません。

- 外部入力
- USB-HDD再生(一時停止になります)

次の場合は、静止画が解除されます。

- 録画予約が実行されたとき
- 選局や入力切換の操作をしたとき
- ツール / ファミリンク を押したとき
- 映像を静止してから30分経過したとき

静止画表示中は、次のことができません。

- 画面サイズ、AVポジションの切り換え
- 番組表、裏番組表、番組情報の表示

視聴中の便利な機能

番組の詳細を知りたいときは

- デジタル放送の番組視聴中に、番組情報が表示できます。

■番組内容

大好評の「知りたい!あなたの一曲」。今回はなんと3時間の拡大版でお送りします。全国の視聴者による電話リクエストで1位から20位に輝いた名曲の数々を、歌手の皆さんが曲にちなんだ各地の名所にお邪魔して歌ってしまおうという、ゴージャスにしてユニークな企画です。あの歌を歌うのは誰?あ

北は阿寒湖、南は石垣島まで。歌手の皆さんが歌の心を求めて旅します。素晴らしい景色と温かな人情でいっぱいの「名曲リクエスト20」をどうぞお楽しみに!

他にも情報がある場合に表示されます。

1.  を押し、番組情報の画面を表示する

- 番組情報が表示されます。番組情報の右側に◀▶マークがある場合は、左右カーソルボタンで表示を切り換えられます。
- 終了ボタンを押すと、番組情報が消えます。





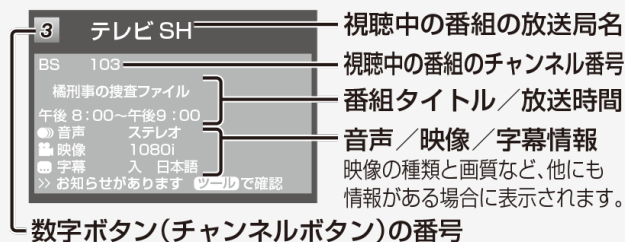
ふだんの使いかた

視聴中の便利な機能

音声・映像・字幕を切り換える

- 複数の映像（最大4つ）または音声（最大8つ）がある番組をご覧のとき、映像および音声を切り換えて楽しめます。
- 字幕のある番組をご覧のとき、字幕を表示できます。
複数の字幕がある番組の場合は、字幕を切り換えて楽しめます。

▼テレビ画面のチャンネルサイン





視聴中の便利な機能

音声・映像・字幕を切り換える

複数の映像を楽しむ

ツール

○を押し、上下カーソルボタンで「映像切換」を選んで **決定** を押す

- ツールメニューの「映像切換」を選ぶたびに映像 ※が切り換わり、テレビ画面右上のチャンネルサインに映像表示が出ます。
※ 番組によって映像の数は異なります。

複数の音声を切り換える

音声切換

□を押して、音声を切り換える

- ボタンを押すたびに音声が切り換わり、テレビ画面右上のチャンネルサインに音声表示が出ます。
- デジタル放送は「モノラル」への切り換えができません。



マルチ音声番組のとき

→ 音声 1 → 音声 2～8 ※

※ 番組によって、音声の数は異なります。

二重音声番組のとき

→ 主 → 副
主/副 ←



ふだんの使いかた

視聴中の便利な機能

音声・映像・字幕を切り換える

複数の音声を切り換える(つづき)

お知らせ

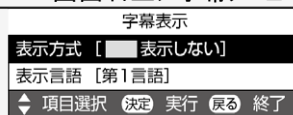
- マルチ音声番組を受信したときは、前回の選択にかかわらず、「音声1」が選択されます。
- 二重音声番組を受信したときは、前回選択されていた音声を選択されます。
- 二重音声やマルチ音声(ステレオ二重音声)のときの言語表記は、放送からの情報による表示であり、必ずしも表記どおりでないことがあります。

字幕を表示する／複数の字幕を切り換える

◆字幕の表示方式を変えたいとき



1. ツールボタンを押し、上下カーソルボタンで「字幕操作」を選んで決定ボタンを押す
 - 画面右上に字幕メニューが表示されます。





ふだんの使いかた

視聴中の便利な機能

音声・映像・字幕を切り換える

字幕を表示する／複数の字幕を切り換える(つづき)

2. 上下カーソルボタンで「表示方式」を選び、を押す

字幕表示	
表示方式	[ 表示しない]
表示言語	[第1言語]
項目選択	 実行  終了

3. 上下カーソルボタンで表示させたい字幕の種類を選び、を押す

字幕表示	
表示方式	 表示しない
	 オンスクリーン
	 アウトスクリーン字幕上
	 アウトスクリーン字幕下
表示言語	[第1言語]
項目選択	  前に戻る



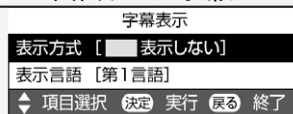
視聴中の便利な機能

音声・映像・字幕を切り換える

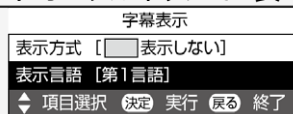
◆字幕の表示言語を変えたいとき



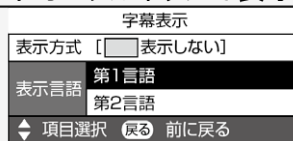
1. ツールボタンを押し、上下カーソルボタンで「字幕操作」を選んで **決定** を押す
 - 画面右上に字幕メニューが表示されます。



2. 上下カーソルボタンで「表示言語」を選び、**決定** を押す



3. 上下カーソルボタンで表示させたい言語を選び、**決定** を押す



- 字幕が1種類しかない場合は、「第2言語」(副)に設定しても「第1言語」(主)の字幕が表示されます。



ふだんの使いかた

視聴中の便利な機能

音声・映像・字幕を切り換える

「表示方式」の設定について

- 「アウトスクリーン字幕上」または「アウトスクリーン字幕下」に設定している場合は、字幕放送でない番組に放送局から字幕情報が送られてくると、自動的に映像が縮小される場合があります。
- 「アウトスクリーン字幕上」の場合でも、放送で送られる字幕の行数によっては、映像の上に字幕がかかる場合があります。

工場出荷時の設定

表示しない

- 字幕放送でも、字幕を表示しません。



字幕非表示



ふだんの使いかた

視聴中の便利な機能

音声・映像・字幕を切り換える

字幕表示の種類

	字幕放送のとき	字幕放送ではないとき
オンスクリーン 字幕放送では、映像に重なって字幕が表示されます。(右の字幕は表示例ですので、放送によって上下の位置が変わります。)		
アウトスクリーン字幕上／アウトスクリーン字幕下 - 字幕放送では、自動的に映像が縮小され、映像の上側(下側)に字幕が表示されます。 - 放送によっては、字幕が映像と重なることがあります。	アウトスクリーン字幕上  アウトスクリーン字幕下 	

お知らせ

- 連動データ放送を表示したとき、放送の種類によっては、アウトスクリーンに設定してもオンスクリーン表示になります。



ふだんの使いかた

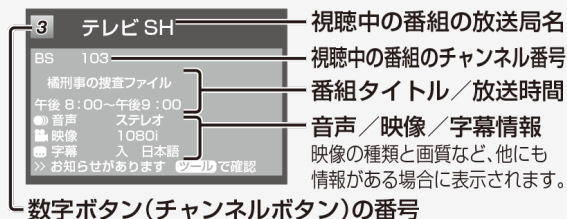
視聴中の便利な機能

放送の種類やチャンネルなどの情報を確認する



1. を押してチャンネルサインを表示する

▼テレビ画面のチャンネルサイン



2. を押してチャンネルサインの表示を切り換える

- を押したときに表示するチャンネルサインの情報を選択することもできます。
(⇒ [2-34](#) ページ)



ふだんの使いかた

視聴中の便利な機能

チャンネルサインに表示する情報を変更する

- 画面表示ボタンを押したときや、選局したときに表示するチャンネルサインの情報を選択することができます。

- ^(インターネット)
ホームを押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンで「設定」を選び、決定を押す
- 上下左右カーソルボタンで「 (視聴準備)」→「画面表示ボタン設定(時計)」を選び、決定を押す
- 上下カーソルボタンで表示を変更したい項目を選び、決定を押す
- 上下カーソルボタンで設定を選び、決定を押す





視聴中の便利な機能

チャンネルサインに表示する情報を変更する

時計の表示について

- ホーム画面から「設定」―「 (視聴準備)」―「画面表示ボタン設定(時計)」―「時計設定」―「時刻表示」で行います。

お知らせ

- 「番組タイトル／放送時間」を表示する場合、選局したチャンネルで次の番組が2分以内に始まる場合は、次の番組名と時間も表示されます。ただし、2画面でPinP表示(「2画面表示の種類」⇒[2-18](#)ページ)しているとき、小画面に次番組は表示されません。
- 「時計設定」―「時刻設定」は時計を合わせるための設定です。
- 「時計設定」―「時計タイプ」は時刻表示のアナログ表示とデジタル表示タイプを変えるための設定です。



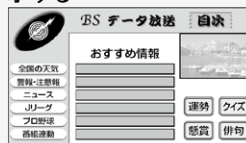
視聴中の便利な機能

データ放送で天気予報や株価などの情報を見る

- データ放送には、テレビ放送に連動した「連動データ放送」と、データ放送専門の「独立データ放送」があります。
- データ放送は放送局側で制作したメニュー画面により操作が異なります。データ放送画面を表示したら、画面の表示に従って操作してください。例えば、カーソルボタン(上・下・左・右)で画面の項目を選んで決定したり、カラーボタン(青・赤・緑・黄)で対応する項目を選んだりして操作します。

連動データ放送を表示する

- 連動データ放送を含む番組の視聴中に、^{データ}を押し、連動データ放送の画面を表示する



- テレビ放送に戻すときは、もう一度 ^{データ}を押します。

お知らせ

- 電源を入れた直後やチャンネルを切り換えた直後は、^{データ}を押しても連動データ放送画面が表示されないことがあります。この場合は、約20秒待ってからもう一度データボタンを押してください。(表示されるまでの時間は、放送内容によって異なります。)
- BSラジオ放送も、⇒ [2-37](#)ページの手順で切り換えられます。
- 2画面表示中、データ放送の種類によっては表示できない場合があります。



視聴中の便利な機能

データ放送で天気予報や株価などの情報を見る

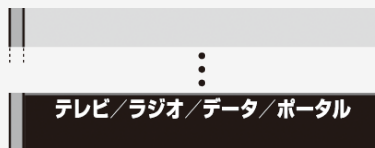
独立データ放送の番組から選ぶ



1. **BS** を押し、BSデジタル放送を選ぶ

- 「地デジ限定設定」(⇒ [3-40](#) ページ)を「有効」にしているときなど、放送を切り換えることができない場合があります。

2. ツール を押し、上下カーソルボタンで「テレビ／ラジオ／データ／ポータル」を選び、**決定** を押す



- 再度選び直すことによって次のように放送の種類を切り換えることができます。

→テレビ →ラジオ →データ →ポータル→

3. 選局ボタンでチャンネルを選ぶ

- ポータルはIPTV視聴中のみ切り換えられます。

タイマー機能を使う

指定した時間後に電源を切る(オフタイマー)

- テレビを見ながらお休みになるときに便利です。

1. ツール
● を押し、上下カーソルボタンで「タイマー機能」―「オフタイマー」―「変更する」を選び、決定 を押す

オフタイマー

現在の設定: 切

指定した時間後に電源を切ります。

変更する

変更しない

2. オフタイマーの設定時間を選び、決定 を押す

- 「切」「× × 時間 × × 分(この番組の最後まで)」
「0時間30分」「1時間00分」「1時間30分」
「2時間00分」「2時間30分」から選びます。
- オフタイマーの残り時間が5分になると、残り時間が画面左下に表示されます。
- オフタイマーを解除するには、「切」を選びます。





ふだんの使いかた

タイマー機能を使う

指定した時間後に電源を切る(オフタイマー)

オフタイマーの残り時間を確認するには

1. ツール[○]を押し、上下カーソルボタンで「タイマー機能」を選び、決定[○]を押す
2. オフタイマーの残り時間を確認する
 - オフタイマーがすでに設定されている場合は、オフタイマーの残り時間が表示されます。





ふだんの使いかた

タイマー機能を使う

指定した時間後に電源を切る（オフタイマー）

お知らせ

- 「この番組の最後まで」は、番組延長には対応していません。
- 「この番組の最後まで」は、オフタイマーを設定したときの番組終了時刻で設定されます。設定後にチャンネルを切り換えても終了時刻は変更されません。
- 番組終了の約2分前を過ぎてからオフタイマーの設定をした場合は、「この番組の最後まで」の代わりに「次の番組の最後まで」が表示されます。
- デジタル放送視聴中以外や番組の情報が取得できない場合は、「この番組の最後まで」または「次の番組の最後まで」は選べません。
- おやすみタイマー動作中は、オフタイマー設定はできません。



ふだんの使いかた

タイマー機能を使う

時間を指定して電源を切る(おやすみタイマー)

- 指定した時刻に、自動的に電源が切れるように設定できます。

- ^{ツール}  を押し、上下カーソルボタンで「タイマー機能」-「おやすみタイマー」を選び、 を押す
- 左右カーソルボタンで「設定」を選ぶ

おやすみタイマー

解除

設定

時刻(時)	◀	午前00	▶
時刻(分)	◀	00	▶
モード	◀	サンセット	▶
表示設定	◀	アイコン+文字	▶

- それぞれの項目(⇒ [2-44](#)ページ)を設定する

- ① 上下カーソルボタンで項目を選ぶ
- ② 左右カーソルボタンで項目の値を選ぶ

- 操作を終了する場合は、^{ツール}  を押します。





ふだんの使いかた

タイマー機能を使う

時間を指定して電源を切る(おやすみタイマー)

▼ おやすみタイマー「通常」の画面例
(表示設定:「アイコン+ 文字」)



- 表示設定が「アイコン+文字」の場合は、1分ごとに大きなアイコンが表示され、その後小さなアイコンが表示されます。
- 表示設定が「文字のみ」の場合は、1分ごとに残り時間が表示されます。





ふだんの使いかた

タイマー機能を使う

時間を指定して電源を切る(おやすみタイマー)

お知らせ

- 無操作オフや無信号オフ(⇒ [3-36](#)ページ)が設定されている場合は、一番早く切れるタイマーで電源が切れます。
- おやすみタイマーのモードの設定が「サンセット」の状態で、「時刻(時)」「時刻(分)」を10分以内の時刻に設定した場合、徐々に画面を暗くし、音量を下げる動作は行いません。
- おやすみタイマーとおはようタイマーを同じ時刻に設定すると、本機が電源待機中のときはおはようタイマーが作動し、本機が動作中のときはおやすみタイマーが作動します。
- テレビに全画面表示している番組表の操作中や、一部のメニューの操作中は、指定時刻になっても操作を優先しているため、電源が切れません。操作を終了したあとに、画面左下にアイコンや文字が表示され、電源が切れます。
- 本機の内蔵時計が正しくないときは、「時刻設定」(⇒ [3-21](#)ページ)が必要です。



ふだんの使いかた

タイマー機能を使う

時間を指定して電源を切る（おやすみタイマー）

おやすみタイマーの設定項目

項目内容	内容
おやすみタイマー	・タイマーの設定／解除を選択します。
時刻（時）	・タイマーで電源を切りたい時刻（時）を設定します。
時刻（分）	・タイマーで電源を切りたい時刻（分）を設定します。
モード	通常 ・毎日同じ設定時刻に電源を切ります。
	サンセット ・設定時刻の10分前から徐々に画面を暗くし、音量を下げ※、設定時刻に電源を切ります。
表示設定	アイコン+ 文字 ・画面にアイコンと残り時間を表示します。
	文字のみ ・画面に残り時間を表示します。

※何らかの操作をすると、画面の明るさ・音量は元に戻りますが、設定時刻に電源は切れます。

タイマー機能を使う



目覚ましとして使うなどタイマーで電源を入れる(おはようタイマー)

- 指定した時刻に、自動的に電源が入るように設定できます。(ヘッドホンをつないでいても、本体のスピーカーから音声が出ます。)
- おはようタイマーを設定すると、本体のTIMER/REC(タイマー／録画)ランプ(⇒ [1ページ](#))が橙色に点灯します。
- 異なる設定のタイマーを7種類までセットできます。

ツール

1. を押し、上下カーソルボタンで「タイマー機能」―「おはようタイマー」を選び、 を押す
2. 設定したいタイマーを選び、 を押す
3. 左右カーソルボタンで「設定」を選ぶ
 - 「解除」を選ぶと、そのタイマー機能が働かなくなります。
4. それぞれの項目(⇒ [2-48ページ](#))を設定する
 - ① 上下カーソルボタンで項目を選ぶ
 - ② 左右カーソルボタンで項目の値を選ぶ

ツール

- 操作を終了する場合は、 を押します。
- 設定したタイマーには、手順2の画面で時計マークが表示されます。

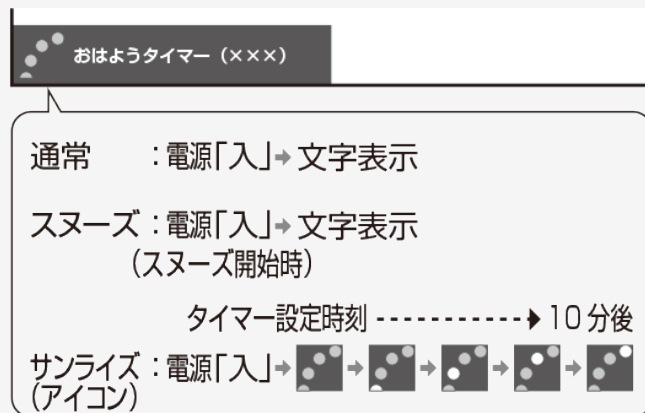


ふだんの使いかた

タイマー機能を使う

目覚ましとして使うなどタイマーで電源を入れる（おはようタイマー）

▼おはようタイマー「サンライズ（アイコン）」の画面例



- モードが「サンライズ（アイコン）」の場合は、1分ごとに大きなアイコンとメッセージが表示され、その後小さなアイコンが表示されます。モードが「サンライズ」の場合は、1分ごとにメッセージが表示されます。
- モードを「通常」または「スヌーズ」に設定した場合は、メッセージのみが表示されます。



ふだんの使いかた

タイマー機能を使う

目覚ましとして使うなどタイマーで電源を入れる(おはようタイマー)

タイマーを設定／解除する

- ⇒[2-45](#)ページの手順2の画面で、タイマーの設定／解除を切り換えられます。

1. 上下カーソルボタンで「タイマー1」～「タイマー7」のいずれかを選び、

黄^黄を押す

- 押すたびに、選んだタイマーが「設定」(時計マーク)⇔「解除」(時計マークなし)と切り換わります。
- 設定したタイマーには、⇒ [2-45](#)ページの手順2の画面で時計マークが表示されます。





ふだんの使いかた

タイマー機能を使う

目覚ましとして使うなどタイマーで電源を入れる(おはようタイマー)

おはようタイマーの設定項目

項目	内容
おはようタイマー	タイマーの設定／解除を選択します。下記の曜日で設定した「1回だけ」に設定されているタイマーが動作した後は、自動的に「解除」になります。
曜日	タイマーで電源を入れたい曜日を設定します。「毎日」「月－土」「月－金」「毎週○曜」(○は日から土のいずれか)「1回だけ」の中から選べます。
時刻(時)	時刻(時)を設定します。
時刻(分)	時刻(分)を設定します。
入力	- タイマーで電源が入ったとき表示される画面を、放送の種類(地上D、BS、CS)、入力、コンテンツマネージャーまたは時計から選びます。 「コンテンツマネージャー」を選んだときは、USBメモリーの音楽が再生されます。USBメモリーのいちばん上の階層に「GM」という名称のフォルダを一つだけ作成し、その中にMP3ファイルを入れておくと、おはようタイマーとして再生できます。
CH	電源が入ったときの画面に表示される、チャンネル(数字)ボタンに割り振られた番号を選びます。
音量	タイマーで電源が入ったときの音量を選びます。0～100の範囲で選べます。
アラーム音	- タイマーで電源が入ったときに鳴る音声(なし、ベル、電子音、鳩時計、小鳥)を選びます。 - アラーム音の設定中に青ボタンを押すと、設定した音を試聴できます。 - アラーム音は5分間鳴り続けます。途中で何か操作をすると、入力の音声に切り換わります。



ふだんの使いかた

タイマー機能を使う

目覚ましとして使うなどタイマーで電源を入れる(おはようタイマー)

おはようタイマーの設定項目(つづき)

モード	通常	設定した時刻に、設定した音量で電源を入れます。
	サンライズ	- 設定した時刻に電源が入り徐々に音量が大きくなり、同時に画面も徐々に明るくなり、10分後に設定した音量で画面は最も明るくなります。 「サンライズ(アイコン)」を選ぶと、画面にアイコンが表示されます。
	サンライズ(アイコン)	
	スヌーズ	- いったん電源を切っても、5分後に再度電源が入るようにします。 - 音量を下げた場合でも、5分後に元の音量に戻します。 - チャンネルや入力を切り換えても、5分後に元のチャンネルに戻します。 「解除」―「する」を選択すると、スヌーズ動作が解除されます。 「解除」―「する」を選択しないかぎり、7回(35分間)スヌーズ動作を繰り返します。 - スヌーズ起動中、他のタイマーは起動しません。 - 決定ボタンを押しただけでは、スヌーズは解除しません。「する」を選択し決定ボタンを押してください。 「電源ボタン設定」(⇒ 3-18 ページ)を「モード2」に設定して本体の電源ボタンで電源を切った場合、もしくは予約開始時にも、スヌーズ動作が解除されます。 ▼スヌーズ機能動作中の画面表示 <pre>graph LR Start[現在、スヌーズ動作中です。] -- "「解除」で決定" --> Decision{スヌーズを解除しますか?} Decision -- "「する」を選択" --> EndSnooze[スヌーズ解除] EndSnooze --> Start Decision -- "「しない」を選択" --> Exit[]</pre>



ふだんの使いかた

タイマー機能を使う

目覚ましとして使うなどタイマーで電源を入れる（おはようタイマー）

お知らせ

おはようタイマーを「設定」にすると

- 「解除」にするまで、設定した曜日に繰り返しおはようタイマーが働きます。
- おはようタイマーで電源が入ってから2時間操作をしない場合は、電源が切れます。（電源が切れる5分前になると画面左下にメッセージが表示されます。）
- タイマー1～7は、日時の早いものが優先して作動し、同じ曜日であれば、7回別々の時間に別々のモードで作動させることができます。ただし、「おはようタイマー」が「設定」かつ「曜日」が「一回だけ」のタイマーがあるとき、「一回だけ」のタイマーのみが作動し、他に設定したタイマーは作動しません。
- タイマー1～7が同じ時間のときは、より番号が若いタイマーの設定が優先されます。
- 「曜日」が「1回だけ」の設定で同時刻のタイマーがある場合は、タイマー番号の小さいものだけが実行されます。（他の「1回だけ」のタイマーは、「解除」になりません。）

おはようタイマーで外部入力を使用する場合には

- あらかじめ外部入力機器の電源を入れ、視聴できる状態にしておいてください。外部入力機器が視聴できる状態になっていなければ映像や音声は出ませんのでご注意ください。



ふだんの使いかた

タイマー機能を使う

目覚ましとして使うなどタイマーで電源を入れる（おはようタイマー）

お知らせ

おはようタイマーのモードが「サンライズ」または「サンライズ（アイコン）」の場合は

- 電源が入ってしばらくは映像が出力されません。
- サンライズの動作中に操作すると、設定値に従った明るさと操作時点の音量になります。
- 10分後に画面が最も明るくなりますが、すぐに通常使用状態に戻ります。

お出かけになるときなど、おはようタイマーで自動的に電源を入れたくない場合は

- 「電源ボタン設定」(⇒ [3-18](#)ページ)を「モード2」に設定して本体の電源ボタンで電源を切るか、おはようタイマーを解除してください。

ヘッドホンを挿している場合は

- ヘッドホンを挿しているときでも、おはようタイマーで起動した際にはスピーカーからも音が出ます。途中で何か操作をすると、通常のヘッドホン出力に戻ります。



ふだんの使いかた

タイマー機能を使う

タイマーで音を鳴らす(お知らせタイマー)

- 設定した時間の後になったら、知らせてくれる便利な機能です。

入力できる時間について

- 「00分01秒」～「99分59秒」の間で設定できます。(初期値は「03分00秒」です。)

お知らせタイマーの電子音について

- 「デジタル音声設定」(⇒ [3-53](#)ページ)を「ビットストリーム」に設定している場合は、デジタル音声出力(光)端子からは、電子音が出力されません。
- インターネットやコンテンツマネージャーで写真や音楽を再生しているときなどは、残り時間が「00分00秒」になっても電子音を鳴らせずに画面の表示だけでお知らせすることがあります。

タイマー機能を使う

タイマーで音を鳴らす(お知らせタイマー)



1. ツール[○]を押し、上下カーソルボタンで「タイマー機能」-「お知らせタイマー」を選び、決定[○]を押す
2. 左右カーソルボタンで「分」または「秒」の欄を選び、チャンネル(数字)ボタン **1** ~ **10**₀ で時間を入力する
 - お知らせタイマーの設定を中止したいときは、戻る[○]を押します。
3. 上下カーソルボタンで「開始」を選び、決定[○]を押す
 - カウントダウンが始まります。
 - 残り時間が「00分00秒」になると電子音が1分間鳴り続けます。
 - リモコンのいずれかのボタンを押すと、電子音が止まります。

次のようなときは、電子音が止まります。

- 本機の電源を「切」にしたとき

タイマー機能を使う

タイマーで音を鳴らす(お知らせタイマー)

カウントダウンを一時停止するには

- ツール
● を押し、上下カーソルボタンで「タイマー機能」-「お知らせタイマー」で 決定 を押し、 緑 を押します。再度 緑 を押すと、カウントダウンが再開します。

お知らせタイマーを解除したいときは

- ツール
● を押し、上下カーソルボタンと 決定 で「タイマー機能」-「お知らせタイマー」-「解除」を選びます。

お知らせ

- カウントダウン中に本機の電源を切ると、お知らせタイマーが解除されます。
- お知らせタイマーが「00分00秒」になったとき、同時に選局操作や視聴予約、録画予約が動作した場合は、電子音が少し遅れて鳴ることがあります。
- 消音中は、残り時間が「00分00秒」になっても電子音が鳴りません。
- インターネットやコンテンツマネージャーで写真や音楽を再生しているときなどは、残り時間が「00分00秒」になっても電子音を鳴らさずに画面の表示だけでお知らせすることがあります。





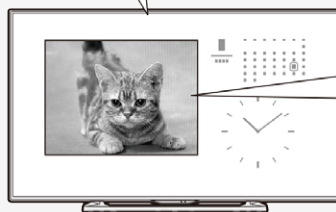
ふだんの使いかた

カレンダーや時計を表示する

カレンダー・時計・写真

を表示できます。

レイアウトと背景色を組み合わせ設定できます。



USBメモリー内の写真を
スライドショー表示
できます。



- 本機は、カレンダー・時計・お気に入りの写真などを一緒に表示して、デジタルフォトフレームのように楽しめます。
- カレンダー・時計・写真の表示
⇒ [2-56](#)ページ
- スライドショー表示
⇒ [2-58](#)ページ
- 写真をスライドショー表示する場合、USBメモリーにフォルダを作らず、写真データは直接（ルート直下）に保存してください。
(⇒ [2-58](#)ページ)



ふだんの使いかた

カレンダーや時計を表示する

操作のしかた

1. ツール  を押す
2. 上下カーソルボタンで「カレンダー／時計」を選んで  を押す
 - ・ カレンダー／時計の画面が表示されます。
 - ・ 「カレンダー／時計」の画面を消して元の画面に戻りたいときは、 を押します。

お知らせ

- ・ カレンダーに表示される祝日は、2016年4月現在のものです。祝日は法改正により変更になることがあります。
- ・ 春分の日、秋分の日は、前年に正式決定されます。本機のカレンダーの春分の日、秋分の日は、予測したものです。
- ・ 本機をインターネットに接続すると、祝日は自動的に更新されます。



カレンダーや時計を表示する

カラーボタンについて

- ・ カレンダー／時計の表示中にカラーボタンを押して、以下の設定が行えます。

青 	ガイダンス表示／非表示 ・ カレンダー／時計画面の下部に操作説明を表示／非表示できます。
ツール 	機能メニュー (⇒ 2-59～2-61ページ) ・ スライドショーの設定やUSBメモリーの設定ができます。
緑 	レイアウト変更 (⇒ 下記) ・ カレンダー／時計のレイアウトを選べます。

レイアウトや背景色を変えるには

- ・ 5種類のレイアウトと、2色の背景を組み合わせ設定できます。

1. カレンダー／時計のガイダンスを表示中に、を押す
2. 左右カーソルボタンでレイアウトを選び、を押す
3. 上下カーソルボタンで背景色を選び、を押す

スライドショー表示するときは⇒ [2-58](#)ページ



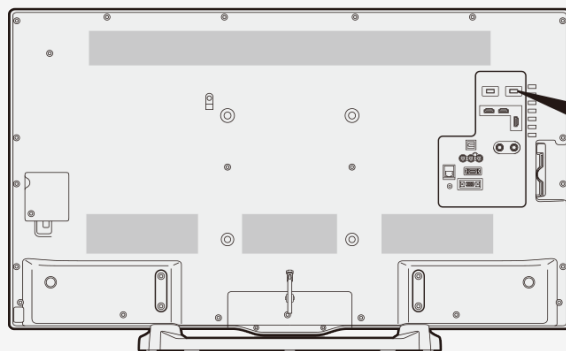


ふだんの使いかた

カレンダーや時計を表示する

カレンダー／時計時に、スライドショーの写真の設定をする

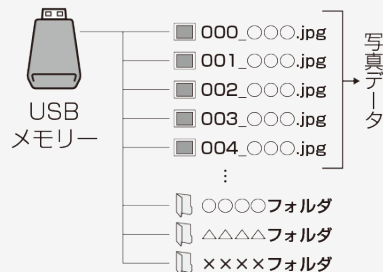
- カレンダー／時計と写真を同時に表示する場合、あらかじめ写真データの保存されたUSBメモリーを本体背面のUSB2端子に差し込んでください。
- LC-40W35を例に説明しています。



USB2端子



- 写真データは、USBメモリーにフォルダを作らず、直接（ルート直下に）保存してください。フォルダ内の写真は、スライドショーで表示できません。
- 本機で使うUSBメモリー内のフォルダ構造は、以下のようになります。





ふだんの使いかた

カレンダーや時計を表示する

カレンダー／時計時に、スライドショーの写真の設定をする

USBメモリーを指定するには

1. カレンダー／時計画面表示中に^{ツール} を押す
2. 上下カーソルボタンで「USBメモリー設定」を選ぶ
 - ・ ホーム画面を表示して、「設定」－「（視聴準備）」－「各種設定」－「USBメモリー設定」を選ぶこともできます。
3. 「USBメモリーの指定」を選ぶ
4. 「する」を選ぶ
5. 「確認」で を押す



カレンダーや時計を表示する

カレンダー／時計時に、スライドショーの写真の設定をする

スライドショーの設定を変えるには

1. カレンダー／時計画面表示中に ^{ツール}  を押す
2. 上下カーソルボタンで「スライドショー設定」を選ぶ
3. 「スライドショー間隔」を選び、「約5秒」「約10秒」「約30秒」「約60秒」のいずれかに設定する
4. 「スライドショー効果」を選び、「しない」「フェード」「ブラインド」「チェッカー」「ワイプ」のいずれかに設定する

お知らせ

- ・ USBハブを使って2つ以上のUSBメモリーを同時に接続した場合は、USBメモリーの指定ができません。指定したいUSBメモリーだけを接続してください。
- ・ スライドショーの表示順を指定したい場合は、USBメモリー内の写真のファイル名を「000_〇〇〇.jpg」「001_〇〇〇.jpg」「002_〇〇〇.jpg」…のように変更してください。最大で「999_〇〇〇.jpg」まで指定できます。
- ・ 特定の写真だけをスライドショーで表示したい場合は、不要な写真データをフォルダへ移動してください。
- ・ 本機で使えるUSBメモリーとデータ形式については、⇒ [4-2](#)～[4-5](#)ページをご覧ください。





ふだんの使いかた

カレンダーや時計を表示する

カレンダー／時計時に、スライドショーの写真の設定をする

指定したUSBメモリーを取りはずすには



1. カレンダー／時計画面表示中に^{ツール} を押す
2. 上下カーソルボタンで「USBメモリー設定」を選ぶ
 - ホーム画面を表示して、「設定」－「（視聴準備）」－「各種設定」－「USBメモリー設定」を選ぶこともできます。
3. 「指定済みUSBメモリーの取り外し」を選ぶ
4. 上下カーソルボタンで取り外す機器を選び、を押す
5. 「確認」で^{決定} を押す
 - USBメモリーを取り外してください。

ふだんの使いかた

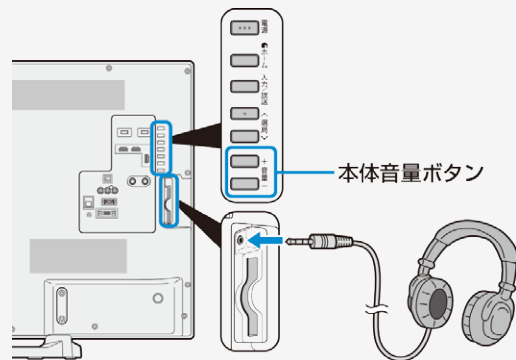
ヘッドホンで音声を聞く

ヘッドホンの設定をする

- ヘッドホン使用中に、スピーカーとヘッドホン端子から出る音声の設定をします。
- LC-40W35を例に説明しています。

(インターネット)

- ホームを押してホーム画面を表示する
 - 上下左右カーソルボタンで「設定」を選び、決定を押す
 - 上下左右カーソルボタンで「機能切換」―「外部端子設定」を選び、決定を押す
 - 上下カーソルボタンで「ヘッドホン」を選び、決定を押す
 - 上下カーソルボタンで「モード1」「モード2」「モード3」のいずれかを選び、決定を押す
- スピーカーとヘッドホン端子から出る音声と音量調整方法は下記をご覧ください。



設定	音声出力			音量調整方法	
	ヘッドホン	本体スピーカー			
モード1	○	×		リモコンまたは本体の音量ボタンで調整	
モード2	○	○		ヘッドホンの音量は本体の音量ボタンで調整	
				本体スピーカーの音量はリモコンの音量ボタンで調整	
モード3	○	1画面 ×	2画面 ○	1画面時	リモコンまたは本体の音量ボタンで調整
				2画面時	ヘッドホンの音量は本体の音量ボタンで調整
					本体スピーカーの音量はリモコンの音量ボタンで調整

ホーム画面の使いかた

- 本機の設定や操作を行うとき、その入り口となる画面のことを「ホーム画面」と呼びます。
- ここでは、ホーム画面の見かたや使いかたについて説明します。

ホーム画面の例（インターネット接続状態の画面例です。）



インフォメーションゾーン

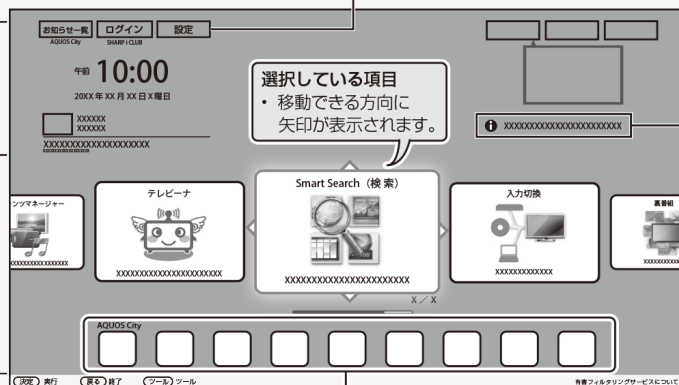
- 中央に視聴していた映像が表示され、映像の左右には各種情報が表示されます。
- 左側の上部には、お知らせや設定などを表示するボタンがあります。

設定

- 「設定」を選び決定ボタンを押すと、設定メニューが表示されます。
- 設定メニューから本機の各種設定ができます。

お知らせ

- サービスや機能などについてのお知らせが表示されます。



ガイド表示

- 選択した項目のガイダンスが表示されます。
- 選択した項目により表示内容が変わります。

ネットサービスゾーン(AQUOS City)

- インターネットを使って利用できるサービスやジャンルが表示されます。
- この項目はリモコンのチャンネル(数字)ボタンで選ぶこともできます。

機能・おすすめ番組ゾーン

- 利用できる機能やおすすめ番組が表示されます。



メニュー操作

ホーム画面の使いかた

インターネット機能についてお知らせ

- 本機に搭載しているインターネット機能は、ネットワークサービス事業者が提供するサービスを視聴する機能です。サービス事業者の都合により、予告なく変更や終了されることがあります。サービスの変更や終了による損害については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

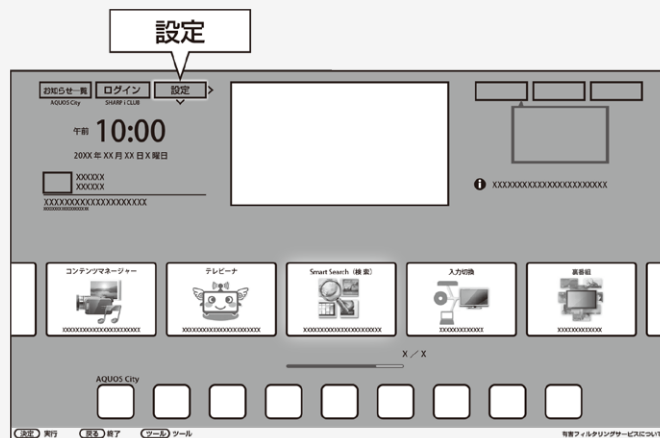
お知らせ

- ネットサービスゾーンの内容は予告なくURLが変更になったり、サービスが終了することがあります。また、操作方法や表示されるアイコンも変更になることがあります。
- 本体のボタンでもホーム画面を操作できます。
(LC-55W35/LC-50W35⇒ [1-4](#) ページ、LC-40W35/LC-32W35⇒ [1-6](#) ページ)
- 無線LAN接続でIPTVの録画をしているときは、デジタル放送の映像はホーム画面に表示されません。

設定メニューの使いかた

設定メニューの基本的な操作のしかた

1. (インターネット)  を押してホーム画面を表示する
2. 上下左右カーソルボタンで「設定」を選び、 を押す



3. 上下左右カーソルボタンで目的の項目を選び、 を押す
 - 選んだ項目により、さらに項目を選ぶ操作が続くこともあります。





メニュー操作

設定メニュー項目の一覧



かんたん初期設定

- お買いあげ後、B-CASカードを入れて、初めて電源を入れると「かんたん初期設定」の画面が表示されます。画面を見ながら操作・設定をしてください。受信できるテレビ放送のチャンネルが設定されます。

メニュー項目名
事前準備
地域設定
チャンネル設定
ネット設定
確認



メニュー操作

設定メニュー項目の一覧



テレビ放送設定

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

チャンネル設定

地上デジタル

- 地上デジタル放送のチャンネル設定を再度行う場合に選択します。

BSデジタル

- BSデジタル放送のチャンネル設定を再度行う場合に選択します。

CSデジタル

- CSデジタル放送のチャンネル設定を再度行う場合に選択します。

メニュー項目名			設定
チャンネル設定	地上デジタル	地上デジタルー 自動	する、しない
		ー 追加	する、しない
		ー 個別	各CHの設定
		ー 選局順	モード1、モード2
		チャンネル更新設定	自動、手動
	BSデジタル		各CHの設定
	CSデジタル		各CHの設定

設定メニュー項目の一覧



テレビ放送設定(つづき)

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

スキップ設定

- 各放送のチャンネルスキップの設定を行います。
選局時と番組表、それぞれのスキップ設定ができます。

アンテナ設定

- デジタル放送用のアンテナの接続を変更したときなどは、再度アンテナ設定画面を見ながらアンテナ電源の設定やアンテナの向きを調整します。(初めて設置するときや引っ越したときなどは、「かんたん初期設定」を行ってください。)

地域設定

- 地上デジタル放送の地域情報(緊急ニュースなどの文字情報やデータ放送などの地域情報)をお住まいの地域に合わせる設定です。

メニュー項目名		設定
スキップ設定		地上デジタル
		BSデジタル
		CSデジタル
アンテナ設定	電源・受信強度表示	オート、入、切、受信状態一覧へ
	周波数設定	
	信号テスト-地上D	
	信号テスト-BS	
	信号テスト-CS	
地域設定		地域選択、郵便番号設定

メニュー操作

設定メニュー項目の一覧



通信(インターネット)設定

(メニューを操作したいとき)

LAN設定

- IPアドレスなどを設定する場合に選択します。

(⇒[6-10](#)～[6-32](#)ページ)

メニュー項目名			設定
LAN設定	かんたん設定	接続タイプ切換	有線、無線
		無線設定	WPS プッシュボタン、WPS PINコード、アクセスポイント選択、アクセスポイント登録
		接続テスト	する、しない
	手動設定	接続タイプ切換	有線、無線
		設定完了	終了
		現在の設定	変更する、初期化する
		接続方式選択	WPS プッシュボタン、WPS PINコード、アクセスポイント選択、アクセスポイント登録
		設定開始	次へ
		設定完了	終了
		現在の設定(設定確認)	変更する、初期化する
		IPv4設定	する、しない
		DNS設定	する、しない
		ネットワーク設定確認	テスト実行、完了
		現在の設定(設定確認)	変更する、初期化する
		IPv6設定	する、しない
		DNS設定	する、しない
		ネットワーク設定確認	テスト実行、完了
	接続テスト		インターネット、IPTV

ツールメニューからも設定できます。

(⇒[3-70](#)ページ)

メニュー操作

設定メニュー項目の一覧

通信(インターネット)設定(つづき)

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

IPTV設定

- IPTVを視聴するときの設定を行います。 (⇒[6-53](#)ページ)
- 取扱説明ガイドを表示中は操作できません。取扱説明ガイドを終了してから操作してください。

メニュー項目名			設定
IPTV設定	サービス設定		する、しない
	基本登録		事業者ID、事業者名
	チャンネル設定	IPTV設定－自動	する、しない
		－追加	する、しない
		－個別	各CHの設定
	受信状態		



設定メニュー項目の一覧



通信(インターネット)設定(つづき)

(メニューを操作したいとき)

AQUOSコネクト設定

- 携帯端末やパソコンを使って本機をリモート操作するときに必要な設定です。

ホームネットワーク設定

リモート再生設定

- 本機がリモート再生を許可する設定です。 (⇒[6-73](#)ページ)

タイムアウト設定

- ホームネットワーク経由の映像再生が終了してから、テレビ画面に戻るまでのタイムアウト時間を設定します。 (⇒[6-74](#)ページ)

メニュー項目名		設定
AQUOSコネクト設定	AQUOSコネクト設定	する、しない
	詳細設定	ログインID、パスワード、コントロールポート
ホームネットワーク設定	リモート再生設定	許可する、許可しない
	タイムアウト設定	しない、10秒、60秒

設定メニュー項目の一覧



通信(インターネット)設定(つづき)

(メニューを操作したいとき)

ネットサービス制限設定

デジタル放送接続制限

- 双方向サービスを行うと回線の利用料金がかかる場合がありますので、デジタル放送の接続を禁止したいときに便利な設定です。

(⇒6-33ページ)

インターネット接続制限

- インターネットは回線の利用料金がかかる場合がありますので、接続を禁止したいときに便利な設定です。

(⇒6-34ページ)

プロキシサーバー設定

- プロキシ形式のフィルタリングサービス(インターネットでの有害情報が含まれる特定ページへのアクセスを禁止する機能)を利用する場合や、プロバイダーなどから指定がある場合は、プロキシサーバー設定で入力してください。

(⇒6-35ページ)

ブラウザ制限

- 有害サイトへのアクセスを防ぐために、URLを入力してページを表示させる機能を禁止することができます。

(⇒6-49ページ)

メニュー項目名	設定
ネットサービス制限設定	デジタル放送接続制限
	インターネット接続制限
	プロキシサーバー設定
	ブラウザ制限
	する、しない
	する、しない
	変更する
	する、しない

設定メニュー項目の一覧



通信(インターネット)設定(つづき)

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

Miracast設定

- スマートフォンと本機を無線(MiracastTM)で接続し、スマートフォンの画面を表示するときに必要な設定です。

Netflix設定

- Netflixに関する機器情報の確認とログイン情報の初期化ができます。

テレビ名設定

- スマートフォンなどに表示される本機の機器名を変更するための設定です。

メニュー項目名		設定
Miracast設定	接続方式設定	プッシュボタン方式、PINコード方式
	無線チャンネル設定	
	接続機器一覧	
Netflix設定		初期化する、しない
テレビ名設定		機器名

お知らせ

Netflix設定について

- 初期化されるのは本機でのログイン情報のみです。Netflixとの視聴契約を解除する設定ではありません。

設定メニュー項目の一覧



スマートフォン用アプリについて

- スマートフォン用アプリ『AQUOSコネクト』を使って本機の操作やMiracast™の接続ができます。

『AQUOSコネクト』でできること

- 本機の操作 (リモコン操作)
- Miracast™の接続
- 放送番組との連動機能※
- スマホスクリーン(テレビに表示されるスマートフォンの画面)の縦横切換
※番組に関するキーワードやURLなどをスマートフォンに表示します。

Android搭載スマートフォン用の『AQUOSコネクト』は次の方法でダウンロード(インストール)できます。

- スマートフォンのGoogle Play™を起動する
- Google Play™から『AQUOSコネクト』を検索する
- 『AQUOSコネクト』をダウンロードする

iPhone用の「AQUOSコネクト」は次の方法でダウンロード(インストール)できます。

- iPhoneのApp Storeを起動する
- App Storeから『AQUOSコネクト』を検索する
- 『AQUOSコネクト』をダウンロードする

※Android、Google Playは、Google Incの商標または登録商標です。

※iPhoneは米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。App StoreはApple Inc.のサービスマークです。

※上記のダウンロード方法は、将来予告なしに変更される可能性があります。



メニュー操作

設定メニュー項目の一覧



録画機器選択

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

- リモコンの録画ボタンを押したときに録画するファミリンク機器を選ぶ設定です。
(⇒[5-21](#)・[7-8](#)ページ)
ファミリンク機器に録画するには、「ファミリンクレコーダー」を選択の上、「ファミリンクレコーダー選択」で機器を選択してください。

設定メニュー項目の一覧



USB-HDD設定

(メニューを操作したいとき)

機器の初期化

- USBハードディスクを使って録画するためには、使うための準備「初期化」が必要です。(⇒[5-7](#)ページ)

機器の登録解除

- 本機はUSBハードディスクを16台まで登録できます。すでに16台登録された状態で新たにUSBハードディスクを登録する場合には、登録済みのUSBハードディスクのいずれかを登録解除してください。(⇒[5-15](#)ページ)

機器の取りはずし

- 本機やUSBハードディスクの電源を切ったり、接続しているUSBケーブルを抜く前に、必ずホーム画面から「機器の取りはずし」を行ってください。(⇒[5-13](#)ページ)

メニュー項目名	設定
機器の初期化	する、しない
機器の登録解除	
機器の取りはずし	

ツールメニューからも設定できます。

(⇒[3-68](#)・[3-74](#)ページ)

設定メニュー項目の一覧



USB-HDD設定(つづき)

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

長時間対応HDD録画モード

- 本機でUSBハードディスクにデジタル放送を録画するときは、録画モード(録画時間)「標準(DR)」または「長時間(TR)」が選べます。録画モード「長時間(TR)」は、長時間録画対応のUSBハードディスクでのみ使用可能です。

省エネ設定

- USBハードディスクを使わない状態が続いたときに、USBハードディスクを待機状態にして、消費電力を抑えます。

オートチャプター設定

- 録画中に自動的に記録されるチャプターマークの間隔を設定します。録画した番組にチャプターマークが記録されていると、再生したい場面を探すときに便利です。

機器名の変更

- USBハードディスクを複数台つないだときに識別しやすくするために、各USBハードディスクに名前を付けられます。

メニュー項目名	設定
長時間対応HDD録画モード	標準(DR)、長時間(TR)
省エネ設定	する、しない
オートチャプター設定	おまかせ、しない、10分、15分、30分
機器名の変更	する、しない



設定メニュー項目の一覧

Bluetooth設定

- スマートフォンやオーディオプレーヤーなどと本機をペアリングします。

メニュー項目名

ペアリングを実行

お知らせ

- Bluetooth設定は、Bluetooth[®]入力を視聴中のみ表示されます。

各種設定

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

暗証番号設定

- 視聴の年齢制限など、各種の制限を設定できます。これらの制限を設定するときや変更するときに、暗証番号を使います。

メニュー項目名

設定

暗証番号設定

する、しない

お知らせ

暗証番号を忘れたときは

- 個人情報の初期化(⇒[3-22](#)ページ)が必要です。個人情報の初期化を行うと、暗証番号以外の情報も消去されます。暗証番号はメモなどをして忘れないようにしてください。

設定メニュー項目の一覧



各種設定(つづき)

([メニューを操作したいとき](#))

視聴年齢制限設定

- 年齢制限のある番組の視聴を4～20歳の範囲で制限します。この設定には、暗証番号設定が必要です。(⇒[3-16](#)ページ)

メニュー項目名	設定
視聴年齢制限設定	XX歳、無制限

お知らせ

- IPTVの成人向けチャンネルやコンテンツを視聴するためには、視聴年齢制限設定が必要です。視聴年齢制限を「20歳」または「無制限」に設定すると、番組表などに成人向けチャンネルが表示されます。

ダウンロード設定

- 本機のソフトウェア更新はダウンロードで行います。自動的に行う方法と、必要に応じ手動で行う方法があります。お買い上げ時は利便性を考えて自動になっています。

メニュー項目名	設定
ダウンロード設定	する、しない



メニュー操作

設定メニュー項目の一覧



各種設定(つづき)

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

電源ボタン設定

- 本体の電源ボタンで電源を切ったとき、電源オフになるか待機状態になるかの設定ができます。

メニュー項目名	設定	
電源ボタン設定	モード1	本体の電源ボタンで電源を切っても、視聴予約やおはようタイマーは動作します。リモコンの電源ボタンで電源を切った場合も同様です。
	モード2	本体の電源ボタンで電源を切ると、電源がオフになり、視聴予約やおはようタイマーが中止されます。

お知らせ

- リモコンの電源ボタンで電源を切ったときは、電源ボタン設定に関わらず待機状態になり、視聴予約やおはようタイマーは継続されます。



メニュー操作

設定メニュー項目の一覧



各種設定(つづき)

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

起動モード設定

- 本体起動時に表示される画面モードの設定をします。

クイック起動設定

- クイック起動設定とは、電源を入れてから画面が出るまでの時間を早くするための設定です。

メニュー項目名	設定	
起動モード設定	通常(テレビ)、ホーム画面(テレビ+情報)	
クイック起動設定	しない	クイック起動しません。
	する(常に有効)	電源待機状態からの電源立ち上がりが早くなり、番組表やホーム画面を早く表示させることができます。「しない」のときより待機時の消費電力が増えます。
	する(2時間のみ有効)	電源切後2時間のみクイック起動を有効にします。



メニュー操作

設定メニュー項目の一覧



各種設定(つづき)

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

USBメモリー設定

- カレンダー／時計の写真表示に使用するUSBメモリーの設定です。

リモコン番号設定

- 2台のAQUOSを近くに設置している場合に、リモコンの操作でAQUOSが2台とも動作してしまうことがあります。このとき、リモコン番号の設定を変えると他のAQUOSの動作を防ぐことができます。

メニュー項目名	設定	
USBメモリー設定	USBメモリーの指定	カレンダー／時計の写真表示に使用するUSBメモリーを設定します。
	指定済みUSBメモリーの取り外し	接続されている指定済みUSBメモリーを取り外します。
リモコン番号設定	リモコン番号1	
	リモコン番号2	

設定メニュー項目の一覧



画面表示ボタン設定(時計)

(メニューを操作したいとき)

- リモコンボタンでの表示内容を設定します。

メニュー項目名		設定
チャンネル表示		する、選局時のみ、しない
番組タイトル/放送時間表示		する、選局時のみ、しない
音声/映像/字幕情報表示		する、選局時のみ、しない
時計設定	時刻設定	時刻 時 分
	時刻表示	する、選局時のみ、しない
	時計タイプ	デジタル、アナログ
再生状態表示		する、操作時のみ、しない

お知らせ

- 時刻が自動設定されている場合、「時刻設定」は選べません。
- 設定できる時刻は12時間表示です。
- 設定できる日付は、2035年12月31日までです。
- 画面表示ボタンを押すと、現在時刻が確認できます。
- 「時計タイプ」を「アナログ」に設定していても、視聴している画面によっては「デジタル」の時計が表示されます。
- ホームネットワークまたはUSBで視聴しているときは、「時計タイプ」の設定ができません。



メニュー操作

設定メニュー項目の一覧



Language(言語)

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

- Using the Home menu screen, you can switch the on-screen display language to English.
ホーム画面などの画面表示を英語にすることができます。

設定

日本語、English

個人情報初期化

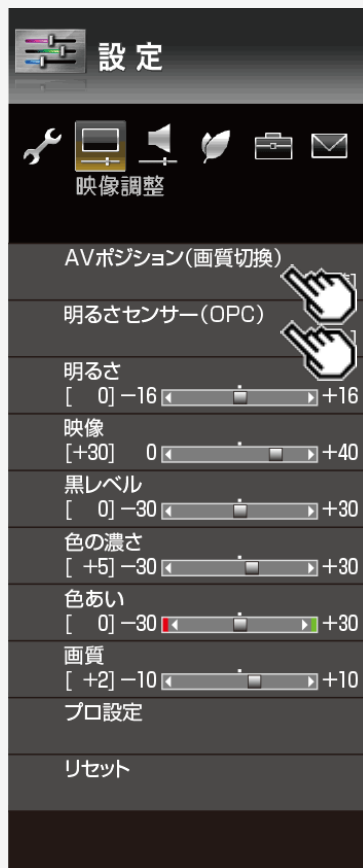
[\(メニューを操作したいとき\)](#)

- 本機を譲渡したり廃棄したりする際には、個人情報の初期化を行いこれらの情報を消去してください。
お客様が設定した情報内容(チャンネル設定、予約、各調整値、LAN設定、暗証番号、IPTVの基本登録情報やアクティバの購入情報、インターネット関連のデータなど)がすべて初期化されます。

設定

全ての情報を消去、USB-HDDの情報を残して消去、しない

設定メニュー項目の一覧



AVポジション(画質切換)

(メニューを操作したいとき)

- 映画やゲームなどに適した映像・音声に切り換えます。

設定

標準、映画、ゲーム、PC、AVメモリー、フォト、ダイナミック、ダイナミック(固定)

ツールメニューからも設定できます。

(⇒[3-68](#)ページ)

お知らせ

- 入力によっては選択できないAVポジションがあります。
接続する機器によっては、記載されていないAVポジションが表示される場合があります。

明るさセンサー(OPC)

(メニューを操作したいとき)

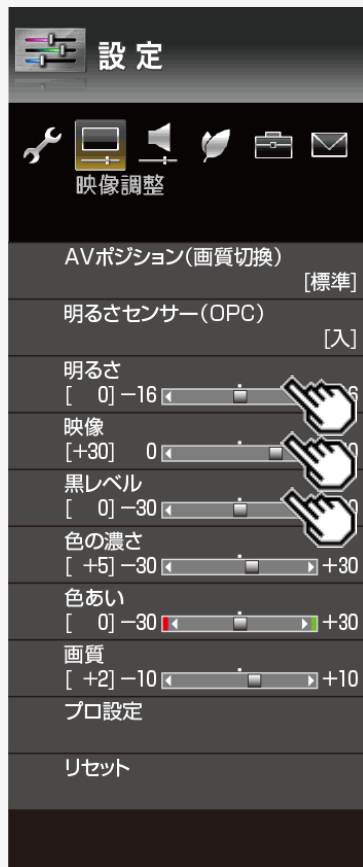
- 室内の照明状況など周囲の明るさに応じて、画面の明るさを自動的に調整するかを、「入:表示あり」「入」「切」で設定します。

設定

切、入、入:表示あり



メニュー操作



設定メニュー項目の一覧

明るさ

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

- 画面をお好みの明るさに手動で調整します。(調整すると、上の項目の「明るさセンサー(OPC)」は「切」になります。)

設定

-16～0～+16

映像※¹

- 映像の強弱を調整します。

設定

0～+40

黒レベル※¹

- 画面を見やすい明るさに調整します。

設定

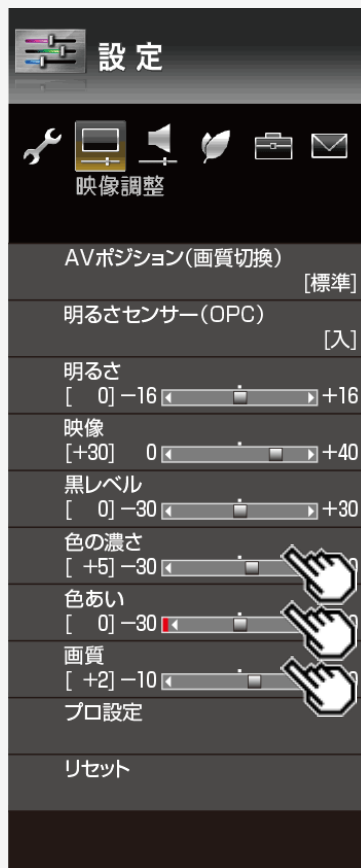
-30～0～+30

お知らせ

※¹ 取扱説明ガイドを表示中は操作できません。取扱説明ガイドを終了してから操作してください。



メニュー操作



設定メニュー項目の一覧

色の濃さ※¹

- 映像の色の濃さを調整します。

設定

-30～0～+30

色あい※¹

- 色を調整します。

設定

-30～0～+30

画質※¹

- 画面をお好みの画質に調整します。
AQUOS純モード対応レコーダーが接続されているとき、レコーダーによっては、番組表示時やモードによって選択できない場合があります。

設定

-10～0～+10

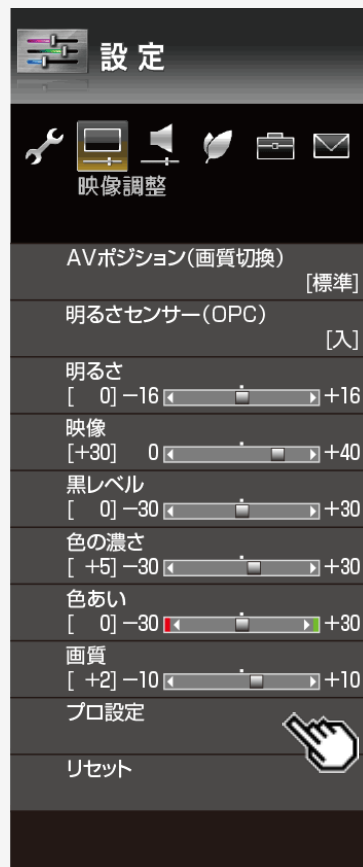
お知らせ

※¹ 取扱説明ガイドを表示中は操作できません。取扱説明ガイドを終了してから操作してください。



メニュー操作

設定メニュー項目の一覧



プロ設定

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

色温度

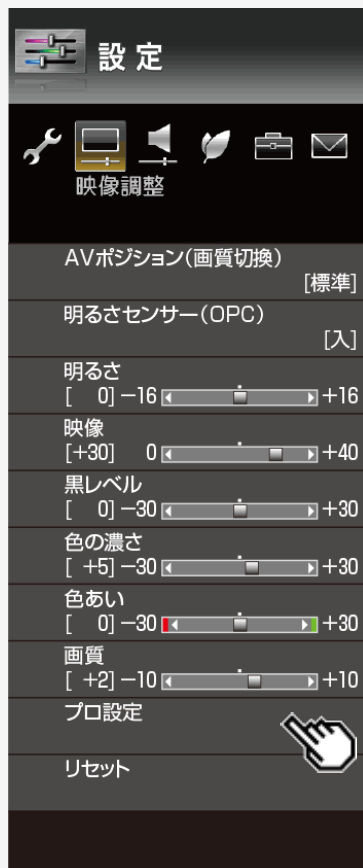
- 青みがかった白(色温度:高)にするか、赤みがかった白(色温度:低)にするかを調整します。

メニュー項目名		設定
色温度	色温度	高、中、低



メニュー操作

設定メニュー項目の一覧



プロ設定(つづき)

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

アクティブコントラスト

- シーンに応じて映像のコントラストを自動的に調整します。「する」「しない」の2つの中から選べます。

ガンマ設定

- 映像の明るい部分と暗い部分の階調の差を調整できます。

メニュー項目名	設定
アクティブコントラスト ※1	する、しない
ガンマ設定	-2～0～+2

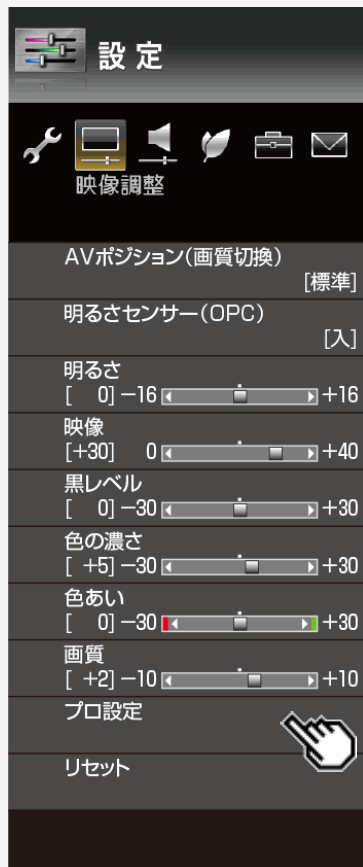
お知らせ

※1 視聴している画面によっては選択できません。



メニュー操作

設定メニュー項目の一覧



プロ設定(つづき)

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

フィルムモード ※1※3※4※5※6

- ・ フィルム収録のDVDなど、元信号が24コマ／秒の映像を高画質で再生するための設定です。

デジタルNR ※2※5※6

- ・ 映像に乗ったノイズを減らし、すっきりさせる機能です。

メニュー項目名	設定
フィルムモード	する、しない
デジタルNR	自動、強、中、弱、しない

お知らせ

※1 AVポジションが「ゲーム」のときは選択できません。

※2 AVポジションが「PC」のときは選択できません。

※3 入力信号がプログレッシブ(480p、720p、1080p)のときは選択できません。

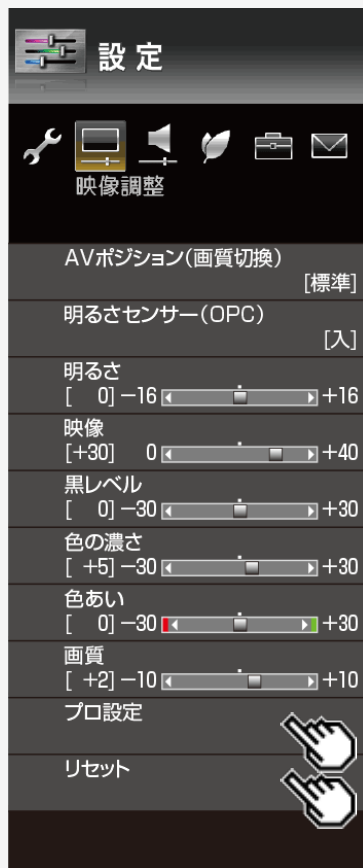
※4 入力信号がPC信号のときは選択できません。

※5 視聴している画面によっては選択できません。

※6 入力信号の種類や映像コンテンツによっては、効果がわからないことがあります。

メニュー操作

設定メニュー項目の一覧



プロ設定(つづき)

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

モノクロ

- 白黒映像にします。

明るさセンサー(OPC)設定

- 明るさセンサー(OPC)「入」時の、動作範囲の最大値と最小値をお好みの値に設定できます。
周囲の明るさにもよりますが、設定範囲がせまい場合は、明るさセンサーが働きません。

メニュー項目名		設定
モノクロ ※1		する、しない
明るさセンサー(OPC)設定	最大値設定	-16～0～+16
	最小値設定	-16～0～+16

お知らせ

※1 取扱説明ガイドを表示中は操作できません。取扱説明ガイドを終了してから操作してください。

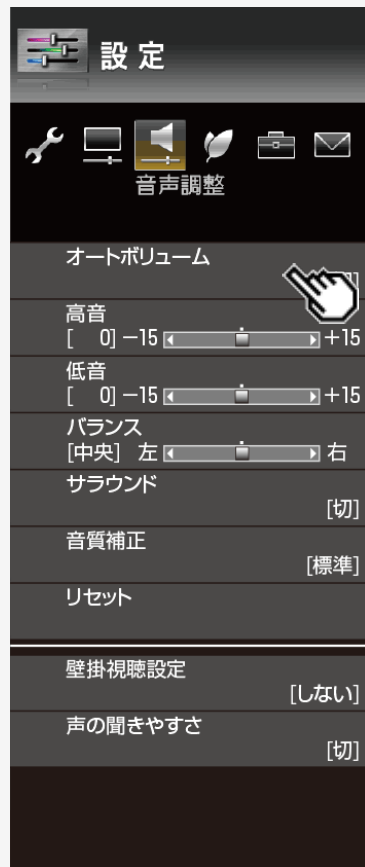
リセット

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

- 映像調整をすべて工場出荷時の設定に戻します。

設定
する、しない

設定メニュー項目の一覧



オートボリューム

(メニューを操作したいとき)

- チャンネルを切り換えたときやコマーシャルに切り換わったときなど極端に音量が変わるとき、自動的に音量を調整して不快感を軽減できます。撮影した映像や他の機器で録画した番組の音量が小さすぎるときは、自動的に聞こえやすい音量になります。

設定	
強	音量変化を強く抑え、音量差を最も小さくします。
中	音量変化を中くらいに抑えます。
弱	音量変化をわずかに抑えます。
切	この機能を無効にします。元の音の音量変化を保ちます。

お知らせ

- 声の聞きやすさ設定を「標準」「マイルド」「くっきり」のいずれかに設定している場合、オートボリュームは自動的に設定され、変更できません。
- この機能は、本機のスピーカーから出力される音声に対してのみ働きます。ヘッドホンや外部スピーカーに対しては働きません。
- 放送やBD/DVDなどのコンテンツによっては、本機能の効果が十分に得られない場合があります。



メニュー操作



設定メニュー項目の一覧

高音

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

- 高音を調整できます。

設定

-15～0～+15

低音

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

- 低音を調整できます。

設定

-15～0～+15

バランス

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

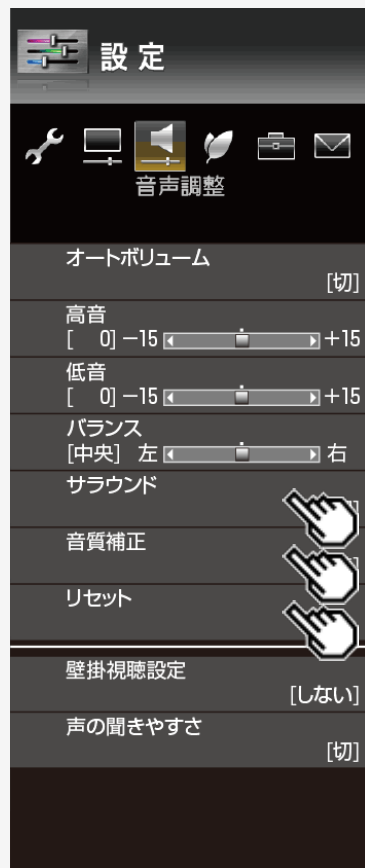
- 左右のスピーカー音声のバランスを調整できます。

設定

左30～中央～右30



メニュー操作



設定メニュー項目の一覧

サラウンド

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

- 内蔵のスピーカーで臨場感あふれるサラウンド空間を擬似的に実現します。

設定

自動、入、切

音質補正

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

- 選択しているAVポジションの音質を設定します。

設定

標準

標準設定です。

ダイナミック

メリハリのきいた設定です。

リセット

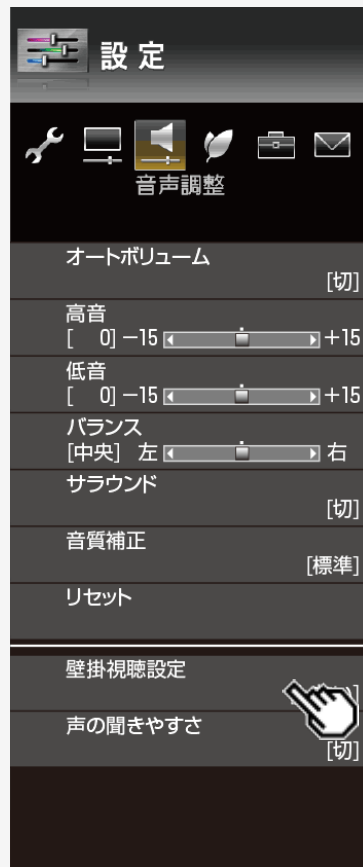
[\(メニューを操作したいとき\)](#)

- 上記の音声調整設定を工場出荷時の設定に戻します。



メニュー操作

設定メニュー項目の一覧



壁掛視聴設定

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

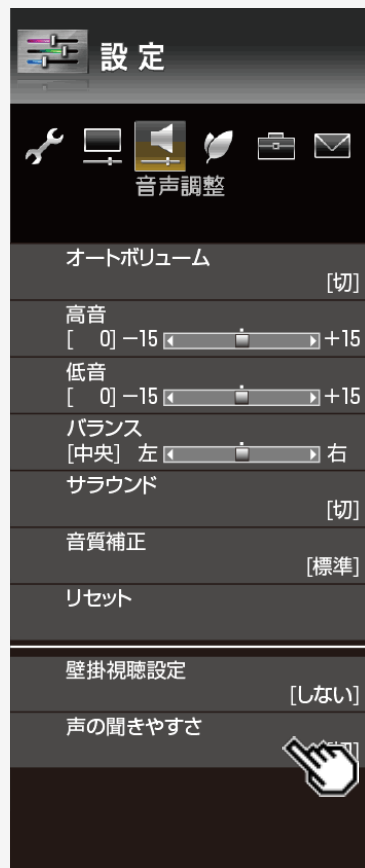
- この機能は、当社が開発した壁掛け設置に適した音質の設定機能です。

メニュー項目名	設定
壁掛視聴設定	する、しない

お知らせ

- 壁掛視聴設定は、一般的な壁に掛けた際の音を設定していますが、壁の材質や設定条件によっては、本設定が適さない場合があります。その場合は、ホーム画面から「設定」→「 (音声調整)」で調整してください。
- 声の聞きやすさ設定を「標準」「マイルド」「くっきり」のいずれかに設定している場合は、視聴設定は選べません。
- この機能は、本機のスピーカーから出力される音声に対してのみ働きます。ヘッドホンや外部スピーカーの音声に対しては働きません。

設定メニュー項目の一覧



声の聞きやすさ

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

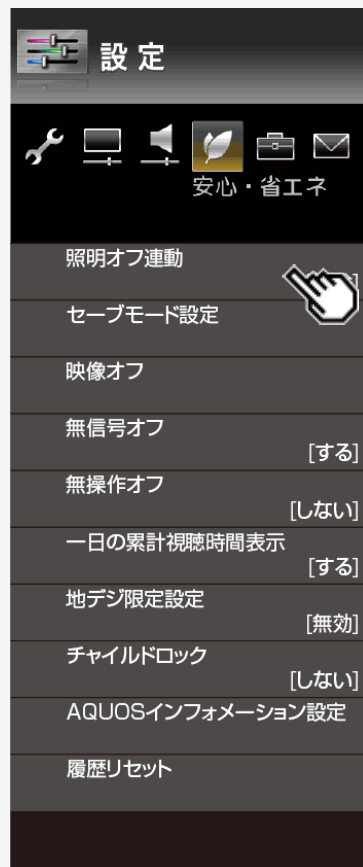
- ドラマや映画のセリフが聞き取りにくいとき、人の声に関する音域を強調させて聞き取りやすくすることができます。

設定	
標準	音の大きさをそろえた標準的な音質にします。
マイルド	標準よりもマイルドな音質にします。 セリフ以外の効果音や雑音を小さくし、セリフを聞きとりやすくします。
くっきり	標準よりもくっきりした音質にします。 セリフの音質をくっきりさせて、聞きとりやすくします。
切	この機能を無効にします。(工場出荷時設定)

お知らせ

- この機能は、本機のスピーカーから出力される音声に対してのみ働きます。ヘッドホンや外部スピーカーの音声に対しては働きません。

設定メニュー項目の一覧



照明オフ連動

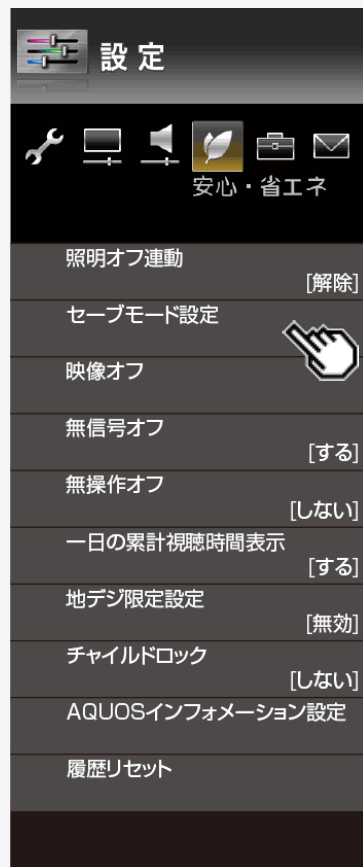
(メニューを操作したいとき)

メニュー項目名	設定	
照明オフ連動	解除、設定	照明オフ連動機能の「設定」「解除」を設定します。
電源切(待機状態)移行時間	0分、15分、30分、60分	部屋の明るさがある程度の暗さになってから、画面の明るさと音量を徐々にさげ、何分後に本機の電源を「切」にするかを設定します。
表示設定	アイコン+文字、文字のみ	画面にアイコンとメッセージを表示するか、メッセージのみ表示するかを選択します。

お知らせ

- ・ 明るさセンサーの前にものを置いたりすると、部屋の明るさを感知できなくなります。

設定メニュー項目の一覧



セーブモード設定

(メニューを操作したいとき)

メニュー項目名	設定	
セーブモード映像オフ	する、しない	セーブモードにすると映像が消えるように設定できます。(音声は消えません)
セーブモード画質	する	画面の明るさを最小にして消費電力を抑えつつ、見やすい画質にします。
	しない	画面の明るさを控えめ(最小にはしない)にして、消費電力を抑えます。
セーブモード無信号オフ	する	セーブモードにすると、「無信号オフ」が「する」に自動で設定されます。(⇒3-38ページ)
	しない	「無信号オフ」の設定に従います。(⇒3-38ページ)
セーブモード無操作オフ(3時間)	する	セーブモードにすると、「無操作オフ」が「3時間」に自動で設定されます。(⇒3-38ページ)
	しない	「無操作オフ」の設定に従います。(⇒3-38ページ)

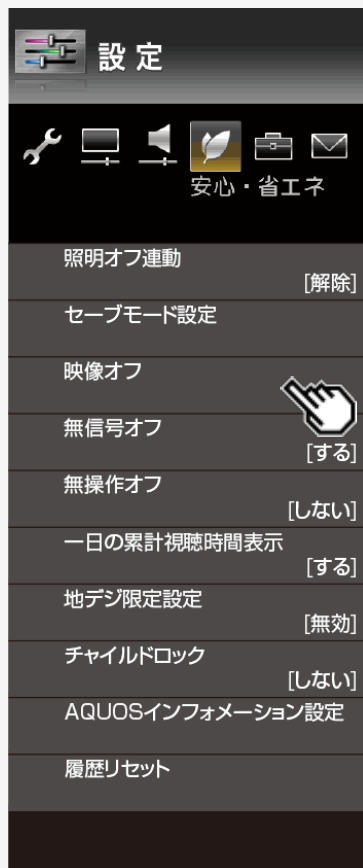
お知らせ

- セーブモードに設定されている場合は、映像調整ができません。



メニュー操作

設定メニュー項目の一覧



映像オフ

(メニューを操作したいとき)

- 映像を消して音声だけを聞くことができます。

設定

する、しない

ツールメニューからも設定できます。

(⇒[3-69](#)ページ)

お知らせ

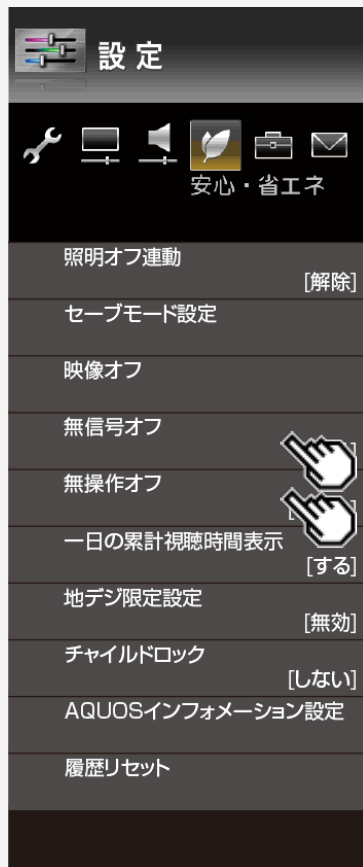
- 操作により映像が復帰したり、一度電源を切ったりすると、自動的に設定が「しない」になります。

映像を復帰させたいときは

- 選局ボタンを押すなど、「音量調整」、「消音」、「音声切換」以外の操作をしてください。

メニュー操作

設定メニュー項目の一覧



無信号オフ

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

- 放送終了後など、番組が映らない状態になると、約15分後に電源が切れるように設定できます。

設定

する、しない

お知らせ

- 放送が終了しても、他局の放送やその他の電波が混入するときや、ブルーバックなどのビデオ信号が入力されているときは、正しく動作しない場合があります。
- 放送電波の状態などにより、番組を見ているときに無信号オフ機能が働いて電源が切れる場合は、設定を「しない」にしてください。

無操作オフ

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

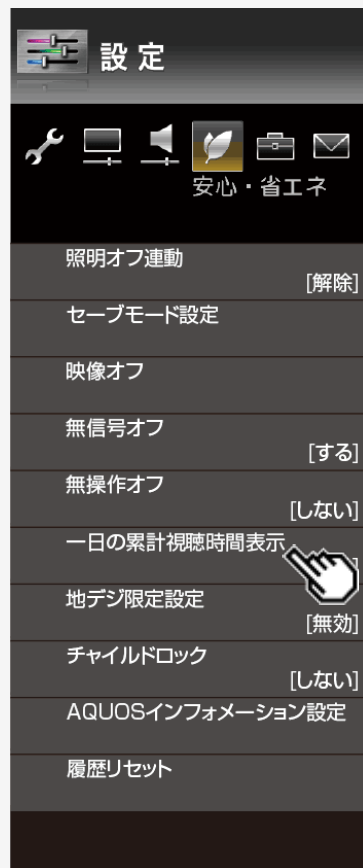
- 本機を操作しない状態が続くと、自動的に電源が切れるように設定できます。

設定

しない、30分、1時間、2時間、3時間



メニュー操作



設定メニュー項目の一覧

一日の累計視聴時間表示

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

- 午前0時からの累計視聴時間を右下に30分ごとに表示する設定です。

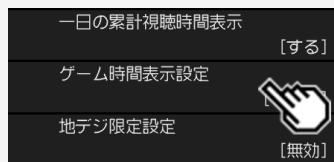
設定

する、しない

ゲーム時間表示設定

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

- ゲームに夢中で時間を忘れてしまうことのないように、プレイ時間を30分ごとに表示する機能です。
- 入力1～入力5に入力切替しているときに表示されます。



設定

する、しない

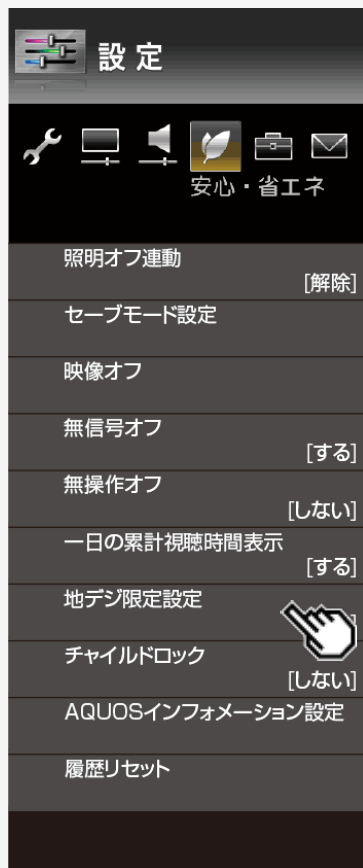
お知らせ

- 取扱説明ガイドを表示中は操作できません。取扱説明ガイドを終了してから操作してください。



メニュー操作

設定メニュー項目の一覧



地デジ限定設定

(メニューを操作したいとき)

- 地上デジタル放送だけを受信している場合に便利な設定です。「地デジ限定設定」を「有効」に設定すると、誤って地上デジタル放送以外の放送に切り換えてしまうことを防ぎます。(リモコンの「BS」「CS」ボタンを押しても、放送切換ができなくなります。)
「地デジ限定設定」が「無効」になっている場合は、「BS」「CS」を誤って押すと、「地上」を押すまでは「1」～「12」のチャンネルボタンなどを押しても地上デジタル放送が見られません。

設定

有効、無効

お知らせ

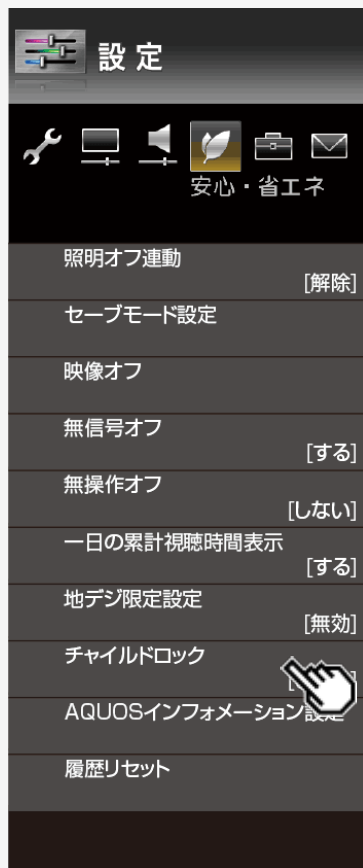
「地デジ限定設定」を「有効」に設定した場合は…

- 「BS」「CS」「ホーム(インターネット)」ボタンでの操作が制限されます。
- ホーム画面からのチャンネル選局操作が制限されます。
- ホーム画面や番組表などの文字サイズが「大きな文字」に固定されます。
- BSデジタル放送やCSデジタル放送の番組表の表示が制限されます。
- 制限される放送の予約が削除されます。
- おはようタイマーの入力設定が「BS」または「CS」に設定されていても、地上デジタル放送で電源が入ります。



メニュー操作

設定メニュー項目の一覧



チャイルドロック

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

- リモコンまたは本体の操作をロックするよう設定できます。

設定

しない、リモコン操作ロック、本体操作ロック

お知らせ

- 誤ってリモコン操作をロックしてしまった場合は、本体の操作ボタン ※で操作し、ロックを解除してください。

※LC-55W35/LC-50W35⇒[1-5](#)ページ

※LC-40W35/LC-32W35⇒[1-7](#)ページ

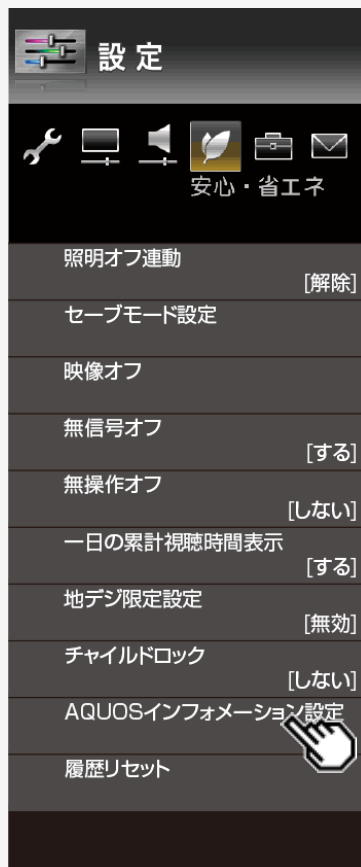
チャイルドロックの解除方法については、動画で案内しています。

シャープサポート ビジュアルガイド

⇒[9-39](#)ページ

メニュー操作

設定メニュー項目の一覧



AQUOSインフォメーション設定

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

- AQUOSインフォメーションとは、インターネット経由で情報を受信したり、おすすめの番組があるときに番組タイトルの一覧を表示させたりすることのできる機能です。

メニュー項目名	設定	
視聴番組連動情報	する、 しない	AQUOSインフォメーションで視聴番組連動情報が表示されます。
おすすめ番組 ※1	する、 しない	AQUOSインフォメーションでおすすめ番組の情報が表示されます。 登録したキーワードや視聴履歴から番組をおすすめします。
常連番組	する、 しない	AQUOSインフォメーションで常連番組が表示されます。 視聴履歴からよく見る番組を選んでお知らせします。
未視聴録画番組	する、 しない	AQUOSインフォメーションでUSB-HDDの未視聴録画番組の情報が表示されます。
インターネット情報	する、 しない	AQUOSインフォメーションでインターネットからの情報が表示されます。

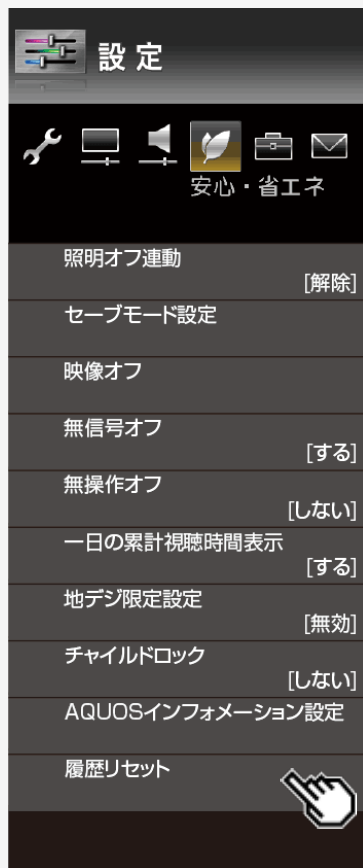
お知らせ

※1 取扱説明ガイドを表示中は操作できません。取扱説明ガイドを終了してから操作してください。



メニュー操作

設定メニュー項目の一覧



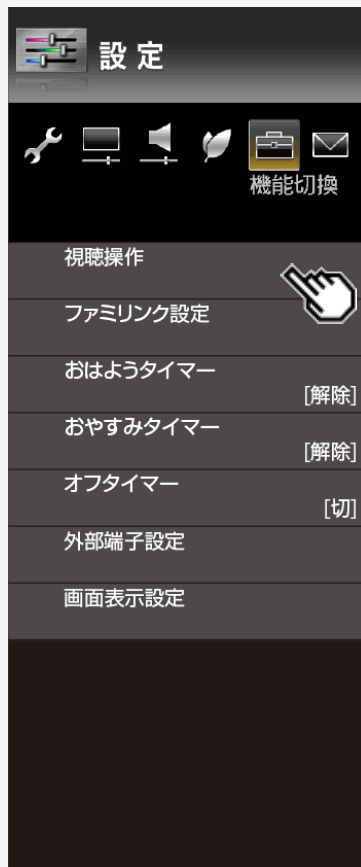
履歴リセット

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

- おすすめ番組で使用する視聴履歴や検索履歴を消去します。

メニュー項目名	設定
視聴履歴リセット	する、しない
検索履歴リセット	する、しない

設定メニュー項目の一覧



視聴操作

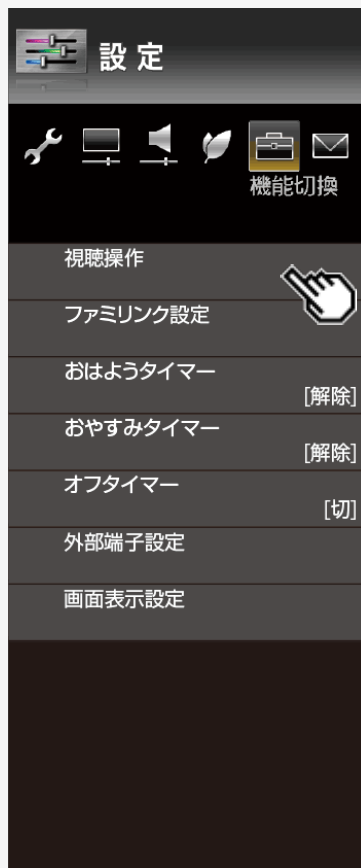
メニュー項目名

番組情報	デジタル放送の番組視聴中に、番組情報が表示できます。 リモコンの  でも表示できます。 (⇒ 2-25 ページ)
画面表示	視聴中のチャンネル情報を表示します。 リモコンの  でも表示できます。 (⇒ 2-33 ページ)
3桁入力	3桁のチャンネル番号を入力して選局します。 リモコンの  でも選局できます。
テレビ/ ラジオ/ データ/ ポータル	複数のプラットフォームを受信している場合に、プラットフォームを切り換えられます。 ツールメニューからも切り換えられます。 (⇒ 3-63 ・ 3-72 ページ)
データ	データ連動がある番組のとき、データ画面を表示できます。
映像切換	複数の映像がある番組のとき、映像を切り換えられます。 ツールメニューからも切り換えられます。 (⇒ 3-69 ページ)
音声切換	複数の音声がある番組のとき、音声を切り換えられます。
字幕操作	字幕の表示方式や表示言語を変更します。 ツールメニューからも変更できます。 (⇒ 3-62 ページ) (詳しい操作手順は⇒ 2-28 ページ)
静止	画面を静止させます。 (詳しい操作手順は⇒ 2-23 ページ)

お知らせ

- 取扱説明ガイドを表示中は操作できません。取扱説明ガイドを終了してから操作してください。

メニュー操作



設定メニュー項目の一覧

視聴操作(つづき)

メニュー項目名	
画面サイズ	放送によっては、画面の両側や上下に黒帯が出る場合があります。「画面サイズ」の設定で、映像の左右幅や上下幅を変えて黒帯を消すことができます。 ツールメニューからも操作できます。 (⇒ 3-68 ページ) (画面サイズ切替の設定項目については⇒ 10-6 ページ)
2画面	2つの映像を同時に画面表示します。 リモコンの  でも表示できます。 (⇒ 2-15 ページ)
録画状態	録画場所、録画番組詳細、録画時間・カウンター、録画モード、録画可能時間などを10秒程度表示します。
ファミリンク操作	ファミリンク機器の操作ができます。
セーブモード	セーブモードでの視聴に切り換えできます。 ツールメニューからも切り換えできます。 (⇒ 3-68 ページ)
インフォメーション	AQUOSインフォメーションを表示できます。
取扱説明 (操作ガイド)	テレビに内蔵した操作ガイドを表示します。 ツールメニューからも表示できます。 (⇒ 3-70 ページ)

お知らせ

- 取扱説明ガイドを表示中は操作できません。取扱説明ガイドを終了してから操作してください。

「画面サイズ」について

- USBメモリーの画像の表示中は、画面サイズの切り換えはできません。
- 字幕表示の「表示方式」(⇒[2-31](#)ページ)を「アウトスクリーン字幕上」または「アウトスクリーン字幕下」にした場合、画面サイズの切り換えはできません。画面サイズを切り換えたい場合は、「表示方式」を「表示しない」または「オンスクリーン」にする必要があります。
- 1035iは、本機の画面表示(チャンネルサイン)では「1080i」と表示されます。
- ハイビジョン放送など、画面サイズ「フル1」でご覧になっているときに、上部にわずかな黒帯が表示される場合は、「フル2」でご覧ください。

設定メニュー項目の一覧



ファミリンク設定

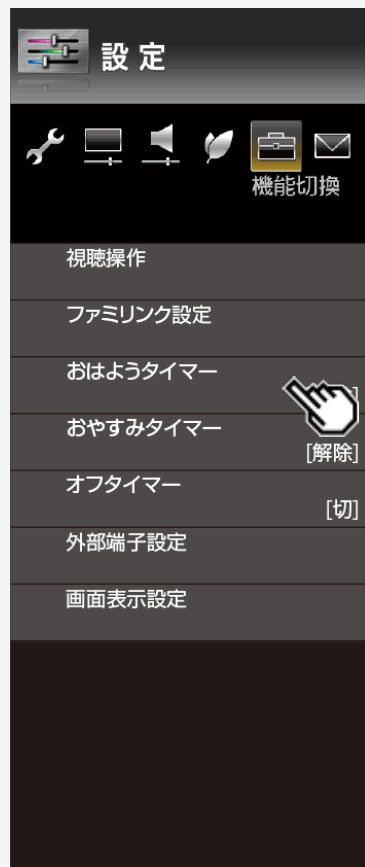
(メニューを操作したいとき)

メニュー項目名		設定
ファミリンク制御 (連動)		する、しない ファミリンクに対応していない機器をつないでいるときに、その機器の電源が勝手に入ったりチャンネルが変わってしまう場合、「しない」に設定します。
連動起動設定		する、しない ファミリンク対応機器を操作すると本機の電源が自動的に入るように設定します。
ファミリンクレコーダー選択		録画に使用するファミリンク機器を選択します。
ジャンル連動		する、しない デジタル放送のジャンル情報に従って、AQUOSオーディオが適切なサウンドモードに切り換わるように設定できます。
選局キー	入力1	自動、する、しない 「選局キー」を「する」に設定すると、本機のリモコンで、AQUOSレコーダーの操作が行えます。(⇒7-11ページ)
	入力2	自動、する、しない 「自動」に設定すると、「しない」に設定したときと同じ動作をします。しかし、接続されている機器から要求があった場合のみ、「する」に設定したときと同じ操作ができます。
	入力3	自動、する、しない
ARC設定		自動、切 「ARC(オーディオリターンチャンネル)」は、テレビのチューナーの音声をHDMIケーブルを使ってAVアンプなどに伝送する機能です。「ARC設定」を「自動」に設定すると、本機とARC対応のAQUOSオーディオをHDMIケーブルで接続することができます。この機能は、入力1端子に接続したときのみ使えます。

ツールメニューからも設定できます。

(⇒3-69ページ)

設定メニュー項目の一覧



おはようタイマー

([メニューを操作したいとき](#))

- 指定した時刻に、自動的に電源が入るように設定できます。(ヘッドホンをつないでいても、本体のスピーカーから音声が出ます。) おはようタイマーを設定すると、本体のTIMER/REC(タイマー／録画)ランプが橙色に点灯します。
異なる設定のタイマーを7種類までセットできます。
(⇒[1-1](#)ページ)
(⇒[2-45](#)～[2-51](#)ページ)

メニュー項目名	設定
おはようタイマー	解除、設定
曜日	毎日、月－土、月－金、毎週日曜～毎週土曜、1回だけ
時刻(時)	おはようタイマー時刻設定 時
時刻(分)	おはようタイマー時刻設定 分
入力	地上D、BS、CS、入力1～入力5、コンテンツマネージャー、時計
CH	
音量	0～100
アラーム音	なし、ベル、電子音、鳩時計、小鳥
モード	通常、スヌーズ、サンライズ、サンライズ(アイコン)

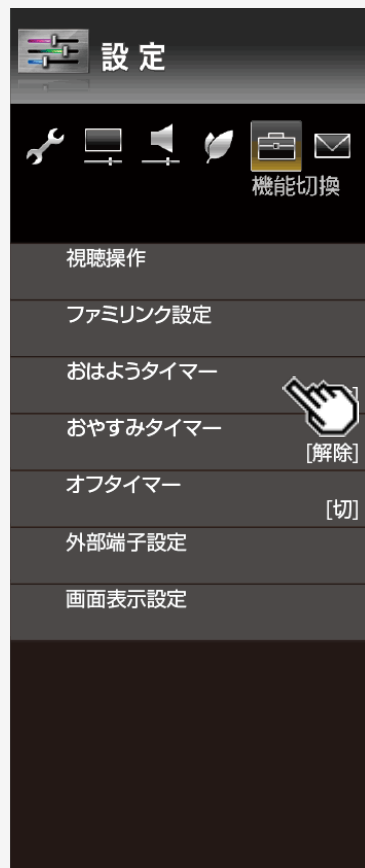
ツールメニューからも設定できます。

(⇒[3-67](#)ページ)



メニュー操作

設定メニュー項目の一覧



おはようタイマー(つづき)

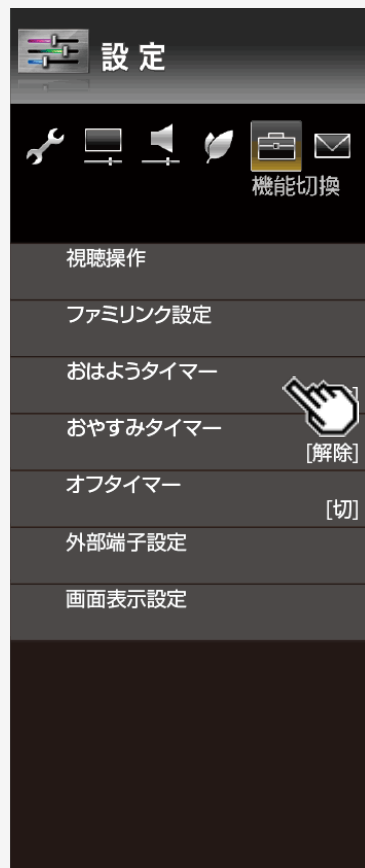
[\(メニューを操作したいとき\)](#)

お知らせ

おはようタイマーを「設定」にすると

- 「解除」にするまで、設定した曜日に繰り返しおはようタイマーが働きます。
- おはようタイマーで電源が入ってから2時間操作をしない場合は、電源が切れます。(電源が切れる5分前になると画面左下にメッセージが表示されます。)
- タイマー1～7は、日時の早いものが優先して作動し、同じ曜日であれば、7件別々の時間に別々のモードで作動させることができます。ただし、「おはようタイマー」が「設定」かつ「曜日」が「一回だけ」のタイマーがあるとき、他のタイマーは作動しません。
- タイマー1～7が同じ時間のときは、より番号が若いタイマーの設定が優先されます。
- 「曜日」が「1回だけ」の設定で同時刻のタイマーがある場合は、タイマー番号の小さいものだけが実行されます。(他の「1回だけ」のタイマーは、「解除」になります。)

設定メニュー項目の一覧



おはようタイマー(つづき)

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

お知らせ

おはようタイマーで外部入力を使用する場合には

- あらかじめ外部入力機器の電源を入れ、視聴できる状態にしておいてください。外部入力機器が視聴できる状態になっていなければ映像や音声は出ませんのでご注意ください。

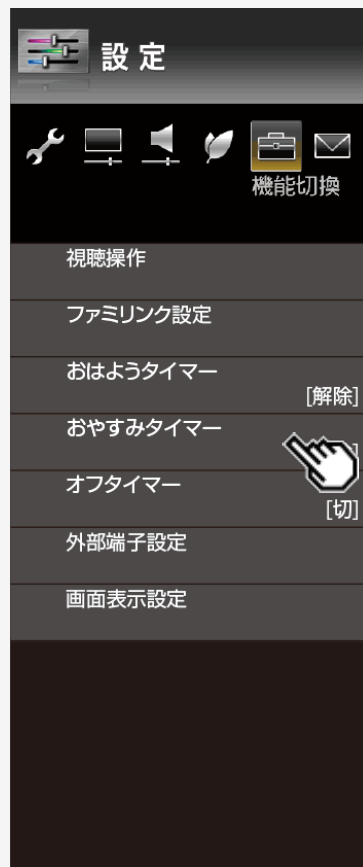
おはようタイマーのモードが「サンライズ」または「サンライズ(アイコン)」の場合は

- 電源が入ってしばらくは映像が出力されません。

お出かけになるときなど、おはようタイマーで自動的に電源を入れたくない場合は

- 「電源ボタン設定」を「モード2」に設定して本体の電源ボタンで電源を切るか、おはようタイマーを解除してください。
(⇒ [3-18](#) ページ)

設定メニュー項目の一覧



おやすみタイマー

(メニューを操作したいとき)

- 指定した時刻に、自動的に電源が切れるように設定できます。(⇒2-41ページ)

メニュー項目名	設定
おやすみタイマー	解除、設定
時刻(時)	おやすみタイマー時刻設定 時
時刻(分)	おやすみタイマー時刻設定 分
モード	通常、サンセット
表示設定	アイコン+文字、文字のみ

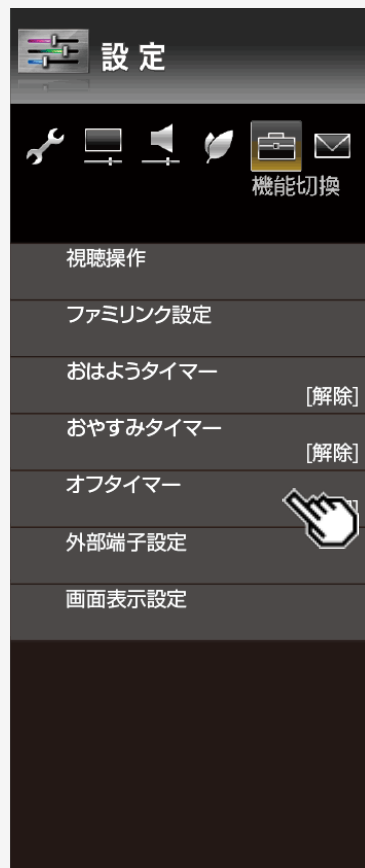
ツールメニューからも設定できます。

(⇒3-67ページ)

お知らせ

- 無操作オフや無信号オフが設定されている場合は、一番早く切れるタイマーで電源が切れます。(⇒3-38ページ)
- おやすみタイマーのモードの設定が「サンセット」の状態で、「時刻(時)」「時刻(分)」を10分以内の時刻に設定した場合、徐々に画面を暗くし、音量を下げる動作は行いません。
- おやすみタイマーとおはようタイマーを同じ時刻に設定すると、本機が電源待機中のときはおはようタイマーが作動し、本機が動作中のときはおやすみタイマーが作動します。
- テレビに全画面表示している番組表の操作中や、一部のホーム画面の操作中は、指定時刻になっても操作を優先しているため、電源が切れません。操作を終了したあとに、画面左下にアイコンや文字が表示され、電源が切れます。
- 本機の内蔵時計が正しくないときは、「時刻設定」が必要です。(⇒3-21ページ)

設定メニュー項目の一覧



オフタイマー

(メニューを操作したいとき)

- 指定した時間後に電源を切ります。

(⇒[2-38](#)ページ)

メニュー項目名	設定
変更する	切、この番組の最後まで(次の番組の最後まで)、0時間30分、1時間00分、1時間30分、2時間00分、2時間30分
変更しない	

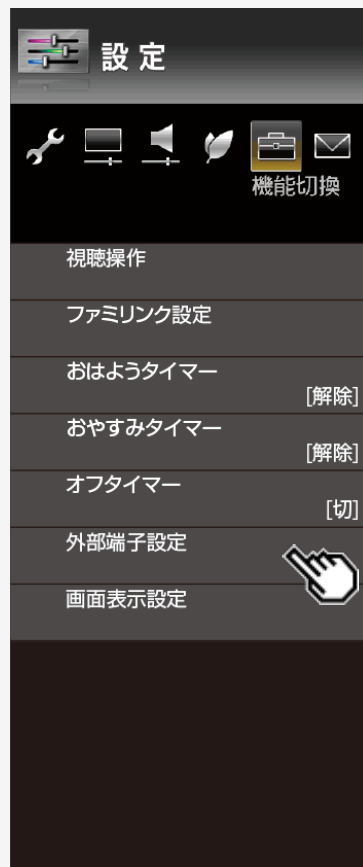
ツールメニューからも設定できます。

(⇒[3-67](#)ページ)

お知らせ

- 「この番組の最後まで」は、番組延長には対応していません。
- 「この番組の最後まで」は、オフタイマーを設定したときの番組終了時刻で設定されます。
- 設定後にチャンネルを切り換えても終了時刻は変更されません。
- 番組終了の約2分前を過ぎてからオフタイマーの設定をした場合は、「この番組の最後まで」の代わりに「次の番組の最後まで」が表示されます。
- 番組の終了時刻の情報が取得できない場合は、「この番組の最後まで」または「次の番組の最後まで」は選べません。

設定メニュー項目の一覧



外部端子設定

(メニューを操作したいとき)

ヘッドホン

- ヘッドホン使用中に、スピーカーとヘッドホン端子から出る音声を切り換えます。

メニュー項目名	設定	
ヘッドホン	モード1	ヘッドホンだけで音を聞きたいときの設定です。ヘッドホンをつなぐと、スピーカーからは音が出なくなります。
	モード2	ヘッドホンをつないでもスピーカーから音が出ます。スピーカーだけでは聞きづらい方と、スピーカー音量を大きくし過ぎたくない方が一緒に楽しむときに便利な設定です。
	モード3	1画面時はヘッドホン端子からのみ出力され、2画面時は操作側音声スピーカーから出力され、非操作側音声ヘッドホン端子から出力されます。

お知らせ

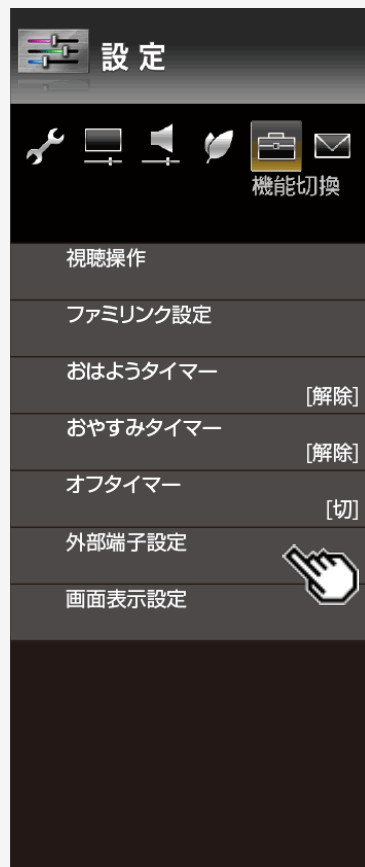
「モード2」、「モード3での2画面表示中」の音量調整について

- スピーカーの音量調整はリモコンで行います。
- ヘッドホンの音量調整は本体の音量(＋／－)ボタンで行います。
- リモコンの消音ボタンを押しても、ヘッドホンの音量は「0」になりません。詳しくは「ヘッドホンで音声を聞く」をご覧ください。
(⇒2-62ページ)



メニュー操作

設定メニュー項目の一覧



外部端子設定(つづき)

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

デジタル音声設定

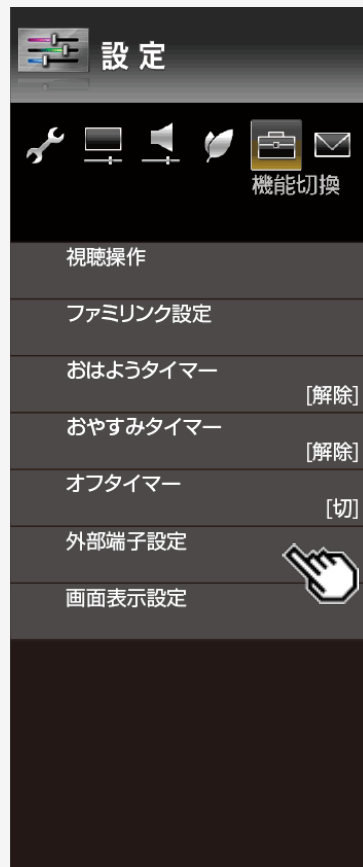
- デジタル音声の信号形式を設定します。

メニュー項目名	設定	
デジタル音声設定	PCM	AAC／ドルビーデジタルに対応していない機器につながときは、「PCM」に設定します。視聴している番組の音声と同じ音声(主、副、主／副)が出力されます。
	ビットストリーム	AAC／ドルビーデジタル対応のAVアンプなどをつなぐときは、「ビットストリーム」に設定します。主と副の両方の音声と同時に出力されます。



メニュー操作

設定メニュー項目の一覧



外部端子設定(つづき)

(メニューを操作したいとき)

入力スキップ

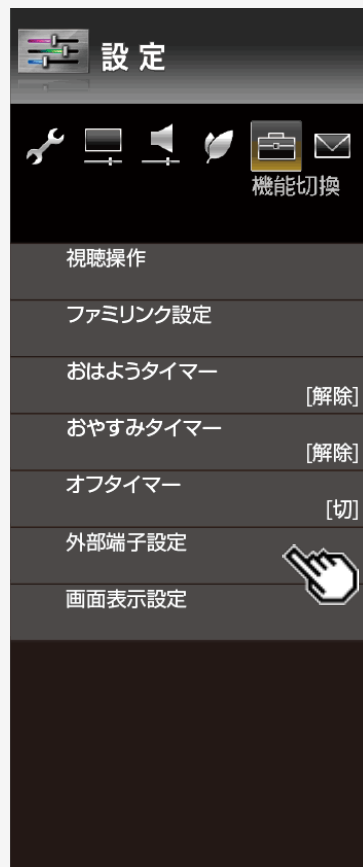
- 入力1～3、入力5、コンテンツマネージャー、MiracastTM、Bluetooth[®]、テレビーナ、地上D、BS、CSを使用しないときは、入力切換の際に飛ばすことができます。

メニュー項目名		設定
入力スキップ	入力1(HDMI)	する、しない
	入力2(HDMI)	する、しない
	入力3(HDMI)	する、しない
	入力5(PC)	する、しない
	コンテンツマネージャー	する、しない
	Miracast	する、しない
	Bluetooth	する、しない
	テレビーナ	する、しない
	地上デジタル(本体)	する、しない
	BSデジタル(本体)	する、しない
	CSデジタル(本体)	する、しない

ツールメニューからも設定できます。

(⇒[3-71](#)ページ)

設定メニュー項目の一覧



外部端子設定(つづき)

(メニューを操作したいとき)

入力選択

- 入力4の映像が表示されない場合、「D端子」または「ビデオ映像」を選びます。

メニュー項目名	設定
入力選択※1※2	自動、D端子、ビデオ映像

入力表示

- 入力1～5、MiracastTM入力、Bluetooth[®]入力に接続している機器に合わせ、入力切替メニューなどに表示される機器の名称を変更できます。

メニュー項目名	設定
入力表示※1※3	(選択入力で内容変化)ユーザー設定: 編集

HDMIコンテンツタイプ連動

- HDMIケーブルを使って本機と接続した機器から、映画、ゲーム、フォト、グラフィックのコンテンツ情報が送られたときに、受け取ったコンテンツ情報に合わせて、本機が自動的にAVポジションを切り換えます。

メニュー項目名	設定
HDMIコンテンツタイプ連動 ※1※4	する、しない

お知らせ

※1 取扱説明ガイドを表示中は操作できません。

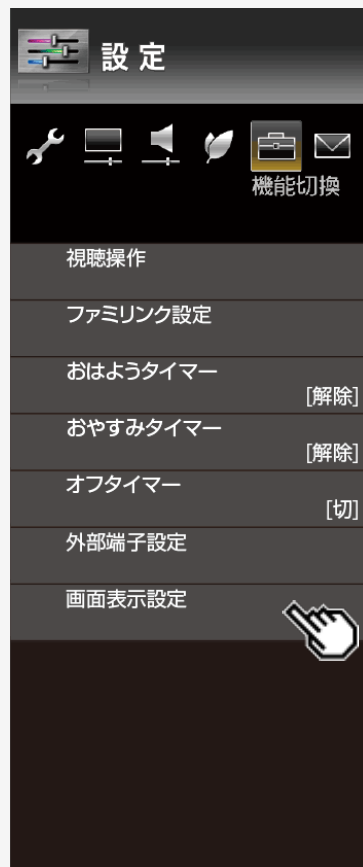
※2 入力4に入力切替しているときに表示されます。

※3 入力1～5、MiracastTM入力、Bluetooth[®]入力に入力切替しているときに表示されます。

※4 入力1～3に入力切替しているときに表示されます。

メニュー操作

設定メニュー項目の一覧



画面表示設定

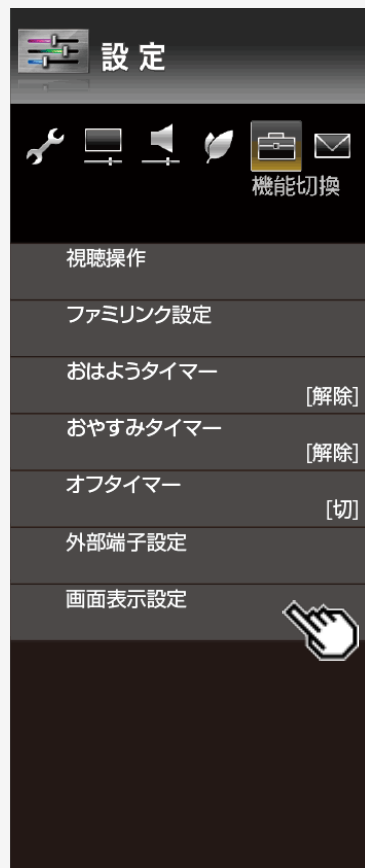
(メニューを操作したいとき)

メニュー項目名		設定	
番組サムネイル	録画番組	する、しない	地上デジタル放送の静止映像を取得します。
文字サイズ		標準、大きな文字	ホーム画面に表示される文字の大きさを変更できます。 ツールメニューからも設定できます。 (⇒ 3-70 ページ)
ホーム画面表示入／切設定	天気	する、しない	ホーム画面の表示情報の入／切を設定します。
	時計		
	AQUOS Cityからのお知らせ		
文字スーパー表示		する、しない	デジタル放送では、災害が発生すると同時に文字情報(文字スーパー)を表示する場合があります。 文字スーパーを表示させるかどうかを設定できます。
画面位置	水平位置	画像が右寄りまたは左寄りの状態にあるときに、左右カーソルボタンで調整します。	
	垂直位置	画像が上がりすぎまたは下がりすぎの状態にあるときに、左右カーソルボタンで調整します。	
	リセット	工場出荷時の状態に戻します。	

お知らせ

- 「文字スーパー表示」を「しない」に設定しても、放送局が強制的に表示する文字スーパーがあります。
- 「画面位置」は、インターネット閲覧時および取扱説明ガイドを表示中は設定できません。

設定メニュー項目の一覧



画面表示設定(つづき)

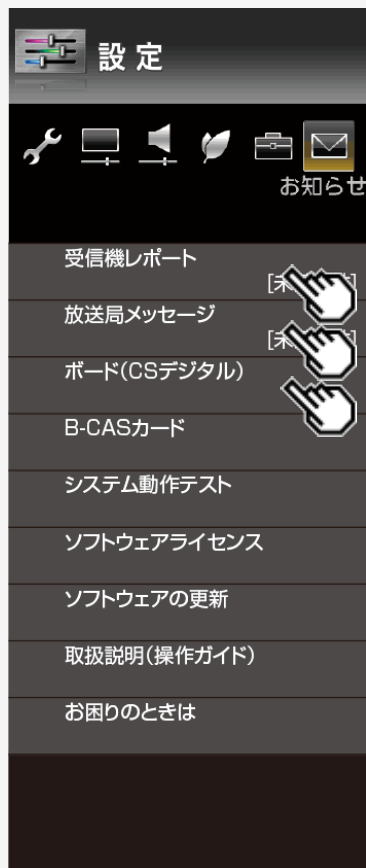
(メニューを操作したいとき)

オートワイド

- オリジナル映像の種類によって、映像を最適な画面サイズで表示することができます。
デジタル放送視聴時は選択できません。
- 取扱説明ガイドを表示中は操作できません。取扱説明ガイドを終了してから操作してください。

メニュー項目名		設定	
オートワイド	映像判別	する、しない	入力1～4から入力された映像の上下に黒い幕があるとき、画面サイズを自動的に「シネマ」(⇒10-6ページ)にします。
	D端子識別	する、しない	入力4のD映像端子とビデオ機器との接続に使うケーブルの種類により、画面サイズの判定方法を変えます。D端子ケーブルのときは「する」にすると自動的に最適な画面サイズになります。D-コンポーネント変換ケーブルのときはD端子識別が動作しないので「しない」に設定します。
	HDMI識別	する、しない	入力1～3から入力された映像に画面サイズ制御信号が含まれているとき、自動的に最適な画面サイズにします。

設定メニュー項目の一覧



受信機レポート

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

- 予約の失敗や変更に関するレポート(自動で電源オフになった理由など)やB-CASカードに関する情報など、受信機に関係したレポートを表示します。

放送局メッセージ

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

- 受信契約した放送局から発信されるメッセージを見ることができます。ダウンロード設定を「しない」に設定した場合、放送局メッセージに「ダウンロードのお知らせ」が届いているときに、手動でダウンロードできます。
(⇒[3-17](#)ページ)

ボード(CSデジタル)

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

- 現在の放送で送られている、CS各ネットワークの掲示板(ボード情報)のタイトル一覧を表示して、ご覧になりたいタイトルを選び、メッセージを表示することができます。
ボード情報は、そのとき放送で送られているものを表示しますので、消去はできません。
録画予約実行中は選べません。

設定

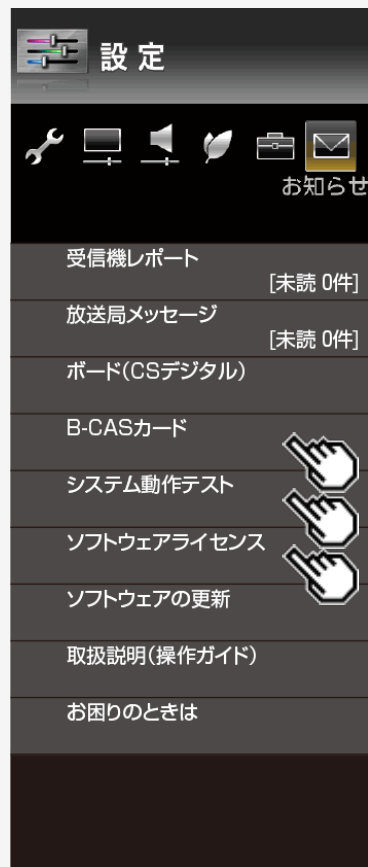
CS1、CS2

お知らせ

- 取扱説明ガイドを表示中は操作できません。取扱説明ガイドを終了してから操作してください。



メニュー操作



設定メニュー項目の一覧

B-CASカード

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

- 受信機レポートで報告された不具合に関して、放送事業者のカスタマーセンターに連絡されるときに、お客様の契約確認のためB-CASカードの番号を表示するものです。
カード識別…メーカー識別用のアルファベット1文字と3桁の数字からなります。
カードID……カード固有の番号です。

設定

実行

システム動作テスト

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

- B-CASカードが正しく挿入できているかをテストします。

設定

テスト実行

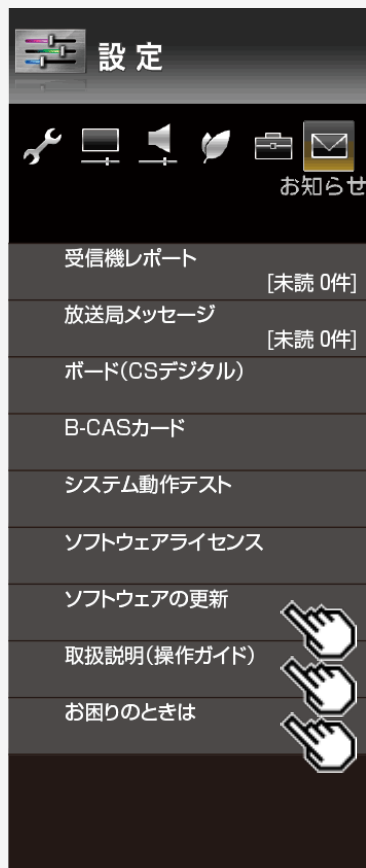
ソフトウェアライセンス

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

- ソフトウェアライセンスを表示します。



メニュー操作



設定メニュー項目の一覧

ソフトウェアの更新

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

- ソフトウェアをアップデートします。

設定

USBアップデート、ネットワークアップデート

取扱説明(操作ガイド)

- 取扱説明(操作ガイド)を表示します。

お困りのときは

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

- 操作でお困りのときに便利な情報を表示します。

ツールメニューの使いかた

ツールメニューの基本的な操作のしかた

1. ツール を押してツールメニューを表示する
2. 上下カーソルボタンで目的の項目を選び、を押す
 - リモコンのチャンネル(数字)ボタンで項目を選ぶこともできます。
3. 上下カーソルボタンでさらに目的の項目を選び、を押す
 - 選んだ項目により、さらに項目を選ぶ操作が続くこともあります。

お知らせ

- 表示中の画面によってツールメニューの項目は異なります。





メニュー操作

ツールメニュー項目の一覧

ツール(放送視聴／外部入力など)

- 放送視聴中や外部入力視聴中などに  を押すと表示されます。
- 視聴中の画面によっては、表示されない項目があります。



録画停止

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

- USB-HDDまたはレコーダーの録画を停止します。

字幕操作

- 字幕放送がある番組のとき、字幕の表示ができます。
- 取扱説明ガイドを表示中は操作できません。取扱説明ガイドを終了してから操作してください。



メニュー操作

ツールメニュー項目の一覧

ツール(放送視聴／外部入力など)

- 放送視聴中や外部入力視聴中などに  を押すと表示されます。
- 視聴中の画面によっては、表示されない項目があります。

テレビ/ラジオ/データ/ポータル ※1

- 放送メディア切換を行います。

お知らせ

※1 取扱説明ガイドを表示中は操作できません。取扱説明ガイドを終了してから操作してください。





ツール

ツール

1 録画停止

2 字幕操作

3 テレビ/ラジオ/データ/ポータル

4 パソコン入力



5 入力音声選択

6 お知らせ(受信機レポート)

7 お知らせ(放送局メッセージ)

8 カレンダー/時計

9 録画状態

10 タイマー機能

ツールメニュー項目の一覧

ツール(放送視聴/外部入力など)

パソコン入力

- ・ アナログRGB入力の設定をします。
- ・ 入力5に入力切替しているときに表示されます。

入力解像度

- ・ 入力映像信号の解像度の手動設定です。

メニュー項目名	設定
入力解像度	自動、1024×768、1366×768

自動同期調整

- ・ 画面を自動で調整します。(入力信号によっては自動調整できないことがあります。)

メニュー項目名	設定
自動同期調整	する、しない

画面調整

- ・ 動きのある映像や色のメリハリの少ない映像などの映像信号やPCによっては、自動調整で最適な画面にならないことがあります。手動で画面を調整してください。

メニュー項目名		設定
画面調整	水平位置	画像が右寄り、または左寄りの状態にあるときに調整します。
	垂直位置	画像が上がり過ぎ、または下がり過ぎの状態にあるときに調整します。
	クロック周波数	縦じま状のチラツキがあるときに調整します。
	クロック位相	文字などを表示したときに、映像のチラツキが出たり、コントラストがつかないときに調整します。
	リセット	工場出荷時の設定に戻します。



メニュー操作

ツールメニュー項目の一覧

ツール(放送視聴／外部入力など)

入力音声選択

- 入力3(HDMI)にパソコンを接続してアナログ音声入力端子を使用する場合や、入力5(アナログRGB)にパソコンを接続してアナログ音声入力端子を使用する場合の設定です。
- 入力3または入力5に入力切替しているときに表示されます。

メニュー項目名	設定
HDMIのみ	HDMIケーブルを使って入力3(HDMI)に接続し、HDMIから音声が入力される場合に選びます。
HDMI+音声入力端子	HDMIケーブルまたはDVI/HDMI変換ケーブルを使って入力3(HDMI)に接続し、ミニプラグからアナログ音声を入力する場合に選びます。
アナログRGBのみ	アナログRGBケーブルを使って入力5(PC)に接続し、音声を使用しない場合に選びます。
アナログRGB+音声入力端子	アナログRGBケーブルを使って入力5(PC)に接続し、ミニプラグからアナログ音声を入力する場合に選びます。





メニュー操作

ツールメニュー項目の一覧

ツール(放送視聴／外部入力など)

お知らせ(受信機レポート)

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

- 予約の失敗や変更、本体に関わる情報を表示します。

お知らせ(放送局メッセージ)

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

- デジタル放送の放送局からのお知らせです。

カレンダー／時計

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

- カレンダー／時計を表示します。

録画状態

[\(メニューを操作したいとき\)](#)

- USB-HDDの情報を画面に表示します。
- USB-HDD録画をしているときに表示されます。



ツールメニュー項目の一覧

ツール(放送視聴／外部入力など)

タイマー機能

(メニューを操作しないとき)

- 各種タイマー機能の設定をします。

メニュー項目名	設定
お知らせタイマー	指定した時間に電子音を鳴らします。
おはようタイマー	設定した時間に電源を入れます。
おやすみタイマー	設定に従い自動で電源を切ります。
オフタイマー	指定した時間後に電源を切ります。

時計表示

- 時計を全画面に表示します。
- 取扱説明ガイドを表示中は操作できません。取扱説明ガイドを終了してから操作してください。





メニュー操作



ツールメニュー項目の一覧

ツール(放送視聴／外部入力など)

セーブモード

[\(メニューを操作しないとき\)](#)

- セーブモードでの視聴に切り換えます。

画面サイズ

- 放送によっては、画面の両側や上下に黒帯が出る場合があります。「画面サイズ」の設定で、映像の左右幅や上下幅を変えて黒帯を消すことができます。
- 取扱説明ガイドを終了してから操作してください。

USB-HDD設定

- USBハードディスクの設定をします。
- 取扱説明ガイドを終了してから操作してください。

AVポジション(画質切換)

[\(メニューを操作しないとき\)](#)

- 映画やゲームなどに適した映像・音声に切り換えます。



ツールメニュー項目の一覧

ツール(放送視聴／外部入力など)

映像切換

- 複数の映像がある番組をご覧のとき、映像を切り換えて楽しめます。
- 取扱説明ガイドを表示中は操作できません。取扱説明ガイドを終了してから操作してください。

ファミリンク設定

- 外部機器との連携操作を行うファミリンクの設定です。
- 取扱説明ガイドを表示中は操作できません。取扱説明ガイドを終了してから操作してください。

映像オフ

- 映像の表示・非表示の設定です。
- 取扱説明ガイドを表示中は操作できません。取扱説明ガイドを終了してから操作してください。

設定

- 設定メニューを表示します。



メニュー操作

ツールメニュー項目の一覧



ツール(ホーム画面)

- ホーム画面を表示中に  を押すと表示されます。

文字サイズ

- ホーム画面などの画面の文字サイズを設定します。

設定

標準、大きな文字

LAN設定

- LANの情報を設定します。

取扱説明(操作ガイド)

- 取扱説明(操作ガイド)を表示します。



メニュー操作

ツールメニュー項目の一覧



ツール(入力切替)

- 入力切替画面を表示中に  を押すと表示されます。

入力表示

- チャンネルサインに表示する名称の設定です。

設定

入力1、入力2、入力3、入力4、入力5

入力スキップ

- 入力選択のスキップ設定を行います。

インターネット1画面切替

- テレビ放送とインターネットを2画面表示しているときに表示されます。
- インターネット1画面へ切り換えます。

テレビ+インターネット切替

- インターネットを1画面表示しているときに表示されます。
- テレビ放送とインターネットの2画面表示へ切り換えます。



メニュー操作

ツールメニュー項目の一覧



ツール(裏番組)

- 裏番組画面を表示中に ツール  を押すと表示されます。

番組情報

- 番組情報を表示します。

テレビ/ラジオ/データ

- 放送メディア切換を行います。



メニュー操作



ツールメニュー項目の一覧

ツール(録画リスト)

- 録画リストを表示中に ツール  を押すと表示されます。

全画面録画リストへ

- 全画面録画リストを表示します。

消去

- タイトルを消去します。

番組情報

- 選んだタイトルの番組情報を表示します。

録画タイトル検索

- 録画されたタイトルを検索します。



メニュー操作

ツールメニュー項目の一覧

ツール(録画リスト)

この番組を毎週予約する

- 選んだタイトルを毎週予約するように設定できます。

USB-HDD設定

- USBハードディスクを使用するための設定です。



文字を入力する(ソフトウェアキーボード)

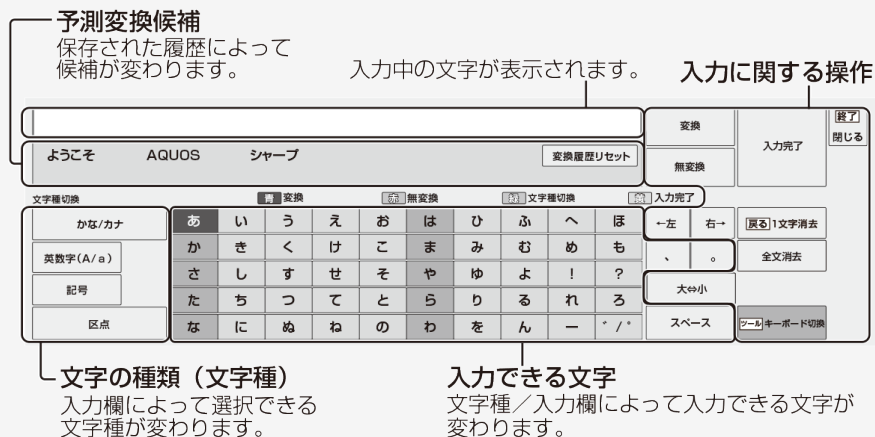
- 本機の操作でUSBハードディスクの機器名の変更、番組表の検索等文字の入力が必要なときは、画面に表示されるソフトウェアキーボードを使って入力します。
- ソフトウェアキーボードは文字入力欄を選んで **決定** を押すと表示されます。
ツール
- ソフトウェアキーボードは2種類あり、**決定** で切り換えられます。

ソフトウェアキーボードの画面例①

(予測変換候補や文字種などの画面は一例です。)

上下左右カーソルキーと決定ボタンで文字や機能を選びます。

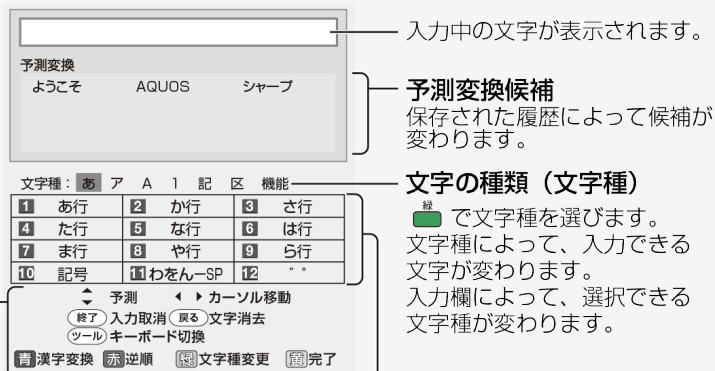
「文字種切換」や「入力完了」などボタン名が書かれている機能は、リモコンのボタンで直接選べます。



文字を入力する(ソフトウェアキーボード)

ソフトウェアキーボードの画面例②

(予測変換候補や文字種などの画面は一例です。)

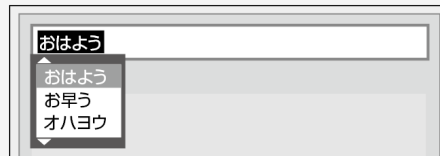


文字を入力する(ソフトウェアキーボード)

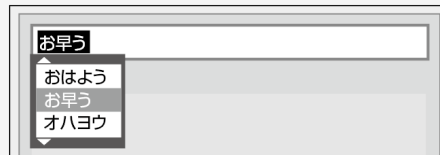
漢字やカタカナに変換する



1. ^青  を2回押し、入力欄の文字を変換する
 - ・ 変換候補が表示されます。
 - ・ 左右カーソルボタンで変換する範囲を選べます。



2. 上下カーソルボタンで入力したい文字を選び、 を押す
 - ・ ここでは「お早う」を選びます。
 - ・ 次に続く文字の予測変換候補が表示されます。



文字を入力する(ソフトウェアキーボード)

漢字やカタカナに変換する

お知らせ

文字入力の制限について

- 文字入力する画面によっては、予測変換されない場合があります。
- 1つの入力欄に入力できる文字数は全角で128文字まで、半角で256文字までです。ただし、入力欄によっては、別途文字数制限が設けられている場合があります。
- 文字が入力されている欄を選んだときは、入力済みの文字が入力欄に表示されます。このとき、全角で128文字(半角の場合は256文字)を超える文字は削除されます。

予測変換候補を工場出荷時状態に戻すには

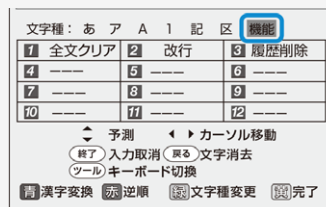
- 上下左右カーソルボタンで、「変換履歴リセット」を選んで  を押します。



文字を入力する(ソフトウェアキーボード)

改行するとき

1. 改行したい箇所を選ぶ
2. ■ を繰り返し押し、文字種から「機能」を選ぶ



3. 2 を押し、「改行」を選ぶ

- ・「↵」が入力されます。■ を押して文字を確定すると、「↵」の部分で改行されます。

お知らせ

- ・入力欄によっては、改行できない場合があります。また、改行以降の文字が消去される場合があります。
- ・改行マークは、全角1文字として数えられます。
- ・入力欄によって、選択できる文字種が変わります。
- ・入力欄によっては、英字、数字、記号の全角と半角の切り換えができない場合があります。



文字を入力する(ソフトウェアキーボード)

入力中の文字を全て消去するとき

- 入力欄に表示されている文字をまとめて消去することができます。

- 緑  を繰り返し押し、文字種から「機能」を選ぶ



- 1  を押し、「全文クリア」を選ぶ

- 入力中の文字が全て消えます。

- 続けて文字を入力するときは、緑  を押し、文字種を選んでください。





コンテンツマネージャー

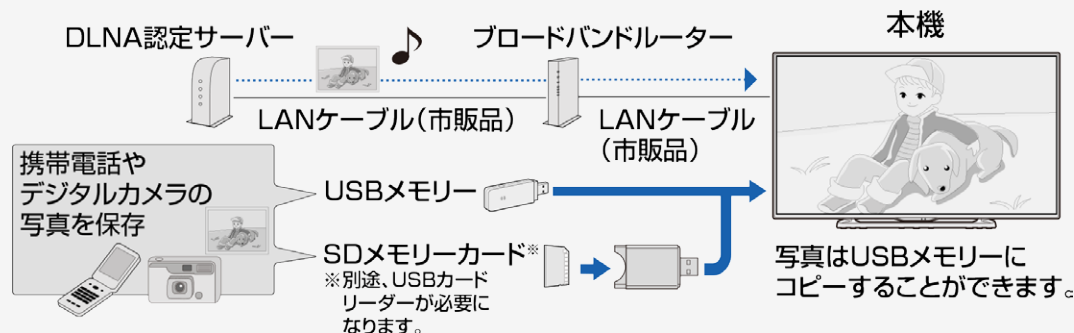
コンテンツマネージャーをお使いになる前に

コンテンツマネージャーでできること

- 外部メモリーやホームネットワーク上のサーバー機器に保存されている写真を表示することができます。また、写真をUSBメモリーにコピーすることができます。
- 外部メモリーやホームネットワーク上のサーバー機器に保存されている動画や音楽を再生できます。

お知らせ

- DLNA認定機器とはDLNAガイドラインに適合した、デジタルメディアプレーヤーまたはサーバーです。





コンテンツマネージャー

コンテンツマネージャーをお使いになる前に

本機に取り付けられる外部メモリーについて

USB端子に取り付けられる機器

- USBメモリー、USBカードリーダー（マストレージクラス）

ファイルシステム

- FAT、FAT32

お知らせ

- 本機の電源が入った状態で外部メモリーを取り付けるとコンテンツマネージャーが表示されます。



コンテンツマネージャー

コンテンツマネージャーをお使いになる前に

本機に取り付けられる外部メモリーについて

外部メモリーの取り付け・取りはずしについて

- 推奨のUSBハブ以外を使って接続した場合、操作は保証されません。
推奨USBハブについては、SHARP webページ内のAQUOSサポートページをご覧ください。

	AQUOS サポートページ シャープ お問い合わせ テレビ 検索 http://www.sharp.co.jp/support/aquos/ (スマートフォンまたはパソコンからご覧ください。)

- ファイル転送中、スライドショー中、画面切り換え中、または入力切替メニューの「コンテンツマネージャー」を終了する前に、外部メモリーを本機から取り外さないでください。
- 外部メモリーの抜き差しをむやみに繰り返さないでください。
- USBカードリーダーを使う場合は、必ず先にメモリーカードをUSBカードリーダーに挿入し、その後USBカードリーダーを本機に接続してください。
- USBメモリーを本機のUSB端子に接続する場合、USB延長ケーブルは使わないでください。
USB延長ケーブルを使うと、本機が正しく機能しないことがあります。
- 外部メモリーは、本体の電源を切ってから取り外してください。



コンテンツマネージャー

コンテンツマネージャーをお使いになる前に

本機で再生できる外部メモリーのファイルについて

写真ファイル形式

- JPEG (.jpg) (DCF2.0準拠)
最大解像度 (画像サイズ) : 8192x8192画素
最小解像度 (画像サイズ) : 32x32画素

音楽ファイル形式

- MP3 (.mp3)
ビットレート : 32k ~ 320kbps
サンプリング周波数 : 32k, 44.1k, 48kHz
- WAV (.wav)
ビットレート : 64 ~ 1536kbps (LPCM)
サンプリング周波数 : 32k, 44.1k, 48kHz
- WMA (.wma)
ビットレート : 32 ~ 384kbps
サンプリング周波数 : 8k, 11.025k, 16k, 22.05k, 32k, 44.1k, 48kHz
- AAC (.m4a / .aac)
ビットレート : 1 ~ 1728kbps
サンプリング周波数 :
8k, 11.025k, 12k, 16k, 22.05k, 24k, 32k, 44.1k, 48kHz (AAC)
16k, 22.05k, 24k, 32k, 44.1k, 48kHz (HE-AAC)



コンテンツマネージャー

コンテンツマネージャーをお使いになる前に

本機で再生できる外部メモリーのファイルについて

音楽ファイル形式(つづき)

- FLAC(.fla)
ビットレート: 128～2304kbps
サンプリング周波数: 8k、16k、22.05k、24k、32k、44.1k、48k、88.2k、96k、192kHz
量子化ビット数: 8、16、24bit

映像ファイル形式

- m2ts、mp4、3gp

お知らせ

- プログレッシブ形式のjpegファイルはサポートされていません。
- 3D形式の写真はサポートされていません。
- USB1.1の装置に入っている音楽ファイルは、正しく再生されないことがあります。
- USBメモリー機器によっては、保存されたデータを本機で認識できないことがあります。
- 80文字を超えるファイル名は表示されないことがあります。
- 対応のファイル形式であっても、正しく再生されないことがあります。
- SDカードに入っている音楽ファイルは、正しく再生されないことがあります。
- 著作権保護された音楽ファイルは、正しく再生されないことがあります。



コンテンツマネージャー

コンテンツマネージャーをお使いになる前に

接続するサーバー機器について

接続する機器について

- サーバー機器は10台まで選択できます。
- サーバー機器の設定や操作についてはサーバー機器の取扱説明書またはサポートホームページなどをご覧ください。

使用可能なサーバーの最新情報について

- SHARP Webページ内のAQUOSサポートページをご覧ください。



AQUOS サポートページ

シャープ お問い合わせ テレビ

検索

<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/>
(スマートフォンまたはパソコンからご覧ください。)



コンテンツマネージャー

コンテンツマネージャーをお使いになる前に

本機で再生できるサーバー上の写真について

- ホームネットワーク上のDLNA認定サーバーに保存されているJPEGファイルを再生できます。

再生できるJPEGファイル

- 色情報: YUV420、YUV422、YUV444
JPEGヘッダーの回転タグは4方向(上、下、左90度、右90度)に対応しています。
- 最大ファイルサイズ: 10MB
- 最大解像度(画像サイズ): 8192x8192画素
- 最小解像度(画像サイズ): 32x32画素

お知らせ

- サーバーや静止画によっては、再生できないことがあります。
- パソコンソフトで加工した静止画は表示できないことがあります。
- サーバーから取得したリストをそのまま表示するため、写真の無いフォルダが表示される場合があります。
- プログレッシブ形式のJPEGはサポートされていません。
- JPEG静止画のファイルサイズが大きいとスライドショーでの写真表示に時間がかかることがあります。

コンテンツマネージャー

コンテンツマネージャーをお使いになる前に

本機で再生できるサーバー上の音楽について

- ホームネットワーク上のDLNA認定サーバーに保存されている音楽データを再生できます。

本機で再生できる音楽データの形式

- LPCM: サンプル周波数32/44.1/48kHz、stereo/mono
- MP3: サンプル周波数32/44.1/48kHz 32kbpsから320kbps、stereo/mono
- AAC: サンプル周波数32/44.1/48kHz 1728bpsまで、stereo/mono

使用可能なサーバーについて

- サーバーの動作確認機種種の最新情報については、SHARP Webページ内のAQUOSサポートページをご覧ください。

	AQUOS サポートページ シャープ お問い合わせ テレビ 検索 http://www.sharp.co.jp/support/aquos/ (スマートフォンまたはパソコンからご覧ください。)

- サーバーの操作については、それぞれの取扱説明書またはサポートホームページをご覧ください。

お知らせ

- 音楽ファイルをサーバーに書き込んでもサーバーのデータとしてホームネットワークに反映されるのに非常に時間がかかる、または更新設定をしないと反映されない場合があります。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご覧ください。
- サーバーから取得したリストをそのまま表示するため、音楽の無いフォルダが表示される場合があります。
- サーバーや音楽ファイルによっては再生できないことがあります。
パソコンでは再生できても、本機で再生できない場合があります。
- ホームネットワークではFLACファイルは再生できません。



コンテンツマネージャー

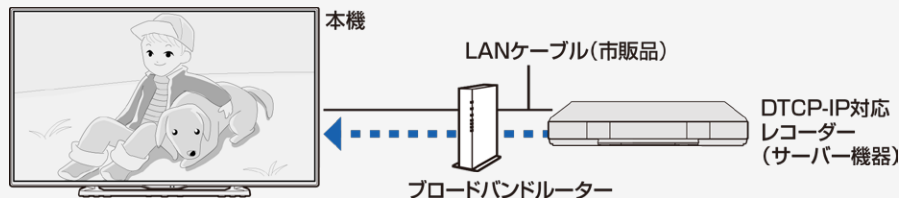
コンテンツマネージャーをお使いになる前に

本機で再生できるサーバー上の動画について

- DTCP-IP対応レコーダーに保存されているデジタル放送の番組やサーバーに保存されている動画を再生できます。

DTCP-IPとは

- DTCP-IPは、デジタル放送などの著作権保護されたデータを伝送するための規格です。この規格に対応することにより、著作権保護されたデータ(1回だけ録画可能なデジタル放送の番組など)を、ホームネットワークでつないだ機器の間でやりとりすることができます。
- DTCP-IPは、「Digital Transmission Content Protection over Internet Protocol」の略です。



本機で使える機器と、表示できるビデオ形式について

- MPEG2-PS、MPEG2-TTS、MP4、3GP形式の動画が再生できます。



コンテンツマネージャー

コンテンツマネージャーをお使いになる前に

本機で再生できるサーバー上の動画について

使用可能なレコーダーについて

- 本機で使えるレコーダー（サーバー機器）は、DTCP-IP対応のレコーダーです。
詳しくはSHARP Webページ内のAQUOSサポートページをご覧ください。



AQUOS サポートページ

シャープ お問い合わせ テレビ

検索

<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/>
(スマートフォンまたはパソコンからご覧ください。)

お知らせ

- ビデオカメラで撮影した映像、衛星放送のSTB（セットトップボックス）やCATV（ケーブルテレビ）のSTB（セットトップボックス）から録画した番組など、外部機器からレコーダーに取り込まれた映像は、再生できない場合や音声が出ない場合があります。
- 本機は、あらゆる録画データの再生を全て保証するものではありません。レコーダーが配信可能な動画データでも、本機で一覧表示できない場合や一覧表示から選んでも再生できない（映像・音声が正常に再生されない）場合がありますが、故障ではありません。



コンテンツマネージャー

コンテンツマネージャーをお使いになる前に

本機で再生できるサーバー上の動画について

DTCP-IP対応レコーダーの取扱説明書またはWebページ内のサポート情報などをご覧ください。

- レコーダーによっては、ホームネットワークで配信できる録画データの種類や形式に制約があります。(プレイリストは不可など)
- レコーダーによっては、録画中の番組が配信できない場合や、同時に複数の動画を配信できない場合があります。
- レコーダーの動作状況(使用状況、操作状況、録画画質の設定状況、画面の表示状況など)によっては、動画をホームネットワークで配信できない場合があります。このときは、本機にサーバー名が表示されないことや、レコーダーの操作によって再生が途中で打ち切られることがあります。
- レコーダーによっては、レコーダーでBD/DVDの再生中や録画中、ダビング中に、映像を配信できない場合があります。
- 通常、レコーダーはHDD(ハードディスク)に記録されている映像のみ配信できます。BDやDVDの映像は配信できません。
- レコーダーによっては、本機とレコーダーのデータのやり取りを許可させるために本機のMACアドレスを登録する必要があります。
- 無線LAN環境でDTCP-IPにより著作権保護された映像を再生するには、無線LANのセキュリティ設定を行う必要があります。また、著作権保護された映像を安定して受信するためには、802.11a/n(5GHz)方式とAES暗号化によるセキュリティ設定を組み合わせご利用いただくことをおすすめします。
- 無線LANを使用するときは、「無線LAN使用上のご注意」(⇒同梱の取扱説明書「使用上のご注意」)をご確認ください。



コンテンツマネージャー

写真を楽しむ

写真を表示する

この機能について

- 外部メモリー、ホームネットワークにある写真を表示できます。

お知らせ

- デジタル放送を録画中またはIPTV録画中は、コンテンツマネージャーを使用できません。

操作のしかた



- 入力切替
1.  を押し、上下カーソルボタンで「コンテンツマネージャー」を選び、 を押す
 - 外部メモリーを取り付けると、自動的に「コンテンツマネージャー」が表示されます。
 2. 上カーソルボタンを押して左右カーソルボタンでメモリーまたはサーバー機器を選び、 を押す
 3. 左右カーソルボタンで「写真」を選び、 を押す

写真を楽しむ

写真を表示する

4. 上下左右カーソルボタンでフォルダを選び、**決定**を押す

5. 上下左右カーソルボタンで写真を選び、**決定**を押す

- 写真が全画面で表示されます。
- フォルダを選んだときはフォルダ内の画像が表示されます。

- 戻る
 〇でひとつ前の画面を表示できます。

お知らせ

- 無効な写真ファイルがあると、そのファイルに対して×マークが表示されます。
- 画面の左下に、ファイル名、撮影データ※、ピクセルサイズ、ファイルサイズ、そのメディアの空き容量が表示されます。
 ※EXIFファイル形式の写真のみ、撮影データを表示できます。
- 画面サイズの切り換えはできません。
- サーバー機器や写真データによっては、サムネイルが表示されないことがあります。
- 縦位置で撮影した写真でも、サムネイルは横位置で表示されることがあります。(サーバーの仕様により異なります。)
- 写真が表示されず、エラーメッセージが表示されたときは「コンテンツマネージャーに関するエラーメッセージ」(⇒ [9-45](#)～[9-47](#)ページ)をご覧ください。



写真を楽しむ

写真表示中の操作について

この機能について

- 写真表示中に、次の写真に切り換えたり写真を回転させたりすることができます。
- 画面の下部に、操作方法を示すガイダンス(操作案内)が表示されます。ガイダンスの表示に従って、ボタンを押して操作してください。

お知らせ

- スライドショー再生中は、写真の回転はできません。
- GPSの地図データ情報が入っている写真データや一部のファイル形式では、回転しない場合があります。
- 写真の回転は一時的に選択された項目に対して適用されるだけであり、設定内容は保存されません。

写真を表示中の操作

-  同じフォルダ内の前の写真に戻ったり、次の写真に進んだりします。
-  ガイダンス(操作案内)の表示・非表示を切り換えます。
-  写真を右に90度回転します。
-  写真を左に90度回転します。
-  ツール
-  機能メニューを表示します。
-  一覧表示に戻ります。
-  終了
-  コンテンツマネージャーを終了します。





写真を楽しむ

写真の表示モードを変える

この機能について

- 写真の表示モードを切り換えられます。

操作のしかた

- 写真表示中に^{ツール}を押し、機能メニューを表示する
- 上下カーソルボタンで「表示モード切替」を選び、**決定**を押す
- 上下カーソルボタンでお好みの設定を選び、**決定**を押す

お知らせ

- 手順2で「AVポジション(画質切替)」を選ぶと画質を切り換えられます。
AVポジションについては⇒[3-23](#)ページをご覧ください。





コンテンツマネージャー

写真を楽しむ

写真の表示モードを変える

表示モード切換の項目と表示について (LC-55W35/LC-50W35/LC-40W35)

画像サイズ	ノーマル		Dot by Dot		トリミング	
1920×1080ドットを超える画像		比率を変えず画面いっぱいに表示します。16:9でない画像は、左右または上下に黒い帯が表示されます。		比率を変えず画面いっぱいに表示します。		画面全体に画像を縮小して表示します。画面から画像がはみ出す場合、はみ出した部分を切り取った状態で表示します。
1920×1080ドットまでの画像		比率を変えず画面いっぱいに表示します。16:9でない画像は、左右または上下に黒い帯が表示されます。		そのまま表示します。		比率を変えず画面いっぱいに表示します。画面から画像がはみ出す場合、はみ出した部分を切り取った状態で表示します。

表示モード切換の項目と表示について (LC-32W35)

画像サイズ	ノーマル		Dot by Dot	
1366×768ドットを超える画像		比率を変えず画面いっぱいに表示します。16:9でない画像は、左右または上下に黒い帯が表示されます。		比率を変えず画面いっぱいに表示します。
1366×768ドットまでの画像		比率を変えず画面いっぱいに表示します。16:9でない画像は、左右または上下に黒い帯が表示されます。		そのまま表示します。
画像サイズ	トリミング			
1366×768ドットを超える画像		画面全体に画像を縮小して表示します。画面から画像がはみ出す場合、はみ出した部分を切り取った状態で表示します。		
1366×768ドットまでの画像		比率を変えず画面いっぱいに表示します。画面から画像がはみ出す場合、はみ出した部分を切り取った状態で表示します。		



スライドショーを楽しむ

この機能について

- 写真をスライドショーで表示することができます。
- 外部メモリーに保存されている写真の場合、スライドショーで表示する写真を選ぶことができます。
- サーバー機器に保存されている写真のスライドショーは、フォルダごとに行われます。

お知らせ

- スライドショーの途中で「次の写真を取得できません」と表示されたときは、接続やサーバーの設定を確認してください。



写真を楽しむ

スライドショーを楽しむ

スライドショーで表示する写真を選ぶには

- サーバー機器に保存されている写真のスライドショーは、フォルダごとに行われ
ます。選択することはできません。

1. 写真一覧画面で  を押し、スライドショー写真選択画面を表示
する
2. 上下左右カーソルボタンで表示する写真を選び、  を押す
3. 選び終わったら  を押す
 - スライドショーが開始されます。
 - 写真の一覧からスライドショーを行うには [4-19](#) ページをご覧ください。



写真を楽しむ

スライドショーを楽しむ

写真の一覧からスライドショーを行うには

1. を押し、上下カーソルボタンで「コンテンツマネージャー」を選び、を押す
2. 上カーソルボタンを押して左右カーソルボタンでメモリーまたはサーバー機器を選び、を押す
3. 左右カーソルボタンで「写真」を選び、を押す
 - サーバー機器の場合、を押すと前回再生したスライドショーを再開できます。
を押すと最後に再生したフォルダを表示します。
4. 左右カーソルボタンでフォルダを選び、を押す
5. を押す
 - サーバー機器に保存されている写真の場合は、スライドショーが始まります。
 - 外部メモリーに保存されている写真の場合、写真選択モードになります。スライドショーで表示したい写真を上下左右カーソルボタンで選び、で選択／解除を切り換えます。
 - 一括で選択／解除を行いたい場合は、を押し、機能メニューから「スライドショー全選択」または「スライドショー全解除」を選んでください。
を押すとスライドショーが始まります。
- スライドショーをやめるには、を押します。



写真を楽しむ

スライドショーの設定をする

この機能について

- 写真の保存先が、外部メモリーの場合とサーバー機器の場合で操作が異なります。

写真の保存先が外部メモリーの場合

- 写真一覧画面で^{ツール}を押し、機能メニューを表示する
- 上下カーソルボタンで「スライドショー設定」を選び、^{決定}を押す
- 上下カーソルボタンで設定を選び、^{決定}を押す

写真の保存先がサーバー機器の場合

- 写真一覧画面で^{ツール}を押し、機能メニューを表示する
- 上下カーソルボタンで設定を選び、^{決定}を押す

設定項目は⇒[4-21](#)ページ以降をご覧ください。





コンテンツマネージャー

写真を楽しむ

スライドショーの設定をする

スライドショー間隔

- 次の写真に切り換わるまでの時間を設定します。
- サーバーや写真によっては設定時間どおりに表示が切り換わらない場合があります。

スライドショー効果

- 写真が切り換わるときの視覚効果を設定します。

スライドショーOFFタイマー設定

- スライドショーにタイマーを設定し、時間になると自動的に電源が切れます。
- 本機を大画面のフォトフレームとしてご使用になるときに、電源の切り忘れを予防できる機能です。
- スライドショー中のみタイマーが進みます。

明るさ控えめモード

- まぶしさを抑え、スライドショーを楽しむことができます。
- スライドショーを長時間表示するときも、消費電力を一定程度削減できます。
(削減できる消費電力は環境や写真によって変わります。)

BGM再生

- サーバーの最後に再生したフォルダの音楽が流れます。
- サーバーに音楽がないときや再生できないときは、内蔵BGM(弦楽セレナーデ・ホ短調)が流れます。

写真を楽しむ

スライドショーのBGMを選ぶ

この機能について

- ・ スライドショー表示中に流れる音楽(BGM)を選べます。
- ・ 写真の保存先が、外部メモリーの場合とサーバー機器の場合で手順が異なります。

写真の保存先が外部メモリーの場合

- ・ 外部メモリーに保存されている音楽をBGMにできます。
1. スライドショー写真選択モードで  を押す
 2. 上下左右カーソルボタンでメディアを選択し、 を押す
 3. 左右カーソルボタンでBGMにしたいデータが入っているフォルダを選び、 を押す
 4. 上下カーソルボタンでBGMにしたいデータを選び、 で選択／選択解除する
 5.  を押し、フォルダを選ぶ画面に戻る
 6.  を押し、スライドショー写真選択モードに戻る
 7. スライドショー写真選択モードで  を押し、スライドショーを開始する

お知らせ

- ・ 初期設定では、すべての音楽ファイルが選ばれています。
- ・ スライドショー表示中は、選択されたBGMが繰り返し再生されます。



写真を楽しむ

スライドショーのBGMを選ぶ

写真の保存先がサーバー機器の場合

- サーバー機器に保存されている音楽のうち最後に再生した曲が保存されているフォルダがBGMとして流れます。



- 写真の一覧画面で  を押し、機能メニューから「BGM再生」-「する」を選ぶ
 -  を数回押し「写真」を選ぶ画面に戻る
 - 左右カーソルボタンで「音楽」を選び  を押す
 - 上下左右カーソルボタンでBGMにしたい音楽を選び  を押して再生する
 -  を数回押し「音楽」を選ぶ画面に戻る
 - 左右カーソルボタンで「写真」を選び  を押す
 - 写真の一覧画面で  を押す
- スライドショーなどの「写真」機能を、お好みのBGMでご利用いただいている場合、音楽サーバーから切断される等の理由によりBGMが停止する場合がありますが、その場合も「写真」機能はそのまま続行されます。再度BGMを再生するには、「音楽」を選び、音楽の再生をやり直してください。

写真を楽しむ

写真をコピーする

この機能について

- 外部メモリの写真を、他のメモリにコピーします。ホームネットワーク上のサーバー機器に保存されている写真はコピーできません。
- SDメモリーカードにコピーする場合、USBカードリーダーが必要です。
- 使用する外部メモリは、あらかじめ本機に取り付けておいてください。
- 設定メニューでコピー先を指定し、コンテンツマネージャーでコピーの操作をします。

写真のコピー先を指定する



- (インターネット)
1. を押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンで「設定」を選んで を押す
 2. 上下左右カーソルボタンで「 (視聴準備)」―「各種設定」―「USBメモリー設定」を選んで を押す
 3. 上下カーソルボタンで「USBメモリーの指定」を選んで を押す
 4. 左右カーソルボタンで「する」を選んで を押す
 5. を押す
- コピー操作については⇒ [4-25](#)ページをご覧ください。

写真を楽しむ

写真をコピーする



1. ☐ を押し、上下カーソルボタンで「コンテンツマネージャー」を選び、☐ を押す
2. 上カーソルボタンを押して左右カーソルボタンでコピーしたい写真が保存されているメモリーを選び、☐ を押す
3. 左右カーソルボタンで「写真」を選び、☐ を押す
4. 左右カーソルボタンでコピーしたい写真が入っているフォルダを選び、☐ を押す
5. ☐ を押す
6. 「全てのフォルダ」「現在のフォルダ」「選択したファイル」の中からコピー元を選び、☐ を押す
 - ・「選択したファイル」を選ぶと画像選択画面が表示されます。
上下左右カーソルボタンと ☐ でコピーするファイルを選んだあと、☐ を押してください。
7. 上下カーソルボタンで保存先を選び、☐ を押す
8. 上下カーソルボタンで保存するフォルダを選び、☐ を押す
 - ・「新規フォルダを作成」を選ぶと新規フォルダを作成できます。
ソフトウェアキーボードが表示されますので、フォルダ名を入力します。(⇒ [3-75](#) ページ)
9. 上下カーソルボタンで「はい」を選び、☐ を押す
10. 確認画面で ☐ を押す



コンテンツマネージャー

写真を楽しむ

写真をコピーする

お知らせ

- ファイル名は全角80文字、半角160文字までです。これより長い名前のファイルはコピーされません。
- 写真をコピーしているときに入力切替をするとコピーが中断されます。
- 同じファイル名の写真がある場合、最大10個までコピーされ、ファイル名の後ろには「(01)～(10)」が追加されます。
- 「全てのフォルダ」「現在のフォルダ」を指定した場合は、コピー先に無いファイルのみコピーされます。

コピー先に使用するUSBメモリーを取り外すときは

⇒[4-27](#)ページをご覧ください。

本機に取り付けられる外部メモリーについて

⇒[4-2](#)ページをご覧ください。



コンテンツマネージャー

写真を楽しむ

コピー先に使用するUSBメモリーを取り外すときは

操作のしかた

1. (インターネット) ホームを押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンで「設定」→「 (視聴準備)」→「各種設定」→「USBメモリー設定」を選んで を押す
2. 上下カーソルボタンで「指定済みUSBメモリーの取り外し」を選んで を押す
3. を押す
4. を押す
5. USBメモリーを取り外す

お知らせ

- ・「指定済みUSBメモリーの取り外し」を選んでも、USBメモリーを取り外すまでは「コンテンツマネージャー」でUSBメモリーのデータを視聴できます。
- ・「指定済みUSBメモリーの取り外し」を選んだあとUSBメモリーは、コピーや削除の機能が使用できません。
コピーや削除の機能を使用する場合は、USBメモリーを接続し直してください。
(自動的に再度指定されます)



写真を楽しむ

写真を削除する

この機能について

- 外部メモリーに保存されている不要な写真を削除できます。

操作のしかた



- 写真一覧画面で^{ツール}を押し、機能メニューを表示する
- 上下カーソルボタンで「写真の削除」を選び、^{決定}を押す
- 上下カーソルボタンで「全てのフォルダ」「現在のフォルダ」「選択したファイル」の中から削除元を選び、^{決定}を押す
 - 「選択したファイル」を選ぶと画像選択画面が表示されます。上下左右カーソルボタンと^黄で削除するファイルを選び^赤を押してください。
- 上下カーソルボタンで「はい」を選び、^{決定}を押す
- 「確認」で^{決定}を押す



コンテンツマネージャー

音楽を楽しむ

音楽を再生する

この機能について

- 外部メモリーやホームネットワークにある音楽を再生できます。

お知らせ

- デジタル放送を録画中またはIPTV録画中は、コンテンツマネージャーを使用できません。

操作のしかた



1.  を押し、上下カーソルボタンで「コンテンツマネージャー」を選び、 を押す
外部メモリーを取り付けると、自動的に「コンテンツマネージャー」が表示されます。
2. 上カーソルボタンを押して左右カーソルボタンでメモリーまたはサーバー機器を選び、 を押す
3. 左右カーソルボタンで「音楽」を選び、 を押す
サーバー機器の場合、 を押すと前回再生したファイルを再開できます。 を押すと最後に再生したフォルダを表示します。
4. 上下左右カーソルボタンで曲名を選び、 を押す

音楽を楽しむ

音楽を再生する

- 音楽が再生されます。
- フォルダを選んだときはフォルダ内の音楽が表示されます。
- でひとつ前の画面を表示できます。
- 再生中の音楽ファイルと同じフォルダに複数の音楽ファイルがあるときは、フォルダ内の音楽ファイルが順番に再生され、最後のファイルを再生したあとは最初のファイルの再生に戻ります。
- 外部メモリーの場合、●で音楽ファイルの左側にあるチェックボックスにチェックマークを入れると、選択したファイルのみを再生することができます。●で表示されるメニューから「自動再生全選択」を選ぶとすべての音楽ファイルにチェックマークが入り、「自動再生全解除」を選ぶとすべての音楽ファイルからチェックマークが外れます。
- で表示されるメニューから「AVポジション(画質切換)」を選ぶと画質や音質を切り換えられます。
- AVポジションの設定項目については⇒ [3-23](#)ページをご覧ください。

お知らせ

- 無効な音楽ファイルがあると、そのファイルに対して×マークが表示されます。
- 可変ビットレートのファイルでは、表示される再生時間が実際の再生時間と異なることがあります。また、再生バーの表示が途中で、再生が終わることがあります。





音楽を楽しむ

音楽再生中の操作のしかた

ホームネットワークにある音楽を再生

- 青 30秒先に送ります。
- 赤 10秒前に戻します。
- 緑 音楽の再生を停止します。
- 黄 音楽の再生／一時停止をします。

USBメモリーに保存された音楽を再生

- 戻る 一つ前の手順に戻ります。
- 赤 音楽の再生／一時停止をします。
- 緑 音楽の再生を停止します。
- 黄 再生したい音楽の選択／選択解除を行います。
- ツール 機能メニューを表示します。





コンテンツマネージャー

動画を楽しむ

動画を再生する

この機能について

- 外部メモリーやホームネットワークにある動画を再生できます。

お知らせ

- デジタル放送を録画中またはIPTV録画中は、コンテンツマネージャーを使用できません。

操作のしかた



1. を押し、上下カーソルボタンで「コンテンツマネージャー」を選び、 を押す。
 - 外部メモリーを取り付けると、自動的に「コンテンツマネージャー」が表示されます。
2. 上カーソルボタンを押して左右カーソルボタンでメモリーまたはサーバー機器を選び、 を押す
3. 左右カーソルボタンで「動画」を選び、 を押す
 - サーバー機器の場合、 を押すと前回再生した動画を続きから再生します。続きから再生できない場合は先頭から再生します。
 - を押すと最後に再生したフォルダを表示します。



動画を楽しむ

動画を再生する

4. 上下左右カーソルボタンで動画を選び、**決定**を押す
 - ・ 動画が再生されます。
 - ・ 途中で見ていた動画を選んだ場合は、続きから再生されます。
 - ・ フォルダを選んだときはフォルダ内の動画が表示されます。
 - ・ 戻る
戻るでひとつ前の画面を表示できます。

お知らせ

- ・ 無効な動画ファイルがあると、そのファイルに対して×マークが表示されます。
- ・ 可変ビットレートのファイルでは、表示される再生時間が実際の再生時間と異なることがあります。また、再生バーの表示が途中で、再生が終わることがあります。
- ・ 本機で再生できない動画が表示されることもあります。
- ・ 表示される動画は、正常に再生できることを保証するものではありません。

つづき再生について

- ・ 本機は、途中で再生した動画の状態を再生の新しい順で50件まで保持しています。この動画を選んだときは前回のつづきから始まります。
- ・ 動画によっては、つづき再生ができない場合があります。

最初から再生したいときは

- ・ 上下カーソルボタンで動画を選び、**赤**を押します。





動画を楽しむ

動画再生中の操作のしかた

動画再生中の操作について

- 一時停止や再生などの操作ができます。
- 外部メモリーに保存されている動画と、サーバー機器に保存されている動画で操作が異なります。

外部メモリーに保存されている動画を再生しているとき

- 次のリモコンのボタンで操作できます。



	再生／一時停止します。
	いま見ているチャプターの先頭に戻ります。 長押しで早戻しになります。そのまま押し続けると、速度が速くなります。 (4段階)
	次のチャプターを頭出しします。 長押しで早送りになります。そのまま押し続けると、速度が速くなります。 (4段階)
	再生を停止し、動画一覧画面に戻ります。
	約10秒戻します。
	約30秒送ります。
	機能メニューを表示します。操作パネルを表示して上記と同じ操作をしたり、画質や音質、画面サイズを切り換えられます。

- 動画によっては操作できない場合があります。

動画を楽しむ

動画再生中の操作のしかた

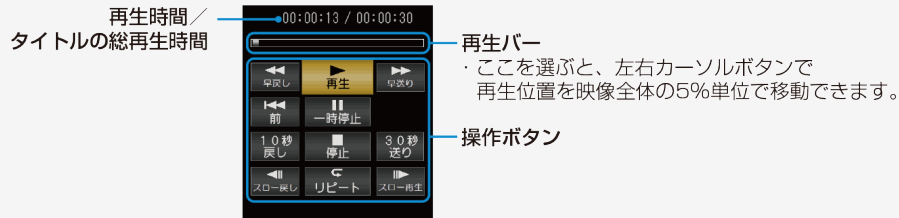
サーバー機器に保存されている動画を再生しているとき

1. ファミリンク  を押す
 - ・ VOD操作パネルが表示されます。
2. 上下左右カーソルボタンで操作したい機能のボタンを選び、 を押す
 - ・ VOD操作パネルの表示を消すときは、終了  を押します。

お知らせ

- ・ 早送り再生／スロー再生／逆スロー再生できません。
- ・ 動画によってできる操作が異なります。操作できないボタンは、表示されません。
- ・ 10秒戻し／30秒送りで操作できる時間は、おおよその時間です。

VOD操作パネルの見かた





コンテンツマネージャー

動画を楽しむ

再生中に映像や音声途切れるときは

- レコーダーと本機を無線LANやPLC（電力線通信）を使ったLAN環境で接続している場合は、LANの通信速度が不足して再生が途切れることがあります。
有線LANで接続すると、改善することがあります。
- レコーダー側で長時間録画用の録画画質で録画しておく、LANの通信速度が低くても再生できる場合があります。



USBハードディスク

USBハードディスク(市販品)の準備をする

USBハードディスクを使ってできること

- ☐ 地上デジタル放送の録画と再生
- ☐ BSデジタル放送の録画と再生
- ☐ 110度CSデジタル放送の録画と再生
- ☐ 地上デジタル放送/BSデジタル放送/CSデジタル放送の裏番組録画
- ☐ IPTV(ひかりTV)放送サービスの録画と再生
- ☐ 同時接続した異なるUSBハードディスクを使った録画と再生の同時動作



USBハードディスク

USBハードディスク(市販品)の準備をする

USBハードディスクを使ってできないこと

- × 地上デジタル放送／BSデジタル放送／110度CSデジタル放送の2番組同時録画
- × BSデジタル放送／110度CSデジタル放送録画中のデータ放送視聴
- × BDプレーヤーなど、本機につないだ外部入力映像の録画
- × 本機以外につないで録画したUSBハードディスクの再生
- × 本機につないで録画したUSBハードディスクの映像を、他の映像機器で再生・複製
- × 録画中のIPTV(ひかりTV)の視聴
- × インターネット動画の録画
- × IPTV(ひかりTV)のVODサービスとカラオケサービスの録画
- × 録画中のコンテンツマネージャー
- × 録画中のインターネット
- × IPTV録画中の2画面視聴



USBハードディスク

USBハードディスク(市販品)の準備をする

お知らせ

ハードディスクを使うときの制限

- テレビの電源を入れてから、USBハードディスクの録画・再生が行えるようになるまでしばらく時間が掛かります。

◆ 重要 ◆

- USBハードディスクに付属の取扱説明書は、必ずお読みください。

ハードディスクの制約

- 本機でハードディスクに録画した番組は本機でしか再生できません。他のテレビやパソコンでは再生できません。
- 修理等でテレビ内部の主要部品を交換したり、テレビ本体を交換したときは、ハードディスクに録画した番組が再生できなくなります。



USBハードディスク

USBハードディスク(市販品)の準備をする

USBハードディスクを使う前に

USBハードディスクと本機のUSB1端子(録画用)をつなぐ

⇒[5-5](#)ページ



初めて使うUSBハードディスクの場合は、「機器の初期化」をする

⇒[5-7](#)ページ



「録画機器選択」で録画に使用するUSBハードディスクを選ぶ

⇒[5-21](#)ページ



必要に応じて省エネの設定をする

⇒[5-12](#)ページ

録画の操作

⇒[5-21](#)ページをご覧ください。

再生の操作

⇒[5-41](#)ページをご覧ください。

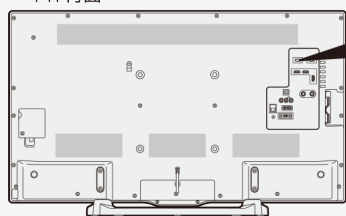
USBハードディスク

USBハードディスク(市販品)の準備をする

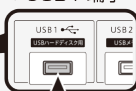
USBハードディスクをつなぐ

- 本機の録画用USB1端子に、市販のUSBハードディスクをつなぎます。
- 市販のUSBケーブルで接続します。
- USBハードディスクを取りはずすときは
⇒[5-13](#)ページをご覧ください。
- LC-40W35を例に説明しています。

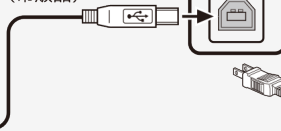
▼本体背面



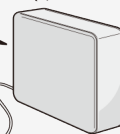
▼USB1 端子



USB ケーブル
(市販品)



▼USB ハードディスク
(ホームページで紹介している市販品)



必ず電源を切ってから、
接続してください。

動作確認済USBハードディスク・USBハブについて

- ホームページやカタログなどでご確認ください。



AQUOS サポートページ

シャープ お問い合わせ テレビ

検索

<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/>
(スマートフォンまたはパソコンからご覧ください。)

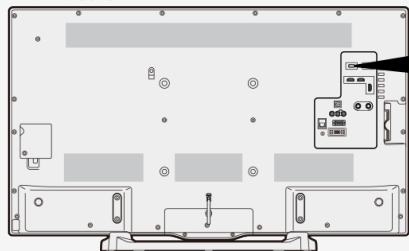
USBハードディスク

USBハードディスク(市販品)の準備をする

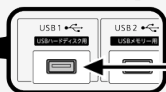
USBハードディスクをつなぐ

市販のUSBハブを使って、USBハードディスクを複数台つなぐ場合には

▼本体背面

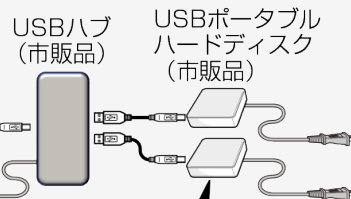


▼USB1 端子



**本機で録画・再生の操作
ができるのは、いずれか
の1台のみ**

(操作したいUSBハードディスクをメニューで選びます。)



USBハブにUSBポータブルハードディスクを接続する場合は、必ずACアダプターから電源を供給してください。(最大4台まで)

USBハブ経由でUSBハードディスクを接続する場合は

- USBハブは、USB2.0以降を使用してください。
- USBハブにACアダプターを使用し、電源供給をする必要があります。
- 本機にUSBハブを接続する場合は、USBハブにACアダプターを接続し、電源を供給してから接続してください。
- USBハブからUSBハブを接続しての使用はできません。
- USBハブの種類によっては、USBハブの中で複数の接続をしているものもあり、使用できない場合があります。
- 本機にUSBハブを使って複数接続できるポータブルUSBハードディスクは、ACアダプターで電源が供給できるポータブルUSBハードディスクです。ACアダプターで電源を供給できないポータブルUSBハードディスクは、本機の録画用USB1端子に直接接続してください。

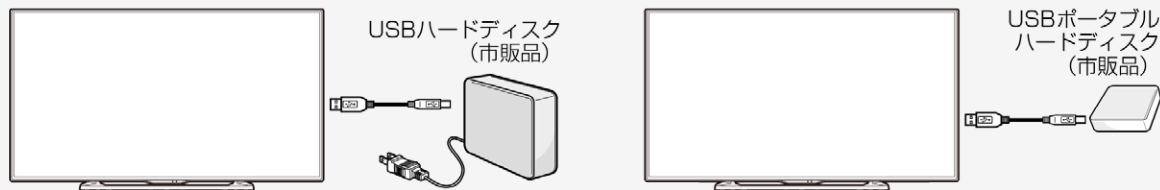


USBハードディスク

USBハードディスク(市販品)の準備をする

USBハードディスクを初期化(登録)する

- USBハードディスクを使って録画するためには、使うための準備「初期化(登録)」が必要です。
- 初期化(登録)するときは、USB端子とUSBハードディスクを1台だけ直接接続してください。
- USB機器を2台以上接続している場合は、初期化(登録)できません。



◆ 重要 ◆

- レコーダーやパソコンで録画したUSBハードディスクをつないだときも、本機で使うためには、初期化(登録)が必要です。
- USBハードディスクを初期化(登録)すると、録画済みのタイトルがすべて消去されます。
- 消去されたタイトルは元に戻せませんので、USBハードディスクの内容をよく確認してください。

USBハードディスク(市販品)の準備をする

USBハードディスクを初期化(登録)する

1. USBハードディスクを本機の録画用USB1端子に接続し、本機とUSBハードディスクの電源を入れる
2. (インターネット)
ホームを押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンで「設定」を選び、決定を押す
3. 上下左右カーソルボタンで「 (視聴準備)」→「USB-HDD設定」を選び、決定を押す

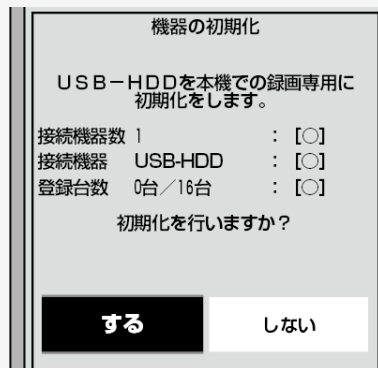


USBハードディスク

USBハードディスク(市販品)の準備をする

USBハードディスクを初期化(登録)する

4. 「機器の初期化」を選ぶ



5. 「する」を選び、決定を押す

6. 「する」を選び、決定を押す



USBハードディスク(市販品)の準備をする

USBハードディスクを初期化(登録)する

7. 「する」を選び、を押す

- ・ 初期化が実行されます。
- ・ 初期化中にUSBハードディスクを取り外したり、USBハードディスクや本機の電源を切らないでください。故障の原因となります。

8. 「確認」でを押す

9. 録画先に使う録画機器を選ぶ

- ・ リモコンのを押したときの録画先として使う録画機器を選択します。

お知らせ

- ・ 初期化(登録)の操作が済んだら、必要に応じて「オートチャプター設定」をしておくと便利です。
(⇒ [5-16](#) ページ)



USBハードディスクの名前を変えたいときは



1. (インターネット) を押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンで「設定」を選び、 を押す
2. 上下左右カーソルボタンで「 (視聴準備)」→「USB-HDD設定」を選び、 を押す
3. 「機器名の変更」を選ぶ
4. 名前を変更したいUSBハードディスクを選び、「機器名を変更しますか？」で「する」を選ぶ
5. ソフトウェアキーボード(⇒ [3-75](#)ページ)で、新しい名前を入力する
6. 「この名称に変更しますか？」で「する」を選ぶ

USBハードディスク

USBハードディスクを省エネで使うには



1. (インターネット) ホームを押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンで「設定」を選び、決定を押す
2. 上下左右カーソルボタンで「🔧 (視聴準備)」ー「USB-HDD設定」を選び、決定を押す
3. 「省エネ設定」を選び、決定を押す
4. 「する」を選び、決定を押す

USBハードディスクを取りはずすときは

- 本機やUSBハードディスクの電源を切ったり、接続しているUSB ケーブルを抜く前に、必ずホーム画面から「機器の取りはずし」を行ってください。



- ^(インターネット)
1. を押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンで「設定」を選び、を押す
2. 上下左右カーソルボタンで「 (視聴準備)」→「USB-HDD 設定」を選び、を押す
3. 「機器の取りはずし」を選び、を押す
4. 取りはずすUSBハードディスクを選び、を押す
 - 取りはずし中を知らせるメッセージが表示されます。
 - 取りはずしが完了するまで、USBハードディスクの電源を切ったり、接続しているUSBケーブルを抜いたりしないでください。故障の原因となります。
5. 「確認」でを押す
6. 本機とUSBハードディスクの電源を切り、接続しているUSBケーブルを抜く

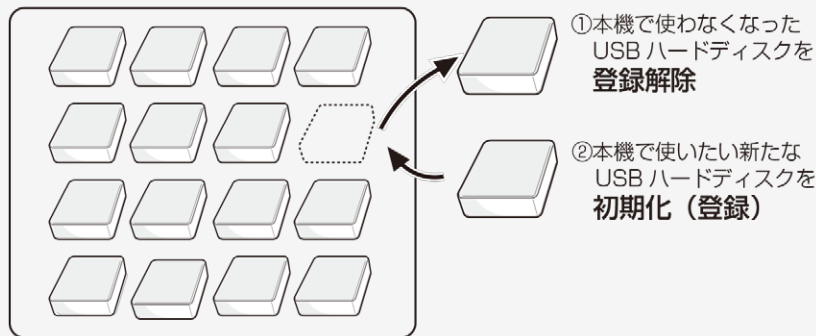


USBハードディスク

本機に登録したUSBハードディスクの登録を削除するときは

- 本機はUSBハードディスクを16台まで登録できます。(本機で初期化をすると、自動的に登録されます。)
- 本機に登録していないUSBハードディスクでは、録画・再生できません。
- 本機に16台のUSBハードディスクが登録された状態で、新たなUSBハードディスクを登録する場合には、登録済みのUSBハードディスクのいずれかを登録解除してください。

本機で登録できる USB ハードディスクは 16 台まで



◆ 重要 ◆

- 登録解除されたUSBハードディスクは、本機で録画・再生できなくなります。
- 再登録するためには、本機で初期化する必要があります。(初期化すると録画したタイトルは全て削除されます。)

本機に登録したUSBハードディスクの登録を削除するときは



1. (インターネット) ホームを押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンで「設定」を選び、決定を押す
2. 上下左右カーソルボタンで「 (視聴準備)」→「USB-HDD設定」を選び、決定を押す
3. 「機器の登録解除」を選び、決定を押す
4. 登録を解除したいUSBハードディスクを選び、決定を押す
 - ・ 画面の指示に従って操作をします。
5. 「解除する」を選び、決定を押す
6. もう一度「解除する」を選び、決定を押す
 - ・ このUSBハードディスクを、本機の登録リストから削除します。登録を解除すると、このUSBハードディスクに録画されている番組は、再生できなくなります。
7. 「確認」で決定を押す
 - ・ 新たに登録したいUSBハードディスクを本機で使えるように初期化してください。(⇒[5-8](#)ページ)

録画するときに自動的に入るチャプター間隔を変えたいときは(オートチャプター設定)

お知らせ

- 本機にはチャプターマークを任意の場所に記録する機能はありません。

- ^(インターネット)
1. を押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンで「設定」を選び、を押す
2. 上下左右カーソルボタンで「 (視聴準備)」―「USB-HDD設定」を選び、を押す
3. 「オートチャプター設定」を選び、を押す
4. 「おまかせ」「しない」「10分」「15分」「30分」のいずれかを選び、を押す

- 操作を終了する場合は、^(インターネット)
を押します。





USBハードディスク

録画するときに自動的に入るチャプター間隔を変えたいときは(オートチャプター設定)

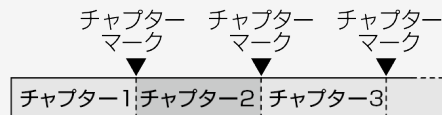
- 録画中に自動的に記録されるチャプターマークの間隔を設定します。
- 録画した番組にチャプターマークが記録されていると、再生したい場面を探すときに便利です。

項目	内容
おまかせ	• 音声の切り換わりを検知して自動的にチャプターが入ります。
しない	• チャプターが入りません。
10分	• 10分間隔でチャプターが入ります。
15分	• 15分間隔でチャプターが入ります。
30分	• 30分間隔でチャプターが入ります。

チャプターマークとチャプターとは

- チャプターマークで区切られた部分がチャプターになります。

タイトル



お知らせ

- IPTVの録画中は、「おまかせ」に設定していても15分間隔でチャプターが入ります。



USBハードディスク

録画をする前にお読みください

◆ 重要 ◆

- 「電源ボタン設定」(⇒ [3-18](#)ページ)を「モード2」に変えた場合は、録画予約の待機中や録画実行中に本体の電源ボタンを押して「電源オフ」にしないでください。

本体の電源をオフにすると…

- 予約が実行されません。
- 録画が停止します。
- 録画中、または録画予約中に電源を切ったり停電になった場合には、録画中の内容が損なわれることがあります。

録画できる番組数と予約件数について

- 1台のUSBハードディスクには、最大999番組まで録画可能です。(USBハードディスクに空き容量がない場合は、録画できません。)
- 最大32件までの予約が可能です。

録画・録画予約実行中の制限について

- 予約が実行中(録画中)の場合は、実行中の予約と時刻の重なる新たな予約は設定できません。すぐに予約を設定したいときは、録画予約を停止させてから設定してください。

マルチビューサービス放送を録画して再生する場合は

- マルチビューサービスは、主映像のみ録画されます。



USBハードディスク

録画をする前にお読みください

HDD（ハードディスク）について

- パソコンと同様に、HDD（ハードディスク）は、壊れやすい要因を多分に含んだ特殊な部品です。録画（録音）内容の長期的な保管場所ではありません。あくまでも一時的な保管場所としてご使用ください。
- 2画面表示中に録画予約が開始されたときは、2画面が解除されます。
- IPTV録画中は、IPTVの選局、IPTV（ポータル）の表示、IPTVの設定、同時録画再生（追いかけ再生を含む）はできません。
- IPTVを録画する場合、番組を連続して録画したり、IPTVの視聴から引き続いて録画したりすると、録画番組の開始時間や終了時間の変更には追従できない場合があります。
- 録画中に再生を行うと、画面の映像が粗くなる場合があります。
- USBハードディスクおよびファミリンク機器が合わせて1台しか接続されていない場合、録画リスト  を押すと直接その機器の録画リストが表示されます。
- アンテナの受信状態が悪くなったときは、自動で録画が停止する場合があります。

万一何らかの不具合により、録画されなかった場合の内容の補償、録画されたデータの損失、ならびにこれらに関するその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いません。あらかじめご了承ください。

B-CAS（ビーキャス）カードについて

- 録画・録画予約をするときは、本機にB-CASカードが入っていることを確認してください。

著作権について

- あなたが録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 番組により、録画・録音が制限されている場合があります。



USBハードディスク

録画をする前にお読みください

ダビング10について

- デジタル放送番組の全てがダビング10になるわけではありません。

コピー制御信号について

- デジタル放送で視聴・録画できる番組には、コピー制御信号が含まれています。
- 「録画可能」：制限なしに録画・ダビングが可能です
- 「録画禁止」：録画できません（視聴のみ）
- 「1回だけ録画可能」：録画できます
- 「ダビング10」：録画できます
- デジタル放送のほとんどの番組には録画可能回数を制限するコピー制御信号が加えられています。この信号とともに録画された番組は、他のデジタル機器へのダビングができません。詳しくは録画機器の取扱説明書をご覧ください。

コピー制御お問合せセンター
電話：0570-000-288（午前10時～午後8時）
（2016年4月現在）

◆ 重要 ◆

- 有料放送を視聴・予約する場合は、有料放送を行うプラットフォームや放送局とあらかじめ受信契約を済ませてください。契約していない有料放送は、番組表から予約しても予約どおりに視聴や録画ができません。

録画が可能な区間の中に「録画禁止」区間がある場合

- 録画中、一旦「録画禁止」になると、録画は停止し、「録画禁止」でなくなっても、自動的に録画は復帰しません。

USBハードディスクにデジタル放送の番組を録画・録画予約する

録画先として使う機器を選ぶ

- リモコンの録画ボタンを押したときに録画先とする機器を選ぶ設定です。

1. ^(インターネット)  を押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンで「設定」を選び、 を押す
2. 上下左右カーソルボタンで「 (視聴準備)」→「録画機器選択」を選び、 を押す
3. 録画する機器としてUSB-HDDを選び、 を押す

- 操作を終了する場合は、^(インターネット)  を押します。
- 「録画／予約時に選択する」を選んだときは、録画予約や  を押したときに録画する機器を選ぶ画面が表示されます。



USBハードディスクにデジタル放送の番組を録画・録画予約する

放送中の番組を録画する（一発録画）

1. 録画したい放送の種類を選ぶ

- **地上** **BS** **CS** のいずれかを押して選びます。
- 「チャイルドロック」(⇒ [3-41](#) ページ)をかけているとき、「地デジ限定設定」(⇒ [3-40](#) ページ)を「有効」にしているときなど、放送を切り換えることができない場合があります。

2. 選局ボタンで録画したいチャンネルを選ぶ

3. 録画をはじめる

- **録画** を押します。
- テレビ画面に録画開始のメッセージが表示されます。
- 視聴中の番組が終わるより前に録画を止める場合は、**停止** を押し、メッセージに従って操作してください。

お知らせ

- デジタル放送はB-CASカードを挿入しないと視聴・録画できません。
- アンテナの受信状態が悪くなったときは、自動で録画が停止する場合があります。



放送中の番組を録画する(一発録画)

- デジタル放送で番組表が表示されていないチャンネルを録画したときは、を押すまで、最大6時間録画が続きます。
- 録画終了時刻を設定したいときは
⇒ 下記をご覧ください。

録画

1.  を押し、「録画の終了時刻を変更する」を選ぶ

- 終了時刻を選ぶときに、上下カーソルボタンを長押しすると、10分単位で選べるようになります。(カーソルボタンを押し直すと、1分単位の動作に戻ります。)

- 設定した時点で番組情報に従い、番組終了時刻が設定されます。
- 番組表で番組情報が取得されていないときは、「録画中の番組の最後まで」は設定できません。



USBハードディスクにデジタル放送の番組を録画・録画予約する

放送中の番組を録画する(一発録画)

録画終了時刻を設定したとき

- 録画終了時刻が設定されます。設定した時刻になると、自動的に録画が停止します。

設定を解除したいとき

- 「設定しない(解除)」を選びます。

「設定しない(解除)」を選んだとき

- 「設定しない(解除)」を選んだときは、 またはファミリンクパネルを表示して「録画停止」ボタンを選ぶまで最大6時間録画が続きます。USBハードディスクの録画可能時間がなくなると録画を停止します。

録画を途中で停止したいとき

- 「いますぐ録画停止」を選びます。
- 続いて「する」を選ぶと、録画が停止します。



USBハードディスクにデジタル放送の番組を録画・録画予約する

デジタル放送の番組を録画予約する

- 番組表を使って、番組を録画予約できます。
- 7日先まで録画予約できます。
- 予約の最大件数は、32番組です。

◆ 重要 ◆

- 録画予約の前に、USBハードディスクを使ってできること／できないことをご覧ください。
(⇒ [5-1](#) ～ [5-2](#) ページ)
- 録画予約の前に「録画をする前にお読みください」
(⇒ [5-18](#) ページ)をご覧ください。
- 録画予約する前に、USBハードディスクかファミリーリンク録画機器が接続されていることを確認してください。
- 「電源ボタン設定」
(⇒ [3-18](#) ページ)を「モード2」に変えた場合は、録画予約の待機中や録画実行中に本体の電源ボタンを押して「電源オフ」にしないでください。

本体の電源をオフにすると…

- 予約が実行されません。
- 録画が停止します。



USBハードディスクにデジタル放送の番組を録画・録画予約する

デジタル放送の番組を録画予約する

お知らせ

- 番組の頭切れ防止のため、設定した時刻より数秒早く録画が始まります。
- 時間の連続した予約設定をしている場合、次番組は先頭から録画を開始するため、前番組は予約の終了時刻よりも早く録画が終わります。
- 既存の予約と日時が重なっている場合は、メッセージが表示されます。画面に従って操作をやり直してください。

1. 録画したい放送の種類を選ぶ

- **地上** **BS** **CS** のいずれかを押して選びます。
- 「チャイルドロック」(⇒ [3-41](#) ページ) をかけているとき、「地デジ限定設定」(⇒ [3-40](#) ページ) を「有効」にしているときなど、放送を切り換えることができない場合があります。

2. (予約) **番組表** を押し、番組表を表示する

3. 予約したい番組を選ぶ

- 日時やジャンルを指定して番組を選ぶこともできます。(⇒ [2-7](#) ページ)



USBハードディスクにデジタル放送の番組を録画・録画予約する

デジタル放送の番組を録画予約する

4. を押し、予約する

- 他の予約と予約時間が重なる番組を選んだときは画面にメッセージが表示されます。画面の説明に従って操作してください。
(⇒[9-65](#)ページ)
- 予約した番組には、予約アイコンが表示されます。

録画禁止の番組を予約したときは

- 視聴予約となります。

USBハードディスクが接続されていないときは

- 予約方法の選択画面が表示されます。

5. を押し、番組表を消す

- 予約が設定されると、本体のTIMER/REC(タイマー／録画)ランプが橙色に点灯します。

録画予約の取り消し・変更をしたいときは

- ⇒[5-34](#)ページをご覧ください。





USBハードディスク

USBハードディスクにデジタル放送の番組を録画・録画予約する

録画モードと録画時間

USBハードディスクの容量と録画時間について

- 録画時間は、お使いになるUSBハードディスクの容量によって異なります。以下は、録画時間の目安です。

「標準(DR)」で録画する場合

容量／放送の種類	BS・110度CS ハイビジョン放送	地上デジタル ハイビジョン放送	標準放送
3TB	約260時間	約360時間	約520時間
2TB	約174時間	約240時間	約347時間
1TB	約87時間	約120時間	約173時間
500GB	約44時間	約60時間	約87時間
320GB	約28時間	約39時間	約56時間



USBハードディスク

USBハードディスクにデジタル放送の番組を録画・録画予約する

録画モードと録画時間

お知らせ

録画時間の算出について(録画時間は目安です)

- 録画時間は、BS/110度CSデジタルハイビジョン(HD)放送は約24Mbps、地上デジタルハイビジョン(HD)放送は約17Mbps、標準(SD)放送は約12Mbpsで算出しています。
- 録画時間はその性能を保証するものではなく、実際の録画では入力映像の画質、その他の条件により⇒[5-29](#)ページの時間を下回るまたは上回る場合があります。
- 録画した時間と空き時間の合計は、録画時間と一致しない場合があります。
- 「標準(DR)」を選ぶと、放送と同じ画質で録画できます。

「長時間(TR)」での録画について

- 本機でUSBハードディスクにデジタル放送を録画するときは、録画モード(録画時間)「標準(DR)」または「長時間(TR)」が選べます。
- 録画モード「長時間(TR)」は、長時間録画対応のUSBハードディスクでのみ使用可能です。
- 長時間対応ハードディスクをご使用の場合は「長時間(TR)」を選んで録画すると、録画できる時間が「標準(DR)」に比べて長くなります。「長時間(TR)」で録画する場合の録画時間については該当製品のメーカーホームページ等をご確認ください。
- ビデオテープの標準モードや3倍モードのように録画モードを指定して録画ができます。
- スポーツや歌番組など動きの激しい番組を録画する場合は、なるべく「標準(DR)」画質で録画していただくことをおすすめします。「長時間(TR)」の長時間録画モードで録画するとブロック状に見える画像ノイズが目立つ場合があります。



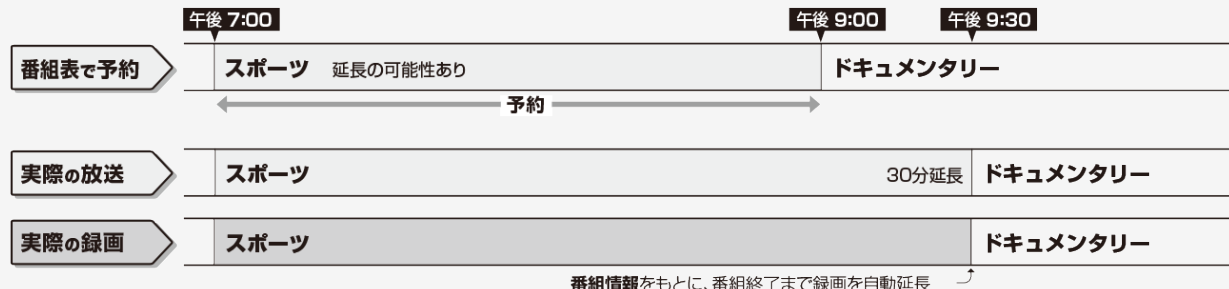
USBハードディスク

USBハードディスクにデジタル放送の番組を録画・録画予約する

デジタル放送の延長予約について

- ・ スポーツ中継など終了時刻が延長される可能性のある番組を番組表で予約すると、録画予約の終了時刻が自動で延長されます。
- ・ 番組が延長されても番組の最後まで録画を行います。
- ・ 前の番組が延長されて録画予約した番組が繰り下げられたときでも、録画予約した番組の最後まで録画します。

スポーツ番組を番組表から録画予約したとき



お知らせ

- ・ 予約した番組が延長したり、繰り下げとなった予約と他のチャンネルの予約が重なったときは、重なった予約が実行されない、または番組の途中から予約が実行されます。
- ・ 開始時刻、終了時刻を変更したときは、変更した時刻で録画されます。(延長に対応しなくなります。)
- ・ 外部ビデオ入力の録画には対応していません。

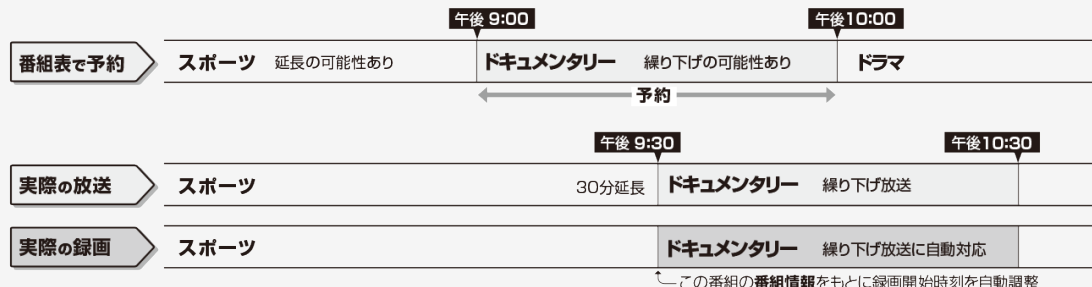


USBハードディスク

USBハードディスクにデジタル放送の番組を録画・録画予約する

デジタル放送の延長予約について

繰り下げの可能性ある番組を番組表から録画予約したとき



お知らせ

- 開始時刻、終了時刻を変更したときは、変更した時刻で録画されます。(延長に対応しなくなります。)
- 放送される番組によっては、延長に対応できない場合もあります。



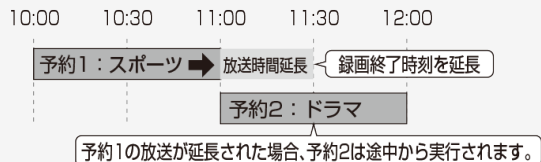
USBハードディスク

USBハードディスクにデジタル放送の番組を録画・録画予約する

デジタル放送の延長予約について

番組の延長により、予約が重なった場合

- 先に始まった録画予約が終了したあと、次の重なった録画予約を途中から実行します。



- 番組が繰り下げられた場合も同様です。



- 番組が繰り下げられた結果、開始時刻が他の予約と同じ時刻になった場合は、繰り下げられた予約が取り消されます。

予約の確認・取り消し・変更をするには

- 日時を指定して予約したいときや、視聴予約やファミリンク予約(⇒[7-23](#)ページ)、繰り返し予約は、この手順で予約方法を変更します。

1. (予約) **番組表** を押し番組表を表示する

2. **青** を押し予約リストを表示する

3. 確認・取り消し・変更をしたい予約を選ぶ

- 上下カーソルボタンで予約されている番組を選び、**決定** を押します。
- 予約されている番組が多い場合は、左右カーソルボタンでページ[1]～[8]を切り替えることができます。
- 予約リストに表示されるアイコン、番組表に表示されるアイコンについては、[2-4](#)ページをご覧ください。
- 予約の設定内容が表示され、確認できます。
- 確認のみで終了する場合は、「変更しない」を選び、番組表または予約リストに戻ります。



予約の確認・取り消し・変更をするには

◆ 予約を取り消したいとき

- ① 左右カーソルボタンで「取り消す」を選び、決定を押す
- ② 左右カーソルボタンで「する」を選び、決定を押す



[地上Dテレビ番組の予約設定]

予約方法：USB-HDD録画
録画モード：標準(DR)
11月 3日 [火] 午後 2：00～午後 3：00

この番組の予約を取り消しますか？

する

しない

- 予約が取り消されます。

予約の確認・取り消し・変更をするには

4. つづき

◆ 予約の設定を変更するとき

- 左右カーソルボタンで変更したい項目の内容を選び、上下カーソルボタンで内容を選ぶ

予約の取り消し、または予約の内容を変更してください。

番組指定：放送開始時間や終了時間が変更されたときに自動的に対応して録画します。
日時指定：開始時刻／終了時刻を指定して録画します。

録画日	開始時刻	終了時刻	予約方法	録画モード
▲ 11/3 ▼	【火】 午後 2 : 00 ~	午後 3 : 00	USB-HDD1	標準 (DR)

残時間： ** 時間 ** 分 今回の予約時間： 1 時間 00 分 番組指定予約

- 設定項目については⇒ [5-37](#)ページをご覧ください。



予約の確認・取り消し・変更をするには

4. つづき



設定項目	設定内容
録画日	・ 日付※4 ・ 毎週〇曜※4 ・ 毎日 ・ 月－土 ・ 月－金
開始時刻／終了時刻	・ (「番組指定予約」の場合、変更できません。) ※4
予約方法	・ USB-HDD〇※1 ・ ファミリンク録画 ※1 ※2 ※3 ・ 視聴予約
録画モード※5	・ 標準 (DR) ・ 長時間 (TR) ※6

※1 USBハードディスクやファミリンク機器が認識できないときは、表示されません。

※2 予約方法がファミリンク録画の場合、「録画日」「開始時刻」「終了時刻」は変更できません。

※3 「日時指定予約」の場合、ファミリンク録画には設定できません。

※4  (日時指定予約)を押して変更する場合、「録画日」「開始時刻」「終了時刻」も変更できます。「録画日」は、「今日の日付」～「28日後の日付」や「毎週〇曜日」も選べます。

※5 録画時間については、⇒ [5-29](#)ページをご覧ください。

※6 「長時間 (TR)」は、長時間録画対応のUSBハードディスクでのみ使用可能です。

予約の確認・取り消し・変更をするには

5. 「変更する」を選び、を押す

6. 「確認」でを押す

〔地上Dテレビ番組の予約設定〕

予約方法：USB-HDD○

録画モード：標準 (DR)

11月 4日 [水] 午後 4:00～午後 5:00

この番組をUSB-HDD録画予約しました。

確認



予約の確認・取り消し・変更をするには

繰り返し予約をする

- 毎日、毎週など、同じ番組を繰り返し録画予約できます。

- 5-27～5-28ページの手順1～手順4で繰り返し予約をしたい番組を選び、録画予約を設定する
- 上下左右カーソルボタンでもう一度同じ番組を選び、**決定**を押す
 - 予約リストからも選べます。
- ①左右カーソルボタンで「録画日」を選ぶ
②上下カーソルボタンで「毎週〇曜」「毎日」「月一土」「月一金」のいずれかを選ぶ



予約の取り消し、または予約の内容を変更してください。

番組指定：放送開始時間や終了時間が変更されたときに自動的に対応して録画します。
日時指定：開始時刻／終了時刻を指定して録画します。

録画日	開始時刻	終了時刻	予約方法	録画モード
▲ 毎日 ▼	【火】 午後 2 : 00 ~	午後 3 : 00	USB-HDD1	標準 (DR)
残時間 : ** 時間 ** 分 今回の予約時間 : 1 時間 00 分 番組指定予約				

予約の確認・取り消し・変更をするには

繰り返し予約をする

4. カラーボタンで、予約の種類を設定する

- 青ボタンを押すと、「毎日予約」に設定できます。
- 赤ボタンを押すと、「毎週予約」に設定できます。
- 黄ボタンを押すと、「日時指定予約」※1に切り換えられます。

5. 左右カーソルボタンで「変更する」を選び、決定ボタンを押す

6. 「確認」で決定する

※1 「日時指定予約」の場合は、指定した時間で繰り返し予約を行います。「番組指定予約」の場合は、初回予約時の前後3時間以内で放送が開始される類似した番組名の番組を検索し、録画します。繰り返し予約が他の予約の時間と重なる場合、繰り返し予約は自動的に「休止」となり、録画予約は行われません。また、該当する番組がない場合は、日時指定予約で録画されます。

お知らせ

- 「日時指定予約」に変更した番組を再度変更するときは、一度予約を取り消してから新しい予約の設定をやり直してください。

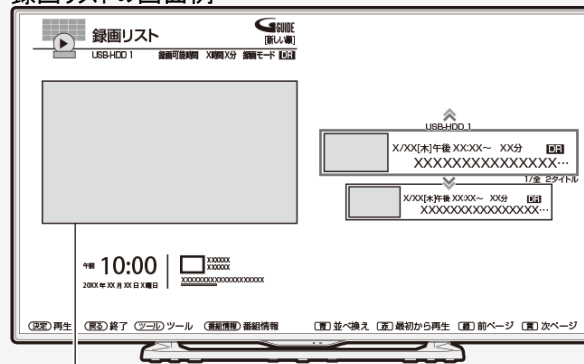


USBハードディスクに録画した番組を再生する

録画リストについて

- 録画リスト
☐ を押し、メニューを表示し、上下カーソルボタンで表示したいUSBハードディスクを選ぶと、録画した番組が表示されます。(1台のみの場合は録画リストが直接表示されます)
- 録画リストの表示中に ツール ☐ を押し、「全画面録画リストへ」を選ぶと、録画リストが全画面で表示されます。
- 録画リストを表示して、USBハードディスクに録画した番組を一覧表示できます。一覧表示した番組は、小画面で映像を確認しながら選べます。

録画リストの画面例



テレビ画面

視聴中の放送が縮小表示されます。



USBハードディスク

USBハードディスクに録画した番組を再生する

録画リストについて

全画面録画リストでできること

- ツール
全画面録画リストで ● を押すと、機能メニューが表示されます。
- 機能メニューから、次のことができます。
 - 録画した番組の消去 (⇒ [5-69](#)～[5-71](#)ページ)
 - 録画した番組のタイトル名の変更 (⇒ [5-58](#)ページ)
 - 録画した番組の保護 (⇒ [5-63](#)～[5-68](#)ページ)
 - 録画した番組の繰り返し予約 (⇒ [5-57](#)ページ)
 - 録画した番組の検索 (⇒ [5-60](#)ページ)
 - 録画した番組のダビング (⇒ [5-72](#)～[5-74](#)ページ)
 - USB-HDDの設定 (⇒ [3-14](#)～[3-15](#)ページ)

お知らせ

- 本機以外につないで録画したUSBハードディスクや、登録解除したUSBハードディスクは再生できません。

録画リストは、以下の操作でも表示されます。

- ホーム画面から「USB-HDD録画リスト」を選んで切り換えることもできます。
- ファミリンクパネルを表示して、ファミリンクパネルから選ぶこともできます。⇒ [5-61](#)ページ

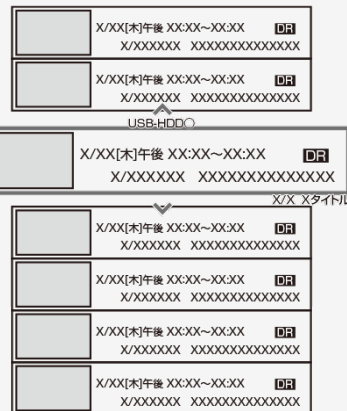
全画面録画リストの画面例



USBハードディスクに録画した番組を再生する

録画リストから再生する

- 録画リスト
を押して録画リストを表示する
 - ホーム画面から「USB-HDD録画リスト」でも再生できます。
- 上下カーソルボタンで再生したい番組を選び、決定を押す
 - 複数のUSBハードディスクを接続している場合は、左右カーソルボタンでUSBハードディスクを切り換えることができます。



- 選んだ番組の再生が始まります。

USBハードディスクに録画した番組を再生する

録画リストから再生する

前/早戻し ◀◀◀	いま見ているチャプターの先頭に戻ります。 長押しで早戻しになります。そのまま押し続けると、速度が速くなります。(4段階)
早送り/次 ▶▶▶	次のチャプターを頭出しします。 長押しで早送りになります。そのまま押し続けると、速度が速くなります。(4段階)
10秒戻し ◀◀	再生シーンを約10秒前に戻します。 連続押しは、6回(約1分前)まで戻せます。
30秒送り ▶▶	再生シーンを約30秒先に送ります。 連続押しは、6回(約3分先)まで送れます。
一時停止/静止 	再生を一時停止(静止画再生)します。 押すたびに「一時停止」⇄「再生」となります。

お知らせ

全画面録画リストのタイトル表示について

- 全画面録画リストにした場合は、1ページに12タイトルまで表示されます。13タイトル以上あるときは、左右カーソルボタンでページを切り換えて表示できます。



USBハードディスクに録画した番組を再生する



録画中の番組を再生する(追いかけて再生)

- 録画中の番組を再生することができます。
- 一発録画、予約録画に対応しています。

◆重要◆

- 追いかけて再生が開始するまで、多少時間がかかることがあります。
- 番組によっては追いかけて再生ができない場合があります。

次のようなときは、追いかけて再生ができません

- HDDの残量が少ないとき
- IPTV録画のとき

1. 録画中に、リモコンの  を押して再生選択画面を表示する
 2. 上下カーソルボタンで「録画番組(〇〇 〇〇〇ch)を追いかけて再生する」を選び、 を押す
- 画面右上に緑色の再生マークが出ます。
 - 追いかけて再生を停止するには  を押します。
録画を停止するときは、ファミリンクパネルを表示して「録画停止」を選びます。

USBハードディスクに録画した番組を再生する

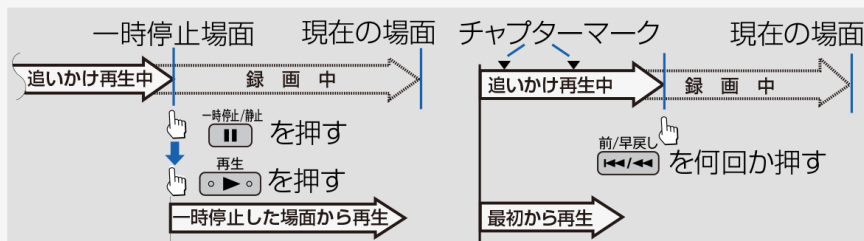
録画中の番組を再生する(追いかけて再生)

追いかけて再生中の早戻し／早送り

- 追いかけて再生中に  または  を長押しすると早戻し／早送り再生になります。そのまま押し続けると、速度が速くなります。(4段階)

追いかけて再生中に一時停止した場合

- 現在放送中の場面を追いかけてながら見られます。
- 番組の途中にチャプターマークがある場合でも、最初から見られます。





USBハードディスク

USBハードディスクに録画した番組を再生する

録画中の番組を再生する（追いかけて再生）

- 追いかけて再生中に録画禁止の映像になったときや録画が6時間以上続いたときは、録画が停止します。録画が停止した時点で追いかけて再生から通常再生に変わります。
- 追いかけて再生中に早送りをしたとき、現在放送されている場面（録画中の画面）の手前になると追いかけて再生が解除され、最後に視聴したチャンネルの画面に戻ります。
戻るタイミングは、早送りのスピードや録画モードにより異なります。
- 早見・早聞き視聴をしたとき、録画した番組によっては、映像がスムーズに再生されなかったり、映像と音声が合わなかったりする場合があります。
- 追いかけて再生中に別の番組の録画が開始したときは、追いかけて再生が停止します。

USBハードディスクに録画した番組を再生する

録画中の番組を再生する(追いかけて再生)

再生状態を確認する

- 本機はUSB-HDDに録画した番組を再生したときに再生している番組情報や動作状態、現在再生位置が確認できる再生バーなどを画面に表示します。



- 番組情報や再生バーを表示させたいときは、^(インターネット)ホームボタンを押してホーム画面を表示し、「設定」→「 (視聴準備)」の「画面表示ボタン設定(時計)」で「再生状態表示」を「する」または「操作時のみ」に設定します。
- 「操作時のみ」に設定したときは、番組情報や再生バーを約5秒間表示したあと自動的に消えます。
- 「する」に設定したときは表示は消えません。消したいときは「画面表示」ボタンを押してください。
- 早送り／早戻ししているとき、再生バー表示は消えません。
- ホーム画面表示中/2画面表示中/録画リスト表示中/ファミリンクパネル表示中など本機の動作状態によっては再生バーが表示されない場合があります。
- お知らせタイマーと表示が重なったときなど本機の表示状態によっては、再生バーが表示されない場合があります。





再生時の操作

停止ボタンを押して途中で止めた場合の再生について

停止した場所からつづけて再生するときは

1. を押す
 - つづきから再生できます。

はじめてから再生するときは

1. 録画リストを表示する
 - ⇒[5-41](#)ページ





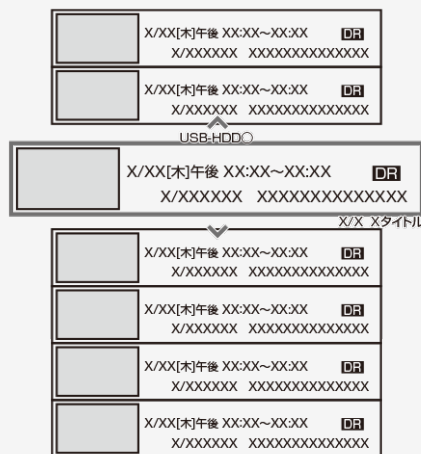
USBハードディスク

再生時の操作

停止ボタンを押して途中で止めた場合の再生について

はじめから再生するときは

2. 上下カーソルボタンで再生したいタイトルを選ぶ



3. を押して、最初から再生する
- 選んだタイトルがはじめから再生されます。



再生時の操作

再生中に設定をする(視聴メニュー)

- 再生しながら、再生情報を確認したり、リピート再生が行えます。

- 再生中に ^{ファミリンク}  を押し、ファミリンクパネルを表示して、「視聴メニュー」を選ぶ

- 上下左右カーソルボタンで選んで、 を押します。



- ファミリンクパネル
⇒ [5-61](#) ページ



再生時の操作

再生中に設定をする(視聴メニュー)

2. 設定項目を選ぶ

- 上下カーソルボタンで選んで、**決定**を押します。

- ①再生状態表示動作状態やディスクの種類
- ②設定項目(⇒5-54ページ)
- ③操作ガイド表示

3. 設定する(⇒5-54ページ)

- 上下左右カーソルボタンで選んで、**決定**を押します。

- 戻る または 終了を押して終了します。

お知らせ

- アングルや字幕などの表示が「ー」と表示される場合は、そのタイトルに選択できるアングルや字幕が記録されていません。





USBハードディスク

再生時の操作

再生中に設定をする（視聴メニュー）

画面表示と各設定項目について



- 再生しているタイトルによって選択できる項目は異なります。



USBハードディスク

再生時の操作

再生中に設定をする（視聴メニュー）

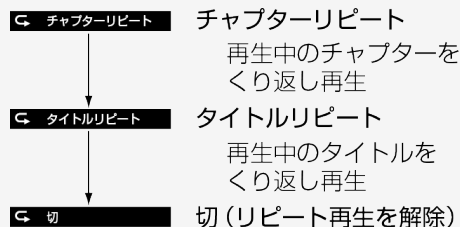
1. **T** タイトル（トラック）選択
 - ・ 再生中のタイトル番号が表示されます。番号を選択してタイトルの頭出しができます。
2. **C** チャプター再生表示
 - ・ 再生中のチャプター番号が表示されます。番号を選択してチャプターの頭出しができます。
3. **🕒** 再生経過時間表示
 - ・ 選択したタイトルのはじめから現在までの経過時間が表示されます。時間を指定して頭出しができます。
4. **...** 字幕言語再生表示
 - ・ 再生中のタイトルに字幕がある場合に、切り換えられます。
5. **👤** 映像切換
 - ・ 再生中のタイトルに複数の映像がある場合に、切り換えられます。
6. **🔊** 音声切換
 - ・ 再生中のタイトルに複数の音声がある場合に、切り換えられます。

再生時の操作

再生中に設定をする(視聴メニュー)

7. リpeat再生

- 再生中のタイトルまたはチャプターを、くり返し再生できます。
- 上下カーソルボタンで「チャプターリピート」または「タイトルリピート」を選び、
決定を押します。



- リピート再生を開始します。
- 選択画面に戻るには 戻るを押します。



録画リストの一覧表示の並びかたを変えるには

1. 録画リストを表示する
 - ⇒[5-41](#)ページ
2. 青 を押し、「並べ換え」をする
3. 「新しい順」「古い順」「未視聴(新しい順)」「既視聴(古い順)」「タイトル名順」「保護無し(古い順)」「データ量多い順」のいずれかを選んで、決定 を押す
 - 並べ換えを行うと、録画リストフォルダの中にあるタイトルが選択した順に並べ換えられます。



USBハードディスクに録画した番組の管理

録画済みのタイトルを次回も録画予約したいときは(毎週予約)

1. 録画リストを表示する
 - ⇒[5-41](#)ページ
2. 毎週予約したいタイトルを選ぶ
3. ツール  を押し、ツールメニューを表示する
4. 「この番組を毎週予約する」を選ぶ
5. 「確認」で  を押す
 - 録画予約した内容を取り消し・変更したいときは
⇒[5-34](#)ページをご覧ください。



録画した番組の名前を変更する

1. 録画リストを表示する
 - ⇒[5-41](#)ページ
2. ツール  を押し、「全画面録画リストへ」を選び、 を押す
3. タイトル名を変更したいタイトルを選び、ツールメニューを表示する
 - 上下左右カーソルボタンで選び、 を押します。
4. 「タイトル名変更」を選び、 を押す



機能メニュー
消去
タイトル名変更
タイトル保護／解除
この番組を毎週予約する

USBハードディスクに録画した番組の管理

録画した番組の名前を変更する

5. 「する」を選び、**決定**を押す
6. ソフトウェアキーボードを使ってタイトル名を変更する
7. 「変更して終了」を選び、**決定**を押す



機能メニュー … タイトル名変更

このタイトル名に変更しますか？

世界一長いクイズSHOW

前の画面に戻る

変更して終了

変更しないで終了

- 操作を終了する場合は、**終了**を押します。

USBハードディスクに録画した番組の管理

録画した番組を録画リストのタイトルから探す

1. 録画リストを表示する
 - ⇒[5-41](#)ページ
2. ツール  を押し、上下カーソルボタンで「全画面録画リストへ」を選び、
決定  を押す
3. 検索  を押す
4. ソフトウェアキーボードを使ってキーワードを入力する
 - 入力したキーワードを含む録画番組が一覧で表示されます。



USBハードディスクに録画した番組の管理

ファミリンクパネルの操作のしかた

- USBハードディスクと接続しているときは、ファミリンクパネルで、録画や再生などの操作ができます。

1. ファミリンクパネルを表示する

- を押します。

2. USBハードディスクを選ぶ



- 上下左右カーソルボタンで選び、を押します。



USBハードディスクに録画した番組の管理

ファミリンクパネルの操作のしかた

3. 操作したい機能のボタンを選ぶ



- 上下左右カーソルボタンで選び、決定を押します。

タイトル(録画した番組)が消されないように保護する／保護を解除する

タイトルを1つ選んで保護／解除する

1. 録画リストを表示して、保護／解除したいタイトルを選ぶ
 - 録画リストを表示する
⇒[5-41](#)ページ

2. ツール  を押し、「全画面録画リストへ」を選び、 を押す

3. ツール  を押し、機能メニューを表示する

4. 「タイトル保護／解除」を選び、 を押す



機能メニュー

消去

タイトル名変更

タイトル保護／解除

この番組を毎週予約する

USBハードディスク

タイトル(録画した番組)が消されないように保護する／保護を解除する

タイトルを1つ選んで保護／解除する

5. 「1タイトル保護／解除」を選び、を押す

機能メニュー … タイトル保護／解除

タイトルを保護／解除します。

1タイトル保護／解除

選択タイトル保護／解除

全タイトル保護／解除

6. 「保護する」または「保護解除」を選び、を押す

保護する

保護解除

- 操作を終了する場合は、を押します。



USBハードディスク

タイトル(録画した番組)が消されないように保護する／保護を解除する

複数のタイトルを選んで保護／解除する

1. ^{録画リスト}  を押して録画リストを表示し、^{ツール}  を押し、「全画面録画リストへ」を選び、 を押す
2. ^{ツール}  を押してツールメニューから「タイトル保護／解除」を選び、 を押す
3. 上下カーソルボタンで「選択タイトル保護／解除」を選び、 を押す



タイトル(録画した番組)が消されないように保護する／保護を解除する

複数のタイトルを選んで保護／解除する

4. カーソルボタンで保護／解除したいタイトルを選び、**決定**を押す

NEW		ぼくとティディのはるやすみ	XX/XX
		午後のドラマ「普通の人たち」	XX/XX
		おとうさんもいっしょ	XX/XX
		きょうのお献立	XX/XX
NEW		金曜ドラマスペクタクル「執事探偵5」	XX/XX
NEW	-	奥様あなたのTVショッピング	XX/XX
	-	どうぶつ抱腹絶倒	XX/XX

- 保護したいタイトルに、「」マークを付けます。
- 1回の操作で最大20タイトルまで選べます。
- 保護するタイトルには「」マークが付きます。もう一度選ぶと「」マークが外れます。



タイトル(録画した番組)が消されないように保護する／保護を解除する

複数のタイトルを選んで保護／解除する

5. 赤を押す

- 「」マークが付いたタイトルが保護されます。
- 「」マークのない(外した)タイトルは保護されません。

NEW		ぼくとデディのはるやすみ	XX/XX
		午後のドラマ「普通の人たち」	XX/XX
		おとうさんもいっしょ	XX/XX
		きょうのお献立	XX/XX
NEW	-	金曜ドラマスベクタクル「執事探偵5」	XX/XX
NEW	-	奥様あなたのTVショッピング	XX/XX
	-	どうぶつ抱腹絶倒	XX/XX

- 操作を終了する場合は、を押します。



タイトルを全て保護／解除する

- 操作を終了する場合は、^{終了}を押します。



タイトル(録画した番組)を消去する

タイトルを1つ選んで消去する

お知らせ

- 消去したタイトルは復活できません。

- 録画リスト ツール
 を押して録画リストを表示し、 を押し、「全画面録画リストへ」を選び、 を押す
- 上下カーソルボタンで消去したいタイトルを選ぶ
 - 消去したいタイトルに「」マークがついている場合は、先に「タイトル保護／解除」(⇒ [5-63](#) ページ)を行ってください。
- ツール
 を押し、ツールメニューを表示する
- 「消去」を選び、 を押す
- 「1タイトル消去」を選び、 を押す
- 「する」を選び、 を押す
 - 選んだタイトルが消去されます。
 - 消去中は、電源を切らないでください。
 - 操作を終了する場合は、終了
 を押します。



複数のタイトルを選んで消去する



- 録画リスト
ツール
1. を押して録画リストを表示し、を押し、「全画面録画リストへ」を選択し、を押す
2. を押し、ツールメニューを表示する
3. 「消去」を選び、を押す
4. 上下カーソルボタンで「選択タイトル消去」を選び、を押す
5. カーソルボタンで消去したいタイトルを選び、を押す
 - ・ 1回の操作で最大20タイトルまで選べます。
 - ・ 選んだタイトルにはごみ箱マークが付きます。もう一度選ぶとごみ箱が消えます。
- 赤
6. を押す
7. 左右カーソルボタンで「する」を選び、を押す
 - ・ ごみ箱マークを付けたタイトルが消去されます。
- 終了
・ 操作を終了する場合は、を押します。

タイトル(録画した番組)を消去する

USBハードディスクのタイトルを全て消去する



1. ^{録画リスト} を押して録画リストを表示し、^{ツール} を押し、「全画面録画リストへ」を選び、^{決定} を押す
2. ^{ツール} を押し、ツールメニューを表示する
3. 「消去」を選び、^{決定} を押す
4. 上下カーソルボタンで「全タイトル消去」を選び、^{決定} を押す
5. 左右カーソルボタンで「する」を選び、^{決定} を押す
 - すべてのタイトルが消去されます。(保護されたタイトルは残ります。)
 - 消去中は、電源を切らないでください。
 - 操作を終了する場合は、^{終了} を押します。

USBハードディスクに録画した番組をダビングする

この機能について

- AQUOSに接続されたUSBハードディスクに録画したコンテンツをネットワーク上の対応レコーダーなどにダビングできます。
- 対応機器については「使用可能なサーバーの最新情報について」(⇒ [4-6ページ](#))をご覧ください。
- 操作する前に、USBハードディスクの準備をしてください。

操作のしかた(1タイトルダビングの場合)

1. 録画リストを表示する

- ⇒[5-41ページ](#)

ツール

2. を押してツールメニューを表示し、上下カーソルボタンで「全画面録画リストへ」を選んで、を押す

3. 上下カーソルボタンでダビングするタイトルを選ぶ

ツール

4. を押してツールメニューを表示し、上下カーソルボタンと で「ダビング」-「1タイトルダビング」を選ぶ

5. 上下カーソルボタンでダビングする機器を選び、を押す

6. 左右カーソルボタンで「する」を選び、を押す



USBハードディスクに録画した番組をダビングする

操作のしかた(複数タイトルダビングの場合)

- 録画リストを表示する

⇒ [5-41](#)ページ

- ツール^{ツール}を押し、上下カーソルボタンで「全画面録画リストへ」を選び、決定^{決定}を押す

- ツール^{ツール}を押し、上下カーソルボタンで「ダビング」を選び、決定^{決定}を押す

- 上下カーソルボタンで「選択タイトルダビング」を選び、決定^{決定}を押す

- 上下左右カーソルボタンでダビングしたいタイトルを選び、決定^{決定}を押す
 - 上記操作を繰り返し、ダビングしたいタイトルに数字マークを付けてください。
 - 一度に選択できるタイトルは8タイトルまでです。

- 赤^赤を押す

- 上下カーソルボタンでダビング先の機器を選び、決定^{決定}を押す

- 左右カーソルボタンで「する」を選び、決定^{決定}を押す



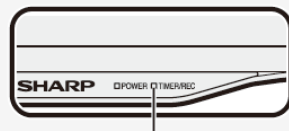
USBハードディスクに録画した番組をダビングする

ダビングを途中で停止したいとき

1. ツール  を押し、上下カーソルボタンで「録画停止」を選び、 を押す
2. 上下カーソルボタンで「実行中のダビング(全○タイトル)を中断する」を選び、 を押す

お知らせ

- ダビング中は、USBハードディスクの録画・再生、コンテンツマネージャー、IPTVの視聴、インターネット、2画面機能は使用できません。
- ダビング実行中に予約(視聴、録画、ファミリンク)が開始された場合にはダビングは中断されます。ダビング中のコンテンツはダビング先には残らず、USBハードディスクに録画した番組のダビング回数は減りません。
- チャプター情報はダビングできません。
- ダビング中は、TIMER/REC(タイマー／録画)ランプが赤色で点灯します。



TIMER/REC(タイマー／録画)ランプ





ネットワーク

双方向通信／インターネット／ホームネットワークの準備をする

- ・ インターネットやホームネットワークを楽しむために、ブロードバンド環境やLAN環境を用意しましょう。
- ・ 通信端末認定品の市販のルーターなどを使ってLAN接続をしてください。

ブロードバンド環境やLAN環境を用意すると楽しめること

楽しめること	有料サービスの契約	ブロードバンド環境の用意	LAN環境の用意
AQUOS Cityやインターネットの表示 使いかた⇒ 6-37 ～ 6-49 ページ	プロバイダとの契約が 必要	必要	必要
デジタル放送の双方向通信 (LAN接続に対応している番組のみ)	プロバイダとの契約が 必要	必要	必要
IPTVの視聴 使いかた ⇒ 6-50 ～ 6-72 ページ	プロバイダとの契約と、 IPTVサービスの契約が 必要	光回線環境が必要	必要
ホームネットワーク上の 写真データの表示／ 動画や音楽データの再生 使いかた ⇒ 6-73 ～ 6-74 ページ	不要	不要	必要



ネットワーク

双方向通信／インターネット／ホームネットワークの準備をする

お知らせ

AQUOS Cityについて

- AQUOSのお客様のためのサイトとして、「AQUOS City」を公開しています。本機の活用のしかたやよくあるお問い合わせなど、お客様にとってお役に立つ情報を提供していますのでご利用ください。

視聴者参加型データ放送の利用について

- 本機には電話回線端子がありませんので、視聴者参加型データ放送など、接続に電話回線が必要となる一部のサービスは、ご利用いただけません。(LAN接続で利用できるものもあります。)

ブロードバンド回線について

- IPTVやビデオオンデマンドなどの映像配信サービス(動画)をご利用いただくには、光回線(FTTH)が必要です。映像配信サービス(動画)をご利用いただく場合、本機と回線終端装置はLANケーブルで接続してください。LANケーブル接続以外では諸条件(ノイズなど)によって通信速度が一時的に低下し、画像の乱れや停止などが発生することがあります。
- IPTVのご利用には、実効速度(常時)20Mbps以上の光回線(FTTH)が必要です。実効速度が20Mbpsを下回る場合、映像がときどき停止してしまう可能性があります。

ホームネットワークの利用について

- ホームネットワークを利用するには、LAN接続が必要です。インターネットプロバイダーとの契約は不要です。

インターネット機能について

- 本機に搭載しているインターネット機能は、ネットワークサービス事業者が提供するサービスを視聴する機能です。サービス事業者の都合により、予告なく変更や終了されることがあります。サービスの変更や終了による損害については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

ブロードバンド環境とLAN環境の用意のしかた

◆重要◆

- 本機には、インターネットのページ閲覧を禁止、もしくは、制限するための機能が複数組み込まれています。お子様などが本機を使ってインターネットをご覧になる場合には、この機能の利用をお勧めします。
- 利用にあたって以下の機能を搭載しています。必要な機能を選び設定を行ってください。なお、全ての設定に暗証番号の入力(パスワードロック機能)が必要です。
 - インターネット接続を禁止する⇒ [6-34](#)ページ
 - アドレス入力機能を禁止する(ブラウザ制限)⇒ [6-49](#)ページ
 - プロキシ設定機能を利用する(プロキシサーバー設定)⇒ [6-35](#)ページ

1. 本機が接続できるブロードバンド環境を確認する ⇒[6-5](#)～[6-26](#)ページ

- 本機をインターネットに接続するには、ブロードバンド環境が必要です。
- IPTVを視聴するためには、IPTVサービス事業者との契約などが必要です。
- コンテンツマネージャー(⇒ [4-1](#)ページ)を利用するときは、インターネットプロバイダーへの契約は不要ですが、ブロードバンドルーターの設置と家庭内LANへの本機の接続が必要です。

ブロードバンド環境の確認

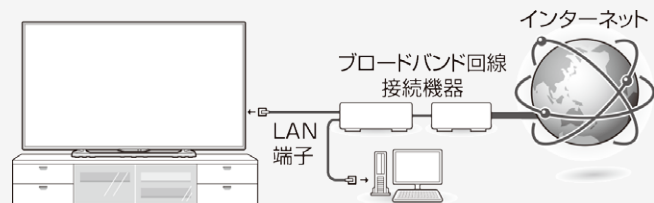
⇒[6-5](#)～[6-26](#)ページ

ブロードバンドルーターと本機を接続する

⇒[6-7](#)ページ

ブロードバンド環境がない場合の用意のしかた

⇒[6-6](#)ページ





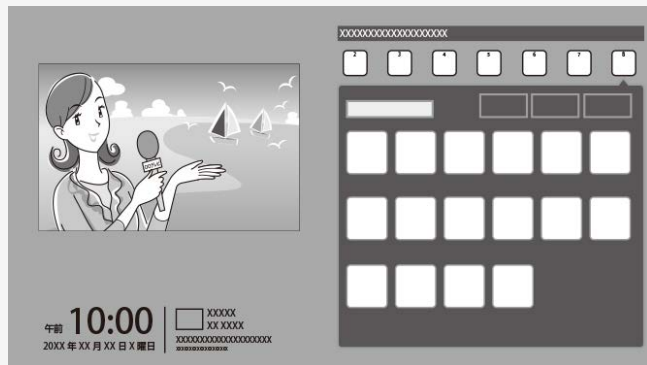
ネットワーク

双方向通信／インターネット／ホームネットワークの準備をする

ブロードバンド環境とLAN環境の用意のしかた

2. AQUOS Cityを表示してみる

⇒[6-37](#)ページ



- AQUOS Cityの表示内容は一例です。
- AQUOS Cityが表示されないときは、「インターネットに接続できない場合は」(⇒[6-27](#)ページ)をご覧ください。

3. インターネットへの接続を制限する

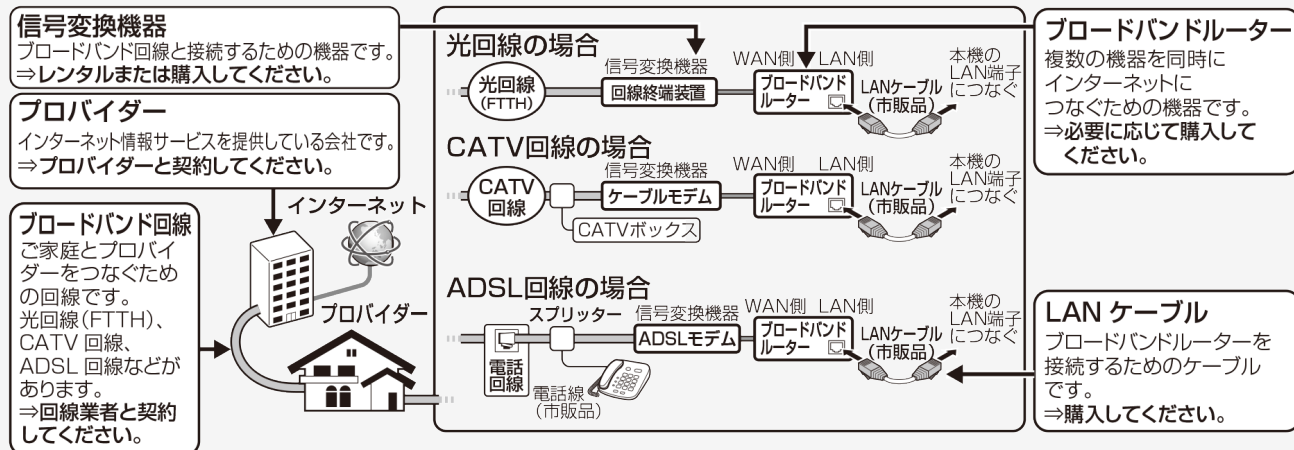
- プロキシ形式のフィルタリングサービス(インターネットでの有害情報が含まれる特定ページへのアクセスを禁止する機能)を利用する場合や、プロバイダーなどから指定がある場合は、プロキシサーバー設定を行ってください。(⇒[6-35](#)ページ)

双方向通信／インターネット／ホームネットワークの準備をする

ブロードバンド環境を用意する

- 本機をインターネットに接続するためには、ブロードバンド環境が必要です。
- まだブロードバンド環境がない場合は、下記の環境をご用意ください。すでにブロードバンド環境がある場合は、本機をブロードバンドルーターに接続してください。
(⇒[6-7](#)～[6-8](#)ページ)
- IPTVやビデオオンデマンドなどの映像配信サービス(動画)をご利用いただくには、光回線(FTTH)が必要です。

本機をインターネットに接続するためのブロードバンド環境



IPTVをご利用になる場合は⇒[6-50](#)ページをご覧ください。
CATVボックスの接続例⇒取扱説明書「テレビを見るための準備」をご覧ください。



ネットワーク

双方向通信／インターネット／ホームネットワークの準備をする

ブロードバンド環境を用意する

本機をインターネットに接続するためのブロードバンド環境

お知らせ

IPTVやビデオオンデマンドなどの映像配信サービス(動画)をご利用いただくには、光回線(FTTH)が必要です。映像配信サービス(動画)をご利用いただく場合、本機と回線終端装置はLANケーブルで接続してください。LANケーブル接続以外では諸条件(ノイズなど)によって通信速度が一時的に低下し、画像の乱れや停止などが発生することがあります。

- IPTVのご利用には、実効速度(常時)20Mbps以上の光回線(FTTH)が必要です。

ブロードバンド環境がない場合

- インターネットの接続サービスを行っている「プロバイダー」や、光回線(FTTH)・CATV回線・ADSL回線などを提供している「回線事業者」と契約する必要があります。詳しくはお買いあげの販売店やプロバイダー、回線事業者などにご相談ください。

ブロードバンド環境を用意する

本機をインターネットに接続するためのLAN環境

- 本機のLAN端子とブロードバンドルーターのLAN側の端子をLANケーブルで接続します。

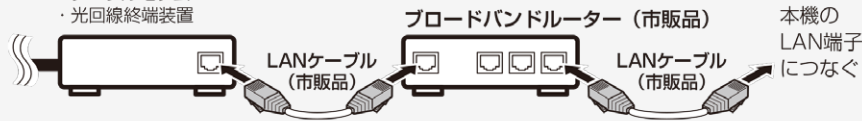
接続例

A

ADSLモデム／ケーブルモデム／光回線終端装置などに、
ルーター機能が付いていない場合

信号変換機器（ルーター機能なし）

- ・ ADSLモデム
- ・ ケーブルモデム
- ・ 光回線終端装置



接続例

B

ルーター機能付きADSLモデム／ケーブルモデム／光回線終端装置などに、
LAN端子の空きがない場合

信号変換機器（ルーター機能付き）

- ・ ADSLモデム
- ・ ケーブルモデム
- ・ 光回線終端装置





ネットワーク

双方向通信／インターネット／ホームネットワークの準備をする

ブロードバンド環境を用意する

本機をインターネットに接続するためのLAN環境

- LC-40W35を例に説明しています。

接続例

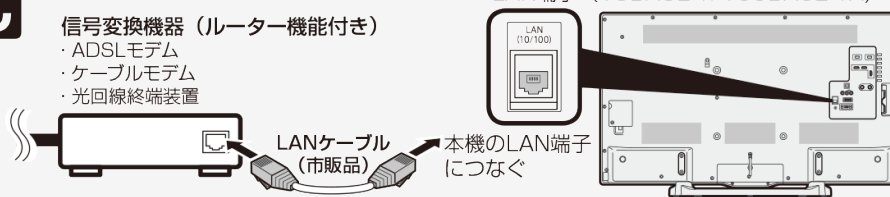
C

ルーター機能付きADSLモデム／ケーブルモデム／光回線終端装置などに、
LAN端子の空きがある場合

信号変換機器（ルーター機能付き）

- ・ ADSLモデム
- ・ ケーブルモデム
- ・ 光回線終端装置

LAN端子（10BASE-T/100BASE-TX）



接続例

D

無線LAN環境の場合⇒[6-9](#)ページをご覧ください。

双方向通信／インターネット／ホームネットワークの準備をする

本機に無線LANで接続する場合

- ・ブロードバンドルーターが無線LANに対応している場合やアクセスポイント(無線LAN親機)につながっている場合は、本機と直接無線LANで接続できます。
- ・有線LANケーブルの配線が不要になり、使いやすく便利です。



お知らせ

- ・無線LAN接続をご利用になる場合はアクセスポイントが必要になります。アクセスポイントの説明書をご覧ください。設置、設定を行ってください。アクセスポイントは安定したワイヤレス接続のために802.11n(5GHz)方式／IPv6ブリッジ接続／AES暗号化に対応した製品のご使用をおすすめします。
- ・無線LAN接続をご利用の場合は、有線LAN接続のご利用はできなくなります。接続先設定で、無線LAN接続または有線LAN接続を選んでご利用ください。
「有線接続／無線接続の設定を切り換える」(⇒[6-12](#)ページ)
- ・第三者に譲渡したり廃棄するなどお客様以外の方へ渡す場合は、無線設定情報を初期化してください。
「個人情報初期化」(⇒[3-22](#)ページ)
- ・お使いの無線LAN環境によっては、インターネットサービスへの接続に時間がかかることがあります。

双方向通信／インターネット／ ホームネットワークの準備をする

かんたん設定を行う

この機能について

- 本機のインターネット接続設定を、画面の説明に従ってかんたんに行うことができます。
- この操作を行うまえに、本機のブロードバンド環境とLAN環境を確認してください。
「ブロードバンド環境とLAN環境の用意のしかた」(⇒[6-3](#)～[6-4](#)ページ)

操作のしかた



1. (インターネット)
[ホーム]を押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンで「設定」を選び、
決定を押す
2. 上下左右カーソルボタンで「 (視聴準備)」―「通信(インターネット)設定」を選び、決定を押す
3. 上下カーソルボタンで「LAN設定」を選び、決定を押す
4. 上下カーソルボタンで「かんたん設定」を選び、決定を押す
5. 左右カーソルボタンで「する」を選び、決定を押す

双方向通信／インターネット／ ホームネットワークの準備をする

かんたん設定を行う

- 現在の設定を確認し、上下カーソルボタンで接続タイプを選び、**決定**を押す
- 画面に従い上下左右カーソルボタンと**決定**を使って設定を行う
 - メニューを消すときは ^(インターネット) **ホーム** を押します。

かんたん設定初期画面について

有線設定を行う

- 接続タイプで「有線」を選んでください。

無線設定を行う

- 接続タイプで「無線」を選んでください。
- 無線の設定のしかたは、「アクセスポイントに接続する」(⇒6-14ページ)の手順で接続の設定をしてください。
- 接続ができない場合は、「ネットワークの設定を確認する」(⇒6-27ページ)の手順でネットワークの設定を確認してください。
- 無線接続が選ばれていて接続ができない場合は、「無線LANで接続できない」(⇒9-33ページ)の手順で無線接続設定を確認してください。



双方向通信／インターネット／ ホームネットワークの準備をする

有線接続／無線接続の設定を切り換える

ネットワークへ接続する方法について

- ・ 本機は、有線接続／無線接続の接続方法を選び、接続することができます。
- ・ 有線接続または無線接続で設定した後には有線接続／無線接続を切り換えることもできます。

お知らせ

- ・ 初めて無線接続設定をする場合は、「プッシュボタン方式でアクセスポイントに接続する」(⇒[6-15](#)ページ)の手順でかんたんに設定できます。
1. (インターネット)  を押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンで「設定」を選び、 を押す
 2. 上下左右カーソルボタンで「 (視聴準備)」―「通信(インターネット)設定」を選び、 を押す
 3. 上下カーソルボタンで「LAN設定」を選び、 を押す
 4. 上下カーソルボタンで「手動設定」を選び、 を押す
 5. 左右カーソルボタンで「する」を選び、 を押す
 6. 上下カーソルボタンで「接続タイプ切換」を選び、現在の設定を確認する
- ・ メニューを消すときは (インターネット)  を押します。



双方向通信／インターネット／ ホームネットワークの準備をする

有線接続／無線接続の設定を切り換える

「接続タイプ切替」画面について

- 「現在の設定」が正しいかを確認してください。
- 異なる場合は接続方法を選び、**決定**を押してください。
- 無線の設定のしかたは、「アクセスポイントに接続する」
(⇒[6-14](#)ページ)の手順で接続の設定をしてください。
- 接続ができない場合は、「ネットワークの設定を確認する」
(⇒[6-27](#)ページ)の手順でネットワークの設定を確認してください。
- 無線接続が選ばれていて接続ができない場合は、
「ネットワークの設定を確認する」
(⇒[6-27](#)ページ)
「無線LANで接続できない」
(⇒[9-33](#)ページ)
の手順で無線接続設定を確認してください。





ネットワーク

双方向通信／インターネット／ホームネットワークの準備をする

アクセスポイントに接続する

- 無線LANに接続するには、アクセスポイント(無線LAN親機)と本機の接続設定をしておく必要があります。
- WPS対応のアクセスポイントをお使いになる場合は、WPSでの接続がおすすめです。WPSに対応していないアクセスポイントをお使いの場合は、「その他の手動設定でアクセスポイントに接続する」(⇒[6-22](#)ページ)の手順で接続の設定をしてください。
- WPSでの接続には、プッシュボタン方式とPINコード方式がありますが、プッシュボタン方式で接続すると、かんたんに設定することができます。
- WPSでの接続には、アクセスポイントのセキュリティ設定が、None／WPA-TKIP／WPA2-AESの必要があります。WEP設定では接続失敗するため、アクセスポイントの設定を見なおして下さい。

プッシュボタン方式

- アクセスポイントのWPSボタンを押して、自動的に接続できます。
「プッシュボタン方式でアクセスポイントに接続する」(⇒[6-15](#)ページ)

PINコード方式

- PIN(Personal Identification Number)コードとは、アクセスポイントや本機などの機器がお互いに情報をやり取りするときに機器の識別に利用するための識別番号のことです。
- PINコードを手動で入力して接続の設定をします。
「PINコード方式でアクセスポイントに接続する」(⇒[6-19](#)ページ)

お知らせ

- 本機は、有線接続／無線接続の接続方法を選び、接続することができます。無線接続設定をした後で有線接続に切り換える場合は、「有線接続／無線接続の設定を切り換える」(⇒[6-12](#)ページ)の手順で有線接続に切り換えてください。

双方向通信／インターネット／ ホームネットワークの準備をする

プッシュボタン方式でアクセスポイントに接続する

プッシュボタン方式とは

- アクセスポイントのWPSボタンを押して、無線LANの接続を自動設定する方法です。

操作のしかた



1. (インターネット) **ホーム** を押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンで「設定」を選び、**決定** を押す
2. 上下左右カーソルボタンで「 (視聴準備)」―「通信(インターネット)設定」―「LAN設定」を選び、**決定** を押す
3. 上下カーソルボタンで「手動設定」を選び、**決定** を押す
4. 左右カーソルボタンで「する」を選び、**決定** を押す
5. 上下カーソルボタンで「無線設定」を選び、**決定** を押す
6. 画面に従い上下左右カーソルボタンと **決定** を使ってLAN設定を行う

- メニューを消すときは (インターネット) **ホーム** を押します。
- 詳細手順は⇒ [6-16](#) ページ以降をご覧ください。

双方向通信／インターネット／ ホームネットワークの準備をする

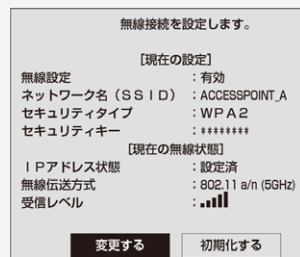
プッシュボタン方式でアクセスポイントに接続する

詳細手順について

- ・ 手順5を行ったあとの操作です。

①左右カーソルボタンで「変更する」を選び、を押す

②上下カーソルボタンで「WPSプッシュボタン」を選び、を押す



無線設定をお買い上げ時の状態に戻す場合

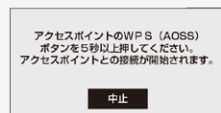
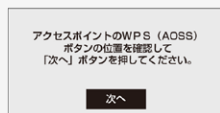
- ・ 上記①で「初期化する」を選び、を押します。

双方向通信／インターネット／ホームネットワークの準備をする

プッシュボタン方式でアクセスポイントに接続する

詳細手順について(つづき)

- 次の画面が表示されます。



▼アクセスポイントの例



- 決定を押したあと、アクセスポイントのWPSボタンを5秒以上押します。
- WPSボタンとは、無線LAN自動接続のためのボタンです。
- アクセスポイントによっては、WPSボタンの名称が異なる場合や、ボタンを数秒間押し続ける必要があります。詳しくはアクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。
- アクセスポイントのWPSボタンを押すと、無線接続確認中の画面になります。そのまましばらくお待ちください。
- 無線接続が完了したら、接続の内容が表示されます。



双方向通信／インターネット／ホームネットワークの準備をする

プッシュボタン方式でアクセスポイントに接続する

詳細手順について(つづき)

- 無線LANの接続に関する設定情報が一覧で表示されます。内容を確認して  を押してください。



- 操作を終了する場合は、 (インターネット) を押します。
- 無線接続設定に失敗した場合は、アクセスポイントの電源や設定を確認してください。それでも接続できない場合は、「無線LANで接続できない」(⇒ [9-33](#) ページ) をご覧ください。
- 無線接続の手順について動画でも案内しています。詳しくはSHARP Webページ内のビジュアルガイドをご覧ください。



ビジュアルガイド

シャープサポート ビジュアルガイド 

<http://www.sharp.co.jp/support/visualguide/index.html#aquos>
(スマートフォンまたはパソコンからご覧ください。)

双方向通信／インターネット／ ホームネットワークの準備をする

PINコード方式でアクセスポイントに接続する

PINコード方式とは

- PINコードを入力して無線LANの接続を設定する方法です。

操作のしかた



1. (インターネット) **ホーム** を押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンで「設定」を選び、**決定** を押す
2. 上下左右カーソルボタンで「 (視聴準備)」―「通信(インターネット)設定」―「LAN設定」を選び、**決定** を押す
3. 上下カーソルボタンで「手動設定」を選び、**決定** を押す
4. 左右カーソルボタンで「する」を選び、**決定** を押す
5. 上下カーソルボタンで「無線設定」を選び、**決定** を押す
6. 画面に従い上下左右カーソルボタンと **決定** を使ってLAN設定を行う

- メニューを消すときは (インターネット) **ホーム** を押します。
- 詳細手順は⇒ [6-20](#) ページ以降をご覧ください。

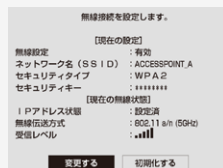
双方向通信／インターネット／ ホームネットワークの準備をする

PINコード方式でアクセスポイントに接続する

詳細手順について

- 手順5を行ったあとの操作です。

①左右カーソルボタンで「変更する」を選び、を押す



無線設定をお買い上げ時の状態に戻す場合

- 「初期化する」を選び、を押します。

②上下カーソルボタンで「WPS PINコード」を選び、を押す

- 本機のPINコードが表示されます。（PINコードは、「WPS PINコード」を選ぶたびに異なる番号が表示されます。）
- 表示されたPINコードを、アクセスポイントに設定します。設定のしかたは、アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。
- アクセスポイントにPINコードを設定したら、「次へ」で決定します。



双方向通信／インターネット／ ホームネットワークの準備をする

PINコード方式でアクセスポイントに接続する

詳細手順について(つづき)

③ 接続するアクセスポイントのSSIDを選び、を押す

- SSIDの確認のしかたについては、アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。
- 無線接続確認中の画面になります。そのまましばらくお待ちください。
- 無線LANの接続に関する設定情報が一覧で表示されます。

④ 内容を確認してを押す

- 操作を終了する場合は、  を押します。
- 無線接続設定に失敗した場合は、アクセスポイントの電源や設定を確認してください。それでも接続できない場合は、「無線LANで接続できない」(⇒ [9-33](#)ページ)をご覧ください。
- 無線接続の手順について動画でも案内しています。詳しくはSHARP Webページ内のビジュアルガイドをご覧ください。



ビジュアルガイド

シャープサポート ビジュアルガイド 

<http://www.sharp.co.jp/support/visualguide/index.html#aquos>
(スマートフォンまたはパソコンからご覧ください。)

双方向通信／インターネット／ ホームネットワークの準備をする

その他の手動設定でアクセスポイントに接続する

手動でアクセスポイントを設定する方法について

- 手動での設定方法には、アクセスポイント選択方式とアクセスポイント登録方式があります。

アクセスポイント選択方式

- 接続できるアクセスポイントを検索してリスト表示し、接続するアクセスポイントを選択します。

アクセスポイント登録方式

- 接続するアクセスポイントのSSID番号を入力します。

操作のしかた

1. ^(インターネット)  を押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンで「設定」を選び、 を押す
 2. 上下左右カーソルボタンで「 (視聴準備)」―「通信(インターネット)設定」―「LAN設定」を選び、 を押す
 3. 上下カーソルボタンで「手動設定」を選び、 を押す
 4. 左右カーソルボタンで「する」を選び、 を押す
 5. 上下カーソルボタンで「無線設定」を選び、 を押す
 6. 画面に従い上下左右カーソルボタンと  を使ってLAN設定を行う
^(インターネット)
- メニューを消すときは  を押します。
 - 詳細手順は⇒ [6-23](#) ページ以降をご覧ください。



双方向通信／インターネット／ホームネットワークの準備をする

その他の手動設定でアクセスポイントに接続する

詳細手順について

- 手順5を行ったあとの操作です。

① 左右カーソルボタンで「変更する」を選び、**決定**を押す



無線設定をお買い上げ時の状態に戻す場合

- 「初期化する」を選び、**決定**を押します。

② 上下カーソルボタンで「アクセスポイント選択」または「アクセスポイント登録」のいずれかを選び、**決定**を押す



双方向通信／インターネット／ ホームネットワークの準備をする

その他の手動設定でアクセスポイントに接続する

詳細手順について(つづき)

「アクセスポイント選択」を選んだ場合

③ 上下カーソルボタンで接続するアクセスポイントを選び、を押す

「アクセスポイント登録」を選んだ場合

③ SSIDを入力し、上下カーソルボタンで「次へ」を選び、を押す
「文字を入力する(ソフトウェアキーボード)」(⇒ [3-75](#)ページ)

④ 上下カーソルボタンで「WEP」「WPA」「WPA2」「なし」のいずれかを選び、を押す

⑤ セキュリティキーを入力する
「文字を入力する(ソフトウェアキーボード)」(⇒ [3-75](#)ページ)

⑥ 上下カーソルボタンで「次へ」を選び、を押す

- 無線LANの接続に関する設定情報が一覧で表示されます。

⑦ 内容を確認してを押す

- 操作を終了する場合は、を押します。
- 無線接続設定に失敗した場合は、アクセスポイントの電源や設定を確認してください。
それでも接続できない場合は、「無線LANで接続できない」(⇒ [9-33](#)ページ)をご覧ください。



無線設定を確認する

無線設定の表示例

接続タイプ切換	無線接続を設定します。
無線設定	[現在の設定]
IPv4設定	無線設定 : 有効
IPv6設定	ネットワーク名 (SSID) : ACCESSPOINT_A
	セキュリティタイプ : WPA2
	セキュリティキー : *****
	[現在の無線状態]
	IPアドレス状態 : 設定済
	無線伝送方式 : 802.11 a/n (5GHz)
	受信レベル :
	変更する 初期化する

「無線設定」

無線接続が選ばれている場合は、有効と表示されます。

- 設定の変更は、「有線接続／無線接続の設定を切り換える」
(⇒[6-12](#)ページ)をご覧ください。

「ネットワーク名 (SSID)」

設定されているSSIDが表示されます。

- 設定の変更は、「アクセスポイントに接続する」
(⇒[6-14](#)ページ)をご覧ください。

「セキュリティタイプ」

設定されているセキュリティタイプが表示されます。(表示例⇒WPA2)

- 設定の変更は、「アクセスポイントに接続する」
(⇒[6-14](#)ページ)をご覧ください。
- 安定に受信いただくためには、WPA2をおすすめします。アクセスポイントの取扱説明書をご確認ください。



ネットワーク

双方向通信／インターネット／ホームネットワークの準備をする

無線設定を確認する

「セキュリティキー」

設定されているセキュリティキーが表示されます。（通常は***が表示されます）

- 設定の変更は、「アクセスポイントに接続する」
（⇒[6-14](#)ページ）をご覧ください。

「IPアドレス状態」

正常に動作している場合は、設定済が表示されます。
（設定中のときは、自動設定していますと表示されます。）

- 設定の変更は、「ネットワークの設定を確認する」
（⇒[6-27](#)ページ）をご覧ください。

「無線伝送方式」

無線伝送方式が表示されます。（表示例⇒802.11a/n(5GHz)）

- 安定に受信いただくためには、802.11a/n(5GHz)をおすすめします。アクセスポイントの取扱説明書をご確認ください。

「受信レベル」

受信レベルが表示されます。
（通常は左から5つまで緑になれば電波は良好です。）

- レベル表示が良好になるようにアクセスポイントの位置（確認）を調整してください。

インターネットに接続できない場合は

ネットワークの設定を確認する



1. (インターネット) **ホーム**を押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンで「設定」を選び、**決定**を押す
2. 上下左右カーソルボタンで「**視聴準備**」―「通信(インターネット)設定」を選び、**決定**を押す
3. 「LAN設定」を選び、**決定**を押す
4. 上下カーソルボタンで「**手動設定**」を選び、**決定**を押す
5. 左右カーソルボタンで「**する**」を選び、**決定**を押す
6. 上下カーソルボタンで「**IPv4設定**」を選び、**決定**を押す
 - ・ 各項目に数値が表示されているか確認してください。

各項目が空欄の場合

次のことを確認してください。

- ・ブロードバンドルーターの電源が入っていますか。ブロードバンドルーターによっては、電源を入れてから使用できるようになるまで少し時間のかかるものもあります。
- ・ブロードバンドルーターのDHCP機能(IPアドレスなどを自動で割り当てる機能)が有効になっていますか。DHCP機能を使用しない場合は、LAN設定でIPアドレスなどを入力してください。
(⇒[6-31](#)ページ)
- ・本機のLAN端子とブロードバンドルーターのLAN端子が、正しく接続されていますか。



ネットワーク

インターネットに接続できない場合は

ネットワークの設定を確認する

各項目に数値が表示されている場合

LAN設定を確認しても原因が分からないときは、次のことを確認してください。

- 接続する機器の電源は入っていますか。
- ブロードバンドルーターと、回線終端装置やケーブルモデム、ADSLモデムなどが正しく接続されていますか。
- ブロードバンド回線と、回線終端装置やケーブルモデム、ADSLモデムなどが正しく接続されていますか。
- ブロードバンドルーターのインターネット接続に関する設定は正しく設定されていますか。
- ブロードバンド環境を使ってインターネットを活用しているかたは、パソコンなどがインターネットに接続できるか確認してみてください。
- 「インターネット接続制限」を「しない」に設定してください。
(⇒[6-34](#)ページ)

ここに記載している項目をすべて確認しても原因が分からないときは、プロバイダーや回線事業者にお問い合わせください。

インターネットに接続できない場合は

ネットワークの設定を変更する

1. [6-27](#)ページの手順1～5を行う
 2. 上下カーソルボタンで「IPv4設定」または「IPv6設定」を選び、を押す
IPv4を設定する場合
 - ・「IPv4設定」を選んで決定します。IPv6を設定する場合
 - ・「IPv6設定」を選んで決定します。
 3. 左右カーソルボタンで「変更する」を選び、を押す
 4. IPアドレスなどを入力する場合、左右カーソルボタンで「しない」を選び、を押す
 - ・「IPアドレスなどの入力のしかた」(⇒ [6-31](#)ページ)をご覧になり、ブロードバンドルーターの設定に合わせて、IPアドレス、ネットマスク、ゲートウェイを入力し、「次へ」でを押します。
- 入力する必要がない場合
- ・「する」を選び、を押したあと「次へ」でを押します。



インターネットに接続できない場合は

ネットワークの設定を変更する

5. DNSのIPアドレスなどを入力する場合、左右カーソルボタンで「しない」を選び、**決定**を押す

- 「IPアドレスなどの入力のしかた」(⇒ [6-31](#)ページ)をご覧ください、プロバイダーから発行された資料をもとに、DNSのIPアドレスを入力し、「次へ」で**決定**を押します。
- セカンダリの指定がない場合は、空欄のまま入力を完了してください。

入力する必要がない場合

- 「する」を選び、**決定**を押したあと「次へ」で **決定**を押します。

6. 「完了」で決定する

- 操作を終了する場合は、**決定**を押します。



インターネットに接続できない場合は

ネットワークの設定を変更する

IPアドレスなどの入力しかた

1. 入力欄を選び、**決定**を押す
 - ・ソフトウェアキーボードが表示されます。
2. 文字を入力する
 - ・「0」を入力する場合は **10₀** を押します。
 - ・IPv6の場合 **11** で「ABC」、**12** で「DEF:」を入力できます。
3. **黄**を押して、入力した文字を確定する
 - ・ソフトウェアキーボード上の文字が入力欄に入力されます。

IPアドレス 192 . --- . --- . ---





ネットワーク

インターネットに接続できない場合は

ネットワークの設定を変更する

IPアドレスなどの入力のしかた

お知らせ

IPアドレスについて

- TCP/IPネットワークに接続されたネットワーク機器に個別に割り振られた識別番号です。

ネットマスクについて

- TCP/IPネットワークを複数の小さなネットワークに分割して識別管理する識別番号です。

ゲートウェイについて

- 異なるネットワークを相互に通信可能にする機器の識別番号です。

プロバイダーから発行された資料で、DNSのアドレスが見つからないとき

- DNSは、ドメインネームサーバーやネームサーバーと記載される場合もあります。

双方向サービス/インターネット/ ホームページへの接続を制限する

双方向サービスの利用を制限する

- 双方向サービスを行うと回線の利用料金がかかる場合がありますので、デジタル放送の接続を禁止したいときに便利な設定です。

お知らせ

- この設定には暗証番号の入力が必要です。暗証番号の設定
(⇒ [3-16](#) ページ) をしていない場合は、先に暗証番号を設定してください。



1. (インターネット) **ホーム** を押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンで「設定」を選び、**決定** を押す
2. 上下左右カーソルボタンで「**（視聴準備）**」-「通信（インターネット）設定」を選び、**決定** を押す
3. 「ネットサービス制限設定」を選び、**決定** を押す
4. 「デジタル放送接続制限」を選び、**決定** を押す
5. 暗証番号を入力する
6. 「する」を選び、**決定** を押す
 - デジタル放送の双方向通信の、禁止する／禁止しないを設定できます。

双方向サービス/インターネット/ ホームページへの接続を制限する

インターネット接続の利用を制限する

- インターネットは回線の利用料金がかかる場合がありますので、接続を禁止したいときに便利な設定です。

お知らせ

- この設定には暗証番号の入力が必要です。暗証番号の設定
(⇒[3-16](#)ページ)をしていない場合は、先に暗証番号を設定してください。



- (インターネット)
1. **ホーム**を押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンで「設定」を選び、**決定**を押す
- 上下左右カーソルボタンで「**（視聴準備）**」-「通信（インターネット）設定」を選び、**決定**を押す
- 「ネットサービス制限設定」を選び、**決定**を押す
- 「インターネット接続制限」を選び、**決定**を押す
- 暗証番号を入力する
- 「する」を選び、**決定**を押す
 - インターネットの接続を禁止する／禁止しないを設定できます。禁止すると、インターネットの表示やIPTVの視聴ができなくなります。

双方向サービス/インターネット/ ホームページへの接続を制限する

プロキシ設定機能を利用する(プロキシサーバー設定)

- プロキシ形式のフィルタリングサービス(インターネットでの有害情報が含まれる特定ページへのアクセスを禁止する機能)を利用する場合や、プロバイダーなどから指定がある場合は、プロキシサーバー設定で入力してください。

お知らせ

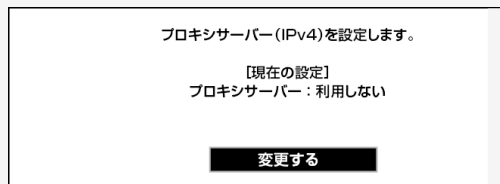
- この設定には暗証番号の入力が必要です。暗証番号の設定(⇒[3-16](#)ページ)をしていない場合は、先に暗証番号を設定してください。
- ^(インターネット)
「ホーム」を押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンで「設定」を選び、**決定**を押す
 - 上下左右カーソルボタンで「 (視聴準備)」―「通信(インターネット)設定」を選び、**決定**を押す
 - 「ネットサービス制限設定」を選び、**決定**を押す
 - 「プロキシサーバー設定」を選び、**決定**を押す
 - 暗証番号を入力する



双方向サービス/インターネット/ ホームページへの接続を制限する

プロキシ設定機能を利用する(プロキシサーバー設定)

6. 「変更する」を選び、**決定**を押す



7. 「する」を選び、**決定**を押す

8. プロキシサーバーのアドレスとポート番号を入力する

- 各欄を選ぶとソフトウェアキーボードが表示されます。
- 文字を入力し **黄** で確定します。詳しくは「文字を入力する」(⇒ [3-75](#)ページ)をご覧ください。

9. 「完了」で **決定**を押す

- 操作を終了する場合は、**決定**を押します。

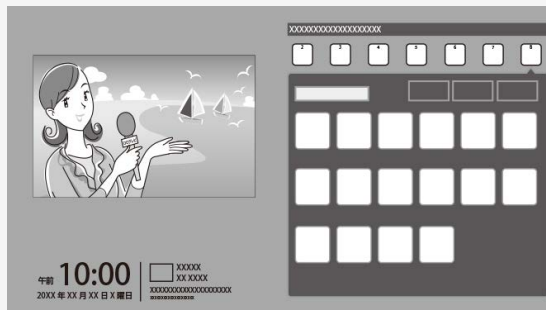


インターネットを楽しむ

AQUOS Cityを表示する

- AQUOSのお客様のためのサイトとして、「AQUOS City」を公開しています。本機の活用のしかたやよくあるお問い合わせなど、お客様にとってお役に立つ情報を提供していますのでご活用ください。

AQUOS Cityの表示内容は一例です。



- テレビの画面に戻すときは、を押します。インターネットの画面だけを表示しているときは、選局ボタンや放送切換ボタンでも戻せます。

インターネットを楽しむ

AQUOS Cityを表示する

お知らせ

視聴予約しているときは

- ・ 視聴予約した時間になると、予約した番組が表示されます。

接続について

- ・ インターネットに接続するには、ブロードバンド環境が必要です。
⇒ [6-3](#)ページをご覧ください。

AQUOS Cityが表示されないときは

- ・ 「LAN接続していません」または、エラーメッセージが表示されます。ホームボタンを押して、テレビの画面に戻してから「インターネットに接続できない場合は」(⇒ [6-27](#)ページ)をご覧ください。



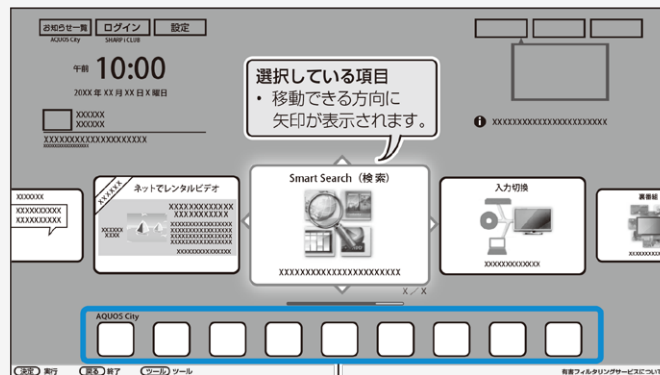
パソコンでインターネットを活用されているお客様へ

- ・ 本機でインターネットを活用するときは、パソコンの一般的なブラウザと比べて動作の異なる場合があります。ご了承ください。
 - ・ ファイルのダウンロードはできません。
 - ・ 表示したページの履歴は表示できません。
 - ・ インターネットボタンを押したあと最初に表示されるページは変更できません。
 - ・ ポップアップウィンドウは、別のタブで表示されます。
 - ・ ページによっては、動画や音声再生されなかったり、文字や画像が正しく表示されなかったりする場合があります。
 - ・ PDF (電子文書) を読み込む機能はありません。
 - ・ メールの送受信機能はありません。

インターネットを楽しむ

AQUOS Cityを表示する

1. (インターネット) ホームを押してホーム画面を表示する
 - ・表示中に次の操作を行います。
2. 上下カーソルボタンで「ネットサービスゾーン」の「サービス一覧」を選ぶ



ネットサービスゾーン(AQUOS City)

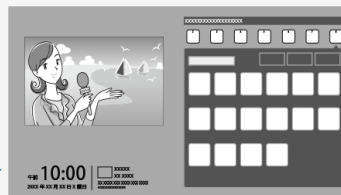


インターネットを楽しむ

インターネットを見る画面の操作のしかた



ブラウザで表示されたインターネットのページ例
(表示内容は一例です。)



インターネットのページに番号が割り当てられている場合は、チャンネル(数字)ボタンを押すと、リンク先のページを呼び出せます。

ホーム画面の
ネットサービスゾーンの
アイコンを選んで【決定】を押すと表示されます。

操作に使用できるボタンの一覧

	リンクやテキストボックスなどを選びます。
	リンク先のページを呼び出したり、文字入力を開始したりします。
	1つ前の画面に戻します。
	ツールバーを表示します。
	インターネットのページに番号が割り当てられている場合は、リンク先のページを呼び出すことができます。
	テレビ画面に戻します。



ネットワーク

インターネットを楽しむ

インターネットを見る画面の操作のしかた

視聴予約しているときは

- 視聴予約した時間になると、予約した番組が1画面で表示されます。

ネットサービスゾーンにアイコンが表示されないときは

- ネットワークに接続されていないメッセージが表示されます。「ネットワークの設定を確認する」(⇒[6-27](#)ページ)をご覧ください。

テレビと同時に表示したときは⇒ [6-42](#)ページ

セキュリティの通知画面が表示されたとき⇒ [6-43](#)ページ

ページの一部分が正しく表示されないとき⇒ [6-43](#)ページ

ツールバー(便利機能)の使いかた⇒ [6-44](#)ページ

◆重要◆

- インターネットの画面を表示しているときに電源プラグが抜けたり、停電などによって電源が切れたりすると、ブックマークやCookieなどの情報が正しく保存されない場合があります。
また、ブラウザ動作による不具合があった場合、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

インターネットを楽しむ

テレビと同時に表示したときは

- テレビの音声が届きます。インターネットのページの音声は聞けません。
 - テレビのチャンネルは選局ボタンで切り換えてください。チャンネル(数字)ボタンでは、選局できません。
 - テレビとインターネットの画面の位置は変更できません。
 - インターネットの操作に使用するボタンは、ファミリンク機器の操作に使用できません。
- インターネットの操作に使用するボタンについては⇒[6-40](#)ページ

入力切替

ツール

-  で入力切替画面を表示したあとに、 でツールメニューを表示し、「インターネット1画面切替」を選ぶとインターネット1画面に切り換えることができます。インターネット1画面中の場合は同様の操作を行い、「テレビ+インターネット切替」を選ぶとテレビ+インターネット画面に切り換えることができます。



インターネットを楽しむ

セキュリティの通知画面が表示されたとき

- 「OK」を選んで **決定** を押すと、画面が消えます。
- この画面は、セキュリティで保護されているページを表示するときや、保護されているページから保護されていないページに切り換わるときに表示されます。
- この画面を表示させるかどうかは、「セキュリティ設定」([⇒6-48](#)ページ)で設定できます。

ページの一部分が正しく表示されないとき

- ページの読み込みに失敗したか、本機で表示できない形式の画像の可能性がります。

ツールバーの  (再読み込み) を選んで、ページを表示し直してみてください。
「ツールバー(便利機能)の使いかた」([⇒6-44](#)ページ)



インターネットを楽しむ

ツールバー（便利機能）の使いかた

この機能について

- ツールバーを使って、ブラウザの操作や設定が行えます。

操作のしかた

- ツール^{ツール}を押し、ツールバー（便利機能）を表示する



URL を直接入力できます。

- 左右カーソルボタンでボタンを選び^{決定}を押すとその機能が実行されます。
- ツールバー（便利機能）を消すには、もう一度 ツール^{ツール}を押します。





ネットワーク

インターネットを楽しむ

ツールバー(便利機能)の使いかた

ツールバー(便利機能)について

	1つ前のページに戻ります。
	1つ先のページに進みます。
	ページを再読み込みします。ページを読み込んでいるときは、読み込みを中止します。
	ブックマークを開くときに選びます。編集や削除もできます。
	AQUOS Cityを表示します。
	ブラウザメニューを表示します。(ブラウザの設定を確認・変更する⇒ 6-47 ページ)
	表示中のページをブックマークに登録します。(表示しているページのURLを保存する⇒ 6-46 ページ)

お知らせ

- 「ブラウザ制限」(有害サイトへのアクセスを防ぐ(ブラウザ制限)⇒ [6-49](#)ページ)を「する」にすると、アドレスの入力およびブックマークの編集は選べません。

インターネットを楽しむ

表示しているページのURLを保存する

表示しているページのURLを保存しておく

- 次に表示するときはブックマーク一覧から選んで、表示できます。

操作のしかた

1. ブックマークに登録したいページを表示する
2. ツール^①を押し、ツールバー（便利機能）を表示する
3. 左右カーソルボタンでツールバー（便利機能）の ☆（ブックマークに登録）を選び、決定^②を押す
4. ガイダンスに従って操作する
 - ブックマークに登録されます。





ネットワーク

インターネットを楽しむ

ブラウザの設定を確認・変更する

ブラウザの設定について

- ブラウザの設定はブラウザメニューで確認・変更できます。

「拡大・縮小表示」

- ページの表示サイズを変更できます。
- 文字のサイズだけを大きくすることはできません。

「文字コード」

- ページ上の文字が正しく表示されないときは、文字コードを変更すると正しく表示される場合があります。

お知らせ

- 「リセット」を行っても、各証明書の有効/無効および文字コードの設定は戻りません。

「ページ情報」

- 表示しているページの情報を確認できます。



ネットワーク

インターネットを楽しむ

ブラウザの設定を確認・変更する

「セキュリティ設定」

- セキュリティで保護されたページ(サイト)とされていないページ(サイト)の間を移動するときに、メッセージを表示するかどうかの設定ができます。
- 本機に保存されている証明書※の確認と、証明書の有効・無効の切り換えができます。
※ページを表示しても安全であることを証明するものです。

「Cookie設定」

- Cookie(クッキー)の受信方法の設定と、受信したCookieの削除ができます。

お知らせ

- Cookieをすべて削除するときは、「Cookieをすべて削除」を選んで  を押し、「する」を選び、  を押します。
- Cookieを削除すると、入力した情報を再度入力する必要があります。

「リセット」

- ブラウザの設定を工場出荷時の状態に戻します。

お知らせ

- 「リセット」を行っても、各証明書の有効／無効および文字コードの設定は戻りません。

インターネットを楽しむ

有害サイトへのアクセスを防ぐ(ブラウザ制限)

ブラウザ制限について

- 有害サイトへのアクセスを防ぐために、URLを入力してページを表示させる機能を禁止することができます。

お知らせ

- 「ブラウザ制限」を「する」にしている場合、アドレスの入力およびブックマークの編集は選べません。

- (インターネット)
[ホーム]を押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンで「設定」を選び、
[決定]を押す
 - 上下左右カーソルボタンで「 (視聴準備)」―「通信(インターネット)設定」を選び、
[決定]を押す
 - 上下カーソルボタンで「ネットサービス制限設定」を選び、
[決定]を押す
 - 上下カーソルボタンで「ブラウザ制限」を選び、
[決定]を押す
 - チャンネル(数字)ボタン [1] ~ [10] で暗証番号を入力する
 - 上下カーソルボタンで「する」を選び、
[決定]を押す
- メニューを消すときは (インターネット)
[ホーム]を押します。

暗証番号の設定について

- 暗証番号の設定をしていない場合は、先に暗証番号の設定をしてください。(暗証番号設定⇒3-16ページ)
- 「0」を入力したい場合は、[10]を押します。





ネットワーク

IPTV(ひかりTV)を視聴するための準備

- IPTVとはブロードバンドの光回線(FTTH)を使って受信するテレビ放送などのサービスです。テレビ放送サービスやビデオオンデマンドサービスなどがあります。2016年4月現在、株式会社NTTぷららより、IPTVサービスとして「ひかりTV」が提供されています。
- IPTVはブロードバンドルーターなどにつないで受信します。(アンテナとの接続は必要ありません。)

IPTV(ひかりTV)を視聴するまでの準備の流れ

1. IPTVサービスの契約をする

- IPTV事業者と、IPTVサービスや光回線(FTTH)の有料サービス契約をする必要があります。
- IPTVサービスによっては、IPTVを見るためのサービスとビデオを見るためのサービスで、コースが分かれているものもあります。
- IPTVサービス(ひかりTVなど)のホームページやパンフレットなどをご覧ください。
- 本機はIPTVのチューナーを内蔵しているため、IPTVを受信するためのセットトップボックス(STB)は不要です。

2. 光回線(FTTH)に接続する⇒ [6-52](#)ページ

- IPTVのご利用には、実効速度(常時)20Mbps以上の光回線(FTTH)が必要です。

3. IPTVの基本登録とチャンネルの設定をする ⇒ [6-53](#)～[6-59](#)ページ

- IPTVサービスを利用するための登録をします。

お知らせ

- 引っ越した場合、IPTVが視聴できなくなる場合があります。その場合は、**かんたん初期設定**を行った後、ポータル案内に従って操作してください。



ネットワーク

IPTV(ひかりTV)を視聴するための準備

IPTV(ひかりTV)を見るための接続をする

- ご契約のIPTVサービスにより、必要になるブロードバンド環境が異なります。IPTVサービス申込書や接続に関する案内などをご覧ください。ただし、本機はIPTVのチューナーを内蔵しているため、IPTVを受信するためのセットトップボックス(STB)は不要です。

IPv4環境の場合

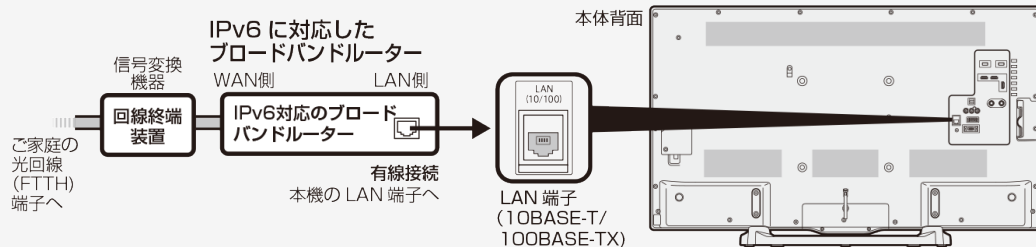
- ⇒ [6-3](#)～[6-8](#)ページをご覧ください。ブロードバンドルーターと本機を接続してください。

IPTV(ひかりTV)を視聴するための準備

IPTV(ひかりTV)を見るための接続をする

IPv6環境の場合

- IPTVサービスが、IPv6方式(⇒ [10-3](#)ページ)の場合に必要な接続です。
- LC-40W35を例に説明しています。



◆重要◆

本機のIPv6接続はIPTVの受信にのみ使用します

- インターネットやホームネットワーク機能をお使いになるときは、IPv4環境も必要です。

IPTV(ひかりTV)を視聴するための準備

IPTV(ひかりTV)の基本登録をする

- IPTVを視聴するためには、ポータル画面で基本登録をする必要があります。
- 基本登録を完了してから放送を受信できる状態になるまで、しばらく時間がかかる場合があります。

お知らせ

「IPTV設定」―「サービス設定」について

- かんたん初期設定の「IPTV設定」を「する」にした場合、IPTVのサービス設定は「する」に設定されていますので、改めて設定する必要はありません。新たにIPTVの契約をした場合は、IPTVのサービス設定を「する」に設定してください。



1. (インターネット) ホームを押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンで「設定」を選び、決定を押す
2. 上下左右カーソルボタンで「 (視聴準備)」―「通信(インターネット)設定」を選び、決定を押す
3. 上下カーソルボタンで「IPTV設定」を選び、決定を押す
4. 上下カーソルボタンで「サービス設定」を選び、決定を押す
5. 左右カーソルボタンで「する」を選び、決定を押す
6. 「終了」で決定を押す

IPTV(ひかりTV)を視聴するための準備

IPTV(ひかりTV)の基本登録をする

7. 上下カーソルボタンで「基本登録」を選び、を押す
8. 上下カーソルボタンで基本登録をするIPTV事業者名を選び、を押す
 - ・ IPTV事業者の基本登録画面が表示されます。
9. 「基本登録」をする
 - ・ 以降の操作は画面の表示に従って行ってください。

IPTVのチャンネル設定は⇒[6-56ページ](#)をご覧ください。
ただし、基本登録を完了してから受信できるまで、しばらく時間がかかる場合があります。



IPTV(ひかりTV)を視聴するための準備

IPTV(ひかりTV)の基本登録をする

お知らせ

IPTVの基本登録画面が表示されないときは



- IPTVサービス事業者がIPv6でサービスを行っている場合は、^(インターネット) **ホーム**を押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンで「設定」→「 (視聴準備)」→「通信(インターネット)設定」→「LAN設定」→「IPv6設定」を選び、各項目に数値が入っているか確認します。
- 各項目が空欄の場合は次のことを確認してください。
 - ブロードバンドルーターの電源が入っていますか。ブロードバンドルーターによっては、電源を入れてから使用できるまで少し時間のかかるものがあります。
 - ブロードバンドルーターがIPv6に対応したものになっていますか。また、IPv6を使用できる設定になっていますか。
 - 本機のLAN端子とブロードバンドルーターのLAN端子が、正しく接続されていますか。
 - 光回線の終端装置(ONU)や途中の機器の電源が入っていますか。また、必要なケーブルは正しく接続されていますか。

これらの確認を行っても原因が分からないときは、回線事業者やIPTVサービスへお問い合わせください。

- IPTVサービス事業者がIPv4でサービスを行っている場合は、「インターネットに接続できない場合は」(⇒ [6-27](#)ページ)をご覧ください。

IPTV(ひかりTV)を視聴するための準備

IPTV(ひかりTV)のチャンネルを設定する

- IPTVの放送サービスを受信するときはチャンネル設定が必要です。
IPTVのチャンネル設定の前に、IPTVの基本登録が必要です。

1. ^(インターネット) を押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンで「設定」を選び、を押す
2. 上下左右カーソルボタンで「 (視聴準備)」→「通信(インターネット)設定」を選び、を押す
3. 上下カーソルボタンで「IPTV設定」を選び、を押す
4. 上下カーソルボタンで「チャンネル設定」を選び、を押す
5. 上下カーソルボタンで「IPTVー自動」を選び、を押す



IPTV(ひかりTV)を視聴するための準備

IPTV(ひかりTV)のチャンネルを設定する

6. 左右カーソルボタンで「する」を選び、を押す

「しない」を選んだ場合は

- チャンネルの登録を行いません。次に表示される画面で「終了」を選びます。
- 自動設定が始まります。終わるまでしばらくお待ちください。

7. 「終了」でを押す

- 操作を終了する場合は、を押します。

お知らせ

チャンネルを追加するときは

- 「IPTV-自動」を行った後で、新しくサービスに加入するなど開始された放送チャンネルを追加する場合、手順5で「IPTV-追加」を選びます。すでに登録されているチャンネルはそのまま残り、新しく確認されたチャンネルが追加されます。追加が終わったら、「終了」でを押します。



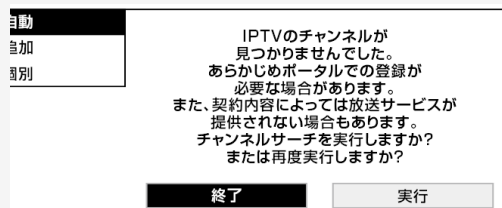
IPTV(ひかりTV)を視聴するための準備

IPTV(ひかりTV)のチャンネルを設定する

お知らせ

IPTVのチャンネルが見つからなかったときは

- 次の画面が表示されます。



- IPTVの放送サービスに加入していて、この画面が表示された場合は基本登録を行ってください。(⇒[6-53](#)ページ)
- 基本登録がお済みでこの画面が表示された場合は、ポータル画面で、受信できる状態になっているか確認してください。
- IPTVの放送サービスに加入していない場合、チャンネルは登録されません。

IPTVの受信状態を確認したいときは

- ⇒[6-53](#)ページの手順4で「受信状態」を選びます。



IPTV(ひかりTV)を視聴するための準備

IPTV(ひかりTV)のチャンネルを設定する

選局ボタンで選べる不要なチャンネルをスキップする／
スキップしたチャンネルを番組表や裏番組一覧で非表示にするには

1. [6-56](#)ページの手順5で「IPTV一個別」を選び、を押す
2. スキップするチャンネルを選び、を押す
3. 「スキップ」を選び、を押す
4. 「する」を選び、を押す
5. 「する」または「しない」を選び、を押す

- 「する」を選ぶとスキップ設定したチャンネルが、番組表や裏番組一覧に表示されなくなります。ただし、スキップ設定したチャンネルでも視聴中の場合は、番組表や裏番組一覧に表示されます。



IPTV(ひかりTV)を見る

IPTV(ひかりTV)のテレビサービスを楽しむ

- **[IPTV]** を押し、上下カーソルボタンで「テレビ」を選び、**[決定]** を押します。
- チャンネル(数字)ボタンや選局ボタンを使って選局します。
- 基本操作は⇒ [2-1](#) ページと同じです。
- 3桁のチャンネル番号を入力して選局できます。
- 字幕や複数の音声がある番組の場合は、字幕や音声を切り換えることができます。
(⇒ [2-27](#) ～ [2-32](#) ページ)

お知らせ

IPTVの視聴について

- IPTVは光回線(FTTH)を使って受信するため、通信回線の使用状況によっては、映像が粗くなったり、一時的に停止したりする場合があります。
- 番組やコンテンツによっては標準画質のものもあります。この場合は、ハイビジョン放送に比べ画質は粗くなります。



IPTV(ひかりTV)を見る

IPTV(ひかりTV)のテレビサービスを楽しむ

お知らせ

放送サービスやビデオオンデマンドサービスをご利用になる場合は、次のことにもご注意ください。

- 映像コンテンツの中には、有料のものもあります。映像コンテンツを再生する前に画面上でよく確認してください。
- ほとんどの有料コンテンツには、視聴期間が設定されています。視聴期間が切れると新たに料金がかかります。
- 有料コンテンツを購入後、ビデオが視聴できないなどの不具合があった場合、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

IPTVのポータル画面について

- ビデオオンデマンドなどのタイトルを選ぶには、ポータル画面から項目を選んで操作します。
- IPTVサービスによっては、IPTVを受信する前にポータル画面で受信の手続きが必要になる場合があります。
- 見ているIPTVの放送サービスに連動したポータルがある場合は、を押すとそのポータル画面に切り換わります。



IPTV(ひかりTV)を見る

IPTV(ひかりTV)のテレビサービスを楽しむ

ホーム画面から番組を選ぶには

1. ^(インターネット)  を押し、ホーム画面を表示する
2. 上下左右カーソルボタンで「ひかりTV」を選ぶ
3. 上下カーソルボタンで「テレビ」を選ぶ
基本操作は⇒[2-1](#)ページと同じです。

お知らせ

- 複数のプラットフォームを受信している場合は、^(インターネット)  を押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンで「設定」― (機能切換)―「視聴操作」を選び、「テレビ/ラジオ/データ/ポータル」を選んでプラットフォームを切り換えられます。(「テレビ/ラジオ/データ/ポータル」は、ツールメニューからも選べます。)
- プラットフォームとは、IPTVサービス事業者がサービスを提供する際に使用している環境のことです。1種類のIPTVサービスに加入しているときでも、IPTVサービスによっては複数のプラットフォームを使用している場合があります。また、複数のIPTVサービスに加入していても使用しているプラットフォームは1つだけの場合もあります。
- ポータル画面表示中およびVOD再生中は、番組情報が表示されます。番組情報画面の操作については、⇒[2-25](#)ページをご覧ください。





ネットワーク

IPTV(ひかりTV)を見る

IPTV(ひかりTV)のテレビサービスを楽しむ

テレビ放送の番組表(⇒ [2-3](#)ページ)と同じように次の操作ができます

- 番組情報の表示
- 指定した日時の番組表を表示
- 見つかる検索
- ジャンル検索
- 特徴検索
- キーワード検索
- 録画予約

お知らせ

- 現在の時間帯より前の番組表は表示できません。
- IPTVの番組表に表示される情報の期間は最大8日分です。
- IPTVの番組表を表示しているときは、放送切換ボタンを押しても、他のデジタル放送の番組表には切り換わりません。
- IPTVの成人向けチャンネルやコンテンツを視聴するためには、視聴年齢制限設定が必要です。視聴年齢制限を「20歳」または「無制限」に設定すると、番組表などに成人向けチャンネルが表示されます。

IPTV(ひかりTV)を見る

IPTV(ひかりTV)のポータル画面を活用する

- ポータル画面とはIPTVサービスの窓口となる画面のことです。

ポータル画面でできること ※

- IPTVサービスの基本登録をする
- ビデオオンデマンドサービスのタイトルを選ぶ
- IPTVサービス事業者からのお知らせを確認する
- IPTVサービスのサービスプランを変える

※できることはIPTVサービスによって異なります。詳しくはIPTVサービス事業者にお問い合わせください。

- [IPTV]**を押す
- 上下カーソルボタンで「ポータル」を選び、**[決定]**を押す
 - 前回表示したポータル画面が表示されます。



IPTV(ひかりTV)を見る

IPTV(ひかりTV)のポータル画面を活用する

- カーソルボタンでポータル画面の中から目的の項目を選び、**決定**を押す
 - 選んだ項目によっては、新しい画面が表示され、その中からさらに項目を選ぶものもあります。

ポータル画面からIPTVのテレビ放送に切り換えるには

- ⇒[6-64](#)ページの手順2で「テレビ」を選ぶと、IPTVのテレビ放送に切り換えることができます。





IPTV(ひかりTV)のビデオオンデマンド(VOD)を楽しむ

- ビデオオンデマンド(VOD ※)とは、映画などを見たいときに見ることができるレンタルビデオのようなサービスです。
※「VOD」とは、Video on Demandのことです。

◆重要◆

ビデオオンデマンドを利用するためには

- IPTVサービスの中でも、ビデオオンデマンドを利用できるサービスに加入しておく必要があります。

お知らせ

- ビデオオンデマンドは、「ビデオサービス」や「ビデオレンタル」などと呼ばれる場合もあります。
- ポータル画面は、IPTV(テレビ)の番組を選局したあとで、ツールメニューを表示して、「テレビ／ラジオ／データ／ポータル」を選んでも表示できます。

IPTV(ひかりTV)を見る

IPTV(ひかりTV)のビデオオンデマンド(VOD)を楽しむ

ビデオオンデマンドのタイトルを再生する

- タイトルの検索や再生の手続きなどは、主にポータル画面(⇒[6-65](#)ページ)で行います。

◆ポータル画面を表示する

1. **[IPTV]**を押す
2. 上下カーソルボタンで「ポータル」を選び、**[決定]**を押す
 - 前回表示したポータル画面が表示されます。



IPTV(ひかりTV)を見る

IPTV(ひかりTV)のビデオオンデマンド(VOD)を楽しむ

ビデオオンデマンドのタイトルを再生する

◆ビデオオンデマンドのタイトルを探す

3. 画面の項目からビデオオンデマンドに関する項目を選び、を押す

4. 再生したいタイトルを選び、を押す

- 以降の操作は画面の表示に従ってください。タイトルによっては再生する前に視聴に関する注意事項や制限事項などが表示される場合がありますので、よく読んでから再生してください。



IPTV(ひかりTV)を見る

IPTV(ひかりTV)のビデオオンデマンド(VOD)を楽しむ

再生中の操作のしかた(VOD操作)

- 再生中はリモコンの で操作することができます。番組によっては、操作できない機能があります。

お知らせ

前/早戻し 早送り/次
 について

前/早戻し 	いま見ているチャプターの先頭に戻ります。 長押しで早戻しになります。
早送り/次 	次のチャプターを頭出しします。 長押しで早送りになります。



IPTV(ひかりTV)を見る

IPTV(ひかりTV)のビデオオンデマンド(VOD)を楽しむ

VOD操作パネルを表示して操作する

- VOD操作パネルで、一時停止や再生などの操作ができます。

1. ^(インターネット) を押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンで「設定」を選び、を押す
2. 上下左右カーソルボタンで「 (機能切換)」-「視聴操作」を選び、を押す
3. 「VOD操作」を選び、を押す
4. 操作したい機能のボタンを選び、を押す

- VOD操作パネルの表示を消すときは、^{終了} を押します。



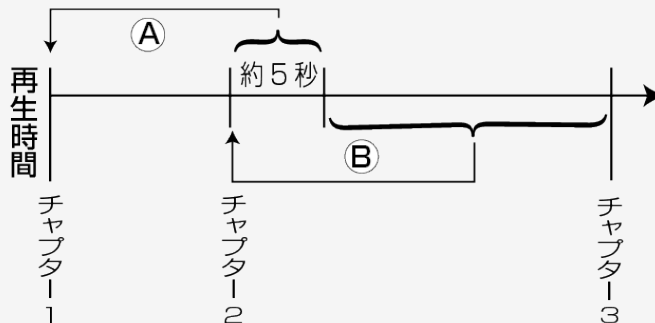
IPTV(ひかりTV)を見る

IPTV(ひかりTV)のビデオオンデマンド(VOD)を楽しむ

VOD操作パネルを表示して操作する

お知らせ

- 逆頭出しボタン()は、再生位置によってはたつきがかわります。
- 再生位置がチャプターから約5秒以内の場合は、そのひとつ前のチャプターに(下図A)、5秒を超えている場合は、直前のチャプター(下図B)に戻ります。



IPTV(ひかりTV)を見る

IPTV(ひかりTV)のビデオオンデマンド(VOD)を楽しむ

VOD操作パネルの見かた



再生状態

再生時間／
タイトルの
総再生時間



プログレスバー

•ここを選ぶと、左右カーソルボタンで再生位置を移動できます。

お知らせ

- 視聴するコンテンツによっては、操作できない機能があります。
- VOD操作パネルの表示とコンテンツの操作情報が一致しないことがあります。
- リモコンの  や  などでも操作することができます。

携帯端末を使ってホームネットワークで 映像・写真・音楽を楽しむ

- ・ 携帯端末やパソコンを使って、ホームネットワーク経由で映像・写真・音楽を本機で再生させることができます。(リモート再生機能)
- ・ 対応機器についてはAQUOSサポートページをご覧ください。



AQUOS サポートページ

シャープ お問い合わせ テレビ

検索

<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/>
(スマートフォンまたはパソコンからご覧ください。)

- ・ 携帯端末を使う場合は、無線LANルーターが必要です。

リモート再生機能を有効にする

- ・ 本機がリモート再生を許可する設定です。

(インターネット)

1. **ホーム** を押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンで「設定」を選び、**決定** を押す
2. 上下左右カーソルボタンで「 (視聴準備)」→「通信(インターネット)設定」を選び、**決定** を押す
3. 「ホームネットワーク設定」を選び、**決定** を押す
4. 「リモート再生設定」を選び、「許可する」に設定する



携帯端末を使ってホームネットワークで 映像・写真・音楽を楽しむ

リモート再生機能を有効にする

再生終了後に自動でテレビ画面に戻りたいときは

- ホームネットワーク経由の映像再生が終了してから、テレビ画面に戻るまでのタイムアウト時間を設定します。

1. ^(インターネット) を押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンで「設定」を選び、 を押す
2. 上下左右カーソルボタンで「 (視聴準備)」→「通信(インターネット)設定」を選び、 を押す
3. 「ホームネットワーク設定」を選び、 を押す
4. 「タイムアウト設定」を選び、「10秒」または「60秒」に設定する
 - 自動でテレビ放送画面に戻たくないときは、「しない」を選びます。



AQUOSインフォメーションを表示する

この機能について

- AQUOSインフォメーションとは、インターネット経由で情報を受信したり、おすすめの番組があるときに番組タイトルの一覧を表示させたりすることができる機能です。AQUOSインフォメーションを受け取る設定を行う⇒[6-76ページ](#)

インフォメーション

- を押してAQUOSインフォメーションを表示する
- 上下左右カーソルボタンで情報または番組を選び を押す
 - 左右カーソルボタンを押すと、カテゴリーの切り換えができます。(カテゴリーを1つしか設定していない場合は切り換わりません。)
AQUOSインフォメーションを受け取る設定を行う⇒[6-76ページ](#)
 - 下カーソルボタンを押すと、情報や番組のタイトルが切り換わります。
 - を押すと情報や番組(または番組情報)が表示されます。

お知らせ

- お知らせの内容によっては、この操作を行わなくても自動的に表示されることがあります。
- 情報が取得できていない場合は、を押しても無効となる場合があります。
- ホーム画面のインフォメーションゾーン(ホーム画面の見かた⇒[3-1ページ](#))にも表示されます。



AQUOSインフォメーションを表示する

AQUOSインフォメーションを受け取る設定を行う

この機能について

- AQUOSインフォメーションを受け取るように設定します。

1. ^(インターネット)
[ホーム]を押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンで「設定」を選んで[決定]を押す
2. 上下左右カーソルボタンで「 (安心・省エネ)」→「AQUOSインフォメーション設定」を選んで[決定]を押す
3. 上下カーソルボタンで表示させたいカテゴリーを選び、[決定]を押す
4. 左右カーソルボタンで「する」を選び、[決定]を押す

- メニューを消すときは ^(インターネット)
[ホーム]を押します。
- 「インターネット情報」は、「する」を選んだあと、「AQUOS Cityへ」を選び、画面に従って設定してください。
- 「おすすめ番組」は、「する」を選んだあと「見つかる検索へ」を選び、画面に従って設定してください。





ネットワーク

AQUOSインフォメーションを表示する

AQUOSインフォメーションを受け取る設定を行う

「視聴番組連動情報」

- 視聴中の番組の情報が表示されます。

「おすすめ番組」

- 今日または明日放送されるおすすめ番組が表示されます。

「常連番組」

- 現在放送中のいつも見ている番組が表示されます。

「未視聴録画番組」

- USBハードディスクをつないでいるとき、まだ見ていない録画番組があるとお知らせ表示が出ます。

「インターネット情報」

- インターネット経由でいろいろな情報を受信できます。

ファミリンクや他機器

ファミリンク対応機器をつなぐ

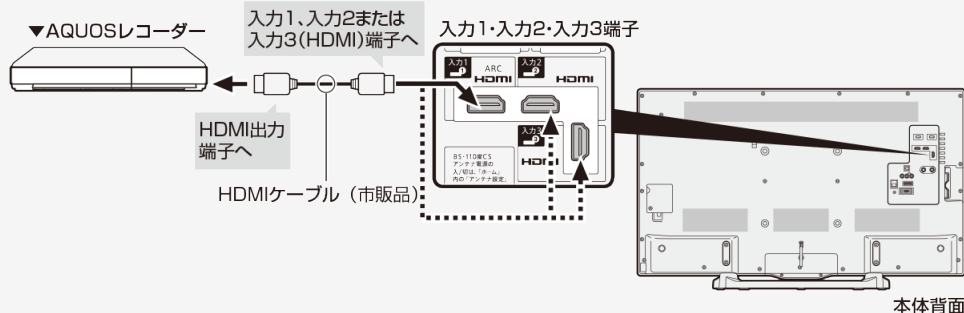
- 接続する機器の取扱説明書を併せてお読みください。
- ファミリンクで操作できるAQUOSレコーダーは3台までです。
- HDMIケーブルは必ず市販のHDMI規格認証品（ハイスピードタイプ）をご使用ください。規格外のケーブルを使用した場合、映像が映らない、音が聞こえない、映像にノイズが発生する、ファミリンクが動作しないなど、正常な動作ができません。
- 1080pの映像信号を入力するときは、HIGH SPEED（ハイスピード）に対応したHDMIケーブルをお使いください。
- 下記に示した接続方法以外で接続した場合には、正しく動作しないことがあります。

◆重要◆

- HDMIケーブルや電源コードを抜き差ししたり、機器との接続方法を変えた場合は、すべての周辺機器の電源を入れた状態で本機の電源を入れ直し、本機の入力を入力1～3に切り換えて映像と音声正しいことを確認してください。

AQUOSレコーダーのみをつなぐとき

- LC-40W35を例に説明しています。



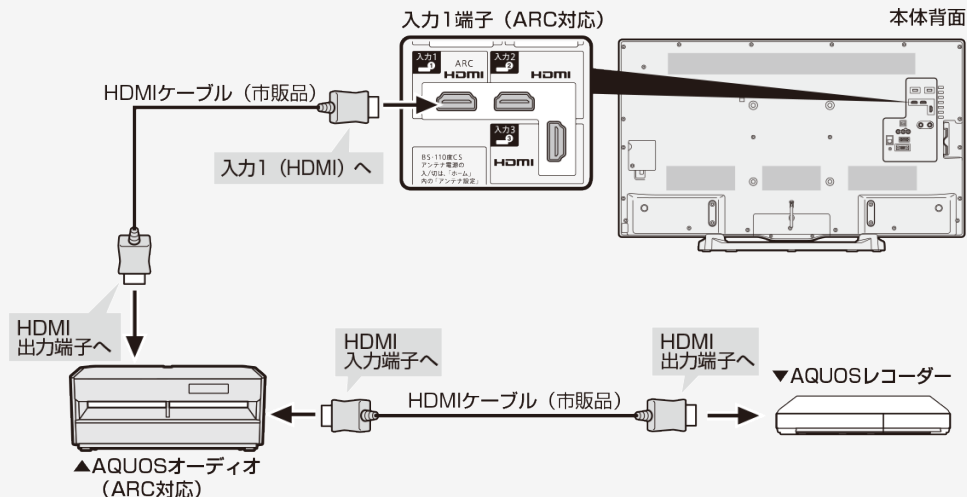
ファミリンクや他機器

ファミリンク対応機器をつなぐ

AQUOSオーディオ(ARC対応)を同時につなぐとき

本機の入力1(HDMI)端子についてください。

- 本機の入力1(HDMI)端子はARC(オーディオリターンチャンネル)に対応しています。本機の入力1(HDMI)端子にARC対応のAQUOSオーディオをつなぐと、本機からAQUOSオーディオへの音声出力もHDMIケーブル1本で可能です。
- ARCに対応したHDMIケーブルをお使いください。ARCに対応していないHDMIケーブルの場合、音が出ない、音が続切れる、ノイズが混ざるといった症状が発生することがあります。

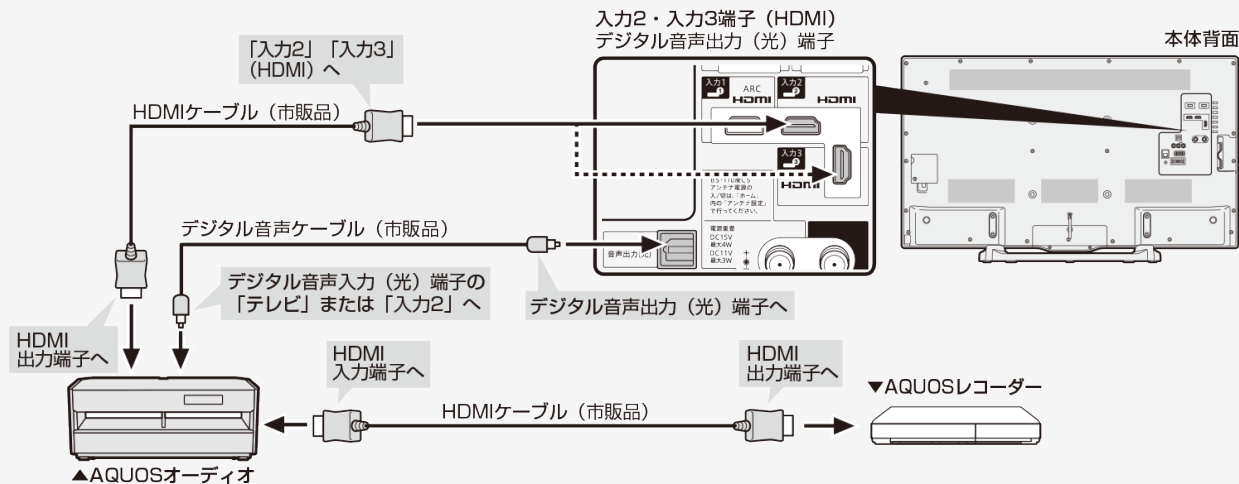


ファミリンクや他機器

ファミリンク対応機器をつなぐ

AQUOSオーディオ (ARC非対応) を同時につなぐとき

- 本機からAQUOSオーディオに音声信号を出力するために、本機とAQUOSオーディオをデジタル音声ケーブルで接続してください。





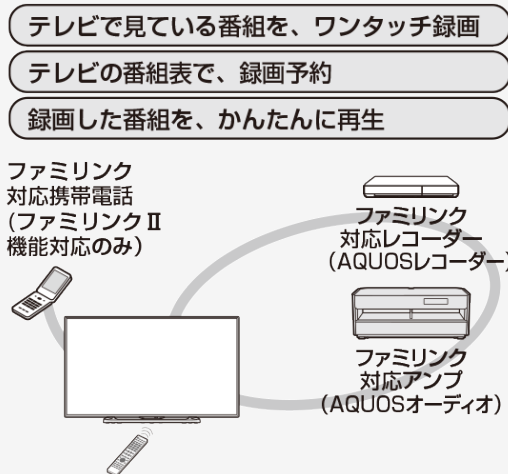
ファミリンクや他機器

ファミリンクで使う

ファミリンクとは

- HDMI端子は、映像や音声信号だけでなく、HDMIケーブルを介して機器間を制御するコントロール信号もやり取りすることができます。この相互に機器間を制御できる規格－HDMI CEC (Consumer Electronics Control)－を使ってシャープ製の液晶テレビやレコーダー、AVアンプなどを相互に制御しスムーズに連携できるようにしたのが、ファミリンクです。

本機に、ファミリンクに対応したレコーダー(AQUOSレコーダー)やAVアンプ(AQUOSオーディオ)をHDMI認証ケーブルで接続すると、本機のリモコンまたはレコーダーに付属のリモコンで、下記の連動操作が楽しめます。





ファミリンクや他機器

ファミリンクで使う

ファミリンクとは

お知らせ

- ファミリンクの対応機種についてはSHARP webページ内のAQUOSサポートページをご覧ください。

	AQUOS サポートページ シャープ お問い合わせ テレビ 検索 http://www.sharp.co.jp/support/aquos/ (スマートフォンまたはパソコンからご覧ください。)

- 本機のリモコンでファミリンクを使う場合には、本機に向けて操作してください。AQUOSレコーダーは直接リモコン信号を受信しません。
- 本機にはi.LINK端子はありません。そのため、ハイブリッドダブルレコ機能搭載のAQUOSレコーダーと接続したときi.LINK録画(2番組同時録画)は動きません。



ファミリンクや他機器

ファミリンクで使う

ファミリンク機能を使う前に

1. ファミリンク対応機器とつなぐ

⇒ [7-1](#)～[7-3](#)ページ

- 市販品のHDMI認証ケーブルを使って、ファミリンク対応機器と本機をつないでください。

2. 設定をする

- ファミリンク機能を使うための設定(⇒ [7-7](#)～[7-14](#)ページ)が必要です。
- AQUOSレコーダー側の設定も必要です。⇒機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

3. ファミリンクで楽しむ

- ファミリンクⅡ機能に対応した機器をお使いの場合は、ファミリンクパネルで操作できます。
⇒ [7-17](#)ページ
- 録画・録画予約してみましょう。
⇒ [7-19](#)～[7-27](#)ページ
- 再生してみましょう。
⇒ [7-28](#)ページ
- AQUOSオーディオを使ってみましょう。
⇒ [7-32](#)ページ
- 携帯電話をつないで楽しみましょう。
⇒ [7-34](#)ページ



ファミリンクや他機器

ファミリンクで使う

ファミリンク機能を使うための設定

ファミリンク対応機器から本機を自動で起動する

- ファミリンク対応機器を操作すると本機の電源が自動的に入るように設定します。

1. ファミリンク を押し、上下カーソルボタンで「操作メニュー」を選び、決定を押す
2. 上下カーソルボタンで「ファミリンク設定」を選び、決定を押す
3. 上下カーソルボタンで「連動起動設定」を選び、決定を押す
4. 上下カーソルボタンで「する」を選び、決定を押す



ファミリンクで使う

ファミリンク機能を使うための設定

録画先として使う機器を選ぶ

- リモコンの録画ボタンを押したときに録画する機器を選ぶ設定です。
- ファミリンク機器に録画するには、「ファミリンクレコーダー」を選択の上、「ファミリンクレコーダー選択」で機器を選択してください。

1. ^(インターネット) を押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンで「設定」を選び、を押す
2. 上下左右カーソルボタンで「（視聴準備）」―「録画機器選択」を選び、を押す
3. 上下カーソルボタンで録画する機器を選び、を押す



- USB-HDDは、USBハードディスクを接続しているとき選択ができます。
- 操作を終了する場合は、^(インターネット) を押します。



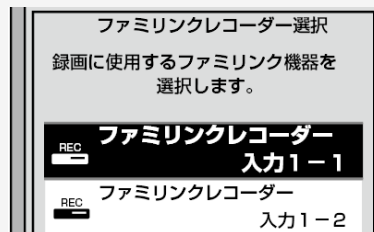
ファミリンクで使う

ファミリンク機能を使うための設定

ファミリンク録画の録画先として使うレコーダーを選ぶ

- AQUOSレコーダーをつないだときの設定です。本機からファミリンク録画・録画予約するレコーダーを指定するための設定です。

1. ファミリンク
ファミリンク  を押し、上下カーソルボタンで「操作メニュー」を選び、 を押す
2. 「ファミリンク設定」を選び、 を押す
3. 「ファミリンクレコーダー選択」を選ぶ
4. ファミリンク録画予約で録画する機器を選ぶ

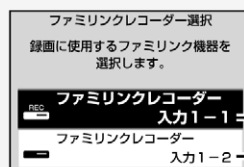


ファミリンクで使う

ファミリンク機能を使うための設定

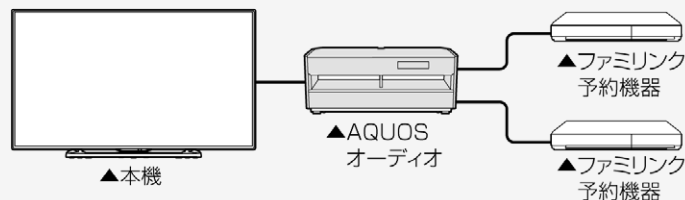
ファミリンク録画の録画先として使うレコーダーを選ぶ

AQUOSオーディオを接続しているときの設定画面について



接続位置を数字コードで表示

下図のように1つの入力に複数の機器が接続されている場合は、入力1-1や入力1-2のように、枝番号が表示されます。



ファミリンクで使う

ファミリンク機能を使うための設定

本機のリモコンでAQUOSレコーダーの選局などの操作をできるようにする

「選局キー」を「する」に設定すると、本機のリモコンで、以下のAQUOSレコーダーの操作が行えます。

- 選局ボタンとチャンネル(数字)ボタンの **1** ~ **12** で選局の操作ができます。ただし、**11** **12** は、レコーダーによっては動作しない場合があります。
- (予約)
番組表 で番組表を表示できます。
- データ
d で連動データ放送を表示できます。
- データ
番組表の表示や、**d** は、接続している機器によっては操作できない場合があります。





ファミリンクや他機器

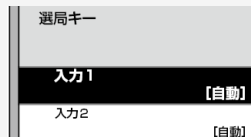
ファミリンクで使う

ファミリンク機能を使うための設定

本機のリモコンでAQUOSレコーダーの選局などの操作をできるようにする

この設定は、入力端子ごとに設定します。

1. ^{ファミリンク} を押し、上下カーソルボタンで「操作メニュー」を選び、^{決定} を押す
2. 「ファミリンク設定」を選び、^{決定} を押す
3. 「選局キー」を選び、^{決定} を押す
4. 本機のリモコンで操作する機器を接続している入力を選ぶ





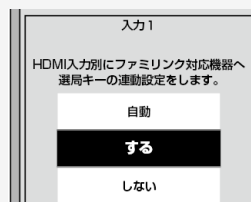
ファミリンクや他機器

ファミリンクで使う

ファミリンク機能を使うための設定

本機のリモコンでAQUOSレコーダーの選局などの操作をできるようにする

5. 「する」を選ぶ



- 「自動」に設定すると、「しない」に設定したときと同じ動作をします。しかし、接続されている機器から要求があった場合のみ、「する」に設定したときと同じ操作ができます。





ファミリンクや他機器

ファミリンクで使う

ファミリンク機能を使うための設定

一般のHDMI機器が誤作動するときは

- ファミリンクに対応していない機器をつないでいるときに、その機器の電源が勝手に入ったりチャンネルが変わってしまう場合に行う設定です。

1. ファミリンク
[?] を押し、上下カーソルボタンで「操作メニュー」を選び、決定を押す
2. 上下カーソルボタンで「ファミリンク設定」を選び、決定を押す
3. 上下カーソルボタンで「ファミリンク制御(連動)」を選び、決定を押す
4. 上下カーソルボタンで「しない」を選び、決定を押す



ファミリンクで使う

AQUOSレコーダーのホームメニューを表示する

- AQUOSレコーダーのホームメニューなどを表示することができます。表示される内容はAQUOSレコーダーによって異なります。

1. ^{ファミリンク}  を押し、上下カーソルボタンで「操作メニュー」を選び、 を押す
2. 「ホームメニュー表示」を選び、 を押す
 - AQUOSレコーダーのホームメニューが表示されます。
 - AQUOSレコーダーの状態（録画中、電源待機中）によっては正しく表示されない場合があります。

お知らせ

- ホームメニューを表示できるAQUOSレコーダーの対応機種については、SHARP webページ内のAQUOSサポートページをご覧ください。



AQUOS サポートページ

シャープ お問い合わせ テレビ 

<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/>
(スマートフォンまたはパソコンからご覧ください。)



ファミリンクで使う

本機からAQUOSレコーダーの電源を入／切するには

- 本機とつないだAQUOSレコーダーの電源を、本機から入／切できます。

1. ^{ファミリンク}  を押し、上下カーソルボタンで「操作メニュー」を選び、 を押す
2. 「レコーダー電源入／切」を選び、 を押す
 - この操作をするたびに、本機とつないでいるAQUOSレコーダーの電源を入／切できます。





ファミリンクや他機器

ファミリンクで使う

ファミリンクパネルの操作のしかた

ファミリンクⅡ機能に対応したAQUOSオーディオ・BDプレーヤー・BDレコーダーを接続した場合に、ファミリンク対応機器操作用のファミリンクパネルを表示できます。(表示内容は機器により異なります。)

- ファミリンク対応機器と接続しているときは、ファミリンクパネルで、一時停止や再生などの操作ができます。

◆ 重要 ◆

- ファミリンクⅡ機能に対応していない機器(ファミリンクⅠ対応機器)では、ファミリンクパネルはお使いいただけません。

- ファミリンク
1.  を押し、操作したい機器を選び、 を押す



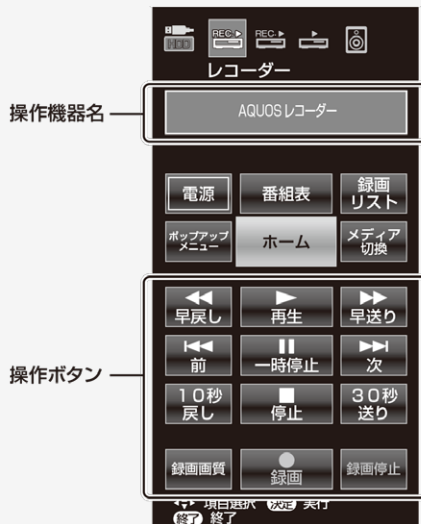


ファミリンクや他機器

ファミリンクで使う

ファミリンクパネルの操作のしかた

2. 操作したい機能のボタンを選ぶ



お知らせ

- プレーヤーやAQUOSオーディオ、携帯電話と接続したときは、上記の操作パネルと異なる内容の操作パネルが表示されます。



ファミリンクや他機器

ファミリンクで使う

見ている番組をすぐに録画する(ワンタッチ録画)

◆重要◆

ファミリンクで録画を行う前にAQUOSレコーダー側の録画準備が必要です。次のことなどを確認します。

- 本機とAQUOSレコーダーをつないでいますか。
- B-CASカードが挿入されていますか。有料放送を録画するときは、有料放送の受信契約時に登録したB-CASカードが、AQUOSレコーダーに挿入されていることを確認してください。
- アンテナが接続されていますか。
- 記録メディア(HDD、BD、DVDなど)に空き容量がありますか。
- 「録画機器選択」で録画機器をつないでいる入力を選んでいますか。
(⇒[7-8ページ](#))
- 初期設定では入力1に接続したレコーダーに録画する設定になっています。

ファミリンクで使う

見ている番組をすぐに録画する(ワンタッチ録画)

再生・録画するメディア(HDD/DVDなど)を切り換える

- 必要に応じてAQUOSレコーダー側のHDDモード／BDモード／DVDモードを切り換えます。

1. ファミリンク  を押し、上下カーソルボタンで「操作メニュー」を選び、 を押す
2. 上下カーソルボタンで「機器のメディア切換」を選び、 を押す
 - AQUOSレコーダー側の操作したい記録メディアを選びます。
 - 「機器のメディア切換」で  を押すごとに、AQUOSレコーダーのメディアの種類が順次切り換わります。メディアが正しく切り換わったかどうかは、レコーダー側の表示をご確認ください。



ファミリンクで使う

見ている番組をすぐに録画する(ワンタッチ録画)

見ている番組をAQUOSレコーダーに録画する



1. 録画したい番組の視聴中に を押す

- 「ファミリンクレコーダー選択」(⇒ [7-9](#) ページ)で選択したAQUOSレコーダーのチャンネルが、本機で視聴中のチャンネルに切り換わり、AQUOSレコーダーに録画を開始します。
- 「録画機器選択」を「ファミリンクレコーダー」にしていない場合、「録画機器選択」で選択した機器に録画されます。ファミリンクレコーダーに録画する際は、「録画機器選択」を変更してください。
- 「録画機器選択」が「録画／予約時に選択する」に設定されている際は、録画先の選択画面が表示されますので、レコーダーに録画する際は「ファミリンク録画」を選択してください。

ファミリンクで使う



見ている番組をすぐに録画する(ワンタッチ録画)

見ている番組をAQUOSレコーダーに録画する

録画の停止について

- お使いのAQUOSレコーダーによっては、録画終了時刻が表示されます。表示された時刻になると自動的に録画が停止されます。
- 録画開始時に、録画終了時刻が表示されなかった場合は、手動で録画の停止が必要です。
ツール
●を押し、上下カーソルボタンで「録画停止」を選び、**決定**を押したあと、画面の指示に従って操作してください。
- USB-HDDの録画実行中は録画停止の選択画面が表示されますので、レコーダーの録画を停止する場合は、「ファミリンク録画停止」を選択してください。

お知らせ

- 「録画機器選択」(⇒7-8ページ)で選択したAQUOSレコーダーで受信した放送を視聴しているときは、視聴しているAQUOSレコーダーに録画を開始します。
- 「録画機器選択」(⇒7-8ページ)で選択したAQUOSレコーダー以外で受信した放送を視聴しているときや、他の外部入力を視聴しているときは、録画ボタンを押しても録画できません。

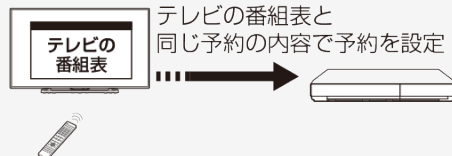


ファミリンクや他機器

ファミリンクで使う

本機の番組表でAQUOSレコーダーに録画予約する

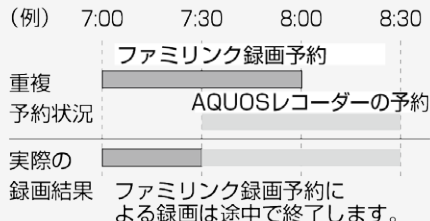
- 本機の番組表から接続しているAQUOSレコーダーに録画予約できます。



◆重要◆

ファミリンクで録画予約するときのご注意

- 録画予約した番組の録画が終了する前に本機の電源を切るときは、リモコンの電源ボタンで電源を切ってください。(待機状態)「電源ボタン設定」(⇒3-18ページ)を「モード2」に設定して本体の電源ボタンで電源を切ると、正しく録画されません。
- ファミリンク録画予約実行中に実行中の予約を取り消すと、レコーダーの録画が停止し、電源が切れます。
- AQUOSレコーダーで日時の重なる番組が予約されている場合は、レコーダー側の予約が優先されます。





ファミリンクや他機器

ファミリンクで使う

本機の番組表でAQUOSレコーダーに録画予約する

◆重要◆

ファミリンクで録画予約するときのご注意

- 番組の放送時間が延長された場合、録画の終了時刻が延長されるかは、お使いのAQUOS レコーダーによって異なります。
- 詳しくは、SHARP webページ内のAQUOSレコーダーサポートページをご覧ください。

	AQUOSレコーダーサポートページ シャープ お問い合わせ BDレコーダー 検索 http://www.sharp.co.jp/support/bd/ (スマートフォンまたはパソコンからご覧ください。)

- 録画予約した番組が開始する2分前から番組が開始する直前まで、選局の操作はできません。

お知らせ

- 予約の確認・取り消し・変更については
⇒[5-34](#)ページをご覧ください。
- ファミリンク録画予約の準備中や実行中は、USBハードディスクへの録画はできません。

ファミリンクで使う

本機の番組表でAQUOSレコーダーに録画予約する

1. AQUOSレコーダー側の準備をする

- ・ 本機とAQUOSレコーダーを接続します。
- ・ HDDに録画する場合は、HDDの残量を確認します。
- ・ 有料放送を録画するときは、有料放送の受信契約時に登録したB-CASカードが、AQUOSレコーダーに挿入されていることを確認してください。

2. ^(予約)番組表を押して本機の番組表を表示し、予約したい番組を選び、 ^(決定)を押す

- ・ ジャンルや日時などを指定して番組を選ぶこともできます。
(⇒[2-7](#)ページ)
- ・ 同じ時間帯に他の番組が予約されていると、先の予約を削除する画面になります。
- ・ 「録画機器選択」の設定によって操作方法が変わります。



ファミリンクで使う

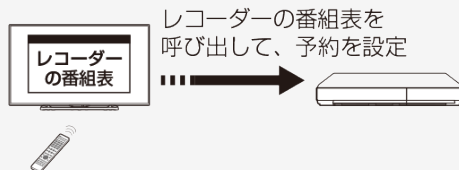
本機の番組表でAQUOSレコーダーに録画予約する

- 表示されている接続機器と違う機器に録画したい場合は、予約設定後にファミリンクレコーダー選択(⇒7-9ページ)を行ってください。
- AQUOSレコーダー側で設定した予約と日時が重複している場合は、画面にメッセージが表示されます。AQUOSレコーダー側で設定した予約が優先されますので、本機で設定した予約を実行したい場合は、AQUOSレコーダー側の予約を取り消してください。
- 電源ボタン設定を「モード2」に設定している場合は、本機の番組表を使って予約したファミリンク録画実行中に、テレビの電源を切らないでください。テレビの電源を切ると正常に録画されません。
- 操作を終了する場合は、^(予約)番組表を押します。



ファミリンクで使う

AQUOSレコーダーの番組表を呼び出して録画予約する



1. ファミリンク ボタンを押し、上下カーソルボタンで「操作メニュー」を選び、**決定**を押す
2. 上下カーソルボタンで「リンク予約(録画予約)」を選び、**決定**を押す
 ・レコーダー側の番組表が表示されます。
3. 予約したい番組を選び、録画予約の操作をする

- ・レコーダー側の番組表は本機のリモコンの



で操作します。
 (詳しくはレコーダーの取扱説明書をご覧ください。)





ファミリンクや他機器

ファミリンクで使う

AQUOSレコーダーを再生する

視聴するHDMI対応のレコーダーを選ぶ

- 複数のHDMI機器を接続している場合、視聴したいHDMI機器を選びます。

1. ファミリンク
 を押し、上下カーソルボタンで視聴したい機器を選び  を押す



ファミリンクで使う

AQUOSレコーダーを再生する

AQUOSレコーダーの録画リストから再生する

- 本機のリモコンを使って、本機とHDMI接続したAQUOSレコーダーの録画リストから見たい番組を再生します。
- あらかじめ「連動起動設定」を「する」に設定します。
(⇒ [7-1](#) ページ)

録画リスト

1.  を押し、上下カーソルボタンで表示したいレコーダーを選んで
 を押す

- USBハードディスクおよびファミリンク機器が合わせて1台しか接続されていない場合、 を押すと直接機器の録画リストが表示されます。

2. 再生したい番組(タイトル)を選び再生する

- 録画リストは本機のリモコンの



決定

戻る

終了

青

赤

緑

黄

決定

戻る

終了

青

赤

緑

黄

決定

戻る

終了

青

赤

緑

黄

- 選んだ番組が再生されます。
- 停止したいときは  を押します。
- 停止したときは、切り換わった入力のままです。



ファミリンクで使う

AQUOSレコーダーを再生する

AQUOSレコーダーの録画リストから再生する

お知らせ

- AQUOSレコーダーがDVDモードになっていてDVDビデオなどの録画リストがないディスクがセットされている場合、録画リストは表示されません。 を押し、上下カーソルボタンと  で「操作メニュー」-「機器のメディア切換」を選んで、AQUOSレコーダーのモードを切り換えてください。
- PinPのときは、以下のボタンでレコーダーのホームメニュー、番組表や録画リストなどの操作はできません。



ファミリンクで使う

AQUOSレコーダーを再生する

最後に録画した番組を再生する(ワンタッチプレー)

- 本機のリモコンを使って、本機とHDMI接続したAQUOSレコーダーを操作できます。

入力切換

- を押し、上下カーソルボタンで再生したいAQUOSレコーダーを選び、決定 を押す

再生

- ▶ を押す

再生中の操作について

- ファミリンクで再生しているときは、ファミリンクパネルで操作が行えます。⇒ [7-17ページ](#)
- リモコンの 前/早戻し 再生 早送り/次 停止 一時停止/静止 でも操作が行えます。

お知らせ

- リモコンの 10秒戻し 30秒送り は、機器によっては動作しない場合があります。



ファミリンクで使う



AQUOSオーディオで聞く

- AQUOSオーディオで音声が楽しめます。(本機のスピーカーからは音が出ません。)
- 本機のリモコンでAQUOSオーディオの音量調整、消音、音声切換の操作ができます。

1. **ファミリンク** を押し、上下カーソルボタンで「音声出力機器」を選び **決定** を押す
2. 上下カーソルボタンで「AQUOSオーディオで聞く」を選び、**決定** を押す
 - 本機の音声が停止し、AQUOSオーディオから音声が出力されます。
 - 本機のスピーカーから音を出すときは、「AQUOSで聞く」を選びます。
 - 本機の設定メニューの「**音声調整**」の設定はできません。

オーディオリターンチャンネル(ARC)対応のAQUOSオーディオをつないだときは

- 「ARC(オーディオリターンチャンネル)」は、テレビのチューナーの音声をHDMIケーブルを使ってAVアンプなどに伝送する機能です。
- 「ARC設定」を「自動」に設定すると、本機とARC対応のAQUOSオーディオをHDMIケーブル一本で接続することができます。この機能は、「入力」端子に接続したときのみ使えます。

1. **インターネット** **ホーム** を押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンで「設定」を選び、**決定** を押す
2. 上下左右カーソルボタンで「**機能切換**」―「ファミリンク設定」―「ARC設定」を選び、**決定** を押す
3. 「自動」を選び、**決定** を押す

ファミリンクで使う

AQUOSオーディオで聞く

番組内容に適した音に切り換える

- デジタル放送のジャンル情報に従って、AQUOSオーディオが適切なサウンドモードに切り換わるように設定できます。

- (インターネット)
ホームを押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンで「設定」を選び、決定を押す
- 上下左右カーソルボタンで「機能切換」→「ファミリンク設定」→「ジャンル連動」を選び、決定を押す
- 「する」を選び、決定を押す

お知らせ

- DVD映像はジャンル情報がありません。自動でサウンドモードが切り換わりませんので、AQUOSオーディオ側で適切なサウンドモードに切り換えてください。
- サウンドモードについて詳しくはAQUOSオーディオの取扱説明書をご覧ください。





ファミリンクや他機器

ファミリンクで使う

携帯電話をAQUOSにつないで楽しむ

ファミリンクⅡ機能に対応したシャープ製携帯電話を接続すると、ファミリンクパネルで操作できます。また、携帯電話接続中に電話やメールが着信すると、視聴画面にAQUOSからのお知らせとして表示されます。

- HDMI micro端子の付いた携帯電話(ファミリンクⅡ機能に対応したシャープ製携帯電話)と本機をつなぐと、さまざまなコンテンツが楽しめます。
 - 動画・写真の再生
 - 音楽の再生
 - ホームページの閲覧
 - メールを表示
 - ドキュメントの閲覧 など
- 本機のリモコンで、携帯電話の操作ができます。
- 携帯電話の出力するコンテンツに合わせ、適切な画質とサイズで表示します。
- 携帯電話のファミリンクⅡ対応機種については、SHARP Webページ内のAQUOSサポートページをご覧ください。



AQUOS サポートページ

シャープ お問い合わせ テレビ

検索

<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/>
(スマートフォンまたはパソコンからご覧ください。)

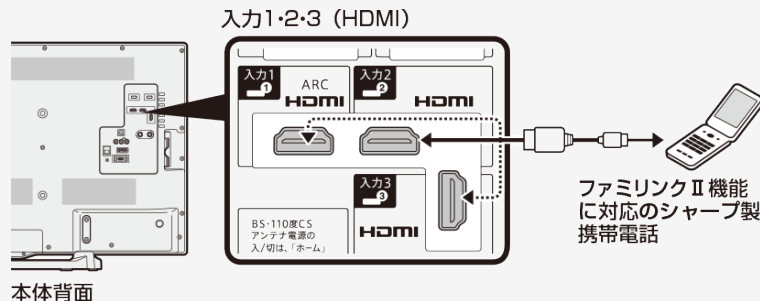
ファミリンクで使う

携帯電話をAQUOSにつないで楽しむ

◆重要◆

- ファミリンクⅡ機能に対応していないシャープ製の携帯電話または、他社製の携帯電話では、ファミリンクパネルはお使いいただけません。

1. ファミリンクⅡ機能に対応している携帯電話を、本機につなぐ



- ファミリンク
2.  を押して、上下カーソルボタンで操作したい携帯電話を選び、 を押す





ファミリンクや他機器

ファミリンクで使う

携帯電話をAQUOSにつないで楽しむ

3. 上下左右カーソルボタンで操作したい機能のボタンを選んで **決定** を押す



携帯電話を取り外すときは

- 操作ボタンの **取り外し** を選んで決定してから、携帯電話を取り外します。

ファミリンクや他機器

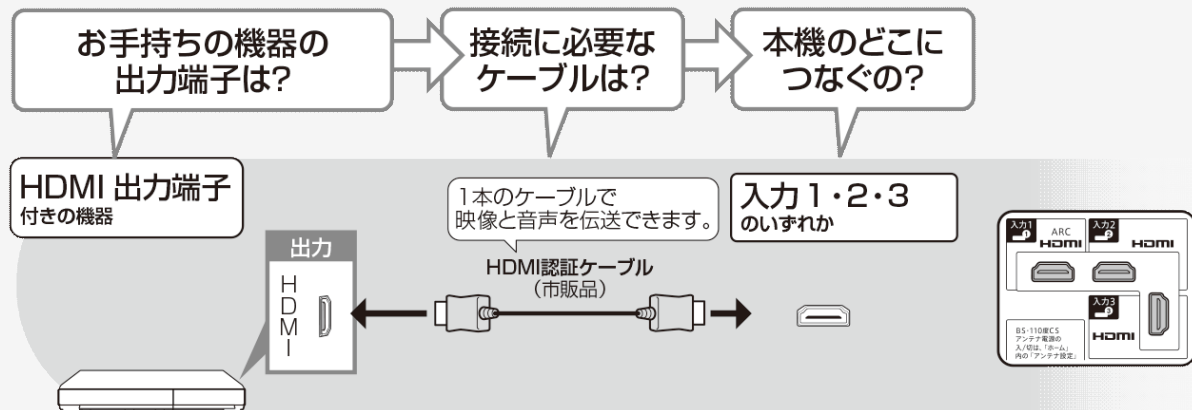
レコーダー・プレーヤー・ゲーム機などをつなぐ

HDMI端子で接続するには

- お手持ちの録画・再生機器の出力端子を確認し、高精細・高画質に対応した出力端子とつなぐと、よりきれいな映像が楽しめます。

お知らせ

- 映像の種類と画質について⇒ [7-47](#)・[10-1](#)ページ
- 高精細・高画質に対応した端子でも、標準画質で入力された映像は標準画質になります。
- 接続については、⇒ [7-41](#)ページをご覧ください。
- ファミリンク対応レコーダーと接続したときは、本機のリモコンでレコーダーを操作できます。
⇒ [7-1](#)ページ



ファミリンクや他機器

レコーダー・プレーヤー・ゲーム機などをつなぐ

D映像端子で接続するには

D映像出力端子 付きの機器

- 本機は以下のD端子に対応しています。

D5:高精細
D4:高精細
D3:高精細
D2:高画質
D1:標準



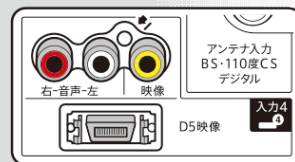
コンポーネント出力端子付きの機器の場合は
D-コンポーネント変換ケーブルでつなぎます。



D端子ケーブル
(市販品)

音声ケーブル
(市販品)

入力4



お知らせ

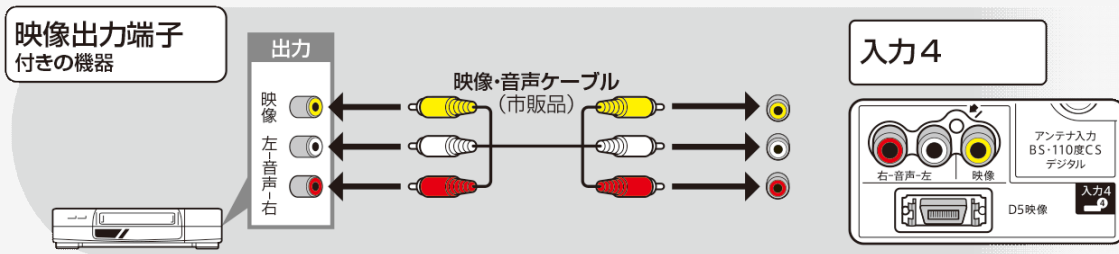
- D端子識別(⇒[3-57](#)ページ)を設定してください。
- レコーダーやプレーヤーで市販のBDを視聴するときは、HDMIケーブルで接続してください。著作権保護技術を採用したレコーダーやプレーヤーからブルーレイディスクの映像や音声出力されない機器があります。



ファミリンクや他機器

レコーダー・プレーヤー・ゲーム機などをつなぐ

映像端子で接続するには



お知らせ

- 映像・音声ケーブルは先端部と同じ色の端子(黄と黄、白と白、赤と赤)につなぎます。
- レコーダーやプレーヤーで市販のBDを視聴するときは、HDMIケーブルで接続してください。著作権保護技術を採用したレコーダーやプレーヤーからブルーレイディスクの映像や音声が出力されない機器があります。



ファミリンクや他機器

レコーダー・プレーヤー・ゲーム機などをつなぐ

よりきれいな映像を楽しむためには

接続するときに気をつけること

- 接続の前に、接続する機器と、本機の電源を切ってください。
- 接続ケーブルのプラグは奥までしっかり差し込んでください。
しっかり差し込めていないと、画像や音声にノイズや雑音が出る原因となります。
- 接続ケーブルを端子から抜くときは、ケーブルを引っ張らずにプラグを持って抜いてください。
- 複数の機器を接続したときは、お互いの干渉を防ぐため、使わない機器の電源は切ってください。
- 接続した機器の再生映像や音声にノイズや雑音が出るときは、接続した機器と本機を十分に離してください。

レコーダーやプレーヤー側の接続端子について

- 詳しくは、レコーダーやプレーヤーの取扱説明書を併せてお読みください。

レコーダーをお持ちの場合

- プレーヤーなどの機器を接続するときは、本機に直接接続してください。レコーダーを通して本機で映像を見ると、コピーガード機能の働きにより、映像が正常に映らないことがあります。

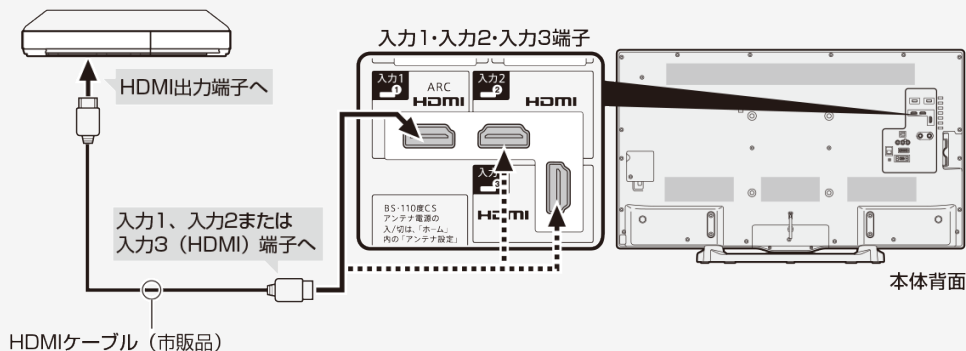
ファミリンクや他機器

レコーダー・プレーヤー・ゲーム機などをつなぐ

HDMI出力端子が付いた機器の場合

- HDMI端子は、映像と音声の信号を1本のHDMI認証ケーブル（市販品）でつなぐことができる端子です。
- 本機のHDMI 入力端子は1080pの信号入力に対応しています。1080pの映像信号を入力するときは、HIGH SPEED（ハイスピード）に対応したHDMIケーブルをお使いください。
- LC-40W35を例に説明しています。

▼HDMI出力端子付き機器



必ず市販のHDMI規格認証品（ハイスピードタイプ）をご使用ください。

規格外のケーブルを使用した場合、映像が映らない、音が聞こえない、ファミリンクが動作しない、映像にノイズが発生するなど、正常に動作しない場合があります。



ファミリンクや他機器

レコーダー・プレーヤー・ゲーム機などをつなぐ

HDMI出力端子が付いた機器の場合

対応している映像信号

- 1080p (24Hz/30Hz/60Hz)、720p (30Hz/60Hz)、1080i、480p、480i、VGA、SVGA、XGA、WXGA、SXGA、SXGA+

対応している音声信号

- 種類: リニアPCM (2ch)、AAC※、ドルビーデジタル
サンプリング周波数: 48kHz/44.1kHz/32kHz

※デジタル放送は、限られた電波を有効利用するため、映像や音声などを圧縮してから送信されます。

AACはデジタル放送で利用されている音声圧縮方式で、圧縮率が高いにもかかわらず、高音質で多チャンネル音声 (5.1チャンネルサラウンドなど) にも対応できる方式です。

お知らせ

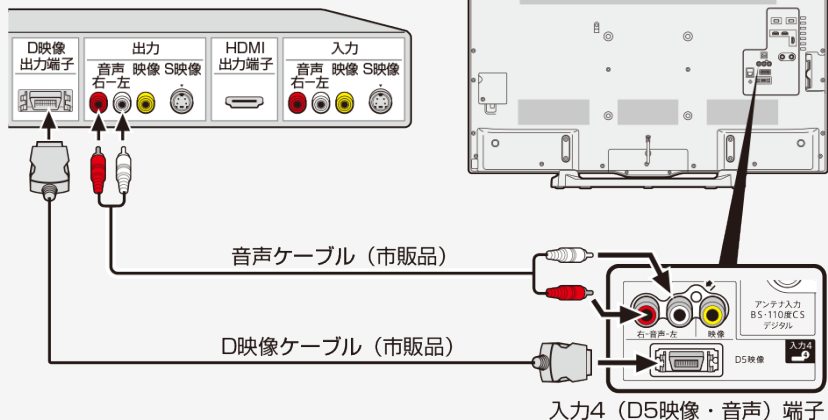
- ファミリンクに対応していない機器をつないだとき、その機器の電源が勝手に入ったりチャンネルが切り換わってしまう場合は、「ファミリンク制御 (連動)」を「しない」に設定してください。
(⇒ [7-14](#) ページ)

ファミリンクや他機器

レコーダー・プレーヤー・ゲーム機などをつなぐ

D映像出力端子が付いた機器の場合

▼録画・再生機器



- 録画・再生機器にHDMI端子もD映像端子もない場合は、映像端子につながります。
[7-44](#)ページをご覧ください。

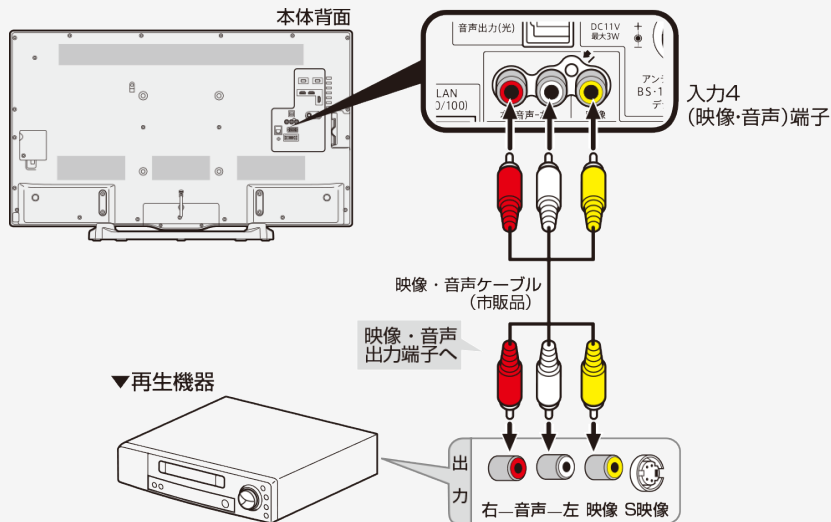


ファミリンクや他機器

レコーダー・プレーヤー・ゲーム機などをつなぐ

映像出力端子が付いた機器の場合（再生するときの接続）

- 接続が終わるまで、本機と録画機器の電源を入れないでください。





ファミリンクや他機器

レコーダー・プレーヤー・ゲーム機などをつなぐ

BDレコーダーやゲーム機などの画面に切り換える

- テレビ放送の画面からHDMI入力の画面に切り換えると、BDやDVD、ゲーム機などの映像が見られるようになります。

下線部の手順はBDレコーダーなどの外部機器の操作です。

- BDレコーダーなどを本機に接続し、電源ボタンを押して電源を入れる
- 再生したいディスクなどをセットする

入力切換

-  を押し、入力切換メニューを表示する
 - 表示中に⇒ [7-46](#) ページの操作を行います。



レコーダー・プレーヤー・ゲーム機などをつなぐ

BDレコーダーやゲーム機などの画面に切り換える

下部の手順はBDレコーダーなどの外部機器の操作です。

入力切換

4.  を繰り返し押し、機器を接続した入力名を選ぶ
- ・ 上下カーソルボタンでも選択できます。

(例) 本機の入力1に接続した機器の映像を見るときは、「入力1」を選ぶ



選べる入力について

- ・ 入力4は、ビデオ機器が接続されているときのみ選択できます。

5. BDレコーダーなどを再生する

- ・ 再生映像が表示されます。
- ・ 外部機器によっては、映像を出力するために設定が必要になる場合があります。設定のしかたについては、接続したBDレコーダーなどの取扱説明書をご覧ください。





ファミリンクや他機器

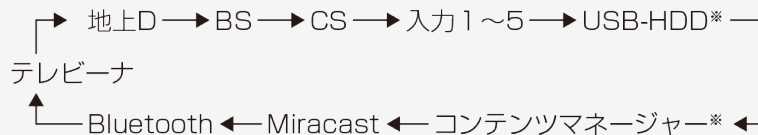
レコーダー・プレーヤー・ゲーム機などをつなぐ

BDレコーダーやゲーム機などの画面に切り換える

お知らせ

本体の入力／放送ボタンでも入力を切り換えられます。

- ボタンを押すたびに次の順で切り換わります。（放送の種類も切り換えられます。）



※機器を接続していないときは、切り換えられません。

- 本体のボタンで入力を切り換えたときは、入力切換メニューは表示されません。

HDMI端子につないで見られる映像の種類

1080p (24Hz/30Hz/60Hz)、720p (30Hz/60Hz)、1080i、480p、480i、VGA、SVGA、XGA、WXGA、SXGA、SXGA+

- 対応している音声信号はAAC、ドルビーデジタル、リニアPCM (2ch)、サンプリング周波数48kHz、44.1kHz、32kHzです。

レコーダー・プレーヤー・ゲーム機などをつなぐ

BDレコーダーやゲーム機などの画面に切り換える

入力4の映像が表示されないときは

- 入力4の映像が表示されない場合、以下の操作を行ってください。

入力切換

1.  を押して、上下カーソルボタンで「入力4」を選び、 を押す
2. ^(インターネット)
 を押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンで「設定」を選び、 を押す
3. 上下左右カーソルボタンで「 (機能切換)」―「外部端子設定」を選び、 を押す
4. 上下カーソルボタンで「入力選択」を選び、 を押す
5. 上下カーソルボタンで「D端子」または「ビデオ映像」を選び、 を押す
 - 工場出荷時の設定は「自動」です。
 - 「自動」の場合、D端子が映像端子より優先されます。



レコーダー・プレーヤー・ゲーム機などをつなぐ

BDレコーダーやゲーム機などの画面に切り換える

入力切換の表示をお好みのなまえに変えるには

- 入力1～5、Miracast™、Bluetooth®に接続している機器に合わせ、入力切換メニューなどに表示される機器の名称を変更できます。

入力切換

- を押して、上下カーソルボタンで表示を変更したい入力(入力1～5、Miracast、Bluetooth)を選び、決定を押す
- (インターネット)
ホームを押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンで「設定」を選び、決定を押す
- 上下左右カーソルボタンで「機能切換」→「外部端子設定」を選ぶ
- 上下カーソルボタンで「入力表示」を選び、表示させたい名称を選ぶ
 - お好みで機器の名称を入力したいときは、「編集」を選んで決定します。(文字を入力する⇒[3-75](#)ページ)





ファミリンクや他機器

レコーダー・プレーヤー・ゲーム機などをつなぐ

BDレコーダーやゲーム機などの画面に切り換える

使用していない入力をスキップするには

- 入力1～3、入力5、コンテンツマネージャー、Miracast™、Bluetooth®、テレビーナ、地上D、BS、CSを使用しないときは、入力切替の際に飛ばすことができます。

- (インターネット)
ホームを押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンで「設定」を選び、決定を押す
- 上下左右カーソルボタンで「機能切替」→「外部端子設定」を選ぶ
- 上下カーソルボタンで「入力スキップ」を選ぶ
- 上下カーソルボタンでスキップしたい入力を選び、「する」に設定する
 - 入力スキップを解除する場合は、「しない」を選んでください。





ファミリンクや他機器

レコーダー・プレーヤー・ゲーム機などをつなぐ

BDレコーダーやゲーム機などの画面に切り換える

ゲーム機をつないで使うときは

- テレビゲームを楽しむときは、画面の明るさを抑えて目にやさしい映像にし、ゲームに最適なAVポジションの「ゲーム」(⇒[3-23](#)ページ)にすることをおすすめします。
- ゲームのキーの操作に対して画面の反応が遅く感じられる場合やカラオケの音声が遅れて感じられる場合は、AVポジションを「ゲーム」に変更してください。

お知らせ

- 光線銃などを使って画面を標的にするようなゲームは使用できません。

レコーダー・プレーヤー・ゲーム機などをつなぐ

BDレコーダーやゲーム機などの画面に切り換える

ゲーム機をつないで使うときは

ゲームのプレイ時間を30分ごとに表示する(ゲーム時間表示設定)

- ゲーム途中で時間を忘れてしまうことのないように、経過時間を知らせてくれる機能です。
- (インターネット)
 を押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンと  で「設定」→「 (安心・省エネ)」→「ゲーム時間表示設定」を選んで設定します。(入力1～5、テレビナを選び、AVポジションを「ゲーム」に設定しているときに表示されます。)

項目	内容
する	外部入力でゲームモードに設定されているときに、ゲームを始めてから30分経過するたびに画面左下にメッセージが表示されます。
しない	何も表示しません。

◆重要◆

- 経過時間を表示させたいときは、ゲームを始める前に、ゲーム機をつないだ入力のAVポジション(⇒[3-23](#)ページ)を「ゲーム」にしてください。
- 外部入力視聴時のみ有効です。





ファミリンクや他機器

オーディオ機器をつなぐ

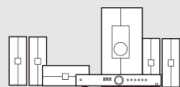
- 音響機器をつないで、迫力ある音声で楽しむこともできます。

お手持ちの機器の端子は？

接続に必要なケーブルは？

本機のどこにつなぐの？

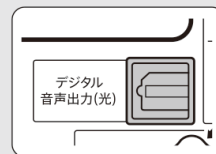
デジタル(光)音声端子
付きのオーディオ機器



デジタル音声ケーブル(市販品)

角形プラグ

デジタル音声出力(光)

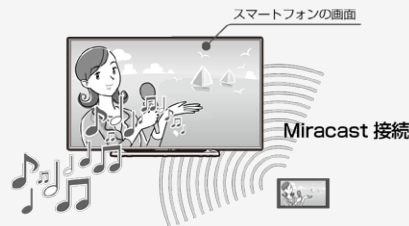


接続する音響機器の端子に合ったものをお選びください。

スマートフォンなどをMiracast™でつなぐ

スマートフォンの画面を表示する(Miracast™)

- スマートフォンと本機を無線(Miracast™)で接続し、スマートフォンの画面を表示します。



1. 本機の機器名を「テレビ名設定」で変更する
「携帯端末などに表示される本機の機器名を変更する」
⇒[7-62](#)ページ
 2. ☐ を押して、上下カーソルボタンで「Miracast」を選び、 を押す
 3. スマートフォンのMiracast™(ワイヤレス出力)機能を有効にする
- ・ スマートフォンの操作については、お使いのスマートフォンに付属の取扱説明書をご覧ください。
 - ・ テレビに接続確認画面が表示された場合は、手順1で変更した機器名を確認し、「接続する」を選びます。
 - ・ Miracast™で接続されれば、スマートフォンの画面が本機の画面に表示されます。



スマートフォンなどをMiracast™でつなぐ

スマートフォンの画面を表示する(Miracast™)

- 機器名に全角文字を使用した場合、全角文字以降の文字はスマートフォンに表示されません。全角文字のみで設定している場合は、スマートフォンには工場出荷状態の名前で表示されます。
- スマートフォンによっては本機にMiracast™接続情報が保存されます。Miracast™接続情報が保存されている場合は、⇒ [7-54](#) ページの手順2の操作だけでMiracast™接続できます。Miracast™接続情報は、ホーム画面の「設定」→「 (視聴準備)」→「通信(インターネット)設定」→「Miracast設定」→「接続機器一覧」で確認できます。情報を削除することもできます。
- Miracast™接続情報が保存されていても、無線LANを使用して次の機能を利用している場合、スマートフォンの操作だけでは接続できません。テレビをMiracast™入力に切り換えてください。
 - アクティビタなどのインターネット
 - ホームネットワーク
 - 録画した番組のダビング
 - IPTV録画の実行
 - VOD再生中



スマートフォンなどをMiracast™でつなぐ

スマートフォンの画面を表示する(Miracast™)

Miracast™入力中は…

- Bluetooth®接続できません。
- 「LAN設定」－「手動設定」の「接続タイプ切換」および「無線設定」ができません。
- 「IPTV設定」ができません。
- テレビ放送や外部入力と同時に2画面表示することはできません。

PINコード方式で接続するときは

- Miracast™の接続方式は、ホーム画面の「設定」－「 (視聴準備)」－「通信(インターネット)設定」－「Miracast設定」－「接続方式設定」で設定できます。「PINコード方式」を選び、⇒ [7-54](#) ページの手順1から操作してください。



スマートフォンなどをMiracast™でつなぐ

スマートフォンの画面を表示する(Miracast™)

Miracast™で使用する無線チャンネルを変更するには

- Miracast™で接続することにより、他の無線機器に影響を与える場合は無線チャンネルを変更してください。無線チャンネルは、ホーム画面の「設定」→「 (視聴準備)」→「通信(インターネット)設定」→「Miracast設定」→「無線チャンネル設定」で変更できます。



スマートフォンなどをBluetooth[®]でつなぐ

スマートフォンなどで再生する音楽を本機で聴く

- スマートフォンやオーディオプレーヤーをBluetooth[®]で接続し、本機のスピーカーで聴くことができます。

本機とスマートフォンなどの準備

- スマートフォンなどと本機をペアリングします。
- 一度ペアリングした機器は、次からペアリングする必要はありません。



1. を押して、上下カーソルボタンで「Bluetooth」を選び、 を押す
(インターネット)
2. を押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンで「設定」を選び、 を押す
3. 上下左右カーソルボタンで「（視聴準備）」―「Bluetooth設定」を選んで を押す
4. 「Bluetoothペアリング」を選び、 を押す
5. 「実行」で を押す
6. スマートフォンなどの操作でBluetooth[®]機器の登録を行う

- ・ 本機の画面に表示されている機器名を登録してください。



ファミリンクや他機器

スマートフォンなどをBluetooth[®]でつなぐ

スマートフォンなどで再生する音楽を本機で聴く

- 登録の操作はお使いのBluetooth[®]機器に付属の取扱説明書をご覧ください。
- 本機の機器名は「テレビ名設定」で変更できます。
(携帯端末などに表示される本機の機器名を変更する⇒[7-62](#)ページ)
Bluetooth[®]接続中に変更した場合は、次に接続の操作をするまで機器名は変わらない場合があります。
- パスキーが必要な場合は「0000」(ゼロ4つ)と入力してください。一部の機器では、接続を確認するメッセージが表示されます。

お知らせ

- 本機では、ペアリング情報を8台まで記録します。
- Bluetooth[®]機器によっては本機のペアリング情報を消去しても接続できることがあります。



ファミリンクや他機器

スマートフォンなどをBluetooth[®]でつなぐ

スマートフォンなどで再生する音楽を本機で聴く

操作のしかた

1. を押して、上下カーソルボタンで「Bluetooth」を選び、を押す
2. スマートフォンの操作で接続を行う
 - 接続の操作はお使いのスマートフォンに付属の取扱説明書をご覧ください。
3. スマートフォンで音楽を再生する
 - 本機のスピーカーから音楽が聴こえます。
 - 本機の電源を切る、または、録画予約の開始時間が近づくときBluetooth[®]接続は解除されます。

Bluetooth[®]接続中は…

- 無線LAN接続およびMiracast[™]接続はできません。





ファミリンクや他機器

スマートフォンなどをBluetooth[®]でつなぐ

スマートフォンなどで再生する音楽を本機で聴く

Bluetooth[®]入力以外を表示中は、Bluetooth[®]接続できません

次の場合、Bluetooth[®]接続は解除されます

- デジタル放送の録画中
- IPTVの録画中
- 録画番組のダビング中

Bluetooth[®]接続中に、無線LAN設定を表示すると下記の接続は解除されます

- アクティブラなどのインターネット

Bluetooth[®]接続中は

- 無線LANが一時的に使用できません。
- 無線LAN使用時にテレビの電源を入れてからしばらくの間、Bluetooth[®]接続およびBluetooth[®]設定ができません。

携帯端末などに表示される本機の機器名を変更する



- スマートフォンなど携帯端末と接続するときに表示される本機の機器名を変更できます。

- (インターネット)
1. **ホーム**を押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンで「設定」を選び、**決定**を押す
2. 上下左右カーソルボタンで「**視聴準備**」―「通信(インターネット)設定」―「テレビ名設定」を選び、**決定**を押す
3. 機器名欄を選び **決定**を押す
・ソフトウェアキーボードが表示されます。
4. 機器名を入力する
5. 「完了」を選び **決定**を押す

お知らせ

- MiracastTM接続中や待ち受け中、Bluetooth[®]接続中に変更した場合は、次に接続の操作をするまで機器名は変わりません。
- 機器名に全角文字やスペースを使用した場合、スマートフォンの機種によっては全角文字やスペース以降の文字が表示されない場合があります。この場合は、全角文字やスペース以外の文字(“_”等)を使用してください。
- 機器名に特殊文字を使用した場合、スマートフォンの機種によっては特殊文字が表示されない場合があります。
- MiracastTM接続では、機器名に全角文字を使用した場合、全角文字以降の文字はスマートフォンに表示されません。全角文字のみで設定している場合は、スマートフォンには工場出荷状態の名前で表示されます。



ファミリンクや他機器

パソコンとつないで使う

パソコンのモニターとして使う

- 本機にパソコンをつなぐ場合は、パソコン(PC)の出力解像度を確認してください。パソコンが以下の解像度に対応していない場合は、本機でパソコンの画面を表示できません。
- 接続方法は、⇒ [7-67](#)～[7-69](#)ページを確認してください。

本機が対応している解像度

解像度(画素)		水平周波数(kHz)	垂直周波数(Hz)	VESA規格
VGA	720 × 400	31.5	70	
	640 × 480	31.5	60	○
		37.9	72	○
		37.5	75	○
SVGA	800 × 600	35.1	56	○
		37.9	60	○
		48.1	72	○
		46.9	75	○
XGA	1024 × 768	48.4	60	○
		56.5	70	○
		60.0	75	○
		49.7	60	○
WXGA	1280 × 800	47.7	60	○
SXGA	1280 × 1024	64.0	60	○
SXGA+	1400 × 1050	65.3	60	○
480p	720 × 480	31.5	60	
1080i※	1920 × 1080	33.8	60	
720p	1280 × 720	45.0	60	
1080p	1920 × 1080	67.5	60	

※の入力信号の画面サイズについては、(⇒ [10-6](#)ページ)をご覧ください。

※HDMI端子時に1080iに対応しています。



ファミリンクや他機器

パソコンとつないで使う

パソコンのモニターとして使う

お知らせ

- 画面の明るさや色の調整などについては「映像調整」(⇒[3-23](#)～[3-29](#)ページ)をご覧ください。
- 接続するパソコンによっては、本機で対応している信号であっても正しく表示できなかったり、まったく表示されない場合があります。
- 本機で対応していない信号が入力されたときは、「この入力信号には対応しておりません。」と表示されます。その場合、お使いのパソコンの取扱説明書などをご覧ください。
- PC入力信号により、選べる画面サイズが異なる場合があります。画面サイズの種類については、⇒[7-65](#)ページをご覧ください。
- 特定の入力信号時、特定の条件下で画面の文字などににじみが出ることがあります。

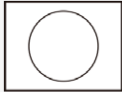
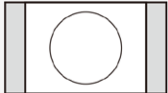
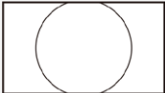
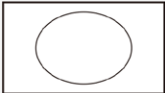
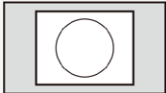
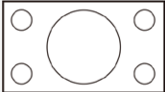
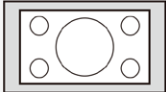


ファミリンクや他機器

パソコンとつないで使う

パソコンのモニターとして使う

本機で選べる画面サイズ（パソコンからの入力信号により、選べる画面サイズが異なる場合があります。）

入力信号		ノーマル	シネマ	フル	Dot by Dot
16:9よりも縦長の映像  640×480、 800×600、 1024×768、 1280×1024など	⇒	 入力信号の縦横比をくずさずに、図のように映します。	 入力信号の縦横比をくずさずに、画面の左右いっぱいまで拡大して映します。映像の上下が切れます。	 画面いっぱいに映します。	 入力信号の解像度どおりのパネル画素数で映します。
16:9映像 	⇒	—	—	 画面いっぱいに映します。	 入力信号の解像度どおりのパネル画素数で映します。



ファミリンクや他機器

パソコンとつないで使う

パソコンのモニターとして使う

パソコンの画面を表示させる／画面サイズを選ぶ

1. パソコン(PC)の電源を入れる

入力切替

2.  を押して、入力切替メニューを表示し、上下カーソルボタンでパソコンを接続した入力を選び、 を押す
 - ・ パソコンの画面が表示されます。

(インターネット)

3.  を押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンで「設定」を選び、 を押す

4. 上下左右カーソルボタンで「 (機能切換)」―「視聴操作」を選び、 を押す

5. 「画面サイズ」を選んで  を押す

6. 画面サイズ切替メニューから、お好みの画面サイズを選ぶ
 - ・ 画面の調整が必要なときは、下記をご覧ください。

入力1～3に接続したパソコンの画面を調整する

(インターネット)

- ・  を押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンと  で「設定」―「 (機能切換)」―「画面表示設定」―「画面位置」で設定します。
(⇒ [3-56](#) ページ)

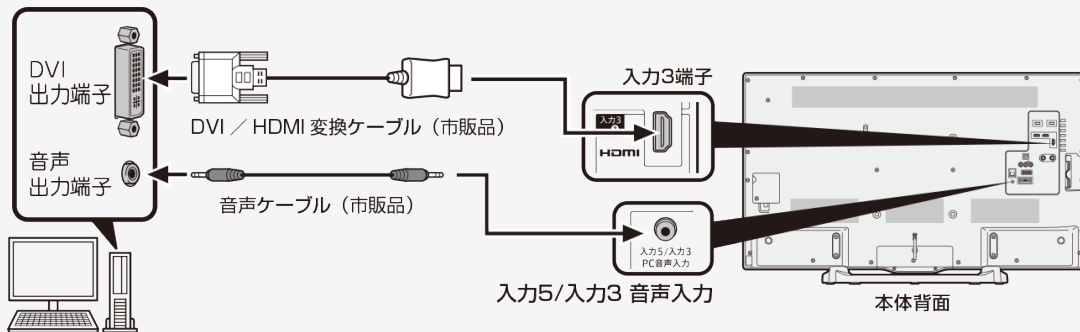


ファmlinkや他機器

パソコンとつないで使う

本機をDVI出力端子付きパソコンのモニターとして使う場合（デジタル接続）

- LC-40W35を例に説明しています。

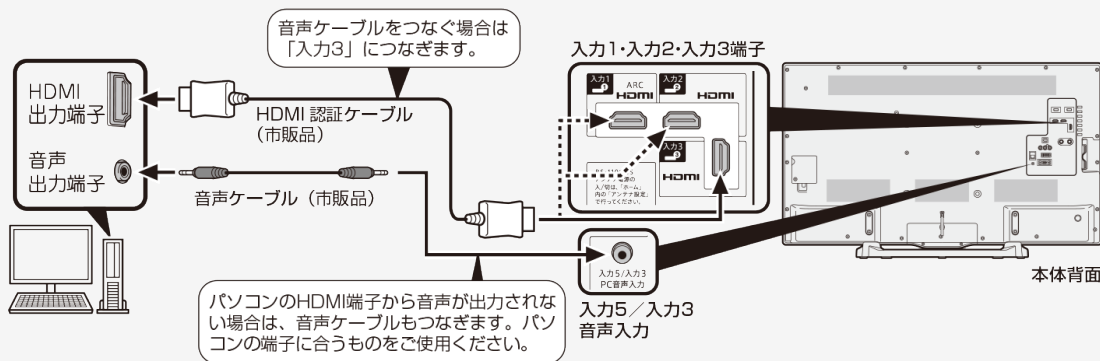


- 市販のDVI/HDMI変換ケーブルと音声ケーブルが必要です。
- 音声ケーブルはパソコンの端子に合うものをご使用ください。
- 本機のHDMI端子とパソコンのDVI端子を変換ケーブルで接続しても、パソコンによってはHDMI規格に対し十分サポートされていないものもあり、パソコンの画面が正しく表示されなかったり、まったく表示されない場合があります。
- 本機で対応していない信号が入力されたときには「この入力信号には対応していません」と表示されます。その場合はお使いのパソコンの取扱説明書にもとづき本機で対応している信号に設定してください。
- 入力3に切り換えたあと、ツールメニューから「入力音声選択」を選び、「HDMI + 音声入力端子」に設定してください。

ファミリンクや他機器

パソコンとつないで使う

本機をHDMI出力端子付きパソコンのモニターとして使う場合（デジタル接続）



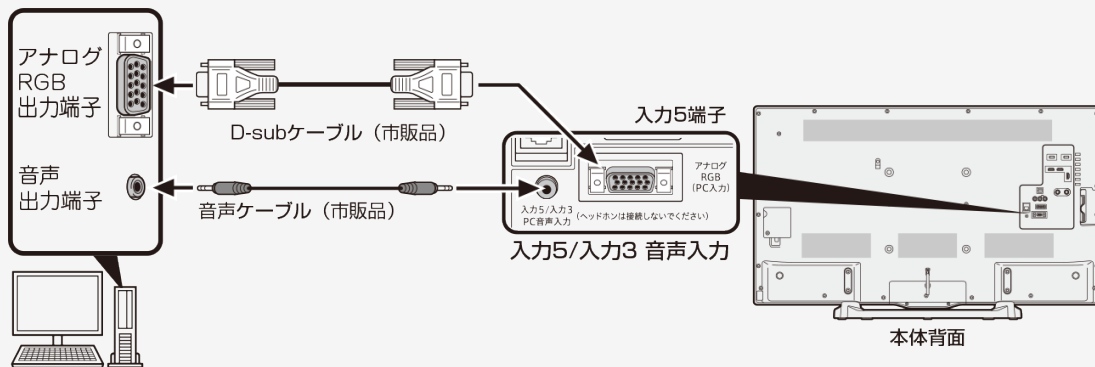
- 市販のHDMI認証ケーブルが必要です。
- 音声ケーブルをつないだ場合は、入力3に切り換えたあと、ツールメニューから「入力音声選択」を選び、「HDMI＋音声入力端子」に設定してください。



ファミリンクや他機器

パソコンとつないで使う

本機をアナログRGB出力端子付きパソコンのモニターとして使う場合（アナログ接続）



- 市販のD-subケーブルと音声ケーブルが必要です。
- 音声ケーブルはパソコンの端子に合うものをご使用ください。
- 入力5に切り換えたあと、ツールメニューから「入力音声選択」を選び、「アナログRGB＋音声入力端子」に設定してください。



放送の設定と種類

デジタル放送の受信の設定を個別に行うときは

デジタル放送用アンテナの設定をする

- デジタル放送用のアンテナの接続を変更したときなどは、再度アンテナ設定画面を見ながらアンテナ電源の設定やアンテナの向きを調整します。
初めて設置するときや引っ越したときなどは、「かんたん初期設定」(⇒同梱の取扱説明書「テレビを見るための準備」)を行ってください。
- 地上デジタル放送にはアンテナ電源入／切の設定はありません。

アンテナの電源の設定を変える／電波の強さ(受信強度)を確認する

- アンテナに電源を供給するかどうかの設定と、受信強度の確認・調整をします。

◆ 重要 ◆

- アンテナ電源供給の設定は、アンテナに対して電源を供給するためのものです。もし、本機とアンテナの間にブースターなどの機器を接続して使用される場合は、専用の電源が必要です。

デジタル放送の受信の設定を個別に行うときは

デジタル放送用アンテナの設定をする

アンテナの電源の設定を変える／電波の強さ(受信強度)を確認する



1. **BS** を押してBSデジタル放送を選ぶ
 - ・画面に「放送が受信できません」と表示されても、設定できます。
 - ・「チャイルドロック」(⇒ [3-41](#) ページ)をかけているとき、「地デジ限定設定」(⇒ [3-40](#) ページ)を「有効」にしているときなど、放送を切り換えることができない場合があります。
2. ^(インターネット)**ホーム** を押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンで「設定」を選び、**決定** を押す
3. 上下左右カーソルボタンで「 (視聴準備)」―「テレビ放送設定」を選び、**決定** を押す
4. 「アンテナ設定」を選び、**決定** を押す
5. 「電源・受信強度表示」を選び、**決定** を押す

デジタル放送の受信の設定を個別に行うときは

デジタル放送用アンテナの設定をする

アンテナの電源の設定を変える／電波の強さ(受信強度)を確認する

◆アンテナに電源を供給するための設定

6. 上下左右カーソルボタンで「オート」「入」「切」のいずれかを選ぶ

アンテナ電源の設定

項目	内容
オート	- 個人でアンテナを設置している場合に選びます。 - 本機の電源が入っているとき、アンテナ電源の設定を自動的に制御してアンテナに電源を供給します。(リモコンで電源を切ったときは、アンテナ電源も切れた状態になります。)
入	「オート」を選んでもBSデジタル放送が受信できたりできなかったりするときは、「入」を選びます。 - 本機の電源が入っているとき、アンテナに電源を供給します。リモコンで本機の電源を切ったときも、常にアンテナ電源は「入」になります。
切	- 共聴アンテナに接続しているときなど、電源を供給しないときに選びます。 - アンテナ電源が常に「切」になります。

◆受信強度の調整

7. 受信強度が最大になるように、アンテナの向きを調整する

- 受信強度が60以上になるように、アンテナの向きを調整してください。(アンテナの向きの調整が済んでいる場合は、この手順は必要ありません。)



デジタル放送の受信の設定を個別に行うときは

デジタル放送用アンテナの設定をする

アンテナの電源の設定を変える／電波の強さ(受信強度)を確認する

8. 調整が終わったら を押す

- 操作を終了する場合は、 (インターネット)  を押します。

お知らせ

- 8-3 ページの手順7で「受信状態：良好です。【A】」と表示されないときは、⇒ 9-40 ページをご覧ください適切な処置を行ってください。
- 8-3 ページの手順6または手順7の画面で、「受信状態一覧へ」を選び  を押すと受信状態一覧画面が表示されます。(⇒9-7 ページ)
- 受信強度表示はアンテナの角度の最適値を確認するためのものです。表示される数値などは、具体的な受信強度などを示すものではありません。(表示される数値は、受信C/N※の換算値です。)

※受信C/Nとは放送に関する信号とノイズなどの不要な信号の割合です。

アンテナ設定画面について

- 共聴アンテナなどに接続したときの「BS・CSアンテナ電源」の設定を誤って「入」にしたリ、新しくアンテナの接続を変更したりした場合で、「アンテナ線の接続や設定に不具合がありますのでアンテナ電源を「切」にしました。受信できない場合は、本体の電源を切ってから、アンテナの接続を確認してください。」などのお知らせが表示されたときは、電源を入れ直してください。



デジタル放送の受信の設定を個別に行うときは

デジタル放送用アンテナの設定をする

デジタル放送の受信強度の確認(信号テスト)をするときは

- 各デジタル放送の信号テストができます。
(例) BSデジタル放送の信号テストをする

- 8-2ページの手順1～4を行い、「信号テスト-BS」を選び、**決定**を押す
- カーソルボタンで確認したい項目を選び、**決定**を押す
 - 「受信状態: 良好です。【A】」と表示されていることを確認してください。
 - 「受信状態: 良好です。【A】」と表示されないときは、アンテナ受信強度に関するエラーメッセージ(⇒9-40ページ)をご覧ください。
- カーソルボタンで「終了」を選び、**決定**を押す
 - 操作を終了する場合は、**インターネットホーム**を押します。



デジタル放送の受信の設定を個別に行うときは

デジタル放送用アンテナの設定をする

デジタル放送の受信強度の確認(信号テスト)をするときは

お知らせ

地上デジタル放送・110度CSデジタル放送の受信強度の確認(信号テスト)について

- 手順1で「信号テストー地上D」または「信号テストーCS」を選び、決定ボタンを押します。あとは同じ要領で行ってください。

周波数設定について

- 手順1で「周波数設定」を選ぶと、新しい衛星が追加されたり現在の衛星が故障したりした場合などに、新しい周波数を入力することで受信に必要な情報を取得できます。
通常は、設定する必要はありません。(例:BS15のアンテナ受信周波数11996を入力すると15chの受信強度が表示されます。)



お住まいの地域向けの地上デジタル放送を受信するために(地域選択／郵便番号設定)

- ## 地域選択

1. (インターネット) ホームを押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンで「設定」を選び、を押す
2. 上下左右カーソルボタンで「（視聴準備）」―「テレビ放送設定」を選び、を押す
3. 「地域設定」を選び、を押す
4. 「地域選択」を選び、を押す
5. お住まいの地域を選び、を押す

地域選択	お住まいの地域を設定してください。
郵便番号設定	

北海道	東北
関東	甲信越／北陸
中部／東海	近畿
中国／四国	九州／沖縄

- 地域選択を変更した場合は、あとで「チャンネル設定」から「地上デジタル自動」を行ってください。(⇒8-9ページ)



放送の設定と種類

デジタル放送の受信の設定を個別に行うときは

お住まいの地域向けの地上デジタル放送を受信するために(地域選択／郵便番号設定)

郵便番号設定



1. ^(インターネット) を押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンで「設定」を選び、 を押す
2. 上下左右カーソルボタンで「 (視聴準備)」―「テレビ放送設定」を選び、 を押す
3. 「地域設定」を選び、 を押す
4. 「郵便番号設定」を選び、 を押す
5. チャンネル(数字)ボタンで郵便番号を入力し、 を押す

地域選択									
郵便番号設定	お住まいの郵便番号を入力してください。								
	<table border="1"><tr><td>1</td><td>6</td><td>2</td><td>-</td><td>8</td><td>4</td><td>0</td><td>8</td></tr></table>	1	6	2	-	8	4	0	8
1	6	2	-	8	4	0	8		

- 入力した番号を修正するときは、修正したい欄を左右カーソルボタンで選び、チャンネル(数字)ボタンで数字を選び直します。

デジタル放送の受信の設定を個別に行うときは

地上デジタル放送のチャンネルを追加したり設定をやり直すときは

- 地上デジタル放送のチャンネル設定を再度行う場合の手順です。チャンネル設定の前に、必ず「地域設定」(⇒[8-7](#)～[8-8](#)ページ)をしてください。

1. 地上デジタル放送を選局する

(インターネット)

2. を押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンで「設定」を選び、を押す

3. 上下左右カーソルボタンで「 (視聴準備)」―「テレビ放送設定」を選び、を押す

4. 「チャンネル設定」―「地上デジタル」を選び、を押す

5. 「地上デジタルー自動」を選び、「する」に設定する



地上デジタルー自動	チャンネルサーチを行い、お住まいの地域の地上デジタル放送のチャンネルを自動登録します。 変更したチャンネルボタンの番号やスキップ設定はクリアされます。
☐ 追加 ☐ 個別 ☐ 選局順	
この設定でチャンネルサーチを実行しますか？	
現在の地域設定は ○○ です。	
する	しない

デジタル放送の受信の設定を個別に行うときは

地上デジタル放送のチャンネルを追加したり設定をやり直すときは

◆ 重要 ◆

「地上デジタルー自動」を行った後で、新しく放送が開始されたチャンネルを追加するとき

- 「地上デジタルー自動」の代わりに「地上デジタルー追加」を選びます。すでに登録されているチャンネルはそのまま残り、新しく確認されたチャンネルが追加されます。追加が終わったら、「終了」で決定ボタンを押します。

お知らせ

地上デジタル放送のCATV(ケーブルテレビ)放送対応について

- CATVによる地上デジタル放送の視聴については、お客様が契約されているCATV会社にお問い合わせください。
- 本機で受信できるケーブルテレビ(CATV)の方式は、「パススルー方式」(UHF帯、ミッドバンド[MID]帯、スーパーハイバンド[SHB]帯、VHF帯)です。
- CATVパススルー方式とは、CATV配信局が地上デジタル放送を、内容はそのままCATV網に流す放送方式です。この方式では、地上デジタル放送が本来使っているUHF帯のチャンネルとは異なる他のチャンネルに周波数を変換して再送信することがあります。



デジタル放送の受信の設定を個別に行うときは

デジタル放送のチャンネルの個別設定

- 登録したデジタル放送のチャンネルは、次の設定内容を変更できます。

項目	内容
数字ボタン	リモコンのチャンネル(数字)ボタンを押したときに受信するチャンネルを設定します。
枝番	受信した放送局の3桁チャンネル番号が重複している場合は、4桁め(枝番)を変更して区別できます。(地上デジタル放送のみ)
スキップ	選局(入順/V逆)ボタンで選局をしたときに、視聴しないチャンネルを飛ばせます。「する」でスキップが設定され、「しない」で解除されます。

1. **地上** **BS** **CS** のいずれかを押し、デジタル放送を選ぶ
 - 「チャイルドロック」(⇒ [3-41](#) ページ)をかけているとき、「地デジ限定設定」(⇒ [3-40](#) ページ)を「有効」にしているときなど、放送を切り換えることができない場合があります。
2. **ホーム** を押し、上下左右カーソルボタンで「設定」を選び、**決定** を押す
3. 上下左右カーソルボタンで「**視聴準備**」―「**テレビ放送設定**」を選び、**決定** を押す
4. 「チャンネル設定」を選び、**決定** を押す
5. 「地上デジタル」「BSデジタル」「CSデジタル」のいずれかを選び、**決定** を押す
 - 「BSデジタル」または「CSデジタル」を選んだ場合は、手順7に進みます。



デジタル放送の受信の設定を個別に行うときは

デジタル放送のチャンネルの個別設定



6. 「地上デジタル個別」を選び、**決定**を押す

7. ①上下カーソルボタンで変更したいチャンネルを選び、**決定**を押す

②左右カーソルボタンで「数字ボタン」を選び、**決定**を押す

- ・ 枝番を入力する場合は、「枝番」を選び、**1**～**9**を押します。
- ・ チャンネルをスキップする場合は、「スキップ」を選び、左右カーソルボタンで「する」を選びます。このメニューで行ったスキップ設定は、⇒[8-14](#)ページのチャンネルスキップ設定と連動します。

8. チャンネル(数字)ボタンで入力欄に数字を入力して、決定する

- ・ チャンネル(数字)ボタンが重複している場合は、「数字ボタンが重複しています。置き換えますか?」と表示されます。(枝番の場合は「枝番が重複しています。置き換えますか?」と表示されます。)

チャンネル(数字)ボタンを置き換える場合

- ・ 手順9に進みます。

置き換えずに別の数字にする場合

- ・ 画面の「戻る」を選び、別の数字を入力して決定ボタンを押してください。

デジタル放送の受信の設定を個別に行うときは

デジタル放送のチャンネルの個別設定

9. 「確認」を選び、**決定**を押す

- 操作を終了する場合は、**インターネット** **ホーム** を押します。

お知らせ

地上デジタル放送の受信チャンネル番号と枝番について

- 地上デジタル放送では、1～12のチャンネル(数字)ボタンの番号のほかに、3桁のチャンネル番号が付けられています。1つの放送局が複数の番組を同時に放送する場合には、3桁のチャンネル番号で区別することになります。
- 3桁のチャンネル番号は、放送地域内(都府県、北海道は7地域)ではそれぞれ別番号になっています。従って、通常は3桁で放送番組を特定できます。ただし、お住まいの地域により、隣接する他地域の放送も受信できることがあります。この場合は、3桁チャンネル番号が重複することがあります。このときは、さらにもう1桁(これを「枝番」といいます)を入力して選局することになります。



デジタル放送の受信の設定を個別に行うときは

デジタル放送のチャンネルの個別設定

チャンネルスキップ設定

- 通常の選局時と番組表を使った選局時の、チャンネルのスキップ設定を次のように変更できます。

両方する	- 選局時と番組表のどちらもスキップします。 - この設定をしたチャンネルは、選局時と、番組表のどちらにも、表示されなくなります。
番組表のみ	- 番組表のみ表示されなくなります。 - 選局時は表示されます。
選局のみ	- 選局時のみ表示されなくなります。 - 番組表には表示されます。
両方しない	- 選局時と番組表のどちらもスキップされません。 - この設定をしたチャンネルは、選局時と番組表のどちらにも表示されます。



1. **地上** **BS** **CS** のいずれかを押し、デジタル放送を選ぶ
2. **ホーム** (インターネット) を押し、ホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンで「設定」を選び、**決定** を押す
3. 上下左右カーソルボタンで「**視聴準備**」―「テレビ放送設定」を選び、**決定** を押す
4. 上下カーソルボタンで「スキップ設定」を選び、**決定** を押す

デジタル放送の受信の設定を個別に行うときは

デジタル放送のチャンネルの個別設定

チャンネルスキップ設定

5. 上下カーソルボタンで「地上デジタル」「BSデジタル」「CSデジタル」のいずれかを選び、**決定**を押す
6. 手順5で「地上デジタル」または「BSデジタル」を選んだ場合は、上下カーソルボタンで「放送事業者」を選び、**決定**を押す
 - 「スキップ設定を一括で行うか個別に行うかを選択してください」と表示されますので、手順7に進みます。

手順5で「CSデジタル」を選んだ場合は、スキップ設定したい3桁番号の範囲を選び、**決定**を押す

- 手順8に進みます。

7. カーソルボタンで「一括設定」または「個別設定」を選び、**決定**を押す
 - 「一括設定」を選んだ場合は、「この放送事業者内の全てのチャンネルを番組一覧表と、選局順逆時にスキップしますか？」と表示されますので、手順9に進みます。
 - 「個別設定」を選んだ場合は、手順8に進みます。

8. 上下カーソルボタンでスキップ設定したいチャンネルを選び、**決定**を押す



デジタル放送の受信の設定を個別に行うときは

デジタル放送のチャンネルの個別設定

チャンネルスキップ設定

9. カーソルボタンで「両方する」「番組表のみ」「選局のみ」「両方しない」のいずれかを選び、**決定**を押す

- 操作を終了する場合は、^(インターネット) **ホーム** ボタンを押します。





放送の設定と種類

放送の種類について

地上デジタル放送

特長

- 迫力あるワイド画面とデジタルハイビジョン画質
- 多チャンネル放送
- 天気予報やニュースなどの、番組に連動したデータ放送
- 視聴者参加型の双方向通信番組

受信に必要なアンテナ

- UHF対応のアンテナが必要です。お使いのアンテナがUHF対応であればそのまま使えます（取り替えや調整が必要になることもあります）。VHFアンテナでは受信できません。

地上デジタル放送のCATV放送対応について

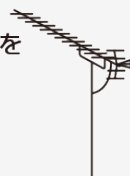
- 本機で受信できるケーブルテレビ（CATV）の方式は「パススルー方式」（UHF帯、ミッドバンド[MID]帯、スーパーハイバンド[SHB]帯、VHF帯）です。トランスモジュレーション方式の場合、ケーブルテレビ専用受信機を介して視聴できます。

お知らせ

- ARIB放送規格の変更により、本機のホーム画面などの仕様が変更場合があります。
- ARIB (Association of Radio Industries and Businesses) とは、通信・放送分野の電波利用システムの標準化や、電波利用に関する調査、研究などを行う社団法人の名称です。

UHF アンテナ

地上デジタル放送を受信できます。





放送の設定と種類

放送の種類について



BS・110度CS 共用アンテナ

BS デジタル放送も 110 度 CS デジタル放送も、このアンテナで受信できます。

(他の衛星放送は、衛星の向きが
違うため受信できません。)



BSデジタル放送

- 放送衛星 (Broadcasting Satellite) を使ったデジタル放送です。
- 有料放送を視聴するときは、受信契約する必要があります。

特長

- 迫力あるワイド画面とデジタルハイビジョンの高画質
- 視聴者参加型の双方向通信番組
- 2種類のデータ放送 (独立データ放送・番組に連動したデータ放送)

受信に必要なアンテナ

- BS・110度CSデジタル放送共用のアンテナ (市販品) が必要です。



放送の設定と種類

放送の種類について

110度CSデジタル放送

- BSデジタル放送用人工衛星と同じ東経110度にある通信衛星 (Communication Satellite) を使ったデジタル放送です。おもなサービスに「スカパー！」があります。110度CSデジタル放送は一部を除き有料です。受信するには、見たいチャンネルを視聴契約する必要があります。

特長

- テーマ別に専門化した多数のチャンネル
- ボード(掲示板)機能でサービス情報の案内を閲覧可能

受信に必要なアンテナ

- BS・110度CSデジタル放送共用のアンテナ(市販品)が必要です。
- 従来のCSアンテナやBSアナログ用アンテナでは受信できません。



放送の設定と種類

放送の種類について

◆重要◆

- データ放送の双方向通信などで本機に記憶されたお客様の登録情報やポイント情報などの一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

デジタル放送のその他の特長

臨時放送（臨時編成サービス）

- スポーツ中継の延長などで、臨時に行うマルチチャンネル放送です。案内画面が表示されたときに、決定ボタンで切り換えます。

イベントリレーサービス

- スポーツ中継の延長時などに、別チャンネルで続きを放送するサービスです。案内画面が表示されるので、決定ボタンで切り換えます。延長された番組を録画予約していた場合、自動的に追従します。

※ファミリンク録画予約(⇒ [7-23](#)～[7-27](#)ページ)の場合、お使いのAQUOSレコーダーによっては追従されません。

マルチビューサービス

- 一つの番組の中で、カメラアングルを変えて最大3つの映像が放送されるサービスです。ツールメニューを表示して、「映像切換」を選んで切り換えます。

緊急警報放送

- 地震などの際の緊急警報放送です。



放送の設定と種類

放送の種類について

デジタル放送のその他の特長

ご案内チャンネルの表示

- 非契約の有料放送事業者の放送番組を選局したとき、「視聴するには契約登録が必要」である旨の案内に加え、代替番組の視聴案内が表示されます。



放送の設定と種類

放送の種類について

BSデジタル放送のみの専用サービス

降雨対応放送

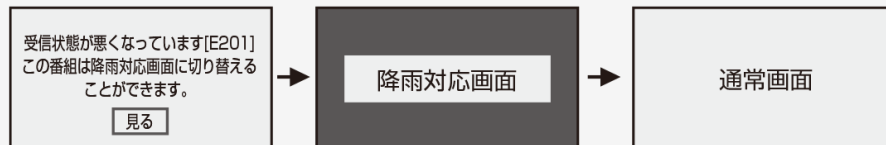
- 降雨・降雪による電波減衰時に画質や音質を落とした信号を放送するサービスです。案内画面が表示されたときに、決定ボタンで切り換えます。ツールメニューを表示して、「映像切換」を選び、

ツールメニューから

「映像切換」を選び、

決定を押す

決定を押す





放送の設定と種類

放送の種類について

110度CSデジタル放送のみの専用サービス

ボード(掲示板)

- プラットフォーム(スカパー！)単位で、いろいろなサービス情報の案内がボード(掲示板)に表示されます。ホーム画面からボード画面を呼び出し、サービス情報を見ることができます。
(⇒[3-58](#)ページ)

(画面例)

情報タイトル	
ワールドカップ独占放送	▲
新規契約特典のお知らせ	
新規契約特典のお知らせ	
新規契約特典のお知らせ	
新規契約特典のお知らせ	



放送の設定と種類

放送の種類について

WOWOWやスカパー！などの有料放送を見るときは

- 有料放送を視聴するには、スカパー！などの各プラットフォーム（運営会社）や放送局との視聴契約が必要です。それぞれの契約申込書に必要事項を記入し、郵送するか、カスタマーセンターにお問い合わせください。
2016年4月現在

WOWOW

WOWOWカスタマーセンター

電話番号	0120-580-807	
受付	9:00～20:00(年中無休)	
ホームページ	http://www.wowow.co.jp/ (スマートフォンまたはパソコンからご覧ください。)	

スターチャンネル

スターチャンネル カスタマーセンター

電話番号	0570-013-111(ナビダイヤル) または045-650-4724	
受付	10:00～18:00(年中無休)	
ホームページ	http://www.star-ch.jp/ (スマートフォンまたはパソコンからご覧ください。)	

- スターチャンネルの加入申し込みは、⇒ [8-25](#)ページのスカパー！カスタマーセンターへお問い合わせください。



放送の設定と種類

放送の種類について

WOWOWやスカパー！などの有料放送を見るときは

スカパー！

スカパー！カスタマーセンター（総合窓口）

電話番号	0120-039-888	
受付時間	10:00～20:00（年中無休）	
ホームページ	http://www.skyperfectv.co.jp/ （スマートフォンまたはパソコンからご覧ください。）	

お知らせ

- 本機には、電話回線端子がありませんので、電話回線を使用した新規加入のお申し込みはできません。



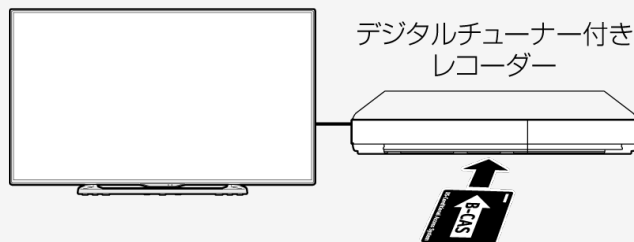
放送の設定と種類

放送の種類について

WOWOWやスカパー！などの有料放送を見るときは

デジタルチューナー付きレコーダーで有料放送の受信契約をしている場合について

- お手持ちのデジタルチューナー付きレコーダーで有料放送を録画するときは、有料放送の受信契約時に登録したB-CASカードをレコーダーに挿入しておく必要があります。挿入していないと、有料放送が録画できません。



有料放送で登録したB-CASカードは、
レコーダーに挿入します。

- レコーダーで受信している内容を実機で視聴したいときは、リモコンの入力切替ボタンでレコーダーが接続されている外部入力に切り換えてください。
- 有料放送を録画しながら別の有料放送を視聴したい場合は、複数の有料受信契約をする必要があります。

故障かな？

故障かな？と思ったら

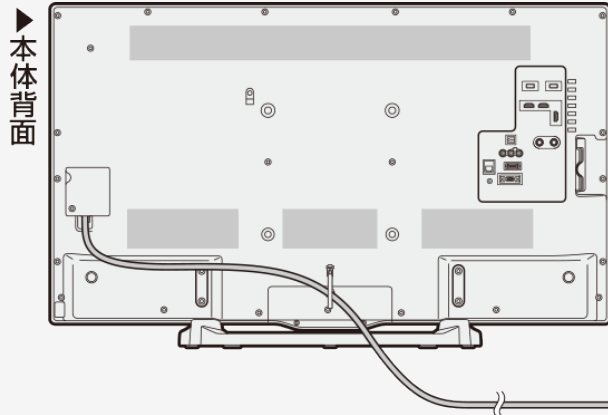
- 故障かな？と思ったら、修理を依頼される前にもう一度お調べください。
なお、アフターサービスについては「保証とアフターサービス」(⇒ [12-4](#) ページ)をご覧ください。

まず確認してください

電源が入らない

電源コードのプラグを奥まで確実に差し込んでください。
(⇒同梱の取扱説明書「テレビを見るための準備」)

- LC-40W35を例に説明しています。



- 本機は電源コンセントの近くに設置し、電源プラグへ容易に手が届くようにしてください。



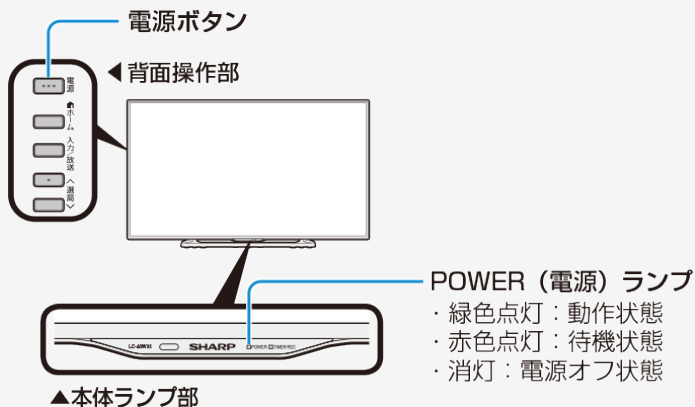
故障かな？

故障かな？と思ったら

まず確認してください

電源が入らない(つづき)

ランプが点灯していないときは、本体の電源ボタンを押して電源を入れてください。



- ・ 本機は本体の電源ボタンを押して切ってもPOWER(電源)ランプは消えません。リモコンで電源が入ります。
- ・ POWER(電源)ランプを消し、リモコンで電源が入らないようにするには、「電源ボタン設定」で「モード2」に変更してください。
(⇒[3-18](#)ページ)



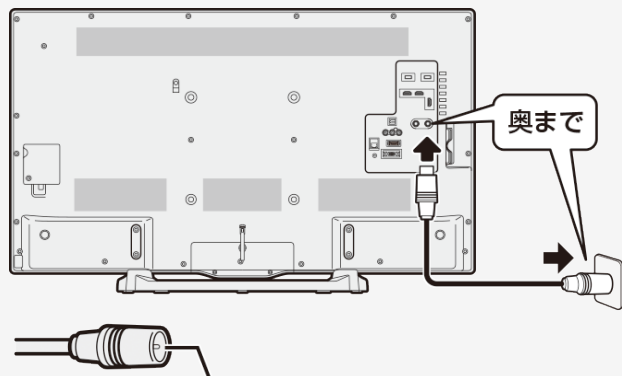
故障かな？

故障かな？と思ったら

まず確認してください

TV放送が見られない

アンテナケーブルの端子を奥まで確実に差し込んでください。
(⇒同梱の取扱説明書「テレビを見るための準備」)



アンテナケーブルの端子部の芯線が曲がっていませんか

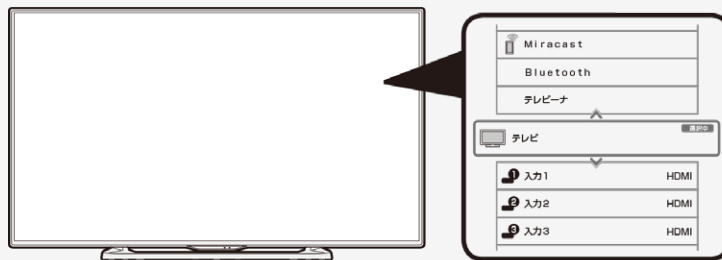
故障かな？

故障かな？と思ったら

まず確認してください

ビデオ・DVDが見られない

リモコンの  を押し、上下カーソルボタンで機器を接続した入力を選び、 を押してください。(⇒ [7-45](#)ページ)



故障かな？

故障かな？と思ったら

放送が受信できないときに確かめること

以下の画面は一例です。
確認のしかたが異なる場合は、画面の指示に従ってください。

1. 画面のメッセージを確認し、を押す

- 受信状態が悪い場合、次のような画面が表示されます。

BS 103chが受信できません。[E202]

- ・リモコンの[地上][BS][CS]を押して
見たい放送が受信できるか確認してください。
- ・アンテナケーブルが正しく接続されているか
抜けやゆるみがないかを確認してください。

 受信強度と対処方法を確認できます

 取扱説明(操作ガイド)を確認できます

現在放送されていません。[E203]

- ・番組表などで放送時間を確認してください。
- ・地上デジタル放送の場合は、「地域設定」と
「チャンネル設定」を確認してください。
- ・アンテナケーブルが正しく接続されているか
抜けやゆるみがないかを確認してください。

 受信強度と対処方法を確認できます

 取扱説明(操作ガイド)を確認できます

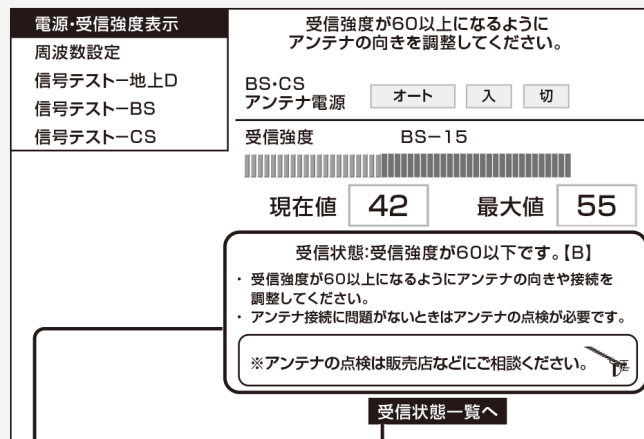


故障かな？

故障かな？と思ったら

放送が受信できないときに確かめること

2. 受信状態に応じた対処のしかたを確認し、上下左右カーソルボタンで「受信状態一覧へ」を選び、**決定**を押す



受信状態に応じた
対処のしかたが
表示されます。

「受信状態一覧へ」を
選んだ状態で**決定**を
押すと受信状態一覧
画面が表示されます。

故障かな？

故障かな？と思ったら

放送が受信できないときに確かめること

3. デジタル放送の受信強度や受信できるチャンネルなどを確認する

- 直前に視聴していた放送(「地上デジタル」または「BSデジタル」「110度CSデジタル」のいずれか一方)が一覧で表示されます。

現在の受信状態の説明

解決方法

受信状態一覧		A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z
各チャンネルのアンテナ受信状態の一覧表示です。 (注) 黄色の表示は受信状態が不安定であることを示します。		
<BS・CS> 一部の放送の受信状態が不安定です。 ◎受信されているBS・CSアンテナが、BSデジタル・110度CSデジタル放送受信に対応していない ◎アンテナケーブル、ブースターや分配器などは衛星デジタル放送の受信に使用したものをご注意ください。		この画面からチャンネルの受信状態を確認することができます。 この画面からチャンネルの受信状態を確認することができます。 この画面からチャンネルの受信状態を確認することができます。
<地上デジタル> 放送局 放送 受信		

BSデジタル放送と110度CSデジタル放送の受信状態一覧

現在の地域設定
お住まいの地域に
設定されていない場合、
地上デジタル放送を
正しく受信できません。

地上デジタル放送の受信状態一覧

受信状態一覧で、最新の状態を表示するには

- 決定**を押します。(表示が切り換わるまで時間がかかる場合があります。)



故障かな？

故障かな？と思ったら

放送が受信できないときに確かめること

4. 確認したら、を押して受信状態一覧の画面を消す

- アンテナとの接続について
⇒同梱の取扱説明書「テレビを見るための準備」をご覧ください。
- かんたん初期設定をやり直すとき
⇒同梱の取扱説明書「テレビを見るための準備」をご覧ください。

お知らせ

BS・110度CSデジタル放送について

- デジタル放送には有料放送があります。視聴するには、視聴契約する必要があります。BS・110度CSデジタル放送が受信できない場合は、視聴契約がお済みかどうかご確認ください。

110度CSデジタル放送を初めて選局するときは

- ①CSデジタル放送を選びCS100chを選局し、約5秒待つ
- ②CS001chを選局し、約5秒待つ
(2016年4月現在CS001chは放送されていません。)
- ③番組表で選局したい放送局のチャンネル番号が表示されている事を確認する(⇒ [2-3ページ](#))



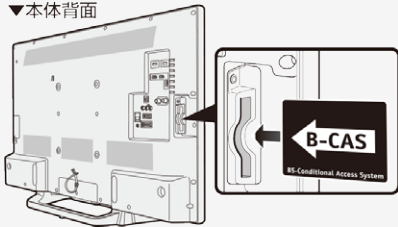
故障かな？

故障かな？と思ったら

テレビが正しく映らないときや画質が悪いときは（[E202]と表示される）

故障ではないことがあります。
お電話をする前に、
ここをお確かめください。

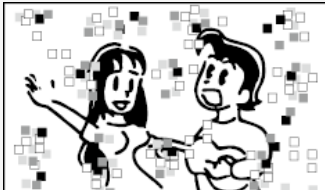
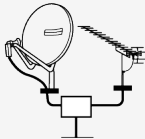
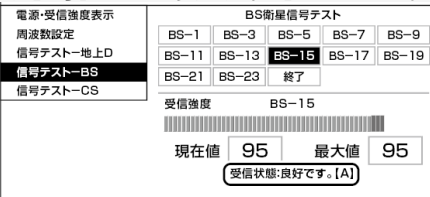


こんな症状が出るときは	ここをお確かめください	参照ページ
映像も音声も出ない 	アンテナケーブルは接続されていますか。	同梱の取扱説明書 「テレビを見るための準備」
	端子を間違えて接続していませんか。	—
	アンテナケーブルが切れていませんか。	—
	BS・CSアンテナ電源設定を「オート」にしてみてください。 「オート」に設定している場合は「入」にしてみてください。	8-1 ～ 8-6
	B-CASカードは正しく挿入されていますか。 ▼本体背面 	同梱の取扱説明書 「テレビを見るための準備」

故障かな？

故障かな？と思ったら

テレビが正しく映らないときや画質が悪いときは（[E202]と表示される）

こんな症状が出るときは	ここをお確かめください	参照ページ
映像にノイズ(モザイク状／ブロック状)や線が入ったり、ちらついたりする。 音声途切れる。 映像が映らない／映らなくなる。 	アンテナの向きは正しいですか。  「受信状態：良好です。【A】」と表示されていることを確認してください。表示が異なる場合は、アンテナ受信強度に関するエラーメッセージ（⇒9-40ページ）をご覧になり必要な処置をしてください。 	— 8-1～8-6
BSデジタル放送の一部のチャンネルが視聴できない	110度CSデジタル放送の場合は、アンテナケーブルや分配器は110度CS帯域対応のものを使用していますか。	—
BSデジタル放送の一部のチャンネルが視聴できない	WOWOWやスターチャンネル、スカパー！は有料です。視聴するためには契約をしてください。	8-24～8-25
110度CSデジタル放送が視聴できない	アンテナやアンテナケーブル、分波器は110度CS帯域（2.6GHz）まで対応のものを使用していますか。	同梱の取扱説明書「テレビを見るための準備」

故障かな？

故障かな？と思ったら

テレビが正しく映らないときや画質が悪いときは（[E202]と表示される）

こんな症状が出るときは	ここをお確かめください	参照ページ
画面にノイズが出る	ノイズが出るときはケーブル同士を離すと軽減されることがあります。	—
	アンテナケーブルは正しく接続されていますか。	同梱の取扱説明書 「テレビを見るための準備」
特定のチャンネルだけ映らない	有料放送は視聴契約が必要です。	8-24 ～ 8-25
	アンテナの受信強度を確認してください。	8-1 ～ 8-6 ・ 9-5 ～ 9-8

- アンテナの接続については、同梱の取扱説明書「テレビを見るための準備」をご覧ください。

全般について

こんなときに	ここをお確かめください	参照ページ
映像も音声も出ない 	電源プラグがコンセントから抜けていませんか。	同梱の取扱説明書 「テレビを見るための準備」
	POWER（電源）ランプが緑色に点灯していますか。	2-1
	テレビ放送を見たいのに、ビデオ入力などに切り換えられていませんか。	7-45
	外部機器の映像が出ないとき、正しく入力切替ができていますか。	7-45
	接続ケーブルが抜けていませんか。	—

故障かな？

故障かな？と思ったら

全般について

こんなときに	ここをお確かめください	参照ページ
リモコンが動作しない	POWER(電源)ランプが緑色に点灯していますか。	2-1
	乾電池の極性(＋、－)が逆になっていませんか。	同梱の取扱説明書 「テレビを見るための準備」
	リモコンの乾電池が消耗していませんか。リモコンの使用頻度により乾電池の消耗が早くなる場合があります。リモコンを操作しても時々反応しなくなったときなどは、早めに新しい電池と交換してください。アルカリ乾電池をご使用ください。	同梱の取扱説明書 「テレビを見るための準備」
	リモコンはリモコン受光部に向けてお使いですか。	同梱の取扱説明書 「テレビを見るための準備」
	リモコン番号が本体と一致していますか。画面左下に「リモコン番号の設定が異なります。」と表示されているときは、リモコン番号の設定が必要です。	1-4 ・ 1-6 ・ 1-12 ～ 1-13
	リモコン番号切替について動画で案内しています。	9-39
	以下の場合、リモコンで動作しにくくなります。 ・ リモコンと本体のリモコン受光部との間に障害物はありませんか。 ・ リモコン受光部に直接日光や強い照明が当たっていませんか。 ・ 照明の向きを変えるなどしてみてください。 ・ 蛍光灯などが近くにありませんか。 ・ 受信設備の消耗減衰のために(映り等に影響する場合があります)操作切替が遅くなることがあります。(天候等の環境で受信強度の数値が変動するとノイズの影響を受けます。) ・ 電池の端子が酸化(薄黒く)していませんか。 ・ 室温が極端に低下していませんか。	—



故障かな？

故障かな？と思ったら

全般について

こんなとき	ここをお確かめください	参照ページ
 映像は出るが音声が出ない	音量調整が最小になっていませんか。	2-1
	「消音」状態になっていませんか。	2-2
	ヘッドホン端子にヘッドホンのプラグが差し込まれたままになっていませんか。	1-4・1-6
	D映像端子を使用する場合、音声端子も接続していますか。	7-43
テレビ放送と各入力の音量が違って聞こえる	接続されている機器や、再生するディスク等により入力される音声レベルが異なる場合があるため、音量は各入力ごとに設定できます。音量調整は各入力ごとに設定してください。	2-1
BDプレーヤーなどの外部機器の映像が映らない、BDプレーヤーなどの外部機器の映像が映らなくなった	外部機器の電源プラグがコンセントから抜けていませんか。	—
	外部機器の電源は入っていますか。	—
	外部機器を接続している入力を選んでいますか。	7-45
	外部機器からアンテナケーブルがはずれていませんか。	—
 音声は出るが映像が出ない	映像オフが「する」になっていませんか。	3-37
	映像ケーブルが抜けていませんか。	7-38 ～ 7-39
 色が薄い 色あいが悪い	映像「色の濃さ」、「色あい」は正しく調整されていますか。	3-25

故障かな？

故障かな？と思ったら

全般について

こんなときに	ここをお確かめください	参照ページ
画面が暗い	明るさセンサーの前に物などを置いていませんか。	1-1
	「映像調整」を変更してください。	3-23 ～ 3-29
	「AVポジション」をご確認ください。	3-23
	「明るさ」、「映像」、「プロ設定」―「ガンマ設定」を調整してみてください。	3-24 ・ 3-27
黒色が潰れる	「明るさ」、「黒レベル」、「プロ設定」―「ガンマ設定」を調整してみてください。	3-24 ・ 3-27
画面が大きくなったり、小さくなったりする	オートワイド機能が「する」になっていませんか。設定を「しない」に変更してください。	3-57
画面がちらついたりざらついたりする	「プロ設定」の「デジタルNR」を、「自動」「強」「中」「弱」のいずれかに設定してみてください。	3-28
テレビの上部が熱い	内部の回路から発生する熱で温まった空気が自然な対流により、上部を通して抜ける構造になっているため、上部が温かくなります。本体の温度が異常に上昇したときは画面右下に「温度」または「モニター温度」の文字が点滅し、その後、自動的に電源が切れます。	—
	本機の温度が上昇したためです。温度が上昇した原因を取り除いてください。	—
画面右下に「温度」または「モニター温度」の文字が点滅し、その後、自動的に電源が切れる	本機の設置状態や場所が、温度が上がりやすい状態にないかご確認ください。本機背面の通風孔がふさがらないように設置してください。	—
	本機の内部や通風孔にたまっているホコリで、外部から取り除けるものはこまめに取り除いてください。内部のホコリの除去については、お買いあげの販売店にご相談ください。	—

故障かな？

故障かな？と思ったら

全般について

こんなときに	ここをお確かめください	参照ページ
リモコンや本体のボタンの操作ができない	外部からの雑音や妨害ノイズが原因かもしれません。「電源ボタン設定」を「モード2」に設定して本体の電源ボタンで電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて約1分放置した後、再度差し込んで電源を入れてみてください。	3-18
	「地デジ限定設定」が「有効」に設定されていませんか。	3-40
	チャイルドロックが設定されていませんか。誤って設定してしまった場合は、設定メニューの「安心・省エネ」→「チャイルドロック」で「しない」を選んでください。	3-41
	本体のボタンでロックを解除する場合、右記のページをご覧ください。	LC-55W35/LC-50W35をご使用の場合⇒ 1-5
		LC-40W35/LC-32W35をご使用の場合⇒ 1-7
	チャイルドロックについて、動画でも確認できます。	9-39
	本体とリモコンのリモコン番号を同じ番号に設定していますか。画面左下に「リモコン番号の設定が異なります。」と表示されているときは、リモコン番号の設定が必要です。	3-20
ときどき「ピシッ」と音がする	温度の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響はありません。	—
リモコンで電源を切った後に、ときどき「カチ」と音がする（数回鳴る場合があります。）	本機の電源が待機状態のときでも、次の場合は動作している音が鳴ることがあります。	デジタル放送の録画予約を実行している場合
		ダウンロードをしている場合
		有料放送の契約情報を取得している場合
		地上デジタル放送の番組表の情報を取得している場合
時刻表示が画面に出ない	「時刻表示」の設定は「する」になっていますか。	3-21
	リモコンの時計/画面表示ボタンを繰り返し押してみてください。	2-35
時刻表示が消えない	リモコンの時計/画面表示ボタンを繰り返し押してみてください。	2-33



故障かな？

故障かな？と思ったら

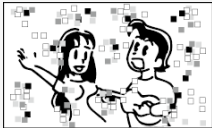
全般について

こんなときに	ここをお確かめください	参照ページ
字幕表示が画面に出ない	放送によっては、字幕を送っていない場合があります。 字幕の表示方式が「表示しない」になっていませんか。	— 2-29
入力切換をしても選べない	入力スキップが「しない」に設定されていますか。	7-50
電源が勝手に切れる	自動で電源がオフになるモードになっていませんか。受信機レポートで確認してください。	3-58
本体の電源ボタンを押してもPOWER(電源)ランプが消えない	電源ボタン設定が「モード1」になっている場合は、本体の電源ボタンを押して電源を切ってもPOWER(電源)ランプは消えません。赤色点灯(待機状態)となります。	同梱の取扱説明書 「テレビを見るための準備」

故障かな？

故障かな？と思ったら

デジタル放送関係について

こんなときに	ここをお確かめください	参照ページ
 映像も音声も出ない	個人でBS・110度CSデジタル放送用アンテナを設置しているのに、アンテナ電源が「切」になっていませんか。個人でBS・110度CSデジタル放送用アンテナを設置し、そのアンテナに複数の機器を接続している場合で、本機以外の機器の中にも必要に応じてアンテナへ電源を供給する設定がある場合、電源供給のタイミングによってはどちらからも電源供給されない状態になり、映像も音声も出なくなる場合があります。このときは、本機のアンテナ電源を「入」にしてください。	8-1 ～ 8-4
	その局が放送していない時間帯ではありませんか。	—
	ビデオ入力などに切り換えられていませんか。	7-45
	B-CASカードは正しく挿入されていますか。	同梱の取扱説明書 「テレビを見るための準備」
 - 映像にノイズ(モザイク状／ブロック状)や線が入ったり、ちらついたりする - 音声途切れ - 映像が映らない／映らなくなる	アンテナの向きがずれていませんか。	—
	受信状態を確認してください。	8-1 ～ 8-6 ・ 9-5 ～ 9-8
	アンテナの前方に障害物はありませんか。	—
	アンテナおよびアンテナケーブルは専用のものを使用していますか。	同梱の取扱説明書 「テレビを見るための準備」

故障かな？

故障かな？と思ったら

デジタル放送関係について

こんなときに	ここをお確かめください	参照ページ
BSデジタル放送の一部が視聴できない	B-CASカードは正しく挿入されていますか。	同梱の取扱説明書 「テレビを見るための準備」
	有料放送を視聴するための契約はしていますか。	8-24 ～ 8-25
110度CSデジタル放送が受信できない	アンテナおよびアンテナケーブルは専用のものを使用していますか。	同梱の取扱説明書 「テレビを見るための準備」
	ブースターや分配器などをご使用になっている場合、110度CS帯域(2.6GHz)まで対応した機器をお使いですか。	同梱の取扱説明書 「テレビを見るための準備」
BSデジタル・110度CSデジタル放送に雑音が出たり、まったく受信できなくなる	強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着していませんか。これは気象条件によるもので、アンテナや本機の故障ではありません。	—
	春分や秋分の前後20日程度は人工衛星が地球の陰(食)になるため、深夜一時的に電波が止まる場合があります。これは故障ではありません。	—
地上デジタル放送が受信できない	お住まいの地域で地上デジタル放送は開始されていますか。	—
	地上デジタル放送の受信に必要なUHFアンテナが正しく設置されていますか。	—
	アンテナ線は正しく接続されていますか。	同梱の取扱説明書 「テレビを見るための準備」
	お住まいの地域を地域選択で正しく設定していますか。	8-7
画面にノイズが出る	チャンネル設定は正しくされていますか。	8-9
	VHF/UHFのアンテナケーブルがBS・110度CSデジタルアンテナケーブルと接近していませんか。	—

故障かな？

故障かな？と思ったら

デジタル放送関係について

こんなときに	ここをお確かめください	参照ページ
特定のチャンネルだけ映らない	契約していない有料放送ではありませんか。 受信強度を確認してください。	8-24～8-25 8-1～8-6
番組表が表示されない	地上デジタル放送の場合、視聴していないチャンネルは、番組表に情報が表示されません。番組表取得設定を「する」に設定すると、リモコンで電源を切った（待機状態）ときに各放送チャンネルの番組表情報を取得します。	2-7
番組表に表示されない番組がある	デジタル放送を選局していますか？ 電源を入れた後、最初に番組表を表示するときは、番組表データの受信に時間がかかります。しばらくお待ちください。 スキップをする設定にしていますか。	— — 8-14
番組の予約をしても受信できない	契約していない有料放送、視聴年齢が制限されている番組などを予約していませんか。	—
デジタル放送が受信できない	外部からの雑音や妨害ノイズが原因かもしれません。「電源ボタン設定」を「モード2」に設定して本体の電源ボタンで電源を切って、電源プラグをコンセントから抜いて約1分放置した後、再度差し込んで電源を入れてみてください。 BSデジタル放送および110度CSデジタル放送を視聴するとき、BS・110度CS共用アンテナ（市販品）およびBS・110度CSデジタル用アンテナケーブル（市販品）を接続していますか。	3-18 —
BSデジタル・110度CSデジタル放送が選べない	地デジ限定設定が「有効」になっていませんか。	3-40



故障かな？

故障かな？と思ったら

インターネット関係について

こんなときに	ここをお確かめください	参照ページ
AQUOS Cityのページが表示されなくなった	ブロードバンドルーターや信号変換機器の電源が切れていませんか。	—
	LANケーブルがはずれていませんか。	6-7 ～ 6-8
	「ネットサービス制限設定」-「インターネット接続制限」を「禁止しない」に設定してください。	6-34
	ブロードバンド回線やプロバイダーのメンテナンスなどにより、接続できない期間ではありませんか。しばらく、時間をおいてからもう一度接続してください。	—
文字が読めない文字になった	ブラウザメニューの文字コードを変更してください。	6-47
カーソルボタンでページの続きを表示できない	ページの読み込みが終わるまでお待ちください。	—

故障かな？

故障かな？と思ったら

インターネット関係について

こんなときに	ここをお確かめください	参照ページ
インターネットに 接続できない	「双方向通信／インターネット／ホームネットワークの準備をする」をご覧ください、接続・設定状況をご確認ください。	6-1 ～ 6-26
	【パソコンをお持ちの場合】 ご使用になっているLANケーブル(CAT5以上)をパソコンに差し込み、パソコンでインターネットに接続できるかどうか試してください。	—
	できる場合は、ブロードバンドルーターからLAN側(本機側)の接続・設定を確認してください。できない場合は、ブロードバンドルーターからWAN側(プロバイダー側)の接続・設定を確認してください。	—
	【停電などにより、モデムやケーブルモデム、ブロードバンドルーターの電源をいったん切った場合など】 電源が再投入されてから数分程度インターネットが復旧するまで時間がかかる場合があります。	—
	外部からのノイズなどにより、通信機能に障害が発生した可能性があります。「電源ボタン設定」を「モード2」に設定して本体の電源ボタンで電源を切り、1分間放置した後、再度電源を入れてください。	3-18

故障かな？

故障かな？と思ったら

インターネット関係について

こんなときに	ここをお確かめください	参照ページ
ホームページの音声聞こえない ホームページの動画が再生できない	本機では、一部の形式の音声ファイル(WAVやAAC／ドルビーデジタル形式の一部)については再生可能ですが、一般のWebサイトに掲載されている動画や音楽コンテンツ(検索サイトの検索結果など)についてはパソコン向けに作られており、基本的に再生・視聴することができません。本機での動画視聴についてはホーム画面の「AQUOS City」から選択しお楽しみください。	—
パソコンのインターネット機能でできることが、本機ではできない	本機でインターネットを活用するときは、パソコンの一般的なブラウザと比べて以下のような点などが異なりますので、ご了承ください。 • ファイルのダウンロードはできません。 • PDF(電子文書)を読み込む機能はついておりません。 • メールの送受信機能はありません。	—

故障かな？

故障かな？と思ったら

映像配信サービス関係について

こんなときに	ここをお確かめください	参照ページ
映像や音声がかたつきで停止する	お使いのブロードバンド回線は光回線（FTTH）ですか。映像配信サービスをお楽しみになる場合は、光回線（FTTH）が必要です。	6-5
	ご家庭のブロードバンド環境に接続しているパソコンで、大容量のファイルをダウンロードしたり、動画をストリーミング再生したり、別のテレビでも映像配信サービスの再生をしたりしていませんか。回線の使用状況によっては、映像や音声が停止します。他の機器の使用を中断したあと、もう一度映像配信サービスを再生してみてください。	—
	本機とブロードバンドルーターをLANケーブルで接続してください。	6-7 ～ 6-8
	ブロードバンドルーターなどの機器の性能によっては、通信速度が足りない場合があります。回線事業者やプロバイダーから機器をレンタルしている場合は、ご加入の回線事業者やプロバイダーに確認してみてください。	—
	光回線（FTTH）をご利用の場合でも、ご加入のプランによっては映像配信サービスを再生するために十分な通信速度でない場合があります。ご加入の回線事業者やプロバイダーに確認してみてください。	—
映像配信サービスの画質が悪い	デジタル放送とは異なる方式で映像を配信しているため、デジタル放送のハイビジョン放送と画質が異なります。	—
	映像の圧縮率が高いコンテンツの場合は、低画質になります。	—

故障かな？

故障かな？と思ったら

MiracastTM関係について

こんなときに	ここをお確かめください	参照ページ
スマートフォンとMiracast TM 接続できない	「スマートフォンなどをMiracast TM でつなぐ」の手順を確認してください。	7-54
	スマートフォンの設定を確認してください。 Miracast TM の接続方法については、スマートフォンの取扱説明書をお読みください。（スマートフォンによっては、「Miracast TM 」を「ワイヤレス出力」と表記しているものがあります。）	—
	スマートフォンとテレビの間に障害物はありませんか。また、スマートフォンがテレビから離れすぎていませんか。障害物を取り除き、スマートフォンを近づけてください。	—
	テレビの電源を入れてすぐにスマートフォンからMiracast TM 接続操作を行うと、Miracast TM 接続に失敗することがあります。	—
	電波の干渉元となる電子レンジなどの機器からスマートフォンとテレビを離してください。	—
	スマートフォンによっては、電波状況が悪化してMiracast TM が切断したときや、テレビの電源を入れ直してMiracast TM が切断したときなどは、自動的に再接続を行います。この再接続中にスマートフォンから接続操作を行うとMiracast TM 接続に失敗します。	—
	無線LANを使用して次の機能を利用している場合、スマートフォンの操作だけでは接続できません。テレビをMiracast TM 入力に切り換えてください。 ・ アクトビラなどのインターネット ・ ホームネットワーク ・ 録画した番組のダビング ・ IPTV録画の実行 ・ VOD再生中	—



故障かな？

故障かな？と思ったら

Miracast™関係について

こんなときに	ここをお確かめください	参照ページ
テレビにスマートフォンの画面が映らない	テレビの入力は「Miracast」になっていますか。	—
	スマートフォンとMiracast™接続はできていますか。 ⇒「スマートフォンなどをMiracast™でつなぐ」をご覧ください。	7-54
	スマートフォンに映像は表示されていますか。	—
	セキュリティのかかっている映像は表示できない場合があります。	—
表示される映像の縁が切れる、縦横比がくずれる	テレビの画面サイズの設定を確認してください。	3-45
突然接続できなくなったり、画面が更新されなくなった	スマートフォンおよび本機の電源を入れ直してください。	2-1

故障かな？

故障かな？と思ったら

Miracast™関係について

こんなときに	ここをお確かめください	参照ページ
Miracast™の映像が乱れる、音声が届かない	Miracast™は無線を使った伝送システムのため、電波環境によっては映像が乱れたり、音声が届かないことがあります。この場合は次のことをお試しください。	スマートフォンとテレビを近づけてください。 —
		電波の干渉元となる電子レンジなどの機器からスマートフォンとテレビを離してください。 —
		スマートフォンの位置を変えてください。 —
		「無線チャンネル設定」で使用する無線チャンネルを変更してください。 3-11
	視聴しているコンテンツに問題があることがありますので、コンテンツをご確認ください。	—
スマートフォンを操作すると、映像や音声が届かない	お使いのスマートフォンによっては、Miracast™の映像が乱れたり、音声が届かないことがあります。これはスマートフォンの処理能力や無線伝送性能、無線伝送ジッターによる影響のため、本機の故障ではありません。	—
	お使いのスマートフォンによっては、スマートフォン側の操作でMiracast™の映像や音声に影響が出る場合があります。この場合、映像が乱れたり、音声が届かないことがあります。これはスマートフォンの処理能力に起因した症状であり、故障ではありません。	—
スマートフォンを放置するとMiracast™接続が切れる	スマートフォンの設定によっては、無操作で放置すると、一定時間でスリープ状態に入ることがあります。スリープ状態になると、Miracast™が切断されることがあります。	—

故障かな？

故障かな？と思ったら

Miracast™関係について

こんなときに	ここをお確かめください	参照ページ
スマートフォンにメッセージが表示され接続できない	スマートフォンに「認証に失敗しました」、「ワイヤレス出力できません」などのメッセージが表示され接続できないことがある場合、Miracast™接続をやり直してください。 ※お使いのスマートフォンによっては、Miracast™接続の操作手順によって、接続に失敗することがあります。この場合は、もう一度スマートフォンの接続操作を行ってください。 繰り返し接続に失敗する場合は、スマートフォンおよび本機の電源を入れ直してください。	— 2-1
Miracast™接続すると、スマートフォンのWi-Fiが切れる	お使いのスマートフォンによっては、Miracast™とWi-Fiの同時接続ができないものがあります。詳しくはスマートフォンの取扱説明書をご確認ください。 この場合、Miracast™接続を行うとWi-Fiが切れたり、Wi-Fi接続を行うとMiracast™が切れま す。これはスマートフォンの仕様であり、本機の故障ではありません。	—
音声テレビから出ず、スマートフォンから出る	お使いのスマートフォンによっては、Miracast™の HDCP（著作権保護技術）に対応していないものがあります。 この場合、Miracast™接続でテレビから音声が出なかったり、スマートフォンアプリの映像がテレビに表示されないことがあります。これはスマートフォンの仕様であり、本機の故障ではありません。	—



故障かな？

故障かな？と思ったら

Miracast™関係について

こんなときに	ここをお確かめください	参照ページ
スマートフォンアプリの映像がテレビに表示されない	お使いのスマートフォンによっては、Miracast™のHDCP（著作権保護技術）に対応していないものがあります。 この場合、Miracast™接続でテレビから音声が出なかったり、スマートフォンアプリの映像がテレビに表示されないことがあります。これはスマートフォンの仕様であり、本機の故障ではありません。	—
Miracast™の音が小さい	テレビとスマートフォンの音量を確認してください。 Miracast™接続では、スマートフォンの音量とテレビの音量の両方が有効になります。	—



故障かな？

故障かな？と思ったら

Bluetooth[®]関係について

こんなときに	ここをお確かめください	参照ページ
ペアリングした Bluetooth [®] 機器が 接続できない	「スマートフォンなどで再生する音楽を本機で聴く」の手順を確認してください。	7-58
	もう一度ペアリングを行ってください。	—
	お使いのBluetooth [®] 機器にパスキー設定があるか、機器の仕様をご確認ください。パスキーが必要な場合は、正しい値を入力しているか確認してください。	—
	Bluetooth [®] 入力以外では、Bluetooth [®] 接続できません。	—
	本機のBluetooth [®] 機能では、受信のみ行えます。本機の音声をBluetooth [®] ヘッドホンで聴くなど、本機から他の機器への送信はできません。	—
	無線LANを使用して次の機能を使用している場合は、Bluetooth [®] 接続できません。 • アクティブラなどのインターネット	—

故障かな？

故障かな？と思ったら

Bluetooth[®]関係について

こんなときに	ここをお確かめください	参照ページ
Bluetooth [®] 機器の音声再生されない	Bluetooth [®] 機器と本機を、電波障害が発生する可能性のある機器（コードレス電話、電子レンジ、無線LANルーター、本機と接続しないBluetooth [®] 機器など）から離してください。	—
	可能な場合は、近くにある他のBluetooth [®] 機器をオフにするか、Bluetooth [®] 機能を無効にしてください。	—
	本機の電源を入れ直してください。	2-1
	本機の音声ミュートされていたり、音量が小さすぎないかを確認してください。	2-1 ～ 2-2
	Bluetooth [®] 機器で音楽が再生されているか、音量が小さすぎないかを確認してください。	—
	Bluetooth [®] 機器を本機に近づけてみてください。	—
	Bluetooth [®] 機器のその他の音声出力を停止または切断してみてください（Miracast [™] を停止します、またはイヤホンを取り外します）。	—

故障かな？

故障かな？と思ったら

Bluetooth[®]関係について

こんなときに	ここをお確かめください	参照ページ
Bluetooth [®] 機器をペアリングできない	機器のペアリングリストで、本機との接続を完了させた事を確認してください(一部の機器ではこの手順が必要です)。	—
	機器でBluetooth [®] 機能がオンになっているか確認してください。	—
	機器側が本機を検出可能な状態であるか確認してください(機器によっては検索ボタンを押す必要があります)。	—
	Bluetooth [®] 機器を本機に近づけてみてください。	—
	お使いのBluetooth [®] 機器でA2DPプロファイルがサポートされているか確認してください。	—
	パソコンに接続している場合は、オーディオ出力機器の設定メニューで本機を選択している事を確認します。接続手順の最後に音声トラックの再生が必要となる場合があります(詳細な手順は、接続する機器の説明書をご覧ください)。	—
	お使いのBluetooth [®] 機器の最新バージョンのソフトウェアが入手可能かを確認してください。	—
Bluetooth [®] 機器の音質が悪い	Bluetooth [®] 機器を本機に近づけてみてください。	—
	Bluetooth [®] 機器と本機を、電波障害が発生する可能性のある機器(コードレス電話、電子レンジ、無線LANルーター、他のBluetooth [®] 機器など)から離してください。	—
	Bluetooth [®] 機器で実行しているアプリケーションの数を減らしてみてください。複数のアプリケーションを実行すると、音声を転送するための処理速度が落ちるため音質が悪くなることがあります。	—
	Miracast [™] をオフしてみてください。	—
	本機の電源を入れ直してください。	2-1
	お使いのBluetooth [®] 機器の最新バージョンのソフトウェアが入手可能かを確認してください。	—



故障かな？

故障かな？と思ったら

AQUOSコネクト関係について

こんなときに	ここをお確かめください	参照ページ
AQUOSコネクトとテレビの接続ができない	設定メニューの「  (視聴準備)」-「通信(インターネット)設定」-「AQUOSコネクト設定」が「する」になっているか確認してください。	3-9
	Miracast™の接続を行う場合は、テレビの入力をMiracastにしてください。	—
スマートフォンを横にしてもテレビの画面が横にならない	スマートフォン側でAQUOSコネクトの詳細設定の「常駐設定」「テレビ画面連動設定」にチェックが入っていることを確認してください。	—

故障かな？

故障かな？と思ったら

無線LAN関係について

こんなときに	ここをお確かめください	参照ページ
無線LANで接続できない	「ブロードバンド環境とLAN環境の用意のしかた」をご覧ください、ブロードバンド環境をご確認ください。	6-3 ～ 6-4
	「無線LAN使用上のご注意」をご覧ください、接続、設定状態をご確認ください。	同梱の取扱説明書 「使用上のご注意」
	無線LANの接続設定を実施されましたか。「アクセスポイントに接続する」をご覧ください、接続、設定状態をご確認ください。	6-14
	ブロードバンドルーターやアクセスポイントの設定は正しく設定されていますか。機器の取扱説明書をご確認ください。	—
	正常動作の表示がされない場合 次のことを確認してください。	アクセスポイントの電源が入っていますか。アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。
		アクセスポイントの設定はされていますか。アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。
		すでにアクセスポイントに接続している機器はありますか。接続している機器の数や設定によっては、接続できない場合があります。本機のみ接続して確認してください。
		アクセスポイントを複数台お使いですか。無線のチャンネルや周波数が競合していないか確認してください。
		有線接続で接続できますか。「ネットワークの設定を確認する」の手順で、ブロードバンド環境が正しく接続されているか確認してください。
		6-27 ～ 6-28

故障かな？

故障かな？と思ったら

無線LAN関係について

こんなときに	ここをお確かめください	参照ページ
映像や音声途切れる、またはつながらなくなった	無線LANアクセスポイントの設置場所は、本機から遠い場所に設置されていませんか。設置環境によっては、電波が小さくなり通信が途切れたり届かなくなります。「無線設定を確認する」をご覧ください、受信レベルが良好になるように設置位置を変えてみてください。	6-25 ～ 6-26
	ご使用の無線LANアクセスポイントが高速無線通信(802.11n／5GHz／40MHz)に対応していない場合、通信速度が足りず視聴ができない場合があります。無線LANアクセスポイントの対応方式と設定を確認してみてください。	—
	無線LANアクセスポイントは、本機以外に、パソコン/ゲーム機などを無線LANで接続していますか。無線LANアクセスポイントに複数のネットワーク機器を同時使用する場合、通信速度が落ちて視聴に影響を与える場合があります。他の機器の接続を停止して本機だけ接続してみてください。	—
	電子レンジ／他の通信機器などを使用していますか。同じ周波数を利用する無線通信機器との干渉、電子レンジなどの機器の磁場、静電気、電波障害の影響で、通信速度が落ち視聴に問題を与える場合があります。他の通信機器の電源を落として確認してみてください。またはアクセスポイントの設定で通信周波数を変更してみてください。	—
	無線LANアクセスポイントに、本機および他の機器から無線設定を行うと、アクセスポイントの無線設定が変更される場合があります。アクセスポイントの設定を確認してみてください。	6-14
	「無線LAN使用上のご注意」も、合わせてご覧ください。	同梱の取扱説明書 「使用上のご注意」
IPTV動画サービスだけが受信できない	お使いのブロードバンドルーターおよび無線LANアクセスポイントは、IPv6方式に対応していますか。IPv6に対応していない場合は接続できない場合があります。ご使用の機器の取扱説明書でご確認ください。	—

故障かな？

故障かな？と思ったら

無線LAN関係について

こんなときに	ここをお確かめください	参照ページ
無線接続設定ができない	無線LANアクセスポイントの設置場所は、本機から遠い場所に設置されていませんか。設置環境によっては、電波が弱くなり接続できない場合があります。本機の近くに設定して確認してみてください。	6-14
WPSプッシュボタン方式で接続できない	無線LANアクセスポイントはWPSプッシュボタン方式に対応していますか。機器の取扱説明書をご確認ください。	—
	無線LANアクセスポイントによっては、WPSボタンを長く押し続ける（約5秒以上など）必要があります。機器の取扱説明書をご確認ください。	—
	アクセスポイントの設置場所が本機から遠い場所にあるなどにより、メニューで「アクセスポイントのWPSボタンを5秒以上押してください」が表示されてから、アクセスポイントのWPSボタンが押されるまでに時間がかかると、接続に失敗する場合があります。アクセスポイントを本機の近くに設置して、短時間でWPSボタンを押せるようにしてから再度設定してみてください。	6-14



故障かな？

故障かな？と思ったら

IPTV関係について

こんなときに	ここをお確かめください	参照ページ
ポータル情報が取得できない	お使いのブロードバンドルーターはIPv6に対応していますか。	—
チャンネル登録で失敗する	IPTVのマルチキャスト開通処理が完了していない可能性があります。ポータル画面で回線番号の登録をしてください。	—
テレビ放送やVODの映像が乱れる	使用している光回線をIPv4のインターネット接続と共用している場合は、家庭内の別の機器がインターネットに接続しているとテレビ放送やVODの映像が乱れることがあります。	—
ライセンスが無いと表示される	追加契約が必要なチャンネルです。契約状況についてポータルで確認するか、サービス事業者にご確認ください。	—



故障かな？

故障かな？と思ったら

USBハードディスク関係について

こんなときに	ここをお確かめください	参照ページ
USB端子に接続したUSBハードディスクが録画機器選択画面に出ない	USBハードディスクの電源が入っていますか。	—
	録画機器選択画面にUSBハードディスクを表示するには、事前に「機器の初期化」をする必要があります。	5-7 ～ 5-10
	USBハードディスクが正しく接続・設定されていますか。	5-5
USBハードディスクに正しく録画できない	録画先に指定したUSBハードディスクが録画機器選択画面に表示されていますか。表示されない場合は上記の「USB端子に接続したUSBハードディスクが録画機器選択画面に出ない」の内容をお確かめください。	—
	USBハードディスクに十分な残量がありますか。残量が少ない場合は、不要な番組を削除するか、残量のある別のUSBハードディスクを接続してください。	—

故障かな？

故障かな？と思ったら

USBハードディスク関係について

こんなときに	ここをお確かめください	参照ページ
USBハードディスクに録画したコンテンツが表示されない／再生できない	本機に接続しているUSBハードディスクは本機で録画したものですか。本機以外のテレビ受信機で録画されたUSBハードディスクを本機でコンテンツリスト表示／再生することはできません。	—
	本機が故障した際に主要部品を交換していませんか。	—
USBハードディスクが使用できない	使用したい機器が録画機器選択画面に表示されていますか。表示されない場合は、⇒ 9-37 ページの「USB端子に接続したUSBハードディスクが録画機器選択画面に出ない」の内容をお確かめください。	—
	それでも使用できない場合は以下の操作をしてください。 ① テレビ本体の電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグを抜く ② USBハードディスクの電源を入れ直す ③ 本機の電源プラグを差し込んで電源を入れる	—
USBハードディスクに録画した番組が消えた	USBハードディスク使用中に停電や雷などによる瞬間的な停電、USBハードディスクの電源プラグを抜く、プレーカーを落とすなどで電源が切れませんでしたか。 (上記の場合、録画した番組が消える場合があります。) (録画した番組がすべて消えた場合や、USBハードディスクが動作しない場合は、機器の初期化を行ってください。)	—
	録画したUSBハードディスクと異なるUSBハードディスクをつないでいませんか。	—



故障かな？

シャープサポート ビジュアルガイド



ビジュアルガイド

- リモコン番号切替とチャイルドロックなどについて動画で案内しています。
- 当サイト及び動画の視聴は無料ですが、通信料金はおお客様のご負担となります。
- 通信状況、機種、QRコード読み取りアプリケーションの種類、OSのバージョンによっては正常に作動しない場合があります。
- QRコードが読み取れない場合は、「シャープサポート ビジュアルガイド」で検索いただくか、下記アドレスを直接入力してください。

シャープサポート ビジュアルガイド

検索

<http://www.sharp.co.jp/support/visualguide/index.html#aquos>
(スマートフォンまたはパソコンからご覧ください。)

故障かな？

エラーメッセージが出たら

アンテナ受信強度に関するもの

画面に表示されるエラーメッセージ例	対処のしかた	参照ページ
受信強度が60以下です。【B】	受信強度が60以上になるようにアンテナの向きや接続を調整してください。	8-1 ～ 8-6
アンテナ信号が強すぎます。【C】	アンテナ信号が強すぎるため、受信障害が発生しています。ブースターの調整や減衰器の取り付けが必要です。販売店などにご相談ください。	—
アンテナ信号が不足しています。【C】	ブースターの調整や取り付けが必要です。販売店などにご相談ください。	—
アンテナ信号が良くありません。【D】	アンテナ信号が劣化しています。アンテナの接続、および調整を確認しても改善しない場合は、販売店などにご相談ください。	—
受信できません。【E】	アンテナが正しく設置されているか確認してください。	—
	アンテナ線を確認してください。	同梱の取扱説明書 「テレビを見るための準備」
	アンテナの設定が合っているか確かめてください。	8-1 ～ 8-6

故障かな？

エラーメッセージが出たら

B-CASカードや放送の受信・視聴に関するもの

画面に表示されるエラーメッセージ例	エラーコード	対処のしかた	参照ページ
B-CASカードを正しく挿入してください。 B-CASカードを挿入していてもこのメッセージが表示される場合は、カードを差し直してください。	*****	B-CASカードを正しく挿入してください。挿入してある場合は、カードを差し直してください。	同梱の取扱説明書 「テレビを見るための準備」
このB-CASカードは使用できません。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	*****	B-CASカスタマーセンターおよびご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	同梱の取扱説明書 「テレビを見るための準備」
このカードは使用できません。 正しいB-CASカードを装着してください。	*****	本機に付属のB-CASカードを挿入してください。	同梱の取扱説明書 「テレビを見るための準備」
このチャンネルは契約されていません。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	*****	ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	—
このB-CASカードには必要な情報が有りません。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	*****	ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	—
放送チャンネルではないため、視聴できません。	E200	このチャンネル(番組)は視聴できません。	—

故障かな？

エラーメッセージが出たら

B-CASカードや放送の受信・視聴に関するもの

画面に表示されるエラーメッセージ例	エラーコード	対処のしかた	参照ページ
受信状態が悪くなっています。 この番組は降雨対応画面に切り換えることができます。	E201	降雨対応画面に切り換えて視聴していただくか、天気のリクエストをお待ちください。	8-22
アンテナ信号レベルが強すぎて放送が受信できません。信号レベルを調整してください。	****	アンテナ信号が強すぎるため、受信障害が発生しています。ブースターの調整や減衰器の挿入が必要です。販売店などにご相談ください。	—
○○ ○○○chが受信できません。 ・ リモコンの【地上】【BS】【CS】を押して見たい放送が受信できるか確認してください。 ・ アンテナケーブルが正しく接続されているか、抜けやゆるみがないかを確認してください。	E202	アンテナ線を確認してください。	同梱の取扱説明書 「テレビを見るための準備」
		受信強度を確認してください。	8-1 ～ 8-6 ・ 9-5 ～ 9-8
		アンテナの設定が合っているか確かめてください。	8-1 ～ 8-6
		雨や雪などの天候の影響で一時的に受信できない場合があります。	—

故障かな？

エラーメッセージが出たら

B-CASカードや放送の受信・視聴に関するもの

画面に表示されるエラーメッセージ例	エラーコード	対処のしかた	参照ページ
現在放送されていません。 - 番組表などで放送時間を確認してください。 - 地上デジタル放送の場合は、「地域設定」と「チャンネル設定」を確認してください。 - アンテナケーブルが正しく接続されているか、抜けやゆるみがないかを確認してください。	E203	番組表などで放送時間を確かめてください。	—
		受信強度を確認してください。	8-1 ～ 8-6 ・ 9-5 ～ 9-8
		雨や雪などの天候の影響で一時的に受信できない場合もあります。	—
〇〇〇チャンネルが見つかりません。番組表などでチャンネルを確認してください。	E204	番組表などでチャンネルを確かめてください。	—
アンテナ線の接続や設定に不具合がありますのでアンテナ電源を「切」にしました。受信できない場合は、本体の電源を切ってから、アンテナとの接続を確認してください。	****	電源を入れ直してください。	—
		BSデジタル放送や110度CSデジタル放送が受信できない場合は、本体の電源を切り、アンテナとの接続を確認してから電源を入れ直してください。	8-1 ～ 8-6 ・同梱の取扱説明書「テレビを見るための準備」
〇〇〇チャンネルのサービスは、この受信機では受信できません。	E210	選局されたチャンネルとは別のチャンネルを選局してください。	—

故障かな？

エラーメッセージが出たら

B-CASカードや放送の受信・視聴に関するもの

画面に表示されるエラーメッセージ例	エラーコード	対処のしかた
契約期限が切れています。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	****	ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。
このチャンネルは視聴条件により、ご覧いただけません。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	****	ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。
受け付け時間を過ぎていますので購入できません。	****	番組の冒頭の限られた時間しか購入できない番組もあります。
データが受信できません。	E400	現在ご覧のチャンネルとは別のチャンネルをいったん選局した後、エラーが起こったデータ放送チャンネルを再度選局してください。
対象地域外のため、データを表示できません。	E401	現在ご覧のデータ放送チャンネルを終了し、別のチャンネルを選局してください。
この受信機では、データを表示できません。	E401	現在ご覧のデータ放送チャンネルを終了し、別のチャンネルを選局してください。
データの表示に失敗しました。	E402	現在ご覧のチャンネルとは別のチャンネルをいったん選局した後、エラーが起こったデータ放送チャンネルを再度選局してください。

故障かな？

エラーメッセージが出たら

コンテンツマネージャーに関するもの

画面に表示されるエラーメッセージ例	対処のしかた
接続しているUSB機器の電源容量が大きすぎます。 本体の電源を切ってから、必要なUSB機器のみを接続し直してください。	USB過電流が発生しました。USB機器を多く接続すると、発生する場合があります。 本体の電源を切ってから、使用しないUSB機器を取り外してください。
この形式の写真データは表示できません。	規格外の写真は表示できません。 なお、パソコンで写真を編集すると、本機で表示できない規格のデータ形式に変更される場合があります。
データの容量が大きすぎます。	データの容量が10MB以下のデータとしてください。
写真のサイズが大きすぎます。	画素サイズ8192×8192以下の写真にしてください。
このデータは表示できません。	本機で表示可能な仕様のJPEG以外のデータや、壊れたデータは表示できません。
次の写真を取得できません。 接続機器の接続や設定を確認してください。	写真取得時サーバー機器に接続できなくなっています。 ホームネットワーク機器の接続設定を確認してください。 またSDカードを持つサーバー機器ではSDカード挿入後ホームネットワークに公開するまで時間がかかる場合がありますので、しばらくお待ちください。
接続できません。 接続機器の接続や設定を確認してください。	サーバー機器の電源が入っているか、ホームネットワーク機器の接続設定を確認してください。 またSDカードを持つサーバー機器ではSDカード挿入後SDカードの内容をホームネットワークに公開するまで時間がかかる場合がありますので、しばらくお待ちください。

故障かな？

エラーメッセージが出たら

コンテンツマネージャーに関するもの

画面に表示されるエラーメッセージ例	対処のしかた
写真を表示できません。 フォルダが削除されたか、機器が再起動された可能性があります。	サーバー機器によっては、サーバー起動直後やデータの追加削除を行うと本メッセージが表示される場合があります。故障ではありません。
接続できません。 接続機器から映像データを取得できません。	サーバーの設定を確認してください。 サーバーによってはBD再生中や設定画面にしていると取得できない場合や、インターネットを利用中は取得できない場合があります。
再生できません。 この形式の映像データは再生できません。	規格外の映像データは再生できません。 本機で再生できる映像データの形式か確認してください。 (「本機で再生できるサーバー上の動画について」 ⇒ 4-9 ～ 4-11 ページ)
再生できません。 この形式の音楽データは再生できません。	規格外の音楽データは再生できません。 本機で再生できる音楽データの形式か確認してください。 (「本機で再生できるサーバー上の音楽について」 ⇒ 4-8 ページ)
フォルダにアクセスできません。 トップフォルダへ移動します。	サーバー機器によっては、サーバー起動直後やデータの追加削除を行うと本メッセージが表示される場合があります。故障ではありません。



故障かな？

エラーメッセージが出たら

コンテンツマネージャーに関するもの

画面に表示されるエラーメッセージ例	対処のしかた
データを取得できません。 フォルダが削除されたか再起動された可能性があります。 初期画面に戻ります。	メモリーモードを実行する際、前回再生したファイルが削除されたり、サーバーが再起動されたなどにより、データを取得できない場合に 표시됩니다。初期画面よりご利用ください。
接続できません。 接続機器の接続や設定を確認してください。 初期画面に戻ります。	メモリーモードを実行する際、前回接続したサーバーが起動されていないなどにより、接続できない場合に 표시됩니다。初期画面よりご利用ください。
再生できません。 無線LANのセキュリティを設定してください。	手動で無線LANを設定する場合は、無線LANのセキュリティをWPA2／WPA／WEPのいずれかに設定してください。ただし、WEPはWPA2／WPAに比べ通信速度が低下します。

故障かな？

エラーメッセージが出たら

USBハードディスク利用時に関するもの

画面に表示されるエラーメッセージ例	対処のしかた
ハードディスクが接続されていない。もしくは電源が切れているため録画できません。 ハードディスクが認識できないため、録画できません。ハードディスクを接続し直してください。 まもなく録画予約の開始時間です。録画可能なハードディスクが接続されていません。	USBハードディスクを本機に接続してください。 初めて本機に接続するUSBハードディスクの場合は、接続後に初期化（登録）してください。 (⇒ 5-8 ～ 5-10 ページ)
タイトルが一杯です。これ以上録画できません。	USBハードディスクの電源を入れてください。
ハードディスク準備中のため録画できません。	本機で録画できるUSBハードディスクのタイトル数は最大999タイトルです。不要なタイトルを消去してから録画してください。
ハードディスクに異常があり録画を停止しました。	USBハードディスクの準備が終わるまでお待ちください。
ハードディスクの空き容量がなくなったため録画を中断しました。	USBハードディスクの故障の可能性があります。USBハードディスクの状態をお確かめください。
初期化中のため録画できません。	不要なタイトルを消去してください。
録画できる最大タイトル数を超えています。	USBハードディスクの初期化（登録）が終わるまでお待ちください。 本機で録画できるUSBハードディスクのタイトル数は最大999タイトルです。不要なタイトルを消去してから録画してください。

故障かな？

エラーメッセージが出たら

USBハードディスク利用時に関するもの

画面に表示されるエラーメッセージ例	対処のしかた
予約可能時間を過ぎたので、リモコンの録画ボタンで直接録画してください。	リモコンの録画ボタンで、直接録画してください。
予約方法を選択してください。 (録画可能なハードディスクが見つかりません。)	録画可能なUSBハードディスクを接続してください。もしくは、視聴予約／ファミリンク録画予約から予約したい方法を選択してください。
ハードディスクの容量が不足しています。	不要なタイトルを消去してください。
予約できる番組数を超えているため、予約できません。	予約できる番組は、最大32番組です。新しい予約を設定する場合は、どれか他の予約を消去してください。
ハードディスクが接続されていない。もしくは電源が切れていました。録画前にはハードディスクを接続し、電源を入れておいてください。	USBハードディスクを本機に接続してください。
	初めて本機に接続するUSBハードディスクの場合は、接続後に初期化しておいてください。 (⇒ 5-8 ～ 5-10 ページ)
タイトル数の制限を超えたので録画できませんでした。別の録画用ハードディスクを使用してください。このハードディスクに録画を行う場合は、不要なタイトルを消去してください。	USBハードディスクの電源を入れておいてください。
	本機で録画できるUSBハードディスクのタイトル数は最大999タイトルです。別のUSBハードディスクを本機に接続してください。もし、接続中のUSBハードディスクをご使用される場合、不要なタイトルを消去してから録画してください。

故障かな？

エラーメッセージが出たら

USBハードディスク利用時に関するもの

画面に表示されるエラーメッセージ例	対処のしかた
ハードディスクに空き容量がないため、録画できませんでした。別の録画用ハードディスクを使用してください。このハードディスクに録画を行う場合は、不要なタイトルを消去してください。	録画する前にUSBハードディスクの空き容量をご確認ください。空き容量がない場合は別のUSBハードディスクを本機に接続してください。もし、接続中のUSBハードディスクをご使用される場合、不要なタイトルを消去してから録画してください。
ハードディスク初期化中のため、録画できませんでした。	USBハードディスクの初期化が終わるまでお待ちください。
ハードディスクに異常があり、録画できませんでした。	USBハードディスクの故障の可能性があります。USBハードディスクの状態をお確かめください。
ハードディスクに空き容量がなくなったため、録画を停止しました。別の録画用ハードディスクを使用してください。このハードディスクに録画を行う場合には、不要なタイトルを消去してください。	本機で録画できるUSBハードディスクのタイトル数は最大999タイトルです。別のUSBハードディスクを本機に接続してください。もし、接続中のUSBハードディスクをご使用される場合、不要なタイトルを消去してから録画してください。
ハードディスクに異常があり、録画を停止しました。	USBハードディスクの故障の可能性があります。USBハードディスクの状態をお確かめください。
1タイトルの録画時間が6時間を超えたため、録画を停止しました。1タイトルが6時間以上の連続録画はできません。	1タイトルの録画時間は最長6時間なので、6時間単位で録画してください。
ハードディスクが接続されていない。もしくは電源が切れているため再生できません。 ハードディスクが認識できないため、再生できません。	本機にUSBハードディスクを接続してください。 また、USBハードディスクの電源を入れてください。

故障かな？

エラーメッセージが出たら

USBハードディスク利用時に関するもの

画面に表示されるエラーメッセージ例	対処のしかた
このタイトルは再生できません。	再生できないタイトルである可能性があります。
再生できるタイトルがありません。	本機に接続されているUSBハードディスクの中に再生できるタイトルがありません。再生できるタイトルが入っている別のUSBハードディスクを本機に接続してください。
記録長が短いため、再生できません。	記録時間が3秒未満のタイトルは再生できません。
日付・時刻が設定されていません。 日付・時刻を設定してください。	時計合わせを行ってください。
この番組は録画できません。	独立データ放送は録画できません。
録画禁止の番組です。	「録画禁止」の番組は録画できません。
番組の時間が未定のため、録画予約ができません。	終了時刻が未定の番組、長さが1分未満の番組、長さが48時間超の番組は録画予約ができません。
1度にダビングできる数を超えています。 次のダビングで選択してください。	放送番組は、最大8タイトルずつダビングしてください。 より多くのタイトルをダビングしたい場合は、ダビング終了後、新たなタイトルのダビングを行ってください。
対応する機器がありません。	ダビング機能に対応した機器をホームネットワークに接続してください。
録画時間が短いため、ダビングできません。	録画時間が1分未満のコンテンツはダビングできません。

故障かな？

エラーメッセージが出たら

USBハードディスク利用時に関するもの

画面に表示されるエラーメッセージ例	対処のしかた
正常に録画されていないタイトルです。ダビングできません。	何らかの原因で録画が正常に行なわれなかったため、ダビングできないタイトルです。正常に録画されたタイトルを選択してください。
ダビングを実行しますか？ ただし、予約があれば、予約を優先します。	ダビングを開始する時に、予約録画がある場合に表示されます。ダビングよりも予約録画が優先されるため、ダビング中に予約録画が開始された場合にはダビングは中断されます。そのときは、ダビング途中のタイトルはダビング先から消去されますが、USBハードディスクのダビング回数は減りません。
現在、ダビングを実行中です。 中断した場合、ダビングが完了していないタイトルはディスクに残りません。(ダビング回数は減りません。) ダビングを中止しますか？	ツールメニューの「録画停止」を選び、「中断する」を選ぶとダビングを中断することができます。ダビングを中断した場合は対象機器に途中まで移動(ムーブ)/コピーしたタイトルは消去され、USBハードディスクにタイトルが残ります。
ダビングタイトルの作成に失敗しました。 ダビングを中止します。	ダビング対象機器のディスク残量が十分あるか確認してください。または、ダビング先の機器が他の機器からダビング中の場合があります。他の機器からダビングを行っていないか確認してください。
	ダビング対象機器の電源がOFFになっていないか確認してください。機器によっては一定時間アクセスが無いと自動的に省電力モードになる場合があります。その場合には省電力モードにならないように設定してください。
ダビング先の認証に失敗しました。 ダビング先の機器の設定を確認してください。	ダビングはDTCP-IPという著作権保護技術で保護されています。ダビング先の機器がDTCP-IPに対応しているか設定を確認してください。
ダビング先の機器からダビングをキャンセルされました。 ダビング先の機器の状態を確認してください。	ダビング先の機器で録画を開始していませんか？またはダビング先の機器のディスク残容量を確認してください。

故障かな？

エラーメッセージが出たら

USBハードディスク利用時に関するもの

画面に表示されるエラーメッセージ例	対処のしかた
ネットワークに異常が発生しています。ダビングを中止します。	「ブロードバンド環境とLAN環境の用意のしかた」 (⇒6-3～6-4ページ)をご覧ください、ブロードバンド環境をご確認ください。 ブロードバンドルーターやアクセスポイントの設定は正しく設定されていますか。機器の取扱説明書をご確認ください。 無線LANアクセスポイントは、本機以外に、パソコン／ゲーム機などを無線LANで接続していますか。 無線LANアクセスポイントに複数のネットワーク機器を同時使用する場合、通信速度が落ちてダビングに影響を与える場合があります。他の機器の接続を停止して本機だけ接続してみてください。 ダビング対象機器の電源がOFFになっていないか確認してください。機器によっては一定時間アクセスが無いと自動的に省電力モードになる場合があります。その場合には省電力モードにならないように設定してください。
ダビングに失敗しました。コンテンツは保護されます。	ダビング先の機器が本機能の対応機器かどうか確認してください。
録画予約開始時刻のためダビングをキャンセルしました。	ダビングと録画予約は同時に実行できません。ダビングと録画予約が重なった場合には、録画予約が優先されます。録画予約が終了した後、あらためてダビングを開始してください。
ダビング中はこの機能は使用できません。	以下の機能はダビングと同時に実行できません。 ○USB・HDD録画・再生(録画リストの表示も不可) ○コンテンツマネージャー ○インターネット ○IPTV視聴 ○2画面視聴 上記機能を実行したい場合には、ダビングを中断した上で機能を選択してください。



故障かな？

エラーメッセージが出たら

USB利用時に関するもの

画面に表示されるエラーメッセージ例	対処のしかた
接続しているUSB機器の電源容量が大きすぎます。 本体の電源を切ってから、必要なUSB機器のみを接続し直してください。	USB過電流が発生しました。USB機器を多く接続すると、発生する場合があります。
	本体の電源を切ってから、使用しないUSB機器を取り外してください。

故障かな？

エラーメッセージが出たら

双方向通信に関するもの

画面に表示されるエラーメッセージ例	エラーコード	対処のしかた
アクセスできませんでした。[C204]	C204	ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。
サーバー証明書※ ¹ が不正のため、アクセスを中断します。 [C208]	C208	ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。
サーバー証明書※ ¹ に問題があり、アクセスを中断します。 [C209]	C209	ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。
双方向サービスを利用するには、デジタル放送接続制限を「禁止しない」に設定してください。	****	「ネットサービス制限設定」-「デジタル放送接続制限」で「しない」を選択してください。⇒ 6-33 ページ
まだルート証明書※ ² を受信していません。 セキュリティの保障ができないため、アクセスしないことをお勧めします。アクセスしますか？	****	アクセスしないことをお勧めします。
サーバー証明書※ ¹ の信頼性が確認できません。 セキュリティの保障ができないため、アクセスしないことをお勧めします。アクセスしますか？	****	アクセスしないことをお勧めします。
まだ新しいルート証明※ ² を受信していません。 セキュリティの保障ができないため、アクセスしないことをお勧めします。アクセスしますか？	****	アクセスしないことをお勧めします。

- ※ 1 サーバー証明書…… 暗号化通信に使われる暗号鍵。Webサーバーに保存される。有効期限が記述されており、この期間を過ぎると使用できない。
- ※ 2 ルート証明書…… 暗号化通信に使われる復号鍵。放送波で伝送され、受信機に保存される。有効期限が記述されており、この期間を過ぎると使用できない。

故障かな？

エラーメッセージが出たら

ファミリンク録画時に関するもの

画面に表示されるエラーメッセージ例	エラーコード	対処のしかた
録画に失敗しました。 この放送は録画することができません。	S05	録画ができない「コンテンツ(放送や番組)」、または録画ができない「記録メディア(HDD・BD・DVDなどの録画媒体)」です。「コンテンツ(放送や番組)」または「記録メディア(HDD・BD・DVDなどの録画媒体)」を確認してください。
録画に失敗しました。 この放送は録画することができません。	S06 S07	このネットワークは録画することができません。 ファミリンク録画機能を使用せず、録画機器の録画機能をご利用ください。
録画に失敗しました。	S09 S10 S11 S12	ファミリンク録画機能を使用せず、録画機器の録画機能をご利用ください。
録画に失敗しました。 この放送は録画することができません。	S13 S14	この「コンテンツ(放送や番組)」は録画することができません。 「コンテンツ(放送や番組)」を確認してください。
録画に失敗しました。 記録可能なメディアがありません。	S16	「記録メディア(HDD・BD・DVDなどの録画媒体)」を確認してください。
録画に失敗しました。 現在、再生中のため録画できません。	S17	再生を停止した後、再度録画を設定してください。
録画に失敗しました。 別の録画を実行中のため、録画できません。	S18	現在録画中のため、新たに録画できません。

故障かな？

エラーメッセージが出たら

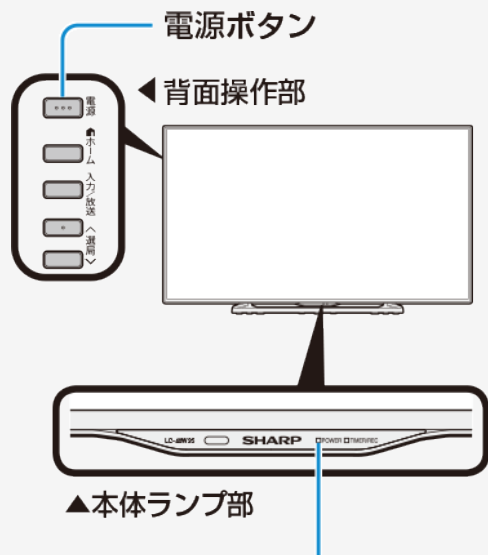
ファミリンク録画時に関するもの

画面に表示されるエラーメッセージ例	エラーコード	対処のしかた
録画に失敗しました。 記録可能なメディアがありません。	S19	「記録メディア(HDD・BD・DVDなどの録画媒体)」が書き込み禁止です。
		「記録メディア(HDD・BD・DVDなどの録画媒体)」を確認してください。
録画に失敗しました。 放送を受信できないため、録画できません。	S20	放送を受信できません。設定が正しく行われているか、確認してください。
録画に失敗しました。 記録可能なメディアがありません。	S21	「記録メディア(HDD・BD・DVDなどの録画媒体)」に録画できません。
		「記録メディア(HDD・BD・DVDなどの録画媒体)」を確認してください。
録画に失敗しました。 記録可能な容量がありません。	S22	「記録メディア(HDD・BD・DVDなどの録画媒体)」の容量を確認してください。
録画に失敗しました。 視聴制限がかかっています。	S23	視聴制限を解除して再度録画を設定してください。
録画に失敗しました。 レコーダーが録画できない状態になっています。	S31	録画機器を確認してください。

故障かな？

こんなときは

本機の操作ができなくなったときは



POWER (電源) ランプ

- ・ 緑色点灯：動作状態
- ・ 赤色点灯：待機状態
- ・ 消灯：電源オフ状態

- ・ 強い外来ノイズ(過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など)を受けた場合や誤った操作をした場合などに、本機が操作できないなどの異常が発生することがあります。
- ・ このときは、本体の電源ボタンを押して、一旦電源を切ったあと、再度電源を入れてから、操作をやり直してください。
- ・ 電源を入れ直してもまだ操作できないときは、本体の電源ボタンを5秒以上押し続けてください。本機の電源がいったん切れますので、約1分待ってから電源ボタンを押して電源を入れたあと、再び操作をやり直してください。この操作をしてもチャンネル設定やメニュー、予約などの設定項目は保持されます。

お知らせ

- ・ 再度電源を入れた直後はデータ取り込みのため、画面表示には多少時間がかかります。

故障かな？

こんなときは

システム動作テスト

- 本機は、B-CASカードが正しく挿入できているかをテストできます。

- (インターネット)
ホームを押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンで「設定」を選び、決定を押す
- 上下左右カーソルボタンで「 (お知らせ)」―「システム動作テスト」を選び、決定を押す
- 「テスト実行」で決定を押す

バージョン番号	:	00000000	00000000
		00000000	
		00000000	
システム状態	:		
B-CASカード	:		
DRM番号	:		
テスト実行			

- 表示が「テスト実行中」に変わります。テストが終了すると「テスト終了」になります。



故障かな？

こんなときは

システム動作テスト

4. 結果を確認し、「テスト終了」で を押す

バージョン番号 :

システム状態 :
B-CASカード :
DRM番号 :

テスト実行

- 操作を終了する場合は、  を押します。

お知らせ

システム動作テストに失敗したときは

- B-CASカードが正しく挿入されているか確認してください。
(⇒同梱の取扱説明書「テレビを見るための準備」)

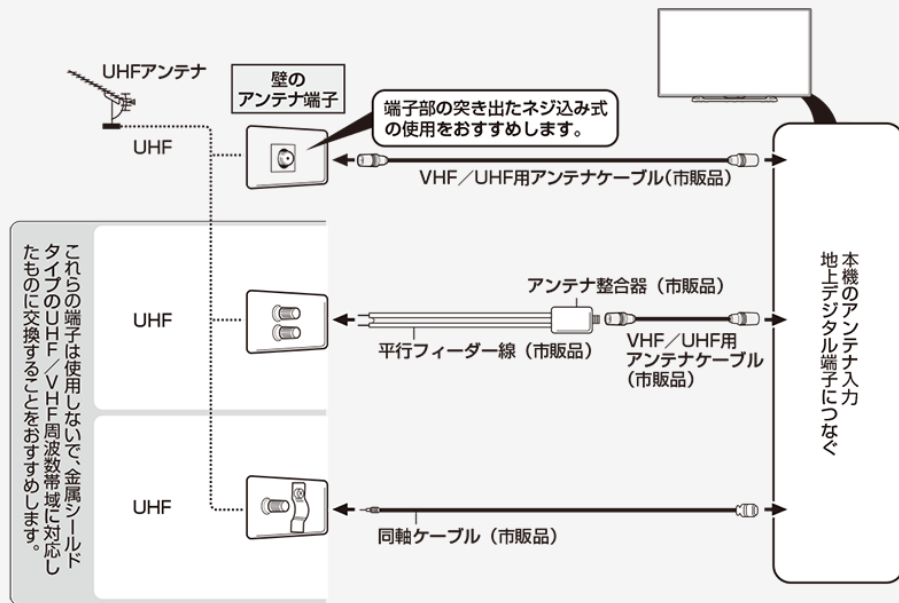


故障かな？

こんなときは

壁のアンテナ端子のかたちが異なる場合について

- 壁のアンテナ端子のかたちが同梱の取扱説明書「テレビを見るための準備」の記載と異なる場合は、市販品のケーブルなどを使って、以下のように接続します。





故障かな？

こんなときは

停電になったときは

停電時に設定が保持されている項目と設定が解除される項目があります。

- テレビにおける設定内容(設定項目、音量など)は保持されます。
- 番組予約(視聴予約／録画予約)が、予約動作開始時刻を経過しているときは消去されます。
- 時刻設定は消去されます。時刻の自動設定がされないときは、「時刻設定」(⇒[3-21](#)ページ)で設定してください。
- 停電前に下記の状態や設定は解除されます。
 - 静止画
 - オフタイマー
 - 消音
 - 映像オフ
 - 2画面

故障かな？

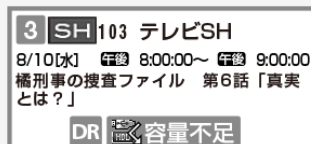
こんなときは

予約設定時のメッセージについて

- 番組表で番組を予約したときに、取得された番組情報に基づいてテレビ画面にメッセージが表示されることがあります。必要に応じて、以下の設定を行ってください。

予約リスト

(⇒[5-34](#)ページ)に「容量不足」と表示されるとき



録画モード：標準 HDD残量：2時間10分

USBハードディスク残時間が不足しており設定した予約が録画できないときに表示されます。

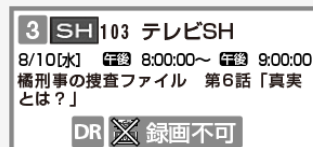
- USBハードディスクを接続しているときは、録画リストから不要な番組を消去することで、残量を増やせます。
(タイトル消去⇒[5-69](#)～[5-71](#)ページ)



予約設定時のメッセージについて

予約リスト

(⇒[5-34](#)ページ)に「録画不可」と表示されるとき



録画モード：標準 HDD残量：--時間--分

予約を設定したUSBハードディスクが接続されていないときに表示されます。

- 予約を設定したUSBハードディスクを接続し直してください。
- 本機で初期化していない(登録されていない)USBハードディスクが接続されているときに表示されます。
 接続したUSBハードディスクを本機で初期化(⇒[5-7](#)～[5-10](#)ページ)してください。



故障かな？

こんなときは

予約設定時のメッセージについて

「同時に実行できない予約があります。」と表示されるとき

- 既存の予約を取り消して、現在の予約を実行させることができます。

設定中の予約を残したいとき

- 「予約する」を選ぶと、設定中の予約で設定を完了します。
- すでに設定された予約は、消えます。

すでに設定されている予約を残したいとき

- 「予約しない」を選ぶと、すでに設定された予約が残ります。
- 設定中の予約は、設定されません。

お知らせ

- USBハードディスク利用時に関するエラーメッセージ
(⇒[9-48](#)～[9-53](#)ページ)も併せてご覧ください。
- 予約した番組によっては、番組情報の取得に時間がかかることがあります。





用語・索引

用語の解説

1080p、720p、1080i、480p、480i

映像の種類	画質(放送の種類)
1080p	走査線1125本(有効走査線1080本)、プログレッシブ方式。 デジタルハイビジョンの高画質です。
720p	走査線750本(有効走査線720本)、プログレッシブ方式。 デジタルハイビジョンの高画質です。
1080i	走査線1125本(有効走査線1080本)、インターレース方式。 デジタルハイビジョンの高画質です。
480p	走査線525本(有効走査線480本)、プログレッシブ方式。 デジタルハイビジョンに近い画質です。
480i	走査線525本(有効走査線480本)、インターレース方式。 地上アナログ放送(VHF/UHF)やBSアナログ放送と同等の画質です。

1080p(24Hz)

映像信号の方式の1つであり、フィルム映画などは、この方式により每秒24コマ(24p信号)で撮影されています。

16:9

デジタルハイビジョン放送の画面縦横比です。従来の4:3映像に比べ、視界の広い臨場感のある映像が楽しめます。



用語・索引

用語の解説

AAC (Advanced Audio Coding)

デジタル放送は、限られた電波を有効利用するため、映像や音声などを圧縮してから送信されます。AACはデジタル放送で利用されている音声圧縮方式で、圧縮率が高いにもかかわらず、高音質で多チャンネル音声(5.1チャンネルサラウンドなど)にも対応できる方式です。

B-CASカード(ビーキャスカード)

各ユーザー独自の番号などが記載されている、BS/110度CS/地上デジタル放送視聴用ICカードのことです。B-CASカードを受信機に挿入すると、接続されたデジタル放送の視聴が可能となります。また、有料放送の視聴を希望される場合は、放送局への申し込みが必要です。詳しくは、それぞれの有料放送を行う放送局のカスタマーセンターにお問い合わせください。

Cookie

Webサイトから、ブラウザに対して一時的に書き込まれる情報です。例えば、買い物ができるWebサイトでは、購入したい商品を選んだときに情報が書き込まれ、選んだ商品を確認するときや、商品の代金を計算するときに利用されます。

DLNA (Digital Living Network Alliance)

デジタル機器の相互接続を実現させるための標準化活動を推進している団体です。デジタルAV機器やPCなどがホームネットワーク内で画像や音楽などのデータをやり取りするためのガイドラインを定めています。



EPG (Electronic Program Guide)

デジタル放送で送られてくる番組情報のデータを使って画面で見られるようにした電子番組表のことです。本機では、電子番組表から番組を選んで選局や録画予約をすることができます。

HDMI (High Definition Multimedia Interface)

ハイビジョン映像信号、マルチチャンネルオーディオ信号、双方向伝送対応のコントロール信号を1本のケーブルで接続できるAVインターフェースです。高精細な映像入力に対応しています。

IP (Internet Protocol)

インターネットでの通信に関する規約のことです。ネットワークに接続された機器はIPを利用して通信していて、機器ごとにIPアドレス(住所のようなもの)が割り振られています。

IPv6 (Internet Protocol Version6)

インターネットでの通信に関する規約のことです。
インターネットに接続された機器はIPを利用して通信していて、機器ごとにIPアドレス(住所のようなもの)が割り振られています。近年インターネットの普及により、従来のIP (IPv4) では数が足りなくなってきたため、新しくIPv6方式が定められました。

IPTV

IPTVとはブロードバンドの光回線 (FTTH) を使って受信するテレビ放送などのサービスです。テレビ放送サービスやビデオオンデマンドサービスなどがあります。2016年4月現在、株式会社NTTぷららより、IPTVサービスとして「ひかりTV」が提供されています。



用語・索引

用語の解説

MPEG(Moving Picture Experts Group)

デジタル放送の信号は大容量のため、圧縮技術が必要です。MPEGは、デジタル動画圧縮技術の符号化方式の1つです。一般に「エムペグ」と読みます。MPEG2は、「動き補償」「予測符号化」などの技術を使って画像データを圧縮するもので、圧縮レートは画像の内容により可変ですが、だいたい40分の1に圧縮することができます。

PCM(Pulse Code Modulation)

音楽CDやDVDビデオなどは、音声デジタルデータで記録されています。音楽CDで利用されているPCMは、音声などを数値に変換してデジタルデータにする方式のひとつです。圧縮を行わないので、原音に近い高品質な音を再現できます。

USB(Universal Serial Bus)

パソコンなどに周辺機器を接続するための規格のひとつです。プリンターやハードディスクなど様々な周辺機器が発売されています。

WAN

Wide Area Network(ワイド・エリア・ネットワーク)の略で、コンピューター・ネットワークの形式のひとつです。広域通信網とも呼ばれ、大きな規模で用いられています。



用語・索引

用語の解説

インターレース(飛び越し走査)

テレビやビデオの画像表示では、有効走査線のうち、まず奇数番めの有効走査線を描きます(この1画面を1フィールドといいます)。次に偶数番めの有効走査線を描きます。これで、1枚の完全な画像(フレーム)を作っていく方式です。「480i」「1080i」の「i」はインターレース(interlaced)を表します。

高画質アクティブコンディショナー

見ている映像に応じて自動的にコントラストや色を調整し、ノイズを低減してみやすい映像が楽しめます。映像調整—プロ設定のアクティブコントラスト—「する」、デジタルNR—「自動」のときに有効です。
(⇒[3-28](#)ページ)

ハイビジョン放送

デジタルハイビジョンの高画質放送のことです。従来の地上アナログテレビ放送が480本の有効走査線で表示しているのに対し、デジタルハイビジョン放送は720本や1080本の有効走査線を使用しているため、より緻密で高画質な映像を楽しめます。BSデジタル放送では、番組によって「デジタルハイビジョン映像」と「デジタル標準映像」という異なる画質で放送されています。

プログレッシブ(順次走査)

飛び越し走査(「インターレース」の項を参照)をしないで、すべての走査線を順番どおりに描く方法です。480pの場合、480本の有効走査線を順番どおりに描きます。インターレース方式に比べ、チラツキのないことが特徴で、文字や静止画を表示するときなどに適しています。「480p」「720p」の「p」はプログレッシブ(progressive)を表します。

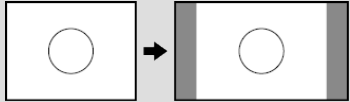
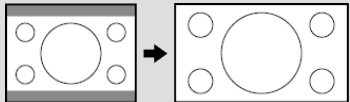
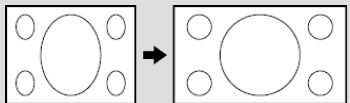
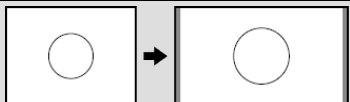


用語・索引

用語の解説

画面サイズ切換の設定項目

映像の種類(⇒ [10-1](#) ページ)によって、選べる画面サイズは異なります。

項目		内容
ノーマル		通常のテレビ(4:3サイズ)の映像をそのまま映します。
シネマ		シネスコまたは16:9サイズの映画ソフトを画面いっぱいに映します。
フル		16:9から4:3に圧縮された映像を元の16:9に戻して画面いっぱいに映します。
スマートズーム		通常4:3映像をより自然に拡大して映します。

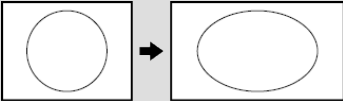
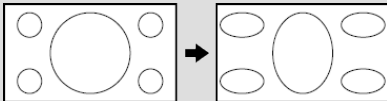
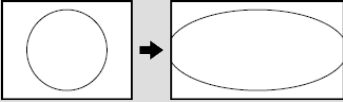
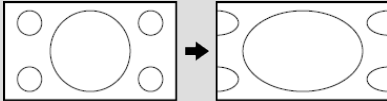


用語・索引

用語の解説

画面サイズ切換の設定項目

映像の種類(⇒ [10-1](#) ページ)によって、選べる画面サイズは異なります。

項目			内容
ワイド4:3			通常4:3映像を画面いっぱいに映します。
			16:9映像の場合はこのように映ります。
ワイド16:9			通常4:3映像の中央部を左右に拡大して映します。
			通常16:9映像の中央部(4:3)を画面いっぱいに映します。入力信号が16:9で左右に黒帯の付いている映像を画面いっぱいに映したいときに便利です。
Dot by Dot アンダースキャン	16:9	16:9	入力信号どおりの映像で映します。



用語・索引

索引

英数字・記号／五十音

英数字・記号

あ行

か行

さ行

た行

な行

は行

ま行

や行

ら行

わ行



用語・索引

索引

- 本体およびリモコンの「各部のなまえ」については
- 用語については

⇒ [1-1](#)～[1-13](#)ページをご覧ください。

⇒ [10-1](#)～[10-7](#)ページをご覧ください。

英数字・記号	
110度CSデジタル放送	2-1 ・ 8-6 ・ 8-19
2画面	2-15 ～ 2-22
3桁入力	3-44
AAC	10-2
AQUOS City	6-37
AQUOSインフォメーション	6-75 ～ 6-77
AQUOSインフォメーション設定	6-75 ～ 6-77
AQUOSコネクト設定	3-9
AQUOSレコーダーに録画する	7-19 ～ 7-27
ARC設定	7-32
AVポジション	3-23
AVメモリー	3-23
B-CASカード	3-59 ・ 10-2 ・同梱取扱説明書



用語・索引

索引

英数字・記号	
B-CASカード番号表示	3-59
Bluetooth [®]	7-58 ～ 7-61
BS・CSアンテナ電源	8-1 ・ 8-3 ・同梱取扱説明書
BSデジタル放送	2-37 ・ 8-2 ・ 8-18
CATV(ケーブルテレビ)	同梱取扱説明書
Cookie(クッキー)	10-2
Dot by Dot(ドット・バイ・ドット)	10-7
DR(標準)	5-30
DTCP-IP	4-9
DVI端子	7-67
D-コンポーネント変換ケーブル	7-38
D端子	7-38 ・ 7-43
D端子識別	3-57
Gガイド	2-3
HDMI	7-1 ・ 7-2 ・ 7-35 ・ 7-37 ・ 7-41 ・ 7-67 ・ 7-68
HDMIコンテンツタイプ連動	3-55
HDMI識別	3-57



用語・索引

索引

英数字・記号	
IPTV(ひかりTV)	6-50
IPTV設定	6-53 ・ 6-56
IPアドレス	6-31
JPEG	4-4 ・ 4-7
Language(言語)	11-9 ～ 11-12
LAN設定	6-10 ～ 6-32
Miracast™	7-54
Miracast設定	7-55 ～ 7-57
PC(AVポジション)	3-23
POWER(電源)ランプ	1-1 ・ 2-1 ・ 9-2
TIMER/REC(タイマー／録画)ランプ	1-1
TR(長時間)	5-30
USBハードディスク	5-1 ～ 5-15
USBメモリー	2-55 ～ 2-61 ・ 4-1 ～ 4-3
VOD操作パネル	4-35 ・ 6-70 ・ 6-72



用語・索引

索引

あ行	
アイコン一覧(番組表)	2-4
明るさ	3-24
明るさセンサー	1-1
明るさセンサー(OPC)	3-23
明るさセンサー(OPC)設定	3-23
アクティブコントラスト	3-27
暗証番号設定	3-16
安心・省エネ	3-35 ～ 3-43
アンダースキャン	10-7
アンテナ設定	8-1
アンテナの接続	同梱取扱説明書
一日の累計視聴時間表示	3-39
色あい	3-25
色温度(映像調整)	3-26
色の濃さ	3-25
インターネット	6-37
裏番組	2-2
映画	3-23
映像	3-24
映像オフ	3-37



用語・索引

索引

あ行	
映像切換	3-44 ・ 3-69 ・ 5-54
映像調整	3-23 ～ 3-29
映像判別	3-57
枝番	8-11 ～ 8-13
追いかけて再生	5-48
オートチャプター設定	5-16
オートボリューム	3-30
オートワイド	3-57
お知らせ	3-58 ～ 3-60
お知らせタイマー	2-52 ～ 2-54 ・ 3-67
お手入れのしかた	同梱取扱説明書
おはようタイマー	2-45 ～ 2-51 ・ 3-67
オフタイマー	2-38 ～ 2-40 ・ 3-67
おやすみタイマー	2-41 ～ 2-44 ・ 3-67
音質補正	3-32
音声切換	1-9 ・ 3-44 ・ 5-54
音声調整	3-30 ～ 3-34
「温度」の文字点滅表示	9-14
か行	
外部端子設定	3-52 ～ 3-55 ・ 7-48

索引

か行	
各種設定	3-16 ～ 3-20
画質	3-25
壁掛視聴設定	3-33
画面位置	3-56
画面サイズ	3-45 ・ 10-6
画面表示設定	3-56 ～ 3-57
画面表示(チャンネルサイン)	2-33 ・ 2-34 ～ 2-35
画面表示ボタン設定(時計)	3-21
カレンダー／時計	2-55 ～ 2-61
かんたん初期設定	同梱取扱説明書
乾電池の入れかた	同梱取扱説明書
ガンマ設定	3-27
機器の初期化(USBハードディスクの初期化)	5-7 ～ 5-10
機器のメディア切替	7-20
機能切替	3-44 ～ 3-57
クイック起動設定	3-19
黒レベル	3-24
ケーブルテレビ(CATV)	8-10 ・同梱取扱説明書
ゲーム(AVポジション)	3-23
ゲーム時間表示設定	3-39



用語・索引

索引

か行	
降雨対応放送	8-22
高音	3-31
声の聞きやすさ	3-34
個人情報初期化	3-22
コンテンツマネージャー	4-1 ～ 4-36
さ行	
サーバー証明書	9-55
再生(USBハードディスク)	5-41 ～ 5-55 ・ 5-61 ～ 5-62
サラウンド	3-32
残量(録画時間)(USBハードディスク)	9-63
時刻設定	3-21
時刻表示	3-21
システム動作テスト	9-59
視聴準備	3-4 ～ 3-22
視聴年齢制限設定	3-17
視聴メニュー	5-51
シネマ(画面サイズ)	7-65 ・ 10-6
字幕(切換)／字幕表示	2-28 ～ 2-32
ジャンル連動	3-46 ・ 7-33



用語・索引

索引

さ行	
受信強度	8-2 ～ 8-6 ・同梱取扱説明書
受信機レポート	3-58
仕様	同梱取扱説明書
消音	2-2
使用温度	同梱取扱説明書
照明オフ連動	3-35
垂直位置	3-56
水平位置	3-56
スキップ設定	8-14 ～ 8-16
スキップ(チャンネル)	6-59 ・ 8-14 ～ 8-16
スタンド	同梱取扱説明書
スマートサーチ	2-12 ～ 2-14
スマートズーム	10-6
セーブモード／セーブモード設定	3-36
静止	2-23
セキュリティ	6-43
設定	3-4 ～ 3-60
選局	2-1



用語・索引

索引

さ行	
選局キー	7-11
操作切替(2画面)	2-21 ～ 2-22
双方向通信	6-1
ソフトウェアキーボード	3-75
た行	
タイトル(録画した番組)	5-41 ～ 5-44
タイトル消去(USBハードディスク)	5-69 ～ 5-71
タイトル番号(USBハードディスク)	5-54
タイトル保護(USBハードディスク)	5-63 ～ 5-68
タイトル名変更	5-58
ダイナミック／ダイナミック(固定)	3-23
タイマー／録画(TIMER/REC)ランプ	1-1
タイマー機能	2-41 ～ 2-54
ダウンロード設定	3-17
ダビング	5-72 ～ 5-74
地域設定	8-7 ～ 8-8
地上デジタル放送	2-1 ・ 8-7 ～ 8-10 ・ 8-17
地デジ限定設定	3-40



用語・索引

索引

た行	
チャイルドロック	1-5 ・ 1-7 ・ 3-41 ・ 9-39
チャプター	5-16 ・ 5-54
チャンネル	2-1
チャンネルサイン(画面表示)	2-26 ・ 2-33 ～ 2-35
チャンネル設定	3-4 ・ 6-56 ・ 8-11 ～ 8-16
チャンネル番号(3桁)	2-3 ・ 8-13
長時間(TR)	5-30
通信(インターネット)設定	6-10 ～ 6-36 ・ 6-53 ～ 6-59
ツール	3-61 ～ 3-74
ツールバー	6-44
つづき再生(USBハードディスク)	4-33
低音	3-31
データ放送	2-36 ～ 2-37 ・ 8-17 ～ 8-20
デジタルNR	3-28
テレビ放送設定	3-5 ～ 3-6 ・ 8-2 ～ 8-16
テレビ／ラジオ／データ	2-7 ・ 3-72
テレビ／ラジオ／データ／ポータル	2-37 ・ 3-44 ・ 3-63
電源(POWER)ランプ	1-1 ・ 2-1 ・ 9-2
電源コードをつなぐ	同梱取扱説明書



用語・索引

索引

た行	
電源の入／切	2-1 ・ 9-2
電源ボタン設定	3-18
転倒防止	同梱取扱説明書
時計設定	3-21
時計タイプ	3-21
な行	
二重音声	2-28
日時移動	2-7
入力解像度(PC入力信号の解像度)	7-63
入力切換	7-45 ～ 7-50 ・ 7-66
入力スキップ	3-54
入力表示	3-71
ネットサービス制限設定	3-10 ・ 6-33 ・ 6-49
ノーマル	7-65 ・ 10-6
は行	
早戻し／早送り再生	4-34
バランス	3-31
番組詳細検索	2-7
番組情報	2-25



用語・索引

索引

は行	
番組表	2-3
番組表取得設定	2-7
ひかりTV(IPTV)	6-50 ～ 6-72
表示言語	2-30
表示サイズ(インターネット)	6-47
表示方式(字幕表示)	2-28 ～ 2-29
標準	3-23 ・ 3-32
標準(DR)	5-30
ファミリンク	7-4 ～ 7-5
ファミリンク機器リスト	7-8
ファミリンク制御(連動)	7-14
ファミリンク設定	7-7 ～ 7-14 ・ 7-32 ・ 7-33
ファミリンク対応レコーダー	7-1
ファミリンクパネル	5-61 ～ 5-62 ・ 7-17 ～ 7-18
ファミリンクレコーダー選択	7-9
ファミリンク録画予約	7-23 ～ 7-27
フィルムモード	3-28
フォト	3-23
付属品	同梱取扱説明書



用語・索引

索引

は行	
ブックマーク	6-46
プラットフォーム(運営会社)	6-62 ・ 8-24 ～ 8-25
フル	7-65 ・ 10-6
ブロードバンドルーター	6-5 ～ 6-9
プロ設定	3-26 ～ 3-29
ページ情報	6-47
ヘッドホン(設定)	2-62 ・ 3-52
別売品	同梱取扱説明書
放送局メッセージ	3-58
放送切換ボタン(地上／BS／CS)	2-1
ポータル	3-63 ・ 6-61
ボード	3-58 ・ 8-23
ホーム画面	3-1 ～ 3-3
ホームメニュー表示(AQUOSレコーダー)	7-15
保証とアフターサービス	12-4 ～ 12-7
ま行	
毎週予約	5-57
マルチ音声番組	2-28
見つかる検索	2-9



用語・索引

索引

ま行	
無信号オフ	3-38
無操作オフ	3-38
メディア(テレビ／ラジオ／データ／ポータル)	3-63 ・ 3-72
文字コード	6-47
文字サイズ	3-56
文字スーパー表示	3-56
文字入力のしかた	3-75 ～ 3-80
「モニター温度」の文字点滅表示	9-14
モノクロ	3-29
や行	
有料放送の視聴契約	8-24 ～ 8-25
予約の確認・取り消し・変更	5-34 ～ 5-40
予約リスト	5-34
ら行	
リピート再生(USBハードディスク)	5-55
リモコン	1-8 ～ 1-13
リモコン番号	1-4 ・ 1-6 ・ 1-12 ～ 1-13 ・ 3-20
リンク予約(録画予約)	7-27
臨時放送(臨時編成サービス)	8-20



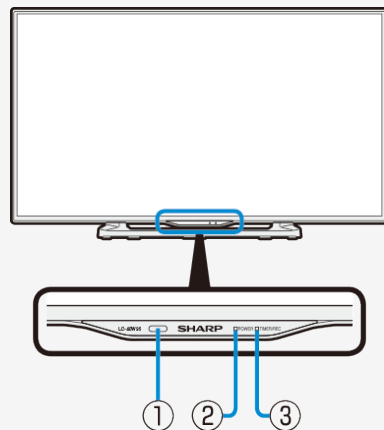
用語・索引

索引

ら行	
レコーダー電源入／切	7-16
連動起動設定	7-7
連動データ放送	2-36
録画(USBハードディスク)	5-18 ～ 5-33
録画機器選択	7-8
録画消去	5-69 ～ 5-71
録画モードと録画時間	5-29 ～ 5-33
録画予約(USBハードディスク)	5-21 ～ 5-33 ・ 5-57
録画予約(ファミリンク予約)	7-23 ～ 7-27
録画リスト(USBハードディスク)	5-41 ～ 5-44
録画リストから再生(ファミリンク)	7-29
わ行	
ワイド 16:9	10-7
ワイド 4:3	10-7
ワンタッチプレー(ファミリンク)	7-31
ワンタッチ録画(ファミリンク)	7-19



Example : LC-40W35

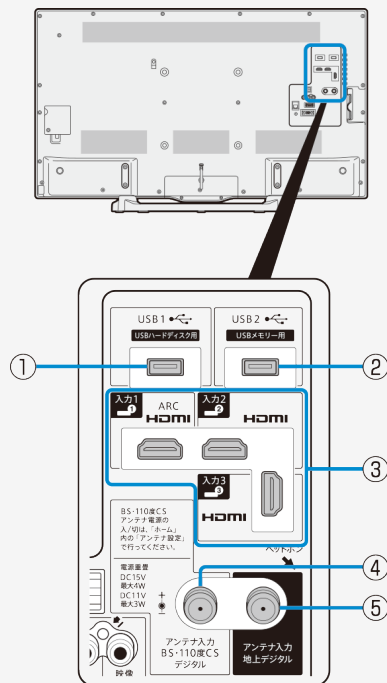


Part Name

FRONT VIEW

Part Name	
①	Remote sensor window • When using the remote control, point its head toward this window.
	Ambient illumination sensor window
②	Power indicator
③	Timer program/Recording indicator

Example : LC-40W35

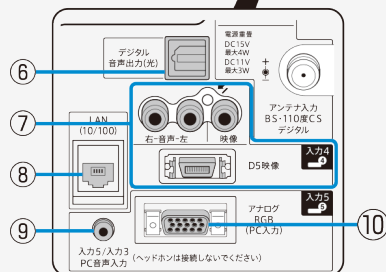
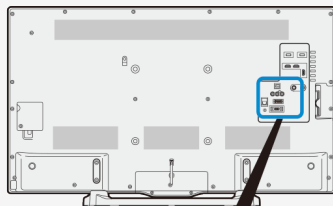


Part Name

BACK VIEW

Part Name	
①	USB1 terminal (For USB-HDD recording)
②	USB2 terminal
③	AV in 1・2 and 3 (HDMI) Connect a Blu-ray Disc player, AV amplifier, etc.
④	BS-CS 110 antenna input terminal
⑤	UHF antenna input terminal

Example : LC-40W35



Part Name

BACK VIEW

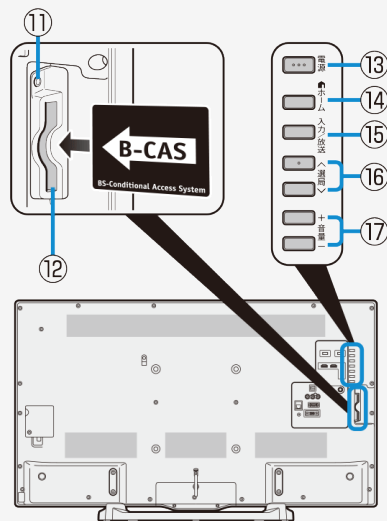
Part Name	
⑥	Digital audio output jack (optical)
⑦	AV in 4 (D5)
⑧	LAN jack (10BASE-T/100BASE-TX)
⑨	PC Input (audio)
⑩	AV in 5 (PC)



English Guide

Part Name

Example : LC-40W35



BACK VIEW

Part Name	
⑪	Headphones jack
⑫	B-CAS card slot
⑬	Main power button
⑭	Home Menu button
⑮	Input / TV select (Enter) button
⑯	Channel up (Λ) /down (V) buttons
⑰	Volume up (+) /down (-) buttons

Part Name



Remote Control Unit

Button Name	
①	Active/Standby Press to engage the TV set in the active or standby mode.
②	Program info Press to display detailed information on the current digital program.
③	Display Press to display or turn off the channel call, etc.
④	Operation Guide Press to display the operation guide.
⑤	Information Press to display AQUOS information.
	Split screen Press to switch between the split screen mode and the normal screen mode.
	Digital channel number input Use to select a digital channel by entering the 3-digit channel number.
	Familink Press to operate “Familink” Recorders and AQUOS Audio connected via HDMI cables.

Part Name

Remote Control Unit



Button Name	
	Terrestrial digital select
⑥	BS select
	CS select
	IPTV select
⑦	Channel select Press to select a channel. Use to input a number for various settings.
⑧	Audio select Press to select the audio.
⑨	Volume up (+)/down (-) Press to adjust the volume.
⑩	Mute Press to mute audio.
⑪	Search Press to display the Smart search.
⑫	Channel up (^)/down (v) Press to select channels in the ascending or descending order.
⑬	Input select Press to select the input.

Part Name

Remote Control Unit



Button Name	
	EPG Press to display or turn off the Electronic Program Guide (EPG: 番組表) when receiving a digital broadcast.
⑭	Display the “Home” Menu Press to start some useful operations of the TV.
	Other on-air programs Press to display the EPG for currently on-air programs only(裏番組).
⑮	Linked data broadcast Press to call the data broadcast linked with the current digital TV program.
⑯	Cursor (up, down, left, right) Use to select a menu item, column, etc.
⑰	Enter/Confirm Press to confirm a selected setting or menu item.
⑱	Finish Press to finish menu operation, etc.
⑲	Display the Tool Menu
⑳	Return Press to go back to the previous screen.
㉑	Color Use to operate EPGs and data program screens.

Part Name

Remote Control Unit

Button Name	
㉑	Record and Play control
㉒	Current/rewind - Press to jump to the beginning of the current chapter. - Press and hold to rewind. When keep on holding, the speed gets faster. (4 levels)
㉓	Fast-forward/next - Press to jump to the next chapter. - Press and hold to fast-forward. When keep on holding, the speed gets faster. (4 levels)
㉔	NETFLIX Press to display the NETFLIX. The power turns on. NETFLIX will start at the same time. For more information, we will sequentially announced in support page (http://www.sharp.co.jp/support/aquos/software.html). JAPANESE ONLY



Switching the Display Language to English ホーム画面などの言語を英語にする

Using the Home menu screen, you can switch the on-screen display language to English.

ホーム画面などの画面表示を英語にすることができます。

1. Press ^(インターネット)  (Home) and select “設定” (Setup) with cursor button, and then press  (Enter) button.
ホーム画面から「設定」を選ぶ



2. Select “ (視聴準備)” (View Setting) with cursor button.
「 (視聴準備)」を選ぶ



Switching the Display Language to English ホーム画面などの言語を英語にする

Using the Home menu screen, you can switch the on-screen display language to English.

ホーム画面などの画面表示を英語にすることができます。

3. Select “Language(言語)” with cursor button, and then press  (Enter) button.
「Language(言語)」を選ぶ



Language(言語)

[日本語]



Switching the Display Language to English ホーム画面などの言語を英語にする

Using the Home menu screen, you can switch the on-screen display language to English.

ホーム画面などの画面表示を英語にすることができます。

4. Select “English” with cursor button.

「English」を選ぶ

Press 決定 (Enter) Button.

決定する



- The menu screen is now displayed in English.
- 画面表示が英語になります。

Switching the Display Language to English ホーム画面などの言語を英語にする

Using the Home menu screen, you can switch the on-screen display language to English.

ホーム画面などの画面表示を英語にすることができます。

5. Press ^(インターネット)  (Home) button to finish this operation.
終了する

お知らせ

誤ってホーム画面を英語にしてしまったときは

- ホーム画面から「Setup」→「 (ViewSetting)」→「言語(Language)」を選んで決定し、「日本語」を選んで決定すると日本語になります。



お問い合わせ

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。
ファクシミリ送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

※弊社では、確実なお客様対応のため、フリーダイヤル・ナビダイヤルサービスをご利用のお客様に「発信者番号通知」をお願いしています。発信者番号を非通知に設定されている場合は、番号の最初に「186」をつけておかけください。



いつでも便利なWebサービス【シャープ オンラインサポート】

ご質問、お困りごとは、気軽にアクセス、しっかりアシスト!

オンラインサポート トップページ



<http://www.sharp.co.jp/support/>

シャープ お問い合わせ 検索

スマートフォンからでもご利用いただけます。

引き取り修理のご依頼、進捗確認も24時間サポート

インターネットから修理のお申し込み



<http://www.sharp.co.jp/support/repair.html>

シャープ 修理相談 検索

スマートフォンからでもご利用いただけます。

■取説に掲載のQRコードから誘導されるサイトについてご注意事項があります。同梱取扱説明書の裏表紙をご確認ください。

■製品の「よくあるご質問」への回答を24時間音声ガイダンスでご案内(電話オペレーターにはつながりません)
自動音声案内 フリーダイヤル (携帯電話からもご利用いただけます)



0120 - 001 - 252



お問い合わせ

お客様ご相談窓口のご案内



使用方法や修理のご相談など【お客様相談室】

おかけ間違いのないようご注意ください。

受付時間 (年末年始を除く) ●月曜～土曜: **9:00～18:00** ●日曜・祝日: **9:00～17:00**

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル



0120 - 001 - 251

携帯電話からは、ナビダイヤル



0570 - 550 - 113

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電 話	FAX
043 - 331 - 1626	06 - 6792 - 5993
〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72	

お問い合わせ

お客様ご相談窓口のご案内

持込修理および部品購入のご相談は、下記地区別窓口(サービスセンター/テクニカルセンター)でも承っております。

受付時間 (祝日など弊社休日を除く) ●月曜～土曜:9:00～17:00 ただし、沖縄地区は月曜～金曜:9:00～17:00

北海道 東北	●札幌 011-641-4685 〒063-0801 札幌市西区二十四軒1条7-3-17	中部	●静岡 054-344-5781 〒424-0067 静岡市清水区鳥坂1170-1	中国	●広島 082-874-8149 〒731-0113 広島市安佐南区西原2-13-4
	●仙台 022-288-9142 〒984-0002 仙台市若林区卸町東3-1-27		●名古屋 052-332-2623 〒454-0011 名古屋市中川区山王3-5-5		
関東	●宇都宮 028-637-1179 〒320-0833 宇都宮市不動前4-2-41	近畿	●金沢 076-249-2434 〒921-8801 野々市市御経塚4-103	四国	●高松 087-823-4901 〒760-0065 高松市朝日町6-2-8
	●東京都 03-5855-0432 〒114-0012 北区田端新町2-2-12		●京都 075-672-2378 〒601-8102 京都市南区上鳥羽菅田町48		●福岡 092-572-4652 〒812-0881 福岡市博多区井相田2-12-1
	●千葉 043-298-5681 〒262-0013 千葉市花見川区横橋町1629-4		●阪神 06-6422-0455 〒661-0981 尼崎市猪名寺3-2-10	九州	
	●横浜 045-753-4647 〒235-0036 横浜市磯子区中原1-2-23		●大阪 06-6794-5611 〒547-8510 大阪市平野区加美南3-8-25		●那覇 098-861-0866 〒900-0002 那覇市曙2-10-1
				沖縄	

- お電話は番号をよくお確かめのうえ、お間違いないようにおかけください。
- 所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。(2016.4)



お問い合わせ

保証とアフターサービス

よくお読みください

保証書（別添）

- 保証書は、「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

■保証期間

お買いあげの日から1年間です。

保証期間中でも、有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

※本機を分解すると、保証が無効になります。

使い方や修理のご相談など

- 修理・使い方・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、及び万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または シャープお客様相談室 にお問い合わせください。
(⇒ [12-2](#) ページ)



お問い合わせ

保証とアフターサービス

修理を依頼されるときは（出張修理）

- 「故障かな？と思ったら」「エラーメッセージが出たら」「こんなときは」（⇒[9-1](#)～[9-65](#)ページ）を調べてください。
- SHARPオンラインサポートページの「Q&A情報」や「故障診断ナビ」でも確認できます。

	SHARPオンラインサポート： http://www.sharp.co.jp/support/ （スマートフォンまたはパソコンからご覧ください。）

- それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

- 品名：液晶カラーテレビ
- 形名：LC-55W35/LC-50W35/LC-40W35/LC-32W35
- お買いあげ日（年月日）
- 故障の状況（できるだけ詳しく）
- ご住所（付近の目印もあわせてお知らせください）
- お名前
- 電話番号
- ご訪問希望日



お問い合わせ

保証とアフターサービス

修理を依頼されるときは（出張修理）

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。



お問い合わせ

保証とアフターサービス

修理を依頼されるときは（出張修理）

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

愛情点検



●長年ご使用のテレビの点検をぜひ！

〔熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。〕

このような症状は
ありませんか

- 電源ボタンを押して電源を入れても映像や音が出ない。
 - 上下、または左右の映像が欠けて映る。
 - 映像が時々、消えることがある。
 - 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源ボタンを押して電源を切っても、映像や音が消えない。
- 内部に水や異物が入った。

ご使用
中 止

故障や事故防止のため、
電源ボタンを押して電源を
切りコンセントから電源
プラグははずして、必ず
販売店にご相談ください。

お問い合わせ

お問い合わせの前にスマートフォンで確認

スマートフォンでAQUOSサポートページなど必要な情報を確認することができます。



Q&A情報

シャープ AQUOS Q&A情報

検索

よくあるご質問などを掲載しています。

<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/faq.html>

ビジュアルガイド

シャープ AQUOS ビジュアルガイド

検索

操作手順を動画や写真でご案内しています。

<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/visualguide.html>



故障診断ナビ

シャープ AQUOS 故障診断

検索

故障判定の際はネットで修理お申込み。修理金額の目安も確認できます。

https://cs.sharp.co.jp/trouble_check/div/aquos/solution_1/top.html

- ・QRコードから誘導されるサイトについてご注意事項があります。
⇒[巻末](#)をご覧ください。



製品登録の お願い

オンラインでの各種サポートサービスをご利用いただくために、〈SHARP i CLUB〉で
ご愛用製品の登録をお願いいたします。(登録無料)

<http://iclub.sharp.co.jp/m/>

スマートフォンや
携帯電話はこちらから



■取説に掲載のQRコードから誘導されるサイトについてのご注意 (QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。)

- 当サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はおお客様のご負担となります。パケット定額サービスにご加入でないお客様は、高額になる可能性がございますのでご注意ください。
- スマートフォンにより、QRコード読み取りアプリケーションが必要となる場合があります。また、通信状況、機種、QRコード読み取りアプリケーションの種類、OSのバージョンによっては正常に動作しない場合があります。詳しくは、お使いの携帯電話会社にお問い合わせください。
アプリケーションのダウンロードに際して、万一お客様に損害が生じたとしても、当社は何ら責任を負うものではありません。
- 当社は、当サイト上のコンテンツやURLを予告なく変更、もしくは削除することがあります。

■廃棄時のご注意

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのテレビ(ブラウン管式、液晶式、プラズマ式)を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

シャープ株式会社

本

デジタル情報家電事業本部 〒329-2193 栃木県矢板市早川町174番地

社 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地